

研修サービスガイド

2017.10 > 2018.3

C O U R S E

日立製品 講座

JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDMI
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

IoT 講座

ビッグデータ 講座

クラウド/サーバ仮想化 講座

ITサービスマネジメント 講座

システム基盤 講座

UNIX/Linux Microsoft ネットワーク
セキュリティ データベース

IT戦略・IS企画/システム設計 講座

IT戦略・IS企画 システム設計

アプリケーション開発 講座

Webアプリケーション スマートデバイス
オブジェクト指向/UML 言語

IT基本 講座

IT基本 ハードウェア
情報処理資格

情報リテラシ 講座

プロジェクトマネジメント 講座

コンプライアンス 講座

ビジネス/ヒューマン 講座

グローバル 講座

セールス 講座

はじめに

平素は、株式会社 日立製作所(以下、「日立」といいます。)および人財育成サービス会社である株式会社 日立インフォメーションアカデミー(以下、「日立IA」といいます。)の各種研修サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日立および日立IAは、経済産業省が策定するIT人財育成のための各種スキル標準に対応する研修体系に基づき、本ガイドでご案内する定期研修サービス(以下、「日立講習会」といいます。)にてお客様の人財育成をご支援いたします。

日立講習会のうち、日立製品研修*1は日立が提供する研修サービスです。またIT/ビジネス研修*2は日立IAが提供する研修サービスです。なお、日立は日立製品研修サービスの実施および運営を日立IAに委託しておりますので、ご了承ください。

本ガイドは、日立および日立IAが提供する2017年10月から2018年3月までの各種研修サービスをご紹介します。

お客様の人財育成に日立および日立IAをご活用いただければ幸いです。

*1: 日立製品研修は、本ガイドのP.18の日立製品研修に指定されているコース群
*2: IT/ビジネス研修は、本ガイドのP.18のIT/ビジネス研修に指定されているコース群

2017年7月
株式会社 日立製作所
株式会社 日立インフォメーションアカデミー

各種研修サービスに関するお問い合わせ先:
株式会社 日立インフォメーションアカデミー

東京地区	TEL 03-5471-8962	FAX 03-5471-2564
大阪地区	TEL 06-4797-7360	FAX 06-4797-7361
名古屋地区	TEL 052-269-8940	FAX 052-261-8276
広島地区	TEL 082-546-6172	FAX 082-546-6173
福岡地区	TEL 092-844-7522	FAX 092-844-7580

日立講習会標準開催時間のお知らせ 開始時間 9:30 終了時間 16:30

※標準時間と異なる講習会は、日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております各コース詳細の備考欄に開催時間をご案内しています。
正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」(受講券)をご確認ください。



(株)日立インフォメーションアカデミーの学習サービス全般について、学習サービス事業者向け国際規格ISO29990の認証をJAMOTE(一般社団法人人財育成と教育サービス協議会)より取得しています。

本ガイドに記載している内容および金額は、2017年7月時点のものであり、将来変更する場合があります。

CONTENTS

Topics

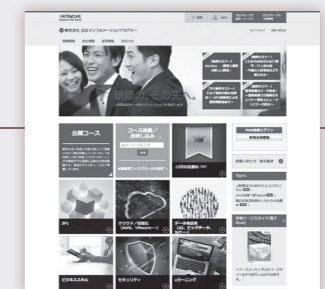
- Topics 1 ビジネス × デジタル技術を実現
ビジネスのデジタライゼーションを推進する人財の育成
- Topics 2 エンタープライズに変革をもたらすビジネスアナリシス
- Topics 3 PMコンピテンシー向上に対応した実践的プロジェクトマネジメント講座の拡充

1	定期研修サービス「日立講習会」	10
1.1	集合研修	10
1.2	eラーニング	11
1.3	体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例	12
1.4	開催コース/スケジュール一覧	18
1.5	講座別コースフロー/コースカリキュラム	54
1.6	研修会場	240
1.7	お申込方法	242
1.8	受講規約	244

2	日立インフォメーションアカデミー 人財育成ソリューション	248
---	------------------------------	-----

最新のコース開催情報・お薦めコースのご案内
<https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立インフォメーションアカデミーのホームページでは、最新のコース開催情報・お薦めコースを掲載しております。また、コースのお申し込みはホームページから行うことができますので、ぜひご利用ください。



- コース最新情報
- お薦めコース
- 臨時開催コース
- 話題のコース
- 人気コースランキング
- 講座別コース紹介(PDFファイル)
- ITSS研修コースマップ(PDFファイル)

ビジネス × デジタル技術を実現 ビジネスのデジタルイノベーションを 推進する人財の育成

デジタル化の進行が産業・社会インフラの再編を加速する現在、デジタル技術活用の巧拙がイノベーションの鍵を握っています。

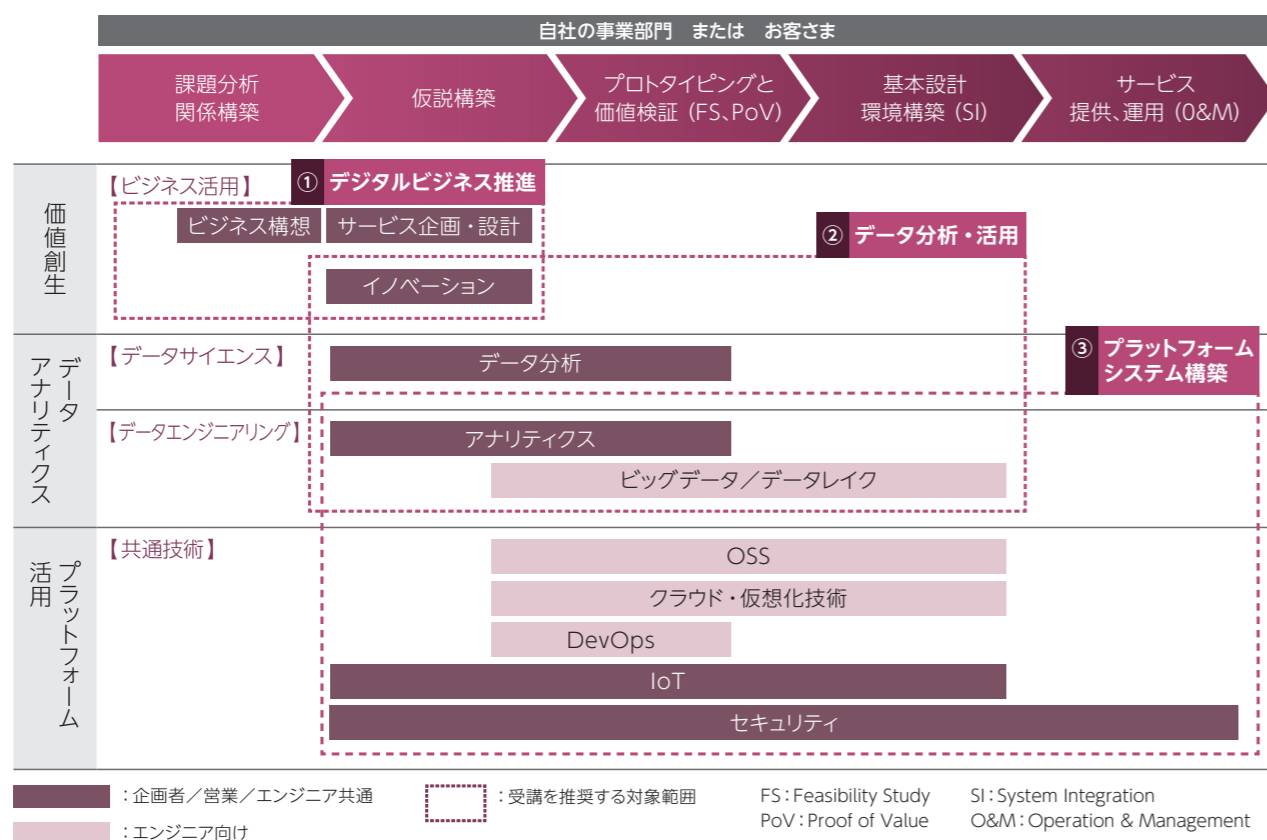
デジタル技術を活用してビジネスに新しい価値を生み出すデジタルイノベーションを推進するためには、さまざまな人財が、事業部門やお客さまと協創しながら新たな価値を創出し続けることが必要です。

当社では、「デジタルビジネス推進者」や「デジタルエンジニア」などの人財に着目した研修メニューや、デジタルイノベーションに必要なスキルに着目した研修メニューなど、目的別に整備を進めています。

ビジネスのデジタルイノベーションを推進する人財

デジタルイノベーションの構想から提供までのフェーズごとにキーとなる人財・スキルがあります。

- ① **デジタルビジネス推進** : 自社ビジネスやお客さまの課題の解決策をビジネスとデジタル技術の両面から協創する
- ② **データ分析・活用** : データ分析により価値を創出し、ビジネス活用モデルを企画する
- ③ **プラットフォームシステム構築** : IoTプラットフォームを活用してデジタルビジネス基盤を構築する



● ビジネスのデジタルイノベーション関連研修メニュー体系の概要

人財の役割ごとに必要となるスキルに対応した、研修メニューを体系化しました。

体系	主な対象者	コース体系概要
① デジタルビジネス推進関連研修	事業部門やお客さまとの協創によりビジネスのデジタルイノベーションを推進する方	事業部門やお客さまとの協創により、新たな価値を創出するための思考法、及びデジタルビジネスを創出するために必要となるサービスやデジタル技術のポイントを学びます。
② データ分析・活用関連研修	PoC/PoV推進者及び関連する営業、エンジニア	ビッグデータを活用して、新たなアイデア創出を行うために利用可能なデータアナリティクスの手法や効果などを、データ分析スキルを中心に学びます。
③ プラットフォームシステム構築関連研修	デジタルビジネス基盤を構築するエンジニア	効率的な開発を行うために必要な技術やツール、及びデジタルイノベーションで必要となる共通技術を含めて体系化しています。

① ビジネスのデジタルイノベーションを推進する人財の強化

事業部門やお客さまとの協創による新たな価値を創出するには、いろいろな人を巻き込んでイノベティブに考え、価値あるビジネスモデルを構想し、サービスとして倍化することを実践する、などのスキルが必要です。

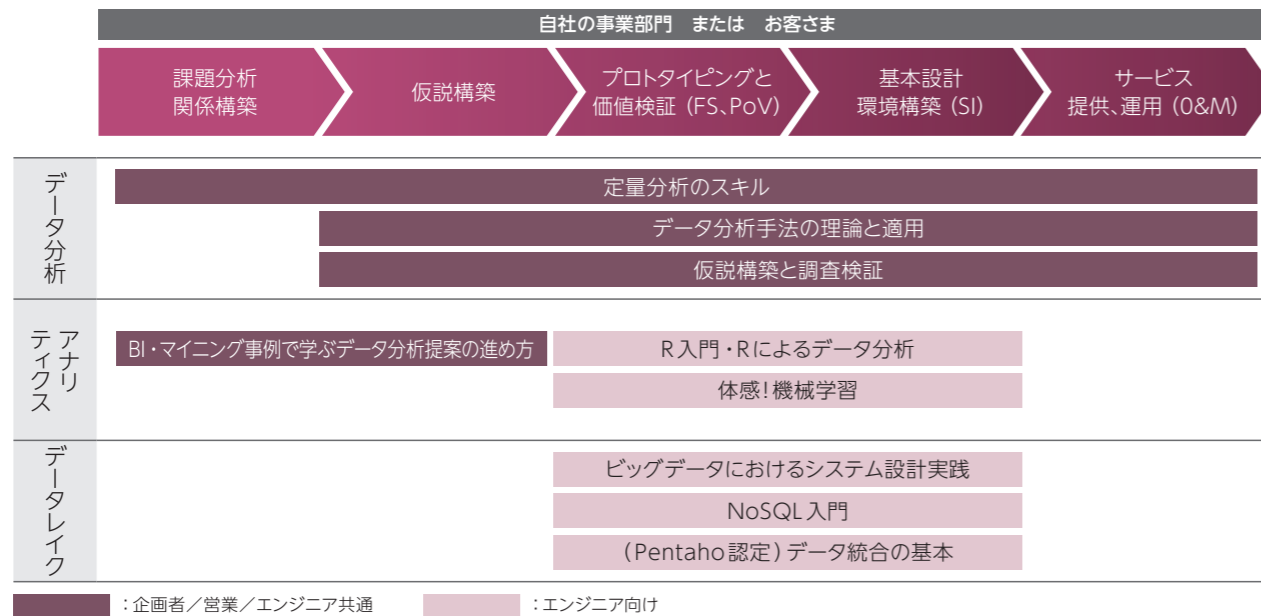
今までにない提案や価値創出を実現したい方にお勧めです。

● フロント人財関連のコース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
HSJ163	クリエイティブシンキング	1日	イノベーションを切り開くために必須となるクリエイティブなアイデアをひらめくためのプロセスを体感・学習します。
HSJ164	デザインシンキング実践ワークショップ	2日	デザイン思考が従来の思考と違う点(確からしさよりも可能性を重視、分析よりも共感を重視、要素よりも関係性を重視など)を対比させながら、イノベティブな発想に必要な進め方、手法を演習主体で学習します。
HSJ158	イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング	1日	自社またはお客さまのビジネスや要素技術の将来動向と捉え、最終顧客の真のニーズを引き出すために、シナリオプランニングの具体的な考え方・手法について学習します。
HSJ159	顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	2日	ビジネスモデルキャンパスを活用し、ビジネスモデルを可視化することで新たな価値の発見につなげます。お客さまの潜在的価値発見の部分に重点を置き、ビジネスモデルを検討します。
HSJ165	ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 —イノベーション実現のために—	1日	ポジショニングやリソースベストビュー等の事業・企業戦略論を、自らの事業に適用できるようになるまで理解します。またIT分野の企業が、旧来の実業分野に対して参入して行くケース等、ITビジネスとして戦略上踏まえておくべき最新動向を紹介します。
CTJ049	ビジネス視点からのIT活用と 業務プロセス改善の立案技法 —IT化企画の基礎から実践まで—	2日	業務上の課題/問題に対して、あるべき姿からのトップダウン、現行プロセスの問題点からのボトムアップの2つ解決アプローチを紹介します。アプローチの使分けと組合せにより、現実的かつ実践的なIT化企画の立案演習を通して学習します。
CTJ041	新しい収益を生み出す ICTサービス事業構想企画の進め方入門	2日	数多の事業再生・新規創造の経験を背景に生み出されたプロセスとメソドロジーを活用して、フェーズごとに新規事業構想企画の実務的な進め方を学びます。
CTJ040	ビッグデータ×人工知能で創造する デジタルビジネス構想企画の進め方	2日	デジタルビジネスが、ビジネスに飛躍的な発展をもたらすメカニズムの理解にもとづいて、デジタルビジネス構想企画のプロセス・メソドロジーやデジタルビジネス創造を推進するにあたって必要となる組織能力構築のポイントについて学習します。
CTJ030	ビジネス視点からのITサービスデザインの進め方	1日	システム開発の経験を持つITエンジニアが、顧客や利用者、ユーザー部門の体験に対する価値提案の観点から、IT化を検討、立案する方法を修得します。
CTJ038	これからのICT技術者のための超上流要求開発入門 —いま、必要とされるサービスデザイン・メソドロジー—	2日	要求開発の本質的な目的が、新しいユーザーエクスペリエンス(UX:顧客体験価値)の創造にあること、新しいUXを顧客にもたらすサービスをデザインする方法を学びます。
SPJ049	顧客に新しいユーザーエクスペリエンスをもたらす サービスデザインのための プロトタイプとテストの進め方	2日	ウォーターフォール型開発プロセスにおけるソフトウェアテストの優れた面と限界を理解し、その限界を超えて、顧客に新しいUXをもたらすための、サービスデザインにおけるプロトタイプやテストの方法を学びます。
CTJ039	クラウド・SaaS時代の ビジネスモデリングから始める要求分析モデリング	0.5日	「攻めのICT経営」を実現する業務分析・業務再設計や、ICTサービスの要求分析モデリングの方法を学びます。クラウド・SaaS環境において、この方法を適用するためのアジャイル・デザインプロセスとその価値を理解します。

② デジタルイノベーションによる価値を創出するデータ分析・活用

データ活用のためには、分析手法を理解して分析モデルを設計する能力と、AIやBIなどの分析ツールを活用して、実際に価値を検証する能力、及び分析モデルに従って、有効なデータを用意する能力など、さまざまな能力が必要です。新たな価値を発見するための基本を学ぶコースをメニュー化しました。



■ : 企画者/営業/エンジニア共通 ■ : エンジニア向け

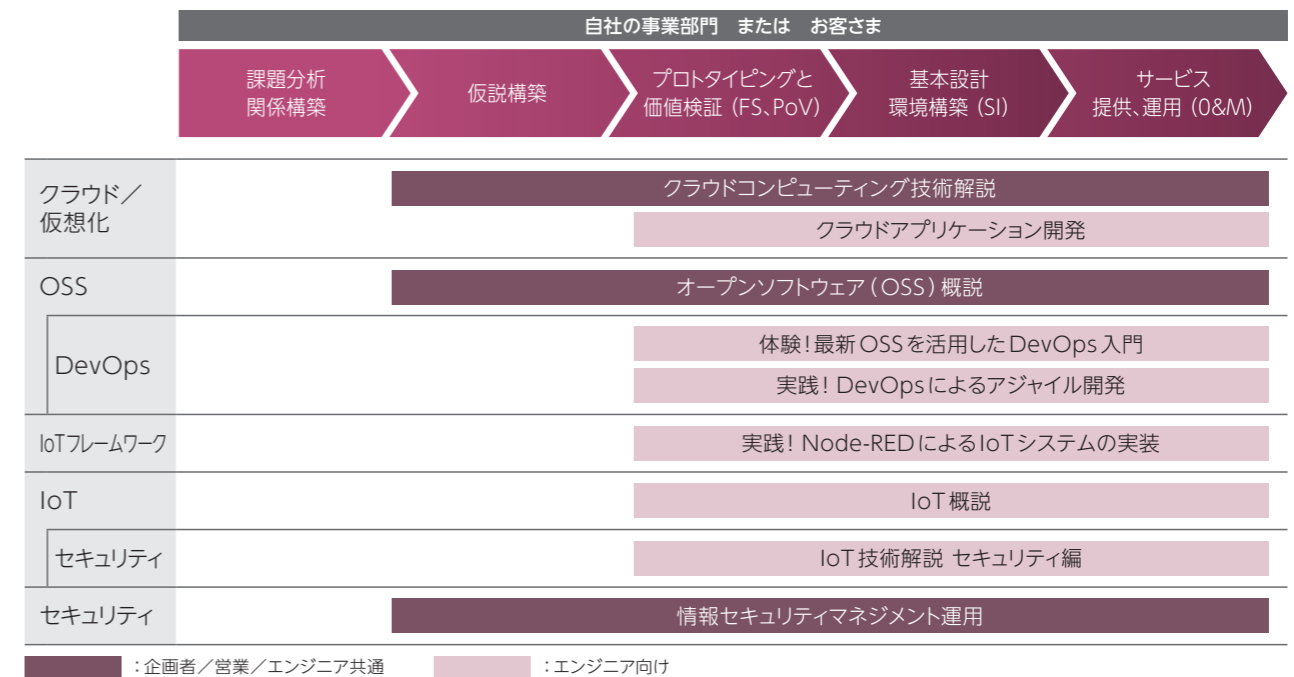
● データ分析・活用の基礎コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
データ分析	HSJ108 定量分析のスキル	2日	問題発見と解決の具体的な流れに従い、自社またはお客様の課題を捉え、提案・解決する能力を学習します。演習での失敗、気づき、成功体験を通じて、大量データに自身が惑わされず何を読み取り、どう扱うか学習します。
	HSJ109 データ分析手法の理論と適用	2日	データ分析の理論や作業スキル、各分析手法を適用する際の考え方を学習します。データを手に入れてからレポートとするまでの一連の頭と手の動かしか方をExcel利用の演習を通じて学習します。
	HSJ112 仮説構築と調査検証 —仮説構築の考え方を学び、仮説に沿った調査手法を選択し、調査結果を読み解く—	2日	すでにある事実から、帰納・演繹の思考体系を用い、仮説を構造化する考え方を学習します。また、構造化した仮説に合わせたデータの収集、分析、分析結果の解釈等のサイクルについて演習を通じ学習します。
アナリティクス	HSJ162 BI・マイニング事例で学ぶデータ分析提案の進め方	2日	データ活用提案をする際には、データ利用者の要望やお客様の持つデータのパターンに応じて、分析のストーリーを提示する必要があります。このコースでは、どのような点に注意して提案活動を進めていくのかを、事例の紹介と実際にツールを使った演習を交えて学習します
	DBJ099 R入門 —Rによるデータ分析—	1日	OSSの統計解析向けのプログラミング言語およびその開発実行環境であるRのインストール、基本操作を学習します。
	DBJ088 体感! 機械学習 —ビッグデータ時代のシステムを支える技術—	1日	ビッグデータでは収集したデータを活用する技術が必要です。このコースではデータ活用技術の一つとして機械学習の導入を学びます。データを活用したシステムに向けた技術を修得できます。
データレイク	DBJ106 ビッグデータにおけるシステム設計実践	1日	ITアーキテクトに必要な要素技術の全体像と、ビッグデータシステムに必要なシステム設計やデータの登録方法およびデータ設計を、グループディスカッションを通して学習します。
	DBJ089 NoSQL入門	1日	NoSQLの基礎知識を、マシン実習を通じて学習します。
	PTD005 (Pentaho 認定) データ統合の基本	3日	Pentahoのデータ統合機能(ETL)について、マシン実習を通じて学習します。

③ デジタルイノベーションを支えるプラットフォームシステム構築

お客さままたは自社の事業部門と仮説構築したものを短期間で価値検証するプロトタイプ開発では、従来のウォーターフォール型ではなくDevOpsを使用したアジャイル型の開発手法が適します。また、OT/ITのビッグデータ処理では、イベント駆動型で分散処理するシステム開発のスキルが必要です。

IoT、アナリティクス、共通技術の側面から、それぞれの基本を学ぶコースをメニュー化しました。



■ : 企画者/営業/エンジニア共通 ■ : エンジニア向け

● プラットフォームシステム構築関連のコース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
仮想化/クラウド	CLJ003 クラウドコンピューティング技術解説	1日	クラウドコンピューティングの概要と要素技術、クラウドソリューションの全体像について学習します。
	CLJ006 クラウドアプリケーション開発	2日	クラウド環境によるアプリケーションを効果的に設計するうえで、必須となる「スケール」について学習します。従来の3層アーキテクチャでのアプリケーション構造との比較、留意点などの知識を学習します。
OSS	UXJ068 オープンソースソフトウェア(OSS)概説	0.5日	OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を半日で学習します。
DevOps	SPJ050 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門 —Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—	1日	多くのデジタルビジネスではPoCを行いながらサービス提供していきます。その際に必要となってくるスキルがDevOpsでのアプリケーション開発になります。本コースでは、Lumada Competency CenterのDevOps環境を使い、最新OSS (GitHub, Redmine, RocketChat, Drone, Hubot, Heaven, Docker) を体験しながら学びます。
	SPJ052 実践! DevOpsによるアジャイル開発 —お客様に素早く価値を届けるために—	1日	Redmineを用いてバックログを管理し、GitLabを使ってBDD(振る舞い駆動開発)などのアジャイル開発手法を実践的に学びます。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。
IoTフレームワーク	IOJ005 New 実践! Node-REDによるIoTシステムの実装 —Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで—	1日	さまざまなサービスを簡単に接続できるNode-REDと、IoTシステムのエッジとして利用されることが多いRaspberry Piを使用し、IoTシステム実装の基礎を学習します。また、お客さまやユーザーにとって有益なIoTシステムを設計、実装する演習により、実践力の強化を図ります。
IoT	IOJ001 IoT概説	0.5日	IoTの全体像(IoTを支えるハードウェア関連技術、IoTシステム構成、IoT技術動向)を学習します。
	IOJ002 IoT技術解説 セキュリティ編	0.5日	IoTシステムでのセキュリティの重要性とセキュリティの適用事例を学習します。
セキュリティ	SCJ038 情報セキュリティマネジメント運用	1日	部門レベルの情報セキュリティマネジメントの運用に必要な項目とインシデントへの具体的な対応方法について、情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通して修得します。

今後も最新の情報をメールマガジンまたはホームページでお知らせ致します。それぞれの技術分野を深く学習したい方は、分野別研修メニューを参照してください。

エンタープライズに変革をもたらす ビジネスアナリシス

IT投資効果を向上させるために、昨今、ビジネスアナリシスが重要視されています。ビジネスアナリシスを実践するためには、ビジネスアナリシスの正しい理解、具体的なプロセスや方法論の活用が不可欠です。

当社では、ビジネスアナリシスの知識体系であるBABOK®に関するコースや、実践で活用できるプロセスや方法論を修得する研修ラインナップをそろえております。

● コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
ビジネスアナリシスを学習するコース			
CTJ019	(PDU)ビジネスアナリシスのイントロダクション	2日	ビジネス分析機能の概要とビジネスアナリストの役割について学習します。
CTJ020	(PDU)要求の引き出しと文書化	2日	要求事項の分析と文書化に関するビジネスアナリストの役割とその領域において必要とされるコア知識及びスキルを学習します。
ビジネスアナリシスに活用できるプロセスや方法論を学習するコース			
CTJ021	(PDU)戦略的エンタープライズアナリシス	2日	エンタープライズアーキテクチャの学習に欠かせない戦略的企業分析の一連のプロセスを、演習を通して体験します。
CTJ051	 ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック	1日	質問による事業戦略を踏まえた業務課題の引き出し方、主要課題一覧表の作成と確認方法を学習します。
HSJ017	(PDU) IT戦略の立案 —IT-BSCの活用による—	1日	IT戦略立案プロセスに関する知識や限られた経営資源で最高のITパフォーマンスを引き出す戦略面でのポイントを講師による解説、ケーススタディ演習を通じて学習します。
CTJ016	(PDU) IT投資対効果の考え方 —IT投資マネジメントの基礎—	1日	IT投資の提案者や評価者が身につけておきたいIT投資マネジメントに関する実践的スキルを、講師による解説とグループ演習を通じて学習します。
SPJ008	(PDU) IT投資の評価手法 —IT投資の種類・パターンから効果を考える—	2日	BSC、IT-BSC、SLMを演習によって体験するとともに、IT投資効果を戦略的投資基盤への投資、保守への投資の観点から把握し、IT投資の評価モデル構築へのアプローチを学習します。

PMコンピテンシー向上に対応した 実践的プロジェクトマネジメント講座の拡充

近年のプロジェクトは複雑さを増しています。プロジェクトを成功させるために、プロジェクト・マネージャはどのような状況下でも、さまざまなコンピテンシー (Ex. 判断・行動力) を駆使してマネジメントにあたることが求められています。

コンピテンシーは、中長期的な職務経験によって培われます。しかし、近年のプロジェクトは、分業制が敷かれたり、特定の工程が長期に及んだりして、十分な経験を幅広く積むことが必ずしもできません。

そのため、経験を補うために、疑似体験をし、内省の下、持論形成をしていくことがとても重要となります。当社では、さまざまなコンピテンシー向上のために、実務経験豊富な講師が「疑似体験→内省→持論形成」を支援します。

● 実践的プロジェクトマネジメントのコース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
判断・行動力強化			
PMJ059	(PDU)ケースメソッドによる PM判断・行動力強化 —複数ケースを短期間で学びPM力向上—	1日	プロジェクト・マネージャがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例※に取り組むことで、短期間で実践力を身に付けます。 ※企画～システム運用まで幅広く扱います。
PMJ062	 (PDU)ケースメソッドによる PM判断・行動力強化(上流工程編) —PJの成功・失敗分岐点を学ぶ—	1日	プロジェクト・マネージャがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画～基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身に付けます。
交渉力強化			
HSE702	<eラーニング>【ナビ機能付き】 協創を生みだす交渉(基礎知識編)	4時間	交渉学の基礎理論及びロジカルシンキングを活用した問題解決型の交渉についての基礎知識を学びます。HSJ145 協創を生みだす交渉(基礎編)、HSJ146 協創を生みだす交渉(実践演習編)の前提知識となっています。
HSJ145	協創を生みだす交渉(基礎演習編)	1日	模擬交渉を通じて、交渉学の基礎理論及びロジカルシンキングを活用した問題解決型交渉を学びます。受講者自身のケースを題材に、交渉学の基礎理論を振り返った上で、より複雑な状況での交渉に臨みます。
HSJ146	協創を生みだす交渉(実践演習編)	1.5日	より複雑な状況の模擬交渉を通じて、基礎演習編で得た交渉スキルを更に向上させるポイントを学習します。なお、模擬交渉は情報通信ビジネスで協創を生みだした事例から開発したケースを用いて、3回実施します。そのうち1回は2対2の社外交渉を扱うものです。
PMJ060	(PDU)プロジェクトの敵を味方にする ステークホルダーマネジメント	1日	お客さまや上級マネジメント、関連部署などプロジェクトに影響を与えるステークホルダーのマネジメントを体系的に学び、具体的なツールを習得します。ステークホルダーの協力的な関与を引き出すことが、プロジェクトの成功に直結します。
PMJ054	(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための 合意形成力強化トレーニング	2日	お客さまやチームメンバーと合意形成するコミュニケーションのプロセスを理解しながら、自己のコミュニケーションの「クセ」ならびに、その改善・強化方法を学習します。
トラブル対応力強化			
PMJ040	(PDU)トラブルプロジェクトのアセスメント	2日	問題の起きたプロジェクトや起きそうなプロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法を講義と演習を通じて学習します。

1 定期研修サービス「日立講習会」

日立講習会は、情報システムやビジネスの基礎から最新技術や上級者向けコースまで、IT人財の成長のご支援を通して、お客様のビジネスに貢献します。

日立講習会は日立製品研修(P. 18参照)とIT / ビジネス研修(P. 18参照)からなり、集合研修とeラーニングの学習形態で豊富な研修メニューをご提供しています。両者を組み合わせることにより、効率的に学習を進めることができます。多様な学習ニーズにお応えし、ITの活用に必要な分野を網羅する、厳選された約500コースをご用意しています。

また、学習効果の向上にお役立ていただくため、一部のコースにて研修のコース選定や前提知識の確認をご支援する「受講レベル確認サービス」を無料でご提供しております。ぜひ、ご活用ください。

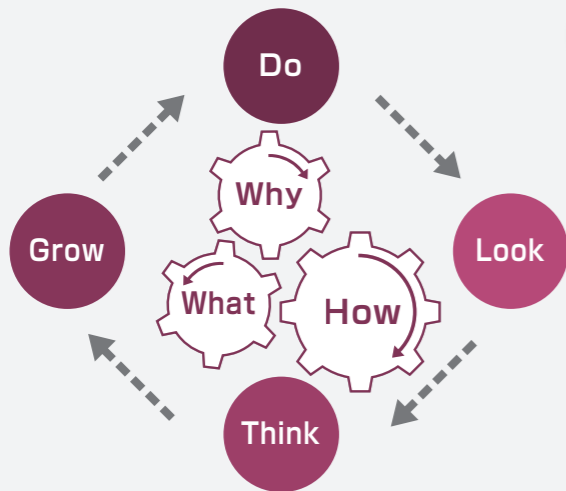
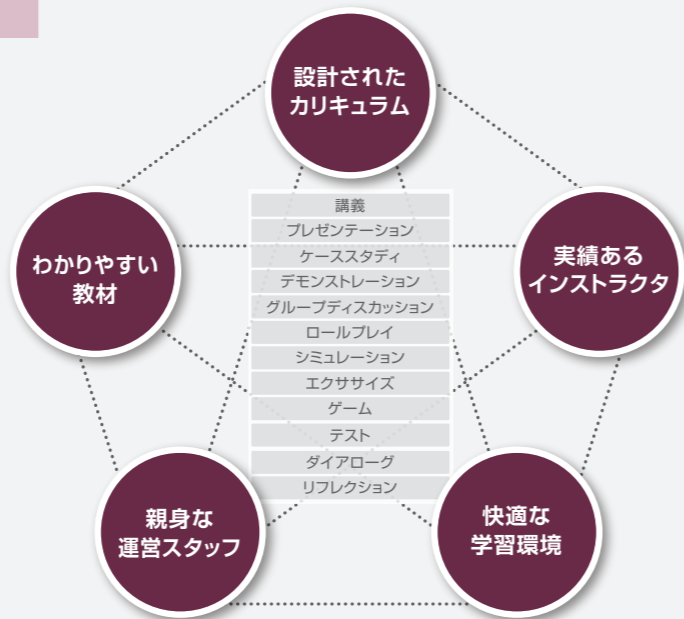
1.1
集合研修

1.1 集合研修



都合の良い会場と日程を選んでご受講いただくのが日立講習会の集合研修です。

豊富な経験と実績・ノウハウを持つインストラクタによる講義、演習やマシン実習を組み合わせた実践的な研修サービスです。学習効率が高く、わかりやすいカリキュラム設計により、限られた時間内で集中して知識やスキルを修得できます。



最適で多様な演習スタイルによる体験学習型のサイクルを通して、「なぜ、何を、どのように」がスッキリ理解できます。

1.2 eラーニング

インターネットを利用して自己学習していただく研修サービスです。学習者主体の学びを実現します。また、学習者ごとの進捗管理ができることも特長の一つです。



学習者のメリット

- 自分のペースで学習できる
- 期間内に繰り返し学習できる
- 理解度テストにより、到達目標に対する学習理解度を把握できる
- 学習内容について質問できる(ヘルプデスクサービス*)

責任者/上長のメリット

- 地理的・時間的制約が少ないため、従業員の受講機会を拡大できる
- 学習管理システムにアクセスして、受講者の受講状況や学習理解度を随時確認できる(一部コースは除きます)

* ヘルプデスクサービス

- ヘルプデスクサービスはeラーニングの学習期間中、当該コースのご受講者に対し、学習内容についてのご質問にチュータがお答えする付加サービスです(eラーニングの操作方法に関するお問い合わせは基本サービスとなっております、随時お受けしています)
- ※なお、本サービスを提供していないコースもありますので、ご注意ください
- ご質問/回答はeラーニングシステムの質問機能、またはeメールで行います
- ご質問に対するチュータからの回答は、原則1営業日以内とさせていただきますが、ご質問内容によっては数日かかる場合がありますことをご了承ください
- お客様の作成されたプログラムの動作確認、業務に特化した内容など、学習範囲外のご質問は本サービスの対象外です

受講レベル確認サービス

いつでもどなたでもご利用できるサービスです。特に日立講習会を利用される方が事前にコースの前提知識を確認することにより、効果的にご受講することができます。また、実力の把握などに活用することもできます。

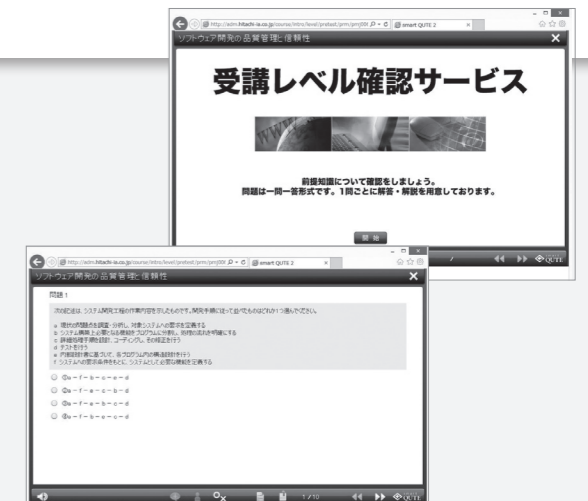
(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページからご利用ください。

メリット

- 現状スキルを確認できる
- 受講前の前提知識を確認でき、学習準備を促す
- 強み、弱み(課題)が明確になる

ご利用にあたって

- ・「受講レベル確認サービス」の対象コースは、日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。
- ・「受講レベル確認サービス」のご利用には、インターネット環境が必要です。



1 定期研修サービス
日立講習会

1.1
集合研修

1.2
eラーニング

1.3
日立講習会
コース活用例

1.4
開催コース/
スケジュール
一覧

1.5
講座別
コースフォロー/
コース
カリキュラム

1.6
研修会場

1.7
お申込方法

1.8
受講規約

2 人財育成ソリューション

1.3 体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例

日立講習会では、企業や組織で必要となるITの修得に適したコースを各種ご用意しています。階層別研修とともに、IT研修の企画立案の際に日立講習会のコースをぜひご活用ください。

IT修得に必要な一連のコースをご用意しています!!

●情報システム部門の方向け推奨IT研修体系

企業における情報システムの役割は、合理化・効率化を進めるツールから、他社との差別化・競争力強化を図るツールへと変遷しました。ITは、経営戦略や事業戦略を成功に導く重要な要素になりました。

これらの背景から、情報システム部門は、システムの実装技術だけでなく、戦略に結び付くITサービスを企画立案/開発し、継続して提供し続けるスキルが求められます。

日立講習会では、システム化戦略策定から運用管理や実装技術まで一連のIT修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した情報システム部門の研修体系の一例です。

日立講習会を活用したIT修得コースマップの例

項目	初級	中級	上級
IS戦略 IS戦略評価	HSJ156 / 1日間 ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-	CTJ040 / 2日間 ビッグデータ×人工知能で創造する デジタルビジネス構想企画の進め方
IS企画 IS企画評価		CTJ030 / 1日間 ビジネス視点からの ITサービスデザインの進め方 CTJ050 / 1日間 情報システム導入の社内企画・準備、 外部委託先選定の業務	CTJ049 / 2日間 ビッグデータ×人工知能で創造する 立案技法-IT化企画の基礎から実践まで- CTJ019 / 2日間 (PDU)ビジネスアナリシスの イントロダクション SPJ036 / 2日間 システム化要求を 実現するための業務設計
システム開発	SJE011 / 4時間 eL システム開発の基礎 SPJ026 / 2日間 演習で学ぶ! 情報システムの 役割と開発の進め方	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ046 / 1日間 情報システム導入を成功させる 要件定義とベンダー折衝の実践ポイント CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザテストと 移行・切替・本番稼働の準備業務
要件定義	CTJ048 / 1日間 現状業務の洗い出しを確実に実現するための 業務フロー作成-書き方・書かせ方-	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方 SPJ048 / 1日間 後工程での仕様変更/ 仕様追加を未然に防ぐ要件定義のコツ
設計技法	OJE007 / 16時間 eL OCUPファンダメンタル 資格対策から学ぶUML NWJ139 / 2日間 Webアプリケーション設計の 基礎	SPE013 / 5時間 eL 構造化モデリングによる システムの機能抽出	SPJ047 / 1日間 開発時の手戻り予防を実現する 要件品質チェック技法
アプリケーション 開発	CBE001 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-	SPJ028 / 1日間 品質確保のための ソフトウェアテスト SPE012 / 5時間 eL Webシステムテストの 考え方と技法 プログラミング言語ごとの コース群	SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)
システム基盤	UXE002 / 4時間 eL クラウドコンピューティング 入門	サーバ製品ごとの コース群 CLJ005 / 1日間 実機で学ぶ! サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLJ008 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS- CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウド への移行と管理-Cloud Essentials-
セキュリティ	SCE701 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門 -セキュリティの必要性と対策-	SCE706 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCE705 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの 基礎-ネットワーク構成技術システム保護の概要編-
ネットワーク	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎 NWE701 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク-	NWE702 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】 WANの技術-VPNサービスへの変遷-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析
データベース	DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験-	DBJ055 / 1日間 速習! 1日でわかる データベース設計の基礎	データベース製品ごとの コース群 DBJ054 / 2日間 データベース設計技法と演習
プロジェクトマネジメント	PMJ022 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ011 / 2日間 (PDU) ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践	CTJ022 / 2日間 情報システム部門のための開発 工程におけるベンダー・マネジメント プロジェクトマネージャ向けの コース群 CTJ037 / 2日間 (PDU) SEのための ベンダーマネジメント PMJ057 / 1日間 (PDU) PMO視点からのプロジェクト 運営改善(アセスメント) PMD009 / 2日間 (PDU)プロジェクトマネジメント-より価値の 高いプロジェクトを提供するために-
ITサービスマネジメント 運用管理・保守	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	ITJ009 / 1日間 IT運用における ヒューマンエラー予防	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ
システム監査	ITJ010 / 3日間 (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)	SPJ033 / 1日間 保守開発における トラブル対策の考え方	ITJ010 / 3日間 (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付) SPJ033 / 1日間 保守開発における トラブル対策の考え方 HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-
		HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	HSJ105 / 2日間 システム監査で学ぶ 開発・保守とリスク評価

● SI 企業 / IT 開発ベンダ向け推奨 IT 研修体系

現在のIT産業は、ハードウェアやソフトウェアといったプロダクトの提供だけでなく、顧客企業がめざす経営戦略や事業戦略を実現する IT サービスの提供が重要です。これを実現するために、高い専門性を持つ人材の必要性が高まっています。そのため、企業の競争力強化に向けた体系的な人材育成が重要です。

高い専門性を身につける「基礎体力」として、IT の基本をしっかりと身につけることが重要です。日立講習会では、JP1 や Cosminexus といった製品技術修得のコースに留まらず、IT 基本、情報セキュリティ、ネットワークやデータベースといった汎用的な IT の修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した研修体系の一例です。

日立講習会を活用した情報システム/ソフトウェア開発技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

項目	初級	中級	上級
IT 基本	<p>コンピュータ基礎 (SJJ009 / 5日間)</p> <p>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編- (SJE701 / 8時間)</p> <p>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編- (SJE702 / 8時間)</p> <p>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編- (SJE703 / 4時間)</p> <p>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編- (SJE704 / 4時間)</p> <p>【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門-セキュリティの必要性と対策- (SCE701 / 4時間)</p> <p>ネットワーク基礎 (NWJ103 / 2日間)</p> <p>データベース入門-解説と操作体験- (DBJ045 / 1日間)</p>		
クラウド / サーバ仮想化	<p>仮想化技術</p> <p>実機で学ぶ！サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM- (CLJ005 / 1日間)</p> <p>実機で学ぶ！デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopとVMware vSphere- (CLJ007 / 1日間)</p> <p>クラウド</p> <p>クラウドコンピューティング入門 (UXE002 / 4時間)</p> <p>クラウドコンピューティング技術解説 (CLJ003 / 1日間)</p> <p>実機で学ぶ！クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS- (CLJ008 / 1日間)</p>	<p>仮想化製品提供ベンダーごとのコース群</p> <p>事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials- (CLD001 / 2日間)</p> <p>クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向 (SPJ040 / 0.5日間)</p> <p>クラウドサービス提供ベンダーごとのコース群</p>	
サーバOS	<p>UNIX/Linux</p> <p>UNIX/Linux 基礎 -コマンド編- (UXJ061 / 2日間)</p> <p>UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編- (UXJ049 / 2日間)</p> <p>Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎- (UXJ029 / 2日間)</p> <p>Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術- (UXJ030 / 2日間)</p> <p>オープンソースソフトウェア (OSS) 概説 (UXJ068 / 0.5日間)</p> <p>Windows</p> <p>Windows Server 2016 管理概説 (MSJ042 / 2日間)</p> <p>【ナビ機能付き】マシンプラグイン Windows Server 2012 管理概説 (MSE305 / 13時間)</p> <p>Windows Serverの運用目的に応じたコース群</p>	<p>Linuxトラブルシューティング (UXJ062 / 2日間)</p> <p>Linuxで実現！DNS、メール、Webサーバの構築 -BIND, Postfix, Apache, Squid編- (UXJ065 / 3日間)</p> <p>Windows Serverの運用目的に応じたコース群</p> <p>実践！WindowsとLinux 混在環境におけるプラットフォーム構築実習 -Active Directory, DNS, Samba, Apache, ファイアウォール- (MSJ044 / 2日間)</p>	
データベース	<p>データベース設計、実装技術</p> <p>速習1日でわかるデータベース設計の基礎 (DBJ055 / 1日間)</p> <p>基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける- (DBJ043 / 2日間)</p> <p>【ナビ機能付き】データベース概説 (DBE706 / 4時間)</p> <p>データベース製品ごとのコース群</p>	<p>脱初心者のためのSQL -SQLでどこまでできる- (DBJ047 / 1日間)</p> <p>データベース設計技法と演習 (DBJ054 / 2日間)</p> <p>データベース製品ごとのコース群</p>	
ネットワーク	<p>ネットワークシステムの要素技術</p> <p>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク- (NWE701 / 8時間)</p> <p>【ナビ機能付き】WANの技術 -VPNサービスへの変遷- (NWE702 / 8時間)</p> <p>ネットワークインフラ構築 -基礎編- (NWJ117 / 1日間)</p> <p>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク概説 -携帯電話・無線LANの基礎- (NWE705 / 4時間)</p> <p>ネットワーク設計</p> <p>ネットワーク設計基礎 (NWE028 / 4時間)</p> <p>【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術 (NWE703 / 12時間)</p>	<p>ネットワークインフラ構築 -スイッチ編- (NWJ133 / 2日間)</p> <p>ネットワークインフラ構築 -ルータ編- (NWJ138 / 2日間)</p> <p>ネットワークインフラ構築 -冗長化・負荷分散編- (NWJ120 / 2日間)</p> <p>【ナビ機能付き】Software Defined Networking (SDN) 概説-ネットワーク仮想化- (NWE708 / 4時間)</p>	<p>【ナビ機能付き】ネットワーク最新動向 -モバイル技術とデータセンターネットワーク- (NWE026 / 4時間)</p>
セキュリティ	<p>要素技術、セキュリティ計画、リスクマネジメント</p> <p>【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- (SCE706 / 8時間)</p> <p>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編- (SCE703 / 6時間)</p> <p>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編- (SCE705 / 1日間)</p> <p>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説 (SCE704 / 4時間)</p>	<p>情報セキュリティマネジメント運用 (SCJ038 / 1日間)</p> <p>情報セキュリティマネジメントの評価と改善 (SCJ039 / 1日間)</p> <p>CEH (Certified Ethical Hacker) (SCD001 / 5日間)</p> <p>ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント (SCJ032 / 1日間)</p>	
システム設計 / システム開発	<p>ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>システム開発の基礎 (SJE011 / 4時間)</p> <p>演習で学ぶ！情報システムの役割と開発の進め方 (SPJ026 / 2日間)</p> <p>ニーズ分析、要件定義</p> <p>システムの要件定義技法 (SPJ024 / 2日間)</p> <p>現状業務の洗い出しを確実に実現するための業務フロー作成-書き方・書き方- (CTJ048 / 1日間)</p> <p>システム設計、業務アプリケーション設計</p> <p>Webアプリケーション設計の基礎 (NWJ139 / 2日間)</p> <p>スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方 (NWJ113 / 1日間)</p> <p>構造化モデリングによるシステムの機能抽出 (SPE013 / 5時間)</p> <p>モデリング / オブジェクト指向</p> <p>OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML (OJE007 / 6時間)</p> <p>UMLによるオブジェクト指向モデリング (OJJ011 / 2日間)</p> <p>アプリケーション開発</p> <p>Javaテクノロジー</p>	<p>ソフトウェア開発の品質管理と信頼性 -日立の取り組み紹介- (PMJ006 / 1日間)</p> <p>システムのニーズ分析 (SPJ037 / 2日間)</p> <p>非機能要求の考え方 (CTJ018 / 1日間)</p> <p>後工程での仕様変更 / 仕様追加を未然に防ぐ要件定義のコツ (SPJ048 / 1日間)</p> <p>(PDU)ビジネスアナリシスのイントロダクション (CTJ019 / 2日間)</p> <p>アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 (SPJ038 / 2日間)</p> <p>システム化要求を実現するための業務設計 (SPJ036 / 2日間)</p> <p>開発時の手戻り予防を実現する要件品質チェック技法 (SPJ047 / 1日間)</p> <p>事例から学ぶ SaaS活用提案のポイント (SPJ039 / 0.5日間)</p> <p>クラウドアプリケーション開発 (CLJ006 / 2日間)</p> <p>体験！最新OSSを活用したDevOps入門 (SPJ050 / 1日間)</p> <p>実践！DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に早く価値を届けるために- (SPJ052 / 1日間)</p>	<p>(PDU)要求の引き出しと文書化 (CTJ020 / 2日間)</p> <p>戦略的エンタープライズアナリシス (PDU) (CTJ021 / 2日間)</p>
プログラミング	<p>アルゴリズム / プログラミング</p> <p>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編- (CBJ001 / 2日間)</p> <p>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編- (CBE001 / 13時間)</p> <p>プログラミング言語ごとのコース群</p> <p>テスト技法</p> <p>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法 (SPE701 / 4時間)</p> <p>品質確保のためのソフトウェアテスト (SPJ028 / 4日間)</p> <p>実践！テストケース設計 (テスト技法演習編) (SPE016 / 8時間)</p> <p>実践！テストケース設計 (テスト設計実践編) (SPJ051 / 4日間)</p>	<p>Webシステムテストの考え方と技法 (SPE012 / 5時間)</p> <p>Javaによるテスト駆動開発演習 (SPJ034 / 1日間)</p> <p>SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習 (SPJ025 / 1日間)</p>	
評価、改善、信頼性向上 / リスクマネジメント		<p>保守開発におけるトラブル対策の考え方 (SPJ033 / 1日間)</p> <p>事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために- (HSJ062 / 1日間)</p>	<p>システムトラブルの予防と是正 -ISMS-システム監査の視点から- (HSJ018 / 2日間)</p>
プロジェクトマネジメント	<p>プロジェクトマネジメント基礎 (PMJ022 / 2日間)</p>	<p>(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践 (PMJ011 / 2日間)</p> <p>SEのためのベンダーマネジメント (CTJ037 / 2日間)</p> <p>知識エリアごとのコース群</p>	<p>PMO視点からのプロジェクト運営改善(アセスメント) (PMJ057 / 1日間)</p> <p>(PDU)プログラママネジメントより価値の高いプログラマーを育成するために (PMD009 / 2日間)</p>

日立講習会を活用したITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

分野	ITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップ							項目	初級	中級	上級				
	ITサービス戦略	システム構想	システム化計画	業務設計	業務詳細設計	テスト・移行	運用								
新事業・サービスの創成								戦略/マーケティング	HSJ156 / 1日間 ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	HSJ165 / 1日間 ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	HSJ017 / 1日間 (PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による-	CTD006 / 2日間 IT経営ストラテジ			
								イノベーション	HSJ163 / 1日間 クリエイティブシンキング	HSJ157 / 2日間 システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-	HSJ164 / 2日間 デザインシンキング実践 ワークショップ	HSJ159 / 2日間 顧客価値発見と ビジネスモデルのデザイン	CTJ041 / 2日間 新しい収益を生み出す ICTサービス事業構想企画の進め方入門	HSJ158 / 1日間 イノベーションプロセスを強化する シナリオプランニング	CTJ040 / 2日間 ビッグデータ×人工知能で創造する デジタルビジネス構想企画の進め方
								超上流工程			CTJ019 / 2日間 (PDU)ビジネスアナリシスの イントロダクション	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ020 / 2日間 (PDU)要求の引き出しと 文書化	CTJ021 / 2日間 (PDU)戦略的エンタープライズ アナリシス	
サービス企画/開発								サービスプロデュース							
								サービスレベル設計	ITE006 / 4時間 eL SLAにおける サービスレベル設計の基礎		CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方		CTJ038 / 2日間 これからのICT技術者のための超上流要求開発入門 -いま、必要とされるサービスデザイン・メソッド-	CTJ039 / 2日間 クラウド・SaaS時代のビジネスモデリングから 始める要求分析モデリング	
								システム企画	SPJ026 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの 役割と開発の進め方	CTJ049 / 2日間 ビジネス視点からのIT活用と業務プロセス改善の 立案技法-IT化企画の基礎から実践まで-	SPJ036 / 2日間 システム化要求を 実現するための業務設計		SPJ049 / 2日間 顧客に新しいユーザーエクスペリエンスをもたらす サービスデザインのためのプロトタイプとテストの進め方		
システム化企画/導入								要件定義	CTJ048 / 1日間 現状業務の洗い出しを確実に実現するための 業務フロー作成-書き方・書かせ方-	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方				
								運用テスト・移行	SPJ028 / 1日間 品質確保のための ソフトウェアテスト	CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと 移行・切替・本番稼働の準備実務					
								ITシステム運用	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ	ITJ009 / 1日間 IT運用における ヒューマンエラー予防				
ITサービス運用								クラウド	UXE002 / 4時間 eL クラウドコンピューティング 入門	CLJ008 / 1日間 実践で学ぶ!クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS-	CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウド への移行と管理-Cloud Essentials-	SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解く ITサービスの最新動向	SPJ039 / 0.5日間 事例から学ぶ SaaS活用提案のポイント		
								セキュリティ	SCE701 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門 -セキュリティの必要性と対策-	SCE706 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用	SCJ032 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント			
								ネットワーク	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎	NWE701 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】 ネットワーク管理解説	NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決		
								UNIX/Linuxサーバ	UXJ061 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-	UXJ049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-	UXJ029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストール/システム/ネットワーク管理の基礎-	UXJ030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXJ062 / 2日間 Linuxトラブルシューティング		
								Windowsサーバ	MSJ031 / 2日間 Windows Server 2012 管理 概説	MSE001 / 8時間 eL Windows サーバー管理 入門	MSJ037 / 2日間 Active Directoryの基礎	MSD037 / 2日間 Active Directoryの管理			
								DB	DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験-	DBJ063 / 2日間 基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける-					
								ITプラットフォーム運用	SCE704 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】 データベースセキュリティ概説						
ITサービスの評価							IT投資評価		CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-			SPJ008 / 2日間 (PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類・パターンから効果を考える-			
							ITサービスの品質向上		HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-			HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-			
ITサービスのライフサイクル全体							ITサービスのグローバルスタンダード	ITJ010 / 3日間 (PDU) ITIL®ファンデーション (認定試験付)							

eL eラーニング : コース内で主に扱う工程 : コース内で概要もしくは副次的に扱う工程

1 定期研修サービス
「日立講習会」

1.1 集合研修

1.2 eラーニング

1.3 日立講習会
コース活用例

1.4 開催コース/
スケジュール
一覧

1.5 講座別
コースフロー/
コース
カリキュラム

1.6 研修会場

1.7 お申込方法

1.8 受講規約

2 人材育成ソリューション

開催コース／スケジュール一覧

日立講習会は下記の通り「日立製品研修」と「IT／ビジネス研修」からなり、ITの利活用に必要なコースを多数取り揃えております。

「日立製品研修」、「IT／ビジネス研修」の概要および提供するコースをご紹介します。

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。IT／ビジネス研修は(株)日立インフォメーションアカデミーが提供する研修サービスです。また、(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施運営を行い、また、日立製品研修の申し込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

日立製品研修

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

● JP1

統合システム運用管理ソフトウェアJP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● VOS3 / VOS1 / VOSK

日立メインフレームOSであるVOS3、VOS1、VOSKの使用法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

● uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● XDM / PDM II

日立メインフレームDB/DCであるXDM、PDM IIの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

● HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

● Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なスキルが修得できます。

IT／ビジネス研修

IoT

IoT(Internet of Things)/M2M(Machine to Machine)の全体像とシステム構築についての詳細技術を理解できます。

ビッグデータ

ビッグデータの有益性及び既存技術との違いを理解し、ITプラットフォーム技術や分析技術が修得できます。

クラウド／サーバ仮想化

サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

● UNIX/Linux

UNIX/Linuxの機能や操作法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

● Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

IT戦略・IS企画／システム設計

システム計画／システム設計を行うために必要な知識・技術が修得できます。

● IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

● システム設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

アプリケーション開発

システム開発／アプリケーション開発を行うために必要な技術が修得できます。

● Webアプリケーション

各種プログラミング言語を使用したWebアプリケーションの開発技術が修得できます。

● スマートデバイス

スマートデバイスをビジネスに活用するための基礎知識や、アプリケーションを設計開発する技術が修得できます。

● オブジェクト指向／UML

オブジェクト指向の基本概念やUMLによるシステム分析、設計、プログラミングが修得できます。

● 言語

各種プログラミング言語を使用したプログラム開発を行うために必要な基本文法や、プログラミング技術が修得できます。

IT基本

社会人としての基本動作、IT基礎力および情報処理資格取得のために必要な知識や技術が修得できます。

● IT基本

IT技術者の前提として求められる知識が修得できます。

● ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

● 情報処理資格

資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

情報リテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

ビジネス／ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

セールス

訪問型コンサルティングセールスを行うために必要な知識、手順、技法が修得できます。

 新設コース

分野	コースコード	コース名	日数 [※]
● 日立製品			
JP1	JPE315	<eラーニング> 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-(Version 11)	21日
	JPE316	<eラーニング> 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定-(Version 11)	21日
	JPE010	<eラーニング> JP1プロフェッショナル 認定試験 パフォーマンス管理問題集 (Version 11) (スマートデバイス対応)	90日
HiRDB	DBE338	<eラーニング> 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】HiRDB入門-データベース構築編-	21日
● IoT			
IoT	IOJ005	実践! Node-REDによるIoTシステムの実装 -Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで-	1日
● クラウド / サーバ仮想化			
クラウド / サーバ仮想化	VMD007	VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]	5日
	VMD008	VMware vSphere : What's New [V5.5 to V6.5]	3日
	VMD009	VMware NSX : Install, Configure, Manage [V6.2]	5日
● システム基盤			
UNIX/Linux	共通	UXE303 <eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法	21日
Microsoft	Windows Server 2016	MSE306 <eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2016管理概説	21日
		MSE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-	90日
		MSJ045 実践! Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-	2日
		MSJ047 実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化-Windows Server 2016編-	1日
		MSJ048 実践! Windows Server 2016によるインフラ構築演習-Windows Server 2016編-	2日
	Windows	MSJ044 実践! WindowsとLinux混在環境におけるプラットフォーム構築実習 -Active Directory, DNS, Samba, Apache, ワイヤレスネットワーク-	2日
ネットワーク	NWE714 <eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-	90日	
データベース	共通	DBE711 <eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	90日
	SQL Server	DBE337 <eラーニング>【マシン演習付き】SQL Server 2016 データベース管理	21日
	Oracle	DBE333 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c SQL基礎 II	90日
		DBE332 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c PL/SQL基礎	90日
		DBE331 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c RAC管理	90日
● IT戦略・IS企画/システム設計			
IT戦略・IS企画	CTJ051	ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック	1日
● アプリケーション開発			
Webアプリケーション	コンテンツ	NWJ140 HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践	2日

※eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。

(スマートデバイス対応)：パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

1
定期研修サービス
日立講習会

1.1
集合研修

1.2
eラーニング

1.3
日立講習会
コース活用例

1.4
開催コース/
スケジュール
一覧

1.5
講座別
コースフロー/
コース
カリキュラム

1.6
研修会場

1.7
お申込方法

1.8
受講規約

2
人財育成ソリューション

分野	コースコード	コース名	日数*
言語	Java	OJJ020 実践! Javaプログラミング	2日
	OJE018 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー	180日	
	OJE017 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー (移行試験)	180日	
	OJE016 <eラーニング>OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー	180日	
	OJE019 <eラーニング> Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー	180日	

● IT基本

分野	コースコード	コース名	日数*
情報処理資格	春秋期実施試験対策	SJE267 <eラーニング>集中演習 2018年春期 ITパスポート試験【IP】	-
	SJE269 <eラーニング>集中演習 2018年春期 基本情報技術者試験【FE】	-	
	SJE270 <eラーニング>集中演習 2018年春期 応用情報技術者試験【AP】	-	
	SJE268 <eラーニング>集中演習 2018年春期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	-	
	SJE274 <eラーニング>集中演習 2018年春期 情報処理安全確保支援士試験【SC】	-	
	春秋期実施試験対策	SJE272 <eラーニング>集中演習 2018年春期 データベーススペシャリスト試験【DB】	-
	SJE271 <eラーニング>集中演習 2018年春期 プロジェクトマネージャ試験【PM】	-	
	SJE273 <eラーニング>集中演習 2018年春期 システム監査技術者試験【AU】	-	

● 情報リテラシ

分野	コースコード	コース名	日数*
情報リテラシ	Office 2010	OAJ046 Excelで業務データを使いこなす-関数とピボットテーブルを利用して-	1日

● プロジェクトマネジメント

分野	コースコード	コース名	日数*
プロジェクトマネジメント	PMJ062 (PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編)-PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-	PDU	1日
	PMD013 (PDU)1日でわかるPRINCE 2®	PDU	1日

● ビジネス/ヒューマン

分野	コースコード	コース名	日数*
ビジネス/ヒューマン	意思決定	HSE072 <eラーニング>意思決定のスキル-合理と心理を理解したうえでの意思決定-	90日

● グローバル

分野	コースコード	コース名	日数*
グローバル	GBD001	情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-	1日

改訂コース

コース内容の大幅な変更(改訂)と、コース名称を変更したものは下記の通りです。改訂したコースについては、表右側の「改訂のポイント」をご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
----	--------	------	-----	---------

● クラウド/サーバ仮想化

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
クラウド/サーバ仮想化	CLJ011	Microsoft Azure概説 旧コースコードおよび名称>> CLJ001 Microsoft Azure概説	1日	Azureの新ポータルに対応した内容、演習に改訂

● システム基盤

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
UNIX/Linux	共通	UNIX/Linux実践シェルスクリプト-sed awk編- 旧コースコードおよび名称>> UXJ040 UNIX/Linux実践シェルスクリプト-sed awk編-	2日	演習を実践型に改訂
Microsoft	Windows 10	Windows 10機能概説 旧コースコードおよび名称>> MSJ040 Windows 10 機能概説	1日	内容の改訂、および新機能についての内容を強化
データベース	Oracle	<eラーニング>資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Bronze 12c 旧コースコードおよび名称>> DBE328 <eラーニング>ORACLE MASTER Bronze 12c 資格取得準備セミナー	180日	コース名称、内容、サービス有効期間(日数)の変更、および受講料の改訂
	DBE335	<eラーニング>資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Silver 12c 旧コースコードおよび名称>> DBE326 <eラーニング>ORACLE MASTER Silver 12c 資格取得準備セミナー	180日	コース名称、内容、サービス有効期間(日数)の変更、および受講料の改訂
	DBE336	<eラーニング>資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Gold 12c 旧コースコードおよび名称>> DBE327 <eラーニング>ORACLE MASTER Gold 12c 資格取得準備セミナー	180日	コース名称、内容、サービス有効期間(日数)の変更、および受講料の改訂

● アプリケーション開発

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
言語	VB/VC#	Visual Basicプログラミング 旧コースコードおよび名称>> VBJ033 Visual Basic プログラミング	2日	開発環境をバージョンアップ
	VBJ037	ASP.NETプログラミング 旧コースコードおよび名称>> VBJ036 ASP.NET プログラミング	2日	開発環境をバージョンアップ、およびMVCフレームワークを用いた演習を取り入れる
	VCJ010	Visual C#プログラミング 旧コースコードおよび名称>> VCJ009 Visual C# プログラミング	2日	開発環境をバージョンアップ

● ビジネス/ヒューマン

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
ビジネス/ヒューマン	業務知識	<eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編) 旧コースコードおよび名称>> HSE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)	90日	操作性向上のための改訂
	HSE710	<eラーニング>【ナビ機能付き】業務に活かす簿記入門 旧コースコードおよび名称>> HSE704 <eラーニング>【ナビ機能付き】業務に活かす簿記入門	90日	操作性向上のための改訂
ビジネスセンスアップ	HSE073	<eラーニング>(PDU)リーダに必要な人間力 三國志から学ぶリーダ学 PDU 旧コースコードおよび名称>> HSE050 <eラーニング>(PDU)リーダに必要な人間力 三國志から学ぶリーダ学 PDU	90日	内容の改訂、PDUポイントの変更

*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。
 (スマートデバイス対応) パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
● グローバル				
グローバル	GBE013	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴- PDU 旧コースコードおよび名称>> GBE001 <eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴- PDU	90日	内容の改訂
	GBE014	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業- PDU 旧コースコードおよび名称>> GBE002 <eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業- PDU	90日	内容の改訂
	GBE011	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 1 -歴史と文化- PDU 旧コースコードおよび名称>> GBE003 <eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 1 -歴史・文化- PDU	90日	内容の改訂
	GBE012	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2 -人材、交渉- PDU 旧コースコードおよび名称>> GBE004 <eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2 -人材、交渉- PDU	90日	内容の改訂、 PDUポイントの変更

↓ 廃止コース

1.4 開催コース/スケジュール一覧
新設コースの実施や大幅な内容改訂を図り、ニーズの高いコース・お役に立てるコースの充実に努めております。そのため、大変ご迷惑をお掛けしますが、次のコースを廃止とさせていただきます。なお、下記廃止コースのうち、内容が同等または類似のコースがある場合は、廃止コース名の下段に対象のコース名をご紹介します。コースの詳細は日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*
● 日立製品			
HiRDB	DBE301	<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDB入門-データベース構築編- >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE338 <eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】HiRDB入門-データベース構築編-	21日
	DBJ102	Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム 構築・運用操作体験	2日
● クラウド / サーバ仮想化(コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「受験/パウチャケット付」です。)			
クラウド / サーバ仮想化	MSD042	【短縮版】Microsoft Azure インフラストラクチャ ソリューションの実装	3日
	CLJ004	System Center 2012 R2によるクラウド構築 -Hyper-VによるプライベートクラウドとMicrosoft Azureによるパブリッククラウド-	1日
	VMD005	VMware vSphere : Install, Configure, Manage[V6.0] >>同等または類似のコースコードおよび名称>> VMD007 VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]	5日
	VMD006	VMware vSphere : What' s New [V6.0]	2日
	CLD010	AWS Technical Essentials	2日
	CLD005 (CLD005T)	Architecting on AWS	3日
	CLD006 (CLD006T)	Systems Operations on AWS	3日
	CLD007 (CLD007T)	Developing on AWS	3日
	CLD009	AWS 認定試験準備ワークショップ: ソリューションアーキテクト-アソシエイト	0.5日

*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。
(スマートデバイス対応): パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数*
● システム基盤			
UNIX/Linux	共通	UXE301 <eラーニング>【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法	21日
Microsoft	Windows 10	MSJ041 ここが新しい! Windows 10 新機能	1日
	Windows Server 2012	MSD039 Windowsによるネットワークサーバー構築-DNS、DHCP-	1日
		MSJ026 Windows PowerShellの基礎-Windowsシステム管理の効率化- >>同等または類似のコースコードおよび名称>> MSJ047 実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化-Windows Server 2016編-	1日
	クラウド / サーバ仮想化	MSJ036 Hyper-V 管理の基礎 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> CLJ010 実践!Hyper-Vのインストールから可用性向上まで-Windows Server 2016編-	1日
	Windows 8	MSD040 Windows OS 標準クライアント環境の構築と展開	1日
ネットワーク		NWE007 <eラーニング>TCP/IP機能概説-ルーティング編- >>同等または類似のコースコードおよび名称>> NWE714 <eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-	90日
データベース	共通	SJE003 <eラーニング>データベース入門 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE711 <eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	90日
	SQL Server	DBJ083 SQL Server 2012 データベース管理 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE337 <eラーニング>【マシン演習付き】SQL Server 2016 データベース管理	2日
		DBD054 Oracle Database 12c SQL 基礎 II >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE333 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c SQL 基礎 II	2日
	Oracle	DBD051 Oracle Database 12c PL/SQL 基礎 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE332 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c PL/SQL 基礎	2日
		DBD055 Oracle Database 12c RAC 管理 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> DBE331 <eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c RAC 管理	4日
● アプリケーション開発			
スマートデバイス	NWJ126	スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション実装演習	1日
	NWJ130	Android概説と関連技術の動向	0.5日
	NWJ136	Androidアプリケーション開発実践演習-テスト、デバッグ、パフォーマンスチューニングを学ぶ-	2日
	NWJ137	セキュリティを考慮したAndroidアプリケーション開発	1日
	言語	Java	OJE015 <eラーニング>OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー >>同等または類似のコースコードおよび名称>> OJE016 <eラーニング>OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー
OJE013 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー >>同等または類似のコースコードおよび名称>> OJE018 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー			90日
OJE014 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー (移行試験) >>同等または類似のコースコードおよび名称>> OJE017 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー (移行試験)		90日	

1 定期研修サービス
日立講習会

1.1 集合研修

1.2 eラーニング

1.3 日立講習会
コース活用例

1.4 開催コース/
スケジュール
一覧

1.5 講座別
コースフォロー/
コース
カリキュラム

1.6 研修会場

1.7 お申込方法

1.8 受講規約

2 人材育成ソリューション

分野	コースコード	コース名	日数*
言語	Java	<eラーニング>Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー	90日
	OJE012	>>同等または類似のコースコードおよび名称>> OJE019 <eラーニング>Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー	

● IT基本

情報処理資格	秋期実施試験対策	コースコード	コース名	日数*
		SJE257	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 ITパスポート試験【IP】 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> SJE267 <eラーニング>集中演習 2018年春期 ITパスポート試験【IP】	-
		SJE258	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 基本情報技術者試験【FE】 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> SJE269 <eラーニング>集中演習 2018年春期 基本情報技術者試験【FE】	-
		SJE259	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 応用情報技術者試験【AP】 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> SJE270 <eラーニング>集中演習 2018年春期 応用情報技術者試験【AP】	-
		SJE264	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> SJE268 <eラーニング>集中演習 2018年春期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	-
		SJE265	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 情報処理安全確保支援士試験【SC】 >>同等または類似のコースコードおよび名称>> SJE274 <eラーニング>集中演習 2018年春期 情報処理安全確保支援士試験【SC】	-
		SJE260	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	-
		SJE261	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 ITストラテジスト試験【ST】	-
		SJE262	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 システムアーキテクト試験【SA】	-
		SJE263	<eラーニング>集中演習 2017年秋期 ITサービスマネージャ試験【SM】	-

● コンプライアンス

コンプライアンス	コースコード	コース名	日数*
	HSE071	<eラーニング>(PDU)ビジネス戦略としての社会貢献ー消費が購買動機でない消費者たちー	90日

● ビジネス/ヒューマン

ビジネス/ヒューマン	意思決定	コースコード	コース名	日数*
		HSJ136	意思決定のスキル Iー思考の罠に陥らないためにー >>同等または類似のコースコードおよび名称>> HSE072 <eラーニング>意思決定のスキルー合理と心理を理解したうえでの意思決定ー	1日

学び直しシリーズ eラーニング

● ビジネス/ヒューマン

ビジネス/ヒューマン	ライティング	コースコード	コース名	日数*
		HSE038	<eラーニング>【学び直し】ロジカルライティング(基礎知識編) >>同等または類似のコースコードおよび名称>> HSE064 <eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)	90日

*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。
 (スマートデバイス対応)：パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。
 (PDU)：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

開催コース/スケジュール一覧

日立製品(コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「試験付」です。「試験」は研修終了後に実施します。)

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
JP 1													
	JPJ085 (JPJ085T)		JP1エンジニア機能概説-(Version 11)	¥43,200 (¥49,680)	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋	12 2 26	20 2	21	26 23		
	JPJ084		JP1操作入門-(Version 11)	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	13 1 25		4 9	5		
	JPJ086		JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視-(Version 11)	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		7~8 14~15	11~12	16~17 27~28	13~14	
	JPE315	New	<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視-(Version 11)	¥108,000	16時間	eラーニング マシン演習	学 習 開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ087 (JPJ087T)		JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定-(Version 11)	¥108,000 (¥116,640)	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		9~10 16~17	13~14	18~19	15~16 1~2	
	JPE316	New	<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定-(Version 11)	¥108,000	16時間	eラーニング マシン演習	学 習 開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ088 (JPJ088T)		JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 11)	¥194,400 (¥203,040)	4日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		7~10 14~17	11~14	16~19	13~16 27~2	
	JPE007		<eラーニング> JP1プロフェッショナル 認定資格試験 統合管理 問題集 (Version 11) 【スマートデバイス対応】	¥6,480	4時間	eラーニング	学 習 開始日	4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22
	JPJ090		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-(Version 11)	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	17~18, 30~31	14~15	5~6, 18~19	9~10, 22~23 30~31	6~7, 19~20	5~6 13~14
	JPE313		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-(Version 11)	¥108,000	12時間	eラーニング マシン演習	学 習 開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ091 (JPJ091T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-(Version 11)	¥108,000 (¥116,640)	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	19~20	1~2, 16~17	7~8, 20~21	11~12, 24~25	8~9, 21~22 1~2	7~8 15~16
	JPE314		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-(Version 11)	¥108,000	12時間	eラーニング マシン演習	学 習 開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ092 (JPJ092T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース (Version 11)	¥194,400 (¥203,040)	4日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	17~20, 30~2, 14~17		5~8, 18~21	9~12, 22~25 30~2	6~9, 19~22	5~8 13~16
	JPE008		<eラーニング> JP1プロフェッショナル 認定資格試験 ジョブ管理 問題集 (Version 11) 【スマートデバイス対応】	¥6,480	4時間	eラーニング	学 習 開始日	4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22
	JPJ102		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-開発編-	¥54,000	1日	マシン実習	東京(大森)				24		
	JPJ103		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-運用編-	¥54,000	1日	マシン実習	東京(大森)				25		
	JPJ093		JP1プロフェッショナル IT運用自動化 (Version 11)	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森)			20~21			
	JPJ096		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎-(Version 11)	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪		15~16	18~19	29~30 22~23		
	JPJ097 (JPJ097T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理-(Version 11)	¥54,000 (¥62,640)	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪		17	20	31 24		

1 定期研修サービス
日立講習会

1.1 集合研修

1.2 eラーニング

1.3 日立講習会
コース活用例

1.4 開催コース/
スケジュール
一覧

1.5 講座別
コースフロー/
コース
カリキュラム

1.6 研修会場

1.7 お申込方法

1.8 受講規約

2 人材育成ソリューション

New : 新設コース Revised : 改訂コース 休講 : 今期の定期開催はありません

【スマートデバイス対応】: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。

【PDU】: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	JPJ098 (JPJ098T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 11)	¥140,400 (¥149,040)	3日		東京(大森) 大阪		15~17	18~20	29~31		
	JPE009		<eラーニング> JP1プロフェッショナル 認定試験 ネットワーク管理 問題集 (Version 11) 【スマートデバイス対応】	¥6,480	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	JPJ094 (JPJ094T)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)	¥108,000 (¥116,640)	2日		東京(大森) 大阪		29~30			15~16	
	JPJ101 (JPJ101T)		JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11)	¥54,000 (¥62,640)	1日		東京(大森) 大阪		27		26		
	JPJ089 (JPJ089T)		JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)	¥108,000 (¥116,640)	2日		東京(大森) 大阪		7~8	7~8		13~14	
	JPE308		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1 -システム監視- (Version 10)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPE309		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 2 -システム設定- (Version 10)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPE310		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 10)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ100 (JPJ100T)	休 講	JP1プロフェッショナル バックアップ管理 (Version 11)	¥54,000 (¥62,640)	1日								
	JPJ211 (JPJ211T)		JP1コンサルタント ジョブ管理 -チューニング編- (Version 11)	¥54,000 (¥64,800)	1日		東京(大森)			15			14
	JPJ210		JP1コンサルタント ジョブ管理 -システム設計編- (Version 11)	¥54,000	1日		東京(大森)			14			13
	JPJ212 (JPJ212T)		JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11)	¥54,000 (¥64,800)	1日		東京(大森)					23	
	JPJ208 (JPJ208T)		JP1コンサルタント 統合管理 (Version 11)	¥54,000 (¥64,800)	1日		東京(大森)					20	
	JPJ209 (JPJ209T)		JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11)	¥54,000 (¥64,800)	1日		東京(大森)					19	
	JPE010	New	<eラーニング> JP1プロフェッショナル 認定試験 パフォーマンス管理問題集 (Version 11) 【スマートデバイス対応】	¥6,480	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	JPJ213 (JPJ213T)		JP1コンサルタント ネットワーク管理 (Version 11)	¥54,000 (¥64,800)	1日		東京(大森)						15
	JPJ065		JP1操作入門 (Version 10)	¥32,400	1日			別途ご案内いたします					
	JPE006		<eラーニング> JP1機能概説 (Version 10)	¥27,540	6時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	JPJ067		JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視- (Version 10)	¥86,400	2日			別途ご案内いたします					
	JPJ068		JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定- (Version 10)	¥86,400	2日			別途ご案内いたします					
	JPJ069		JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 10)	¥151,200	4日			別途ご案内いたします					
	JPJ070		JP1プロフェッショナル アベイラビリティ管理 (Version 10)	¥86,400	2日			別途ご案内いたします					
	JPJ071		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視- (Version 10)	¥86,400	2日		東京(大森)		28~29			13~14	
	JPJ072		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理- (Version 10)	¥86,400	2日		東京(大森)		30~	1		15~16	
	JPJ073		JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース (Version 10)	¥151,200	4日		東京(大森)		28~	1		13~16	

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *学習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	JPE311		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 1 -ジョブ定義・監視- (Version 10)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPE312		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 2 -システム設定・運用管理- (Version 10)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 -ジョブ定義・監視- (Version 9)	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	JPJ080		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1 -ソフトウェア配布・資産管理- (Version 10)	¥86,400	2日			別途ご案内いたします					
	JPJ075		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎- (Version 10)	¥86,400	2日			別途ご案内いたします					
	JPJ076		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理- (Version 10)	¥43,200	1日			別途ご案内いたします					
	JPJ077		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 10)	¥108,000	3日			別途ご案内いたします					
	JPJ079		JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 -情報漏えい防止- (Version 10)	¥43,200	1日			別途ご案内いたします					
	11653		【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター (Version 11)	※パートナー様専用サイトでご確認願います。	1日		東京(大森)		2			1	
uCosminexus Application Server													
	CSJ017		uCosminexus Application Server 入門 -構築基礎-	¥32,400	1日		東京(大森)		20		29		
	CSE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 入門 -構築基礎-	¥32,400	6時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CSJ018		uCosminexus Application Server 実践1 -設計・構築-	¥86,400	2日		東京(大森)		21~22		30~31		
	CSE303		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践1 -設計・構築-	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CSE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践2 -トラブルシューティング-	¥43,200	6時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CSE001		<eラーニング> uCosminexus Application Server 実践3 -性能設計・性能対策-	¥32,940	6時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
HiRDB													
	DBJ064		HiRDB 入門-データベース構築編-	¥32,400	1日		東京(大森)	20		8			
	DBE338	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 HiRDB 入門-データベース構築編-	¥32,400	7時間		学習開始日			5~25	10~30	6~26	6~26
	DBE307		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB 入門 -GUIによる構築・運用・チューニング操作体験編-	¥32,400	7時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBE015		<eラーニング> HiRDB 機能解説	¥26,460	7時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBJ092		HiRDB データベース管理	¥64,800	2日		東京(大森)	23~24			15~16		
	DBE305		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB データベース管理	¥64,800	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBJ093		HiRDB アプリケーションプログラミング	¥32,400	1日		東京(大森)					5	
	DBE306		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB アプリケーションプログラミング	¥32,400	6時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBE026		<eラーニング> HiRDB データベースチューニング	¥30,240	6時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22

New : 新設コース : 改訂コース [休 講] : 今期の定期開催はありません
【スマートデバイス対応】 : パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5[コースカリキュラム参照のPOINT]アイコン凡例 (P.55) を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	DBJ095		HIRDBアプリケーションチューニング	¥86,400	2日		東京(大森)					19~20	
	DBE318		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDB アプリケーションチューニング	¥86,400	13時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBE330		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDB バックアップリカバリとクラスタリング	¥86,400	12時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBE329		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDB パラレルサーバ構築	¥86,400	13時間		学習開始日	3	7	5	10	6	6
OpenTP1													
	DBJ009		OpenTP1基礎	¥32,400	1日		東京(大森)		24				
	DBE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】OpenTP1基礎	¥20,520	6時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBJ041		OpenTP1の設計と運用-Server Base編-	¥86,400	2日		東京(大森)			6~7			
	DBE023		<eラーニング> OpenTP1の設計と運用-MCF編-	¥19,440	6時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBE014		<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説	¥10,800	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
VOS3/VOS1/VOSK													
	-		オペレーティングシステム入門(自習テキスト)	¥2,160	15時間								
	VJS016		VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-	¥32,400	1日		東京(大森) 大阪			11	9		23
	VSE003		<eラーニング> VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-	¥18,360	8時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	VJS015		VOS3基礎2-JCL-	¥60,480	2日		東京(大森) 大阪			12~13	10~11		24~25
	VSE002		<eラーニング> VOS3基礎2-JCL- (スマートデバイス対応)	¥35,640	16時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	VJS011		VOS3システム解説	¥32,400	1日		東京(大森)		18	12			
	VJS017		VOS3応用-VSAMデータセットの活用-	¥32,400	1日		東京(大森)						2
	VJS018	休講	VOS3ジョブ管理解説	¥60,480	2日								
	-		VOS1 使用方法(自習テキスト)	¥8,640	12時間								
	-		VOS1機能解説(自習テキスト)	¥8,640	12時間								
	-		VOSK 使用方法(自習テキスト)	¥8,640	12時間								
	-		VOSKシステム運用と管理(自習テキスト)	¥8,640	12時間								
XDM/PDMII													
	DBE016		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定-環境構築編-	¥15,336	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBE017		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定-データベース作成編-	¥15,336	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBE018		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定-運用編-	¥15,336	4時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBJ104	休講	XDMリレーショナル DB機能と設定	¥54,000	2日								

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 ※eラーニングコースの受講料には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	DBE024		<eラーニング> XDM構造型DB機能と設定	¥54,000	18時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBJ105	休講	XDM構造型DB機能と設定	¥81,000	3日								
	DBE025		<eラーニング> XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥36,720	12時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	DBJ103	休講	XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥54,000	2日								
	DBE028		<eラーニング> XDMシステムの設計と運用	¥77,220	18時間		学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	-		XDM RDBプログラミング(自習テキスト)	¥2,700	15時間								
	-		XDM構造型DBプログラミング(自習テキスト)	¥5,184	24時間								
	-		DCCM3入門(自習テキスト)	¥3,456	15時間								
	-		DCCM3プログラミング(自習テキスト)	¥4,104	25時間								
	-		PDMII入門(自習テキスト)	¥2,160	10時間								
	-		PDMIIデータベース機能と設定(自習テキスト)	¥8,640	15時間								
	-		PDMIIプログラミング(自習テキスト)	¥4,536	20時間								
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム													
	DBJ101		Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム 概説	¥21,600	0.5日		東京(大森)			11			

IoT

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
IoT													
	IOJ001		IoT概説	¥20,520	0.5日		東京(大森) 大阪 名古屋			15			30
	IOJ002		IoT技術解説 セキュリティ編	¥28,080	0.5日		東京(大森) 大阪				26		27
	IOJ003		IoT技術解説 無線ネットワーク編	¥28,080	0.5日		東京(大森) 大阪					16	5
	IOJ004		「IoTシステム技術検定」対策講座	¥90,720	2日		東京(大森) 大阪		13~14, 27~28				20~21
	IOJ005	New	実践! Node-REDによるIoTシステムの実装 - Raspberry Piを使用した 風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで-	¥41,040	1日		東京(大森)	24					

ビッグデータ

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ビッグデータ													
	DBJ081		ビッグデータ概説	¥21,600	0.5日		東京(大森) 大阪 名古屋	17		25			14
									8				

New: 新設コース 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 ※スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	DBE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】ビッグデータ概説	¥19,440	5時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	DBJ089		NoSQL入門 -ビッグデータ時代のデータベース-	¥32,400	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			7		6	
	DBJ088		体感!機械学習 -ビッグデータ時代のシステムを支える技術-	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	31		21		28 8	2
	DBE317		<eラーニング>【マシン演習付き】Hadoopプログラミング	¥32,400	6時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6
	DBJ106		ビッグデータにおけるシステム設計実践 -多様なデータを統合しビッグデータとして活用する-	¥47,250	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪			15			16
	DBJ099		R入門 -Rによるデータ分析-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)				9		
	DBD046		データサイエンティスト入門研修 Rによる統計解析 -分析結果を統計的に正しく理解し、次の意思決定に向けた提案へ-	¥216,000	2.5日	マシン実習	白金台(BrainPad)			6~8			14~16
	DBD047		データサイエンティスト入門研修 SQLによる集計・分析 -分析の基本的なプロセスを修得し、自社DBデータの活用へ-	¥129,600	1.5日	マシン実習	白金台(BrainPad)			4~5			12~13
	DBD053		データサイエンティスト入門研修 機械学習による 問題解決実践-機械学習で大量データを分析し、データからビジネス価値を創出-	¥216,000	2日	マシン実習	白金台(BrainPad)			11~12			19~20
	DBD056		ソリューション別研修 統計・分析のためのデータ加工入門	¥75,600	1日	マシン実習	白金台(BrainPad)		8			14	
	PTD001		(Pentaho認定)ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール	¥108,000	1日	マシン実習	築地(KSK)		6		22		5
	PTD002		(Pentaho認定)ビジネスアナリティクス レポートデザイナー	¥205,200	2日	マシン実習	築地(KSK)		7~8		23~24		6~7
	PTD003		(Pentaho認定)ビジネスアナリティクス データモデリング	¥205,200	2日	マシン実習	築地(KSK)		9~10		25~26		8~9
	PTD004		(Pentaho認定)CToolsの基本	¥205,200	2日	マシン実習	築地(KSK)		16~17			1~2	15~16
	PTD005		(Pentaho認定)データ統合の基本	¥302,400	3日	マシン実習	築地(KSK)		13~15		29~31		12~14

クラウド/サーバ仮想化

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クラウド/サーバ仮想化													
	CLE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	¥11,880	3時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	CLJ005		実機で学ぶ!サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)	11		14	10		
	CLJ007		実機で学ぶ!デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopとVMware vSphere-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)	20		8	9		
	CLJ008		実機で学ぶ!クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)	13		19			
	CLE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】デスクトップ仮想化概説	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	UXE002		<eラーニング>クラウドコンピューティング入門	¥7,560	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	CLJ003		クラウドコンピューティング技術解説	¥37,800	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪				25		15 14

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」の受講料はカッコ内に表示しています。)
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	CLJ006		クラウドアプリケーション開発	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森)			5~6			
	CLD001		事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	¥118,800	2日	グループ実習	東京(大森)						12~13
	CLJ011	Renewal	Microsoft Azure概説	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			5		6	
	CLJ009		Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)				25		13
	CLJ002		Hadoop入門-インストールと操作体験-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)						19
	VMD007	New	VMware vSphere: Install, Configure, Manage [V6.5]	¥534,600	5日	マシン実習	東京(大森)		13~17		15~19	26~	2
	VMD008	New	VMware vSphere: What's New [V5.5 to V6.5]	¥320,760	3日	マシン実習	別途ご案内いたします						
	VMD009	New	VMware NSX: Install, Configure, Manage [V6.2]	¥534,600	5日	マシン実習	別途ご案内いたします						
	VMJ005		VMware vSphere システム構築実習 [V6.0] -実装編-	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森)	17~18		12~13	23~24	6~7	

ITサービスマネジメント

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ITサービスマネジメント													
共通	ITE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】運用管理概説	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	ITJ008		情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森)				16		
	ITJ009		IT運用におけるヒューマンエラー予防	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪	13	24	1	11	5	
	ITE006		<eラーニング>SLAにおけるサービスレベル設計の基礎	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
ITIL®	ITJ004		システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ	¥82,080	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪			11~12			
	ITJ010		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付) PDU	¥165,240	3日	レクチャ	東京(大森) 大阪		15~17	13~15	9~11	20~22	

システム基盤

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
UNIX/Linux													
共通	UXJ061		UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪		1~2				
	UXJ049		UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森)		9~10			19~20	15~16
	UXE303	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux 基本使用法	¥37,800	8時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6
	UXJ069	Renewal	UNIX/Linux実践シェルスクリプト -sed awk編-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)			18~19		13~14	
Linux	UXJ029		Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	16~17	6~7	4~5	26~27	13~14	

New: 新設コース Renewal: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 *スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Linux	UXJ030		Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	¥75,600	2日		東京(大森) 大阪 名古屋	18~19	8~9	6~7 14~15		28~	1, 15~16
	UXJ062		Linuxトラブルシューティング	¥86,400	2日		東京(大森) 大阪 名古屋			11~12		8~9 21~22	1~2
	UXJ065		Linuxで実現! DNS、メール、Webサーバの構築 -BIND、Postfix、Apache、Squid編-	¥113,400	3日		東京(大森)					19~21	
	UXJ063		Linuxで実現! セキュリティ対策手法の解説と要案化実習	¥81,000	2日		東京(大森)					26~27	
	UXJ031		Linuxで実現! 社内ネットワークサーバの構築 -LDAP/Sambaによる Windowsネットワークとの統合-	¥81,000	2日		東京(大森)				11~12		
	UXJ064		Linuxで実現! Zabbixによるシステム監視	¥81,000	2日		東京(大森)		20~21		24~25		
	UXJ058		Linuxで構築するKVM仮想化環境	¥75,600	2日		東京(大森)				30~31		
	UXJ066		Linuxで構築するクラウド基盤 -OpenStack編-	¥90,720	2日		東京(大森) 大阪			13~14		5~6 15~16	
	UXJ068		オープンソースソフトウェア(OSS)概説	¥21,600	0.5日		東京(大森)		10				
OSS	UXJ028		OSSによるWebシステム構築 -Linux、Apache、PostgreSQL、PHP-	¥75,600	2日		東京(大森)		27~28			5~6	
	UXE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 OSSによるWebシステム構築 -Linux、Apache、PostgreSQL、PHP-	¥75,600	13時間			3	7	5	10	6	6
	UXD037		AIX 7 システム管理-基礎編	¥162,000	3日			別途ご案内いたします					
UXD038		AIX 7 システム管理-実践編	¥162,000	3日			別途ご案内いたします						
Microsoft													
Windows Server 2016	MSJ043		ここが新しい! Windows Server 2016新機能	¥37,800	1日		東京(大森)			8		27	
	CLJ010		実践! Hyper-Vのインストールから可用性向上まで -Windows Server 2016編-	¥37,800	1日		東京(大森) 大阪					2 27	
	MSJ042		Windows Server 2016管理概説	¥81,000	2日		東京(大森)	25~26	27~28		11~12		8~9
	MSE306	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】 Windows Server 2016管理概説	¥81,000	13時間			3	7	5	10	6	6
	MSE701	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥21,600	6時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22
	MSJ045	New	実践! Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥75,600	2日		東京(大森)				24~25	8~9, 21~22	19~20
	MSJ047	New	実践! Windows PowerShellを用いた システム管理の効率化 -Windows Server 2016編-	¥37,800	1日		東京(大森)						16, 27
	MSJ048	New	実践! Windows Server 2016による インフラ構築演習-Windows Server 2016編-	¥91,800	2日		東京(大森)				18~19		1~2
Windows Server 2012	MSJ031		Windows Server 2012管理概説	¥81,000	2日		大阪 名古屋 広島 福岡		6~7	5~6 9~10			24~25
	MSE305		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Windows Server 2012管理概説	¥81,000	13時間			3	7	5	10	6	6

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
Windows Server 2012	MSJ037		Active Directoryの基礎	¥81,000	2日		大阪 名古屋 広島 福岡			11~12		19~20		
	MSE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 Active Directoryの基礎	¥81,000	13時間			3	7	5	10	6	6	
	MSD037		Active Directoryの管理	¥90,720	2日		大阪 名古屋 広島 福岡				22~23	7~8		
	MSD038		グループポリシーによる ユーザーデスクトップ環境の管理	¥44,280	1日		大阪 名古屋 広島 福岡				15	9	24	16
	MSE303		<eラーニング>【マシン演習付き】 IISによるWebサーバ構築	¥37,800	6時間			3	7	5	10	6	6	
	MSJ039		Microsoft フェールオーバークラスター構築	¥81,000	2日		東京(大森)						6~7	
	MSE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 Windows PowerShellの基礎 -Windowsシステム管理の効率化-	¥37,800	6時間			3	7	5	10	6	6	
	Windows 10	MSJ046	Renewal	Windows 10機能概説	¥37,800	1日		東京(大森) 大阪 名古屋		20	12		16	
	Windows	MSE001		<eラーニング>Windowsサーバ管理入門	¥18,360	8時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22
SharePoint	OAJ045		SharePointによる社内ポータル作成入門	¥37,800	1日		東京(大森) 大阪			21			2	
Windows	MSJ044	New	実践! WindowsとLinux混在環境における プラットフォーム構築実習 -Active Directory, DNS, Samba, Apache, ワイヤレスネットワーク-	¥108,000	2日		東京(大森)					1~2	5~6	
ネットワーク														
	NWJ103		ネットワーク基礎	¥54,000	2日		東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	11~12 19~20		7~8		28~	1	
	NWE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	¥41,040	12時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	
	NWE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	¥41,040	12時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	
	NWE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク-	¥21,600	8時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	
	NWE714	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】 TCP/IP機能概説-ルーティング編-	¥21,600	8時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	
	NWJ099		TCP/IPプロトコル解析	¥75,600	2日		東京(大森) 大阪 広島 福岡		21~22			13~14	20~21	
	NWE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 WANの技術-VPNサービスへの変遷-	¥21,600	8時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	
	NWE001		<eラーニング>インターネット技術入門	¥16,200	8時間			4, 11, 18, 25	1, 8, 15, 22, 29	6, 13, 20	10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	7, 14, 22	

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 ※eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

New: 新設コース **Renewal**: 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません
スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU**: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5【コースカリキュラム参照のPOINT】アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	NWJ085		インターネットプロトコル(DNS、メール、HTTP)解説とサーバ構築	¥75,600	2日	eラーニング	東京(大森)	16~17					
	NWE028		<eラーニング>ネットワーク設計基礎	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWJ117		ネットワークインフラ構築-基礎編-	¥37,800	1日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡		2	11 8	18		2
	NWJ138		ネットワークインフラ構築-ルータ編-	¥75,600	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪				24~25		
	NWJ133		ネットワークインフラ構築-スイッチ編-	¥79,920	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪					5~6	8~9
	NWJ120		ネットワークインフラ構築-冗長化・負荷分散編-	¥79,920	2日	eラーニング	東京(大森)					7~8	
	NWJ134		ネットワークインフラ構築-VPN編-	¥75,600	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋					21~22	6~7 19~20
	NWE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術	¥41,040	12時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWJ084		ネットワークトラブル解決	¥79,920	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡		7~8		21~22	1~2	1~2 8~9 15~16 8~9
	NWE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説	¥21,600	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク概説-携帯電話・無線LANの基礎-	¥21,600	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWJ109		無線LAN環境構築	¥75,600	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪		28~29 9~10				
	NWE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】Software Defined Networking (SDN) 概説-ネットワーク仮想化-	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWE026		<eラーニング>ネットワーク最新動向-モバイル技術とデータセンタネットワーク-	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWE713		<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク最新動向	¥39,960	10時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	NWE712		<eラーニング>【ナビ機能付き】基礎から学ぶネットワーク運用管理	¥39,960	12時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
セキュリティ													
情報セキュリティ	SCE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門-セキュリティの必要と対策-	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	¥21,600	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCJ032		ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)				11		
	SCJ038		情報セキュリティマネジメント運用	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)		6				
	SCJ039		情報セキュリティマネジメントの評価と改善	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)		15				

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セキュリティ技術	SCE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCJ040		ネットワークセキュリティ対策実習	¥75,600	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	10~11.30~31					8~9 15~16
	SCE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCE010		<eラーニング>IPsecによるVPN構築	¥10,800	3時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	SCJ037		インターネットにおける電子認証技術-PKI-	¥37,800	1日	eラーニング	東京(大森)					27	
	SCD001		CEH(Certified Ethical Hacker)	¥537,840	5日	eラーニング	浜松町(GSX)	2~6	6~10	4~8	15~19	5~9	5~9
	SCD002		CHFI(Computer Hacking Forensic Investigator)	¥537,840	5日	eラーニング		別途ご案内いたします					
	SCD003		ECSP(EC-Council Certified Secure Programmer)	¥321,840	3日	eラーニング		別途ご案内いたします					
データベース													
共通	DBJ045		データベース入門-解説と操作体験-	¥32,400	1日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	16	10		12		
	DBE711	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	¥20,520	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	DBJ063		基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	¥64,800	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島	12~13		11~12		15~16	
	DBE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門	¥19,440	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	DBJ055		速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	¥32,400	1日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡			13	19		
	DBE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース概説-入門・設計・SQL編-	¥38,880	12時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	DBE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	¥29,700	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	DBJ054		データベース設計技法と演習	¥71,280	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡			25~26		27~28	
	DBE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース設計基礎	¥21,600	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	DBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】SQLによる標準データベースプログラミング-体感!埋め込みSQL-	¥32,400	6時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6

New: 新設コース 訂正: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 *スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

1 定期研修サービス
 1.1 集合研修
 1.2 eラーニング
 1.3 日立講習会コース活用例
 1.4 開催コース/スケジュール一覧
 1.5 講座別コースフロー/カリキュラム
 1.6 研修会場
 1.7 お申込方法
 1.8 受講規約

2 人材育成ソリューション

1.4 開催コース/スケジュール一覧

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	CTJ047		情報システム部門におけるビジネス視点からのITプロフェッショナル養成-育て方・育ち方-	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)					5	
	CTJ030		ビジネス視点からのITサービスデザインの進め方	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)					19	
	CTJ051	New	ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)					28	
	CTJ041		新しい収益を生み出すICTサービス事業構想企画の進め方入門	¥129,600	2日	グループ学習	東京(大森)		21~22				
	CTJ040		ビッグデータ×人工知能で創造するデジタルビジネス構想企画の進め方	¥129,600	2日	グループ学習	東京(大森)				9~10		
	CTJ038		これからのICT技術者のための超上流要求開発入門-いま、必要とされるサービスデザイン・メソッドロジー-	¥129,600	2日	グループ学習	東京(大森)			25~26			
	CTJ039		クラウド・SaaS時代のビジネスモデリングから始める要求分析モデリング	¥129,600	2日	グループ学習	東京(大森)					8~9	
システム設計													
	SPJ026		演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方	¥64,800	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪				15~16 11~12		
	SJE011		<eラーニング>システム開発の基礎	¥8,640	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	SPJ037		システムのニーズ分析	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪						1~2, 13~14 26~27
	SPJ036		システム化要求を実現するための業務設計	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森)		13~14		18~19		
	SPJ024		システムの要件定義技法	¥69,120	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪	12~13		18~19		1~2 15~16	
	CTJ018		非機能要求の考え方	¥37,800	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪					7 9	
	SPE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】待ち行列理論	¥21,600	7時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	SPE013		<eラーニング>構造化モデリングによるシステムの機能抽出	¥19,440	5時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	CTE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	SPJ038		アプリケーション・アーキテクチャ策定演習	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森)					19~20	
	SPJ039		事例から学ぶSaaS活用提案のポイント	¥29,160	0.5日	レクチャ	東京(大森)		24				
	SPJ040		クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	¥29,160	0.5日	レクチャ	東京(大森)		24				
	SPJ050		体験!最新OSSを活用したDevOps入門	¥41,040	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪	31		1			23 1
	SPJ052		実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-	¥41,040	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪				30		2
	SPJ048		後工程での仕様変更/仕様追加を未然に防ぐ要件定義のコツ	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)						5
	SPJ047		開発時の手戻り予防を実現する要件品質チェック技法	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)				15		
	SPJ028		品質確保のためのソフトウェアテスト	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋	20		11 15	18		6
	SPE016		<eラーニング>実践! テストケース設計(テスト技法演習編)	¥18,360	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP10の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	SPJ051		実践! テストケース設計(テスト設計実践編)	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋		6		26 19	20	
	SPE012		<eラーニング>Webシステムテストの考え方と技法	¥18,360	5時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	SPJ032		Java モジュールテスト演習	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森)						20
	SPJ034		Javaによるテスト駆動開発演習	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪						7 2
	SPJ035		SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪					27 16	
	SPE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	¥20,520	7時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	SPJ049		顧客に新しいユーザーエクスペリエンスをもたらすサービスデザインのためのプロトタイピングとテストの進め方	¥120,960	2日	グループ学習	東京(大森)						1~2

アプリケーション開発

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Webアプリケーション													
共通	NWE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】Webシステム入門	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	NWJ139		Webアプリケーション設計の基礎	¥64,800	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪	23~24				27~28	
コンテンツ	NWE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作	¥20,520	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	NWE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作	¥20,520	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	NWJ115		JavaScriptプログラミング-基礎からAjaxまで-	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪				22~23		15~16
	NWJ114		HTML5プログラミング	¥37,800	1日	マシン学習	東京(大森)					23	
	NWJ140	New	HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践	¥108,000	2日	マシン学習	東京(大森)						8~9
Java	OJJ014		Struts 2フレームワークによるWebアプリケーションプログラミング	¥81,000	2日	マシン学習	東京(大森)						8~9
スマートデバイス													
	NWE029		<eラーニング>スマートデバイス活用システムの提案概説	¥10,800	3時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	NWJ113		スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森)					19	
	NWJ135		体験! Androidアプリケーションの開発	¥32,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪				12 25		
	NWJ129		体験! iPhone・iPadアプリケーションの開発	¥37,800	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪				29		13
	NWJ131		体験! SwiftではじめるiPhoneアプリケーションの開発	¥37,800	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪				30		14
オブジェクト指向/UML													
	OJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22
	OJE005		<eラーニング>UML 2.0入門	¥7,560	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11, 18, 25	1.8, 15, 22, 29	6.13, 20	10.17, 24, 31	7.14, 21, 28	7.14, 22

New: 新設コース 訂正: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 (スマートデバイス対応): パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	OJE007		<eラーニング> OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
	OJJ011	休講	UMLによるオブジェクト指向モデリング	¥64,800	2日	グループ実習								
	OJJ012	休講	UMLによるオブジェクト指向設計とプログラミング	¥75,600	2日	マシン実習								
言語														
共通	CBJ001	休講	アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-	¥54,000	2日	レクチャ								
	CBE001		<eラーニング>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-	¥11,016	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
Java	OJJ016		Javaプログラミング1(基本文法編)	¥97,200	3日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	16~18 19~21 20~22				5~7		
	OJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング1(基本文法編)	¥59,400	24時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
	OJJ017		Javaプログラミング2(基本クラス編)	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		30~1			13~14 16~17 18~19		
	OJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング2-基本クラス編-	¥39,960	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
	OJJ019	休講	Javaによるデータベース・プログラミング	¥64,800	2日	マシン実習								
	OJJ018		サーバサイドJavaプログラミング (Servlet/JSP編)	¥97,200	3日	マシン実習	東京(大森) 大阪			18~20			20~22	
	OJJ020	New	実践! Javaプログラミング	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪						15~16 29~30	
	OJE018	New	<eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー	¥28,728	7時間	eラーニング	学習開始日	12	9	7	12	8	8	
	OJE017	New	<eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー(移行試験)	¥28,728	7時間	eラーニング	学習開始日	12	9	7	12	8	8	
	OJE016	New	<eラーニング>OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー	¥28,728	7時間	eラーニング	学習開始日	12	9	7	12	8	8	
OJE019	New	<eラーニング> Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー	¥28,728	7時間	eラーニング	学習開始日	12	9	7	12	8	8		
XML	XME001		<eラーニング>XML基礎	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
	XME002		<eラーニング>XMLデータの設計	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
	XME003		<eラーニング>XMLデータの利用	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22	
COBOL	-		PAD入門(自習テキスト)	¥1,620	6時間	自習テキスト								
	CBJ002	休講	COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥81,000	3日	マシン実習								
	CBJ004	休講	COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥105,840	4日	マシン実習								
	CBJ007	休講	COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥81,000	3日	マシン実習								
	CBJ008	休講	COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥105,840	4日	マシン実習								
	CBE301		<eラーニング>【マシン演習付き】 COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥97,200	24時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6	

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP10の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
COBOL	CBE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥122,040	32時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CBE303		<eラーニング>【マシン演習付き】 COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥97,200	24時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥122,040	32時間	eラーニング	学習開始日	3	7	5	10	6	6
	CBE002		<eラーニング> COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	CBE003		<eラーニング> COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	CBE004		<eラーニング> COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	CBE005		<eラーニング> COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	-		COBOLプログラミング基礎編(PAD) (自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
	-		COBOLプログラミング応用編(PAD) (自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
	-		COBOLプログラミング基礎編(フローチャート) (自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
-		COBOLプログラミング応用編(フローチャート) (自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト								
C/C++	CCJ009		C言語プログラミング1-基本マスタ編-	¥97,200	3日	マシン実習	東京(大森)				15~17		
	CCJ014		C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥97,200	3日	マシン実習	東京(大森)				22~24		
	CCE005		<eラーニング>C言語プログラミング2 -ポインタ実践編-	¥77,220	24時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	CCE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(前編) -制御文と関数を学ぶ-	¥20,520	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	CCE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(後編) -データ構造とポインタを学ぶ-	¥39,960	16時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
ESJ001		リアルタイムOSを利用した ソフトウェアプログラミング	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森)						27~28	
VB/VC#	VBJ038	Renewal	Visual Basicプログラミング	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		20~21 28~29		16~17 30~31		
	VBJ037	Renewal	ASP.NETプログラミング	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪			4~5 20~21			
	VBE002		<eラーニング> 初心者のためのVisual Basic .NET操作と文法	¥9,720	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	VBE003		<eラーニング> 初心者のためのVisual Basic 2005操作と文法	¥9,720	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
VCJ010	Renewal	Visual C#プログラミング	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)			30~1				

IT基本

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
IT基本													
	SJJ009		コンピュータ基礎	¥129,600	5日	レクチャ	東京(大森)	16~20					

New: 新設コース Renewal: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 【スマートデバイス対応】: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 1 定期研修サービス
「日立講習会」
- 1.1 集合研修
- 1.2 eラーニング
- 1.3 日立講習会
コース活用例
- 1.4 開催コース/
スケジュール
一覧
- 1.5 講座別
コースフロア/
コース
カリキュラム
- 1.6 研修会場
- 1.7 お申込方法
- 1.8 受講規約
- 2 人材育成ソリューション

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	PMJ041		(PDU)プロジェクトマネジメントの要求マネジメント PDU	¥97,200	2日	グループ学習	東京(大森)			11~12			
	PMJ033		(PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU	¥34,560	1日	レクチャー	東京(大森)				22		
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	PMJ014		(PDU)ファンクションポイント法による見直し実践トレーニング -コストマネジメント実践- PDU	¥75,600	2日	レクチャー	東京(大森)					15~16	
	PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかるファンクションポイント法 PDU	¥8,640	2時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	PMJ053		(PDU) Microsoft Office Projectによるタイムマネジメント PDU	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)						8~9
	PMJ052		(PDU) PMBOK®ガイド第5版セミナー PDU	¥81,000	2日	レクチャー	東京(大森) 大阪	30~31 17~18	14~15				
	PME006		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第4版と第5版の差分講座-半日でわかる第5版- PDU	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	PMJ056		PMP®対策講座(2日間)	¥86,400	2日	レクチャー	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	16~17 19~20				8~9 6~7	19~20
	PMJ028		PMP®直前講座(模試)(1日間)	¥48,600	1日	レクチャー	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡		20 13				26 5
	SPJ044		アジャイル開発プロセスの基礎知識	¥45,360	1日	グループ学習	東京(大森)		20	20			
	SPJ043		(PDU)スクラムの基礎と実践 PDU	¥54,000	1日	グループ学習	東京(大森)				15		
	SPJ045		(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営 PDU	¥45,360	1日	グループ学習	東京(大森)				19		
	PMJ061		(PDU)マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 PDU	¥37,800	1日	グループ学習	東京(大森)						5
	PMD012		[EXIN アジャイル スクラム ファンデーション]資格対策	¥154,440	2日	レクチャー	建町(ITブレイク)						19~20
	PMD013	New	(PDU)1日でわかるPRINCE2® PDU	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)		9				
	PMD010		(PDU) PRINCE2®ファンデーション(認定試験付き) PDU	¥284,040	3日	グループ学習	建町(ITブレイク)		20~22				
	PMD011		(PDU) PRINCE2®プラクティショナ(認定試験付き) PDU	¥248,400	2日	グループ学習	建町(ITブレイク)			25~26			

コンプライアンス

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンプライアンス													
	HSD011		(半日研修)コンプライアンス研修~組織における不祥事防止	¥13,000	0.5日	レクチャー	神保町(インソーズ)			8		20	
	HSD012		(半日研修)コンプライアンス研修~個人情報保護、情報セキュリティ、SNSのリスクを知る編	¥13,000	0.5日	レクチャー	神保町(インソーズ)		14	19			

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
システム運用管理													
	HSJ062		事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-	¥37,800	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪		21		22		8 22
業務処理統制													
	HSJ018		システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	¥75,600	2日	グループ学習	東京(大森)					26~27	
	HSJ105		システム監査で学ぶ開発・保守とリスク評価	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森)			19~20			

ビジネス/ヒューマン

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ビジネス/ヒューマン													
	HSJ116		ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡	16~17 16~17	29~30	20~21		22~23, 27~28	6~7
	HSJ157		システムシンキング基礎-問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-	¥95,040	2日	グループ学習	東京(大森)			20~21			
	HSE066		<eラーニング>思考技法の概要	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSE036		<eラーニング> QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方 -マトリクス表を使って「決める」を考える-	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSE037		<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン -科学的な強制発想法-	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSJ158		イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング	¥48,600	1日	グループ学習	東京(大森)					7	
	HSJ159		顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	¥64,800	2日	グループ学習	東京(大森)					13~14	
	HSJ163		クリエイティブシンキング	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪						1 27
	HSJ164		デザインシンキング実践ワークショップ	¥75,600	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪			12~13			5~6
	HSE070		<eラーニング>文書作成力向上トレーニング	¥18,360	8時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSJ161		文書作成力向上トレーニング(演習編)	¥32,400	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋			21 2			1
	HSE064		<eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)	¥18,360	6時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSJ160		ロジカルライティング(演習編)	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪			16		15	
	HSJ153		リーダ向け「文書添削と指導法」	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪			17	4		
	HSJ154		ロジカルプレゼンテーション基礎	¥73,440	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋			14~15			8~9 14~15
	HSE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】グラフィカルトレーニング-思考を図解で強化する-	¥10,800	2時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22
	HSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4. 11, 18, 25	1. 8, 15, 22, 29	6. 13, 20	10. 17, 24, 31	7. 14, 21, 28	7. 14, 22

New: 新設コース 訂正: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 *スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
プレゼンテーション	HSJ155		プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法 -相手を惹きつけるための資料作成-	¥24,300	0.5日	パソコン実習	東京(大森)				24		2	
定量的分析	HSJ162		BI・マイニング事例で学ぶ データ分析提案の進め方	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森)				18~19			
	HSJ108		定量分析のスキル -問題解決の精度を高める-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋				29~30 26~27 13~14		1~2	
	HSJ109		データ分析手法の理論と適用 -ビジネスにおける統計的手法活用の広がりに-	¥81,000	2日	パソコン実習	東京(大森) 大阪 名古屋				10~11 21~22		6~7 15~16	
	HSE048		<eラーニング> データ分析手法の理論と適用	¥35,640	14時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
	DBJ100		データビジュアライゼーション基礎	¥52,920	1日	パソコン実習	東京(大森)				12			
	HSJ112		仮説構築と調査検証 -仮説構築の考え方を学び、仮説に沿った調査手法を選択し、調査結果を読み解く-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪				24~25		1~2	
	意思決定	HSE072	New	<eラーニング>意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定-	¥8,640	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
HSJ137			意思決定のスキル II -ディジショナルマネジメントを実践するために-	¥37,800	1日	グループ実習	東京(大森)				9			
ネゴシエーション	HSE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 協創を生みだす交渉(基礎知識編)	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
	HSJ145		協創を生みだす交渉(基礎演習編)	¥27,000	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋		10			21		
	HSJ146		協創を生みだす交渉(実践演習編)	¥81,000	1.5日	グループ実習	東京(大森)			15		9	8~9	
2Way コミュニケーション	HSE049		<eラーニング>ビジネススキル基礎	¥18,360	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
	HSJ126		報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森)	16						
	HSJ127		情報を整理して伝えるコミュニケーション技法 -ロゴス・パトス・エトスを高める-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪	26~27		19~20			5~6	
	HSJ056		(PDU)リーダー向け チームを活性化する コミュニケーション-対人関係における 思い込みの視点を排除- PDU	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪				15		12	
	HSJ124		リスニング力を高めて コミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる 建設的コミュニケーションスキルの向上-	¥37,800	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋		24			26	9	
	HSJ125		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる 建設的コミュニケーションスキルの向上- PDU	¥37,800	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋			20		23	8	
リーダーシップ	HSJ052		メンバーシップとチームワーク -チーム力向上のために大切なこと-	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪				15		14	
	HSJ114		リーダーシップの原理・原則	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森)					26		
	HSJ166		マインドフルリーダーシップ基礎	¥54,000	1日	グループ実習	東京(大森)		27					
	HSJ071	休講	個人と組織のマネジメント -部長・課長コース-	¥102,600	1泊3日	グループ実習								
	HSJ123		新任/若手マネージャのための リーダーシップとマネジメント-個人と組織の効率と 成果を最大化するチーム作りのために-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森)						12~13	

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
リーダーシップ	HSJ079		コーチング基礎	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪		29	14	26	7	16 13
	HSJ147		(PDU)目標達成のためのコーチング実践 PDU	¥86,400	2日	グループ実習	東京(大森)					22~23	
	HSJ148		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるための ファシリテーション・スキル向上 PDU	¥86,400	2日	グループ実習	東京(大森)			4~5			
	HSJ152		SEのためのサービスマインド醸成 -顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森)			11			
戦略・ マーケティング	HSE028		<eラーニング> 知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-	¥42,120	10時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSJ156		ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	¥37,584	1日	グループ実習	東京(大森)			18			
	HSJ165		ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	¥54,000	1日	グループ実習	東京(大森)				10		
業務知識	HSE709	Renewal	<eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウントニング(基礎知識編)	¥19,440	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSJ122		WHYで学ぶアカウントニング(実践演習編)	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋	30	28	14	15	6	
	HSJ167		アカウントニングと経営分析の基礎	¥132,624	2日	グループ実習	東京(大森)				30~31		
	HSE710	Renewal	<eラーニング>【ナビ機能付き】 業務に活かす簿記入門	¥21,600	8時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)財務諸表の基礎知識 PDU	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSJ168		(PDU)実践で身に付ける原価計算 PDU	¥48,600	1日	グループ実習	東京(大森)		2		31		9
	HSE052		<eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済 1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、 ゲーム理論- PDU	¥21,600	5時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSE053		<eラーニング>(PDU) よくわかるビジネス・ミクロ経済 2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学- PDU	¥17,496	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSE054		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済 1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- PDU	¥17,496	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
	HSE055		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済 2 -GDP、為替、財政- PDU	¥25,704	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22
HSE056		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済 3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、 シュンペーター- PDU	¥17,496	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE057		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済 4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- PDU	¥21,600	5時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE058		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス 1 -投資の判断、リスクとリターン- PDU	¥25,704	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE059		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス 2 -企業価値評価- PDU	¥17,496	4時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE060		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス 3 -資金調達の方法- PDU	¥25,704	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE061		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス 4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- PDU	¥25,704	6時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	
HSE031		<eラーニング> (PDU)中国古典に見る指導者の条件 PDU	¥42,120	10時間	eラーニング	学習開始日	4.11.18.25	1.8.15.22.29	6.13.20	10.17.24.31	7.14.21.28	7.14.22	

New : 新設コース 改訂コース 休講 : 今期の定期開催はありません
 *スマートデバイス対応 : パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態 : 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ビジネス センズアップ	HSE033		<eラーニング>(PDU)「真観政要」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE034		<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE032		<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学 PDU	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE030		<eラーニング> 経世済民の哲学としての朱子学	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE029		<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 PDU	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE073	Renewal	<eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学 PDU	¥42,120	10時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
英語	HSE006		<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 470	¥12,960	-		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE007		<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 650	¥12,960	-		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE008		<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 730	¥12,960	-		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22

グローバル

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グローバル													
	GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性(基本セット) PDU	¥21,600	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE006		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) A.アジア編	¥5,400	3時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE007		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) B.ロシア、インド、イスラム編	¥5,400	2時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE008		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) C.ヨーロッパ編	¥5,400	3時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE009		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) D.アメリカ、オセアニア編	¥5,400	3時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBD001	New	情理と論理のグローバルコミュニケーション -日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-	¥54,000	1日		東京(大森)		21				
	GBE013	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴- PDU	¥21,600	5時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE014	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業- PDU	¥21,600	5時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE011	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 1 -歴史と文化- PDU	¥25,704	6時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	GBE012	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2 -人材、交渉- PDU	¥21,600	5時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22

セールス

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セールス													
	SLJ004		セールス活動基礎	¥81,000	2日		東京(大森)	24~25					

*受講料(税込)は、2017年7月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。
 *eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

学び直しシリーズ eラーニング

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ビッグデータ													
	DBE027		<eラーニング>【学び直し】 R入門-Rによるデータ分析-	¥19,440	8時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
クラウド/サーバ仮想化													
	VME001		<eラーニング>【学び直し】 VMware vSphereシステム構築技術[v5.5] -基礎編-	¥24,300	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	VME002		<eラーニング>【学び直し】 VMware vSphereシステム構築技術[v5.5] -高信頼編-	¥24,300	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
ビジネス/ヒューマン													
思考法	HSE035		<eラーニング>【学び直し】 ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-	¥18,360	8時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
プレゼンテーション	HSE039		<eラーニング>【学び直し】 ロジカルプレゼンテーション基礎	¥18,360	8時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
2Way コミュニケーション	HSE041		<eラーニング>【学び直し】 報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎	¥9,720	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE042		<eラーニング>【学び直し】 リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ	¥10,800	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE043		<eラーニング>【学び直し】 アサーティブ・コミュニケーション	¥10,800	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
リーダーシップ	HSE045		<eラーニング>【学び直し】 メンバーシップとチームワーク	¥8,640	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE046		<eラーニング>【学び直し】 リーダーシップの原理・原則	¥10,800	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22
	HSE047		<eラーニング>【学び直し】 コーチング基礎	¥10,800	4時間		学習開始日	4.11, 18.25	1.8, 15.22, 29	6.13, 20	10.17, 24.31	7.14, 21.28	7.14, 22

New: 新設コース **Renewal**: 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません
スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU**: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 1.5「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

↓ eラーニングコースのご紹介と学習利用環境

従来型 eラーニングコース

従来から提供しているeラーニングです。説明画面、音声テキスト、ナレーション音声で構成されています(ナレーション音声がないコースもあります)。

動画型 eラーニングコース

講義のプレゼンテーション画面や業務用アプリケーションなどのソフトウェア操作画面を、講師の説明音声とともに、動画にてお届けするeラーニングです。

学び直しシリーズ eラーニングコース

すでに業務で実践経験があり、知識・スキルを体系的に学ぶことにより、さらに意識を高めたり、業務の効果・効率を向上したい方のためのeラーニングです。

学習利用環境

(1) クライアントPCの動作環境

eラーニング利用には、以下のPC、Web環境が必要になります。最新の動作環境は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております。お申し込みの前に必ずご確認ください。

画面サイズ	ハードウェア環境	ソフトウェア環境 ^(※6)	ネットワーク
<ul style="list-style-type: none"> High Color(16bit)(65,532色)以上 XGA(1,024×768ドット)以上 	<ul style="list-style-type: none"> 右記ソフトウェア環境が問題なく動作する サウンドボード ヘッドホンまたはイヤホン^(※1) 	<ul style="list-style-type: none"> OS: Microsoft Windows 7/8.1 日本語版 ブラウザ^(※2): Microsoft Internet Explorer 11^(※3) プラグイン: Adobe Flash Player 24、Adobe Acrobat Reader XI/DC^(※4) 	インターネットに接続可能な環境(1.5Mbps以上の回線を推奨) ^(※5)

(※1): 音声付の教材を提供しておりますので、サウンドボードの装備、ヘッドホンまたは、イヤホンのご利用を推奨します。コースによっては、音声が必要な場合があります。
 (※2): Internet Explorer 以外のブラウザは、動作保証外とさせていただきます。
 (※3): ご利用にあたって、ブラウザの設定が必要です。設定方法は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご確認ください。Microsoft Windows 8.1 は、デスクトップ版のみサポートしています。
 (※4): 「Adobe Flash Player」、「Adobe Acrobat Reader」は、無償のプラグインです。お持ちでない方は、Adobe Systems 社のホームページからダウンロードしてください。
 (※5): 通信回線料は、お客様のご負担でお願いいたします。
 (※6): コースによって、ディスプレイ解像度、ブラウザのバージョンに上記以外の制限があります。

(2) スマートデバイスの動作環境

スマートデバイス対応のコースは以下の環境で動作を確認しています。

OS とバージョン ^(※1)	機種 ^(※2)	ソフトウェア環境 ^(※3)	ネットワーク
iOS 7.1	iPhone 5	ブラウザ: Safari	3Gネットワーク ^(※4) Wi-Fi
iOS 7.1	iPad (3rd)		

(※1): Android OS 搭載機種は動作保証外とさせていただきます。
 (※2): 画面サイズが十分確保できる、iPadでの学習を推奨しています。
 (※3): コースによっては、音声が必要な場合があります。その場合は、ヘッドホンまたはイヤホンのご利用を推奨します。
 (※4): 通信回線料は、お客様のご負担でお願いいたします。

(3) ご利用時間

eラーニングのサービス時間は、毎日06:00～24:00となります。00:00～06:00までは、メンテナンスのためご利用できません。ご了承のほどお願いいたします。

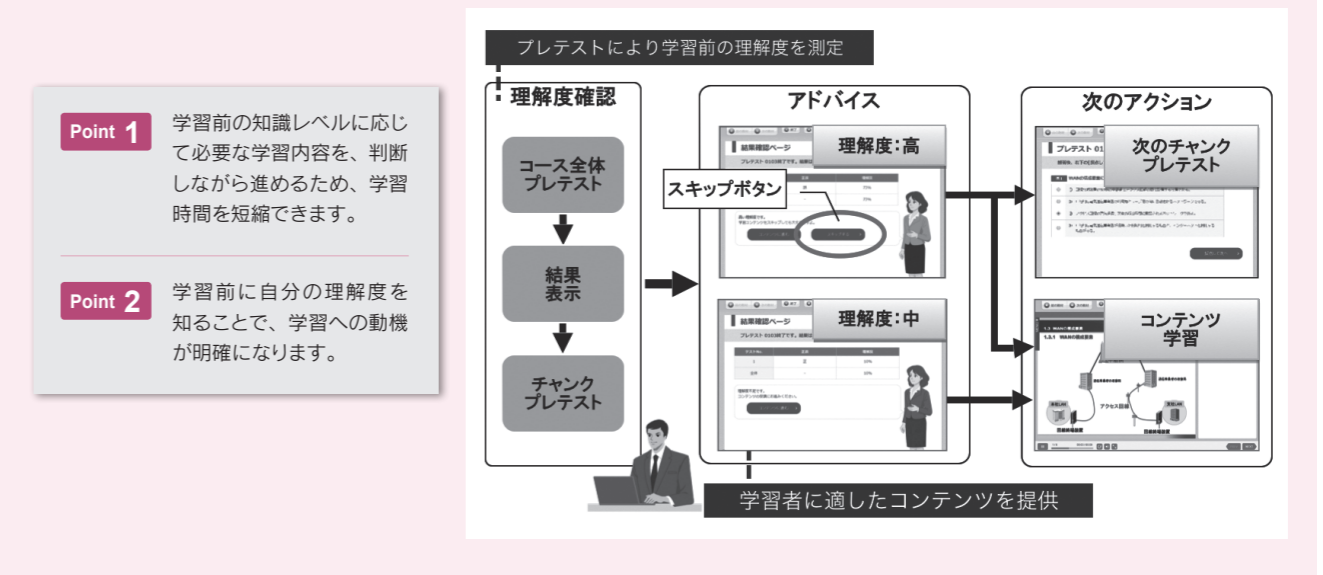
ナビ機能付き eラーニングコース

1つのコースを細かく複数の学習コンテンツ(チャンク)に分離し、プレテストで学習の必要度を判断しながら学習を進められるeラーニングです(既に理解しているチャンクは、スキップが可能)。また、学習コンテンツへのメモ書き込みやブックマーク保存、キーワードのWeb検索機能により、受講者の学習を支援します。

○ ナビ機能付き eラーニングの特長

学習者毎に学習内容を最適化し、提供するeラーニングです。学習をチャンク^{*}と呼ばれる短い単位で区切ることで、細かく理解度を測りながら段階的に学習を進めることができます。また、修了試験の結果から、理解度が不十分な箇所のみ、再学習できるようになっています。

^{*}チャンク: 5～15分程度の短い学習コンテンツ



学習利用環境

(1) クライアントPCの動作環境

eラーニング利用には、以下のPC、Web環境が必要になります。最新の動作環境は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております。お申し込みの前に必ずご確認ください。

画面サイズ	ハードウェア環境	ソフトウェア環境 ^(※6)	ネットワーク
<ul style="list-style-type: none"> High Color(16bit)(65,532色)以上 XGA(1,024×768ドット)以上 	<ul style="list-style-type: none"> 右記ソフトウェア環境が問題なく動作する サウンドボード ヘッドホンまたはイヤホン^(※1) 	<ul style="list-style-type: none"> OS: Microsoft Windows 7/8.1 日本語版 ブラウザ^(※2): Microsoft Internet Explorer 11^(※3) プラグイン: Adobe Flash Player 24、Adobe Acrobat Reader XI/DC^(※4) 	インターネットに接続可能な環境(1.5Mbps以上の回線を推奨) ^(※5)

(※1): 音声付の教材を提供しておりますので、サウンドボードの装備、ヘッドホンまたは、イヤホンのご利用を推奨します。コースによっては、音声が必要な場合があります。
 (※2): Internet Explorer 以外のブラウザは、動作保証外とさせていただきます。
 (※3): ご利用にあたって、ブラウザの設定が必要です。設定方法は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご確認ください。Microsoft Windows 8.1 は、デスクトップ版のみサポートしています。
 (※4): 「Adobe Flash Player」、「Adobe Acrobat Reader」は、無償のプラグインです。お持ちでない方は、Adobe Systems 社のホームページからダウンロードしてください。
 (※5): 通信回線料は、お客様のご負担でお願いいたします。
 (※6): コースによって、ディスプレイ解像度、ブラウザのバージョンに上記以外の制限があります。

(2) ご利用時間

eラーニングのサービス時間は、毎日06:00～24:00となります。00:00～06:00までは、メンテナンスのためご利用できません。ご了承のほどお願いいたします。

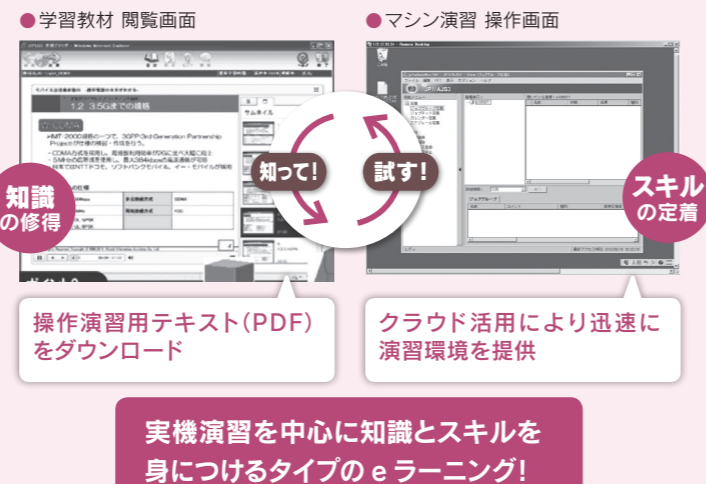
マシン演習付き eラーニングコース

従来のコンテンツによる学習やテストに加え、クラウド上のマシン環境で操作演習できるeラーニングです。

○マシン演習付き eラーニングの特長

学習者主体の学びが実現できるeラーニングに、クラウド上のマシン演習環境を合わせてご提供いたします。eラーニングで理解した内容をクラウド上のマシンで操作演習し、知識とスキルを定着できます。

- Point 1** Web ブラウザとインターネット環境があれば、実機演習を用いた学習をすぐに開始できます。
※学習教材はPDFファイルにて提供いたします。
- Point 2** ご自身のペースで実機演習に取り組みます。
- Point 3** 受講期間中は、何度でもマシン演習環境を利用できます。



学習利用環境

「(1)学習教材の閲覧環境」と「(2)マシン演習環境を利用するための動作環境」の両方を満たし、かつ接続テストを実施し、マシン演習環境に接続できるPCが必要になりますので、ご確認ください。

(1) 学習教材の閲覧環境

eラーニング利用には、以下のPC、Web環境が必要になります。最新の動作環境は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております。お申し込みの前に必ずご確認ください。

画面サイズ	ハードウェア環境	ソフトウェア環境 ^(※6)	ネットワーク
・High Color (16bit) (65,532色)以上 ・XGA (1,024×768ドット)以上	・右記ソフトウェア環境が問題なく動作する ・サウンドボード ・ヘッドホンまたはイヤホン ^(※1)	・OS: Microsoft Windows 7/8.1 日本語版 ・ブラウザ ^(※2) : Microsoft Internet Explorer 11 ^(※3) ・プラグイン: Adobe Flash Player 24、Adobe Acrobat Reader XI/DC ^(※4)	インターネットに接続可能な環境 (1.5Mbps以上の回線を推奨) ^(※5)

- (※1): 音声付の教材を提供しておりますので、サウンドボードの装備、ヘッドホンまたは、イヤホンのご利用を推奨します。コースによっては、音声が必要の場合があります。
- (※2): Internet Explorer 以外のブラウザは、動作保証外とさせていただきます。
- (※3): ご利用にあたって、ブラウザの設定が必要です。設定方法は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。Microsoft Windows 8.1 は、デスクトップ版のみサポートしています。
- (※4): 「Adobe Flash Player」、「Adobe Acrobat Reader」は、無償のプラグインです。お持ちでない方は、Adobe Systems 社のホームページからダウンロードしてください。
- (※5): 通信回線料は、お客様のご負担をお願いいたします。
- (※6): コースによって、ディスプレイ解像度、ブラウザのバージョンに上記以外の制限があります。

(2) マシン演習環境を利用するための動作環境

#	OS	Web ブラウザ ^(※1)
1	Windows 7 ^(※2)	Microsoft Internet Explorer 11.0
2	Windows 8.1 ^(※3)	Microsoft Internet Explorer 11.0 ^(※5)
3	Windows 10 ^(※4)	Microsoft Internet Explorer 11.0 ^(※5)

- (※1): マシン演習環境に接続する際に、ActiveX コントロールをインストールする必要があります。
- (※2): Professional SP1 / Home Premium SP1 on 32bit or 64bit
- (※3): Windows 8.1 Update / 8.1 pro 32bit or 64bit
- (※4): Windows 10 Home / 10 pro on 32bit or 64bit
- (※5): デスクトップ版のみ対応

お申し込み前に、必ずご利用になる PC より接続確認を行ってください。接続確認手順については (株)日立インフォメーションアカデミーのホームページにアクセスし、「マシン演習環境への接続手順書」に従って、マシン演習環境に接続可能かご確認ください。なお、マシン演習環境への接続には、規定のソフトウェアのインストールが必要です。ソフトウェアのインストールまたは使用に関連してお客様に直接的または間接的に発生する一切の損害および第三者からなされる請求について、当社はいかなる保証・責任も負担いたしません。お客様の責任のうえでご使用ください。

(3) ご利用時間

eラーニングのサービス時間は、毎日06:00～24:00となります。00:00～06:00までは、メンテナンスのためご利用できません。ただし、マシン演習環境の利用時間は特にメンテナンスの案内がない限り、上記サービス時間とは関係なくご利用できます。メンテナンスが発生する場合は、事前にeラーニング上で連絡いたします。

Oracle トレーニング・オンデマンド

Oracle トレーニング・オンデマンドは、日本オラクル社より提供いたします。お申込責任者およびご受講者は、日本オラクル社の以下サイトと、下記の学習利用環境をご確認いただいたうえでお申し込みください。

- ・Oracle University お申し込み規約 (ORACLE UNIVERSITY LEGAL TERMS & POLICIES) の「Oracle トレーニング・オンデマンド」
<http://www.oracle.com/jp/education/terms-policies110112-1868787-ja.html>
- ・Oracle University Knowledge Center - ホスティング・アクセス・ポリシー
<http://www.oracle.com/jp/education/oukc/hosting-policies-172662-ja.html>

学習利用環境

「(1)学習教材の閲覧環境」と「(2)マシン演習環境を利用するための動作環境」の両方を満たし、かつ接続テストを実施し、マシン演習環境に接続できるPCが必要になりますので、ご確認ください。

(1) 学習教材の閲覧環境

eラーニング利用には、以下のPC、Web環境が必要になります。最新の動作環境は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております。お申し込みの前に必ずご確認ください。

画面サイズ	ハードウェア環境	ソフトウェア環境 ^(※7)	ネットワーク
・High Color (16bit) (65,532色)以上 ・XGA (1,024×768ドット)以上	・右記ソフトウェア環境が問題なく動作する ・サウンドボード ・ヘッドホンまたはイヤホン ^(※1)	・OS: Microsoft Windows Vista/7/8.1 日本語版 ・ブラウザ ^(※2) : Microsoft Internet Explorer 9.0 ^(※3) / 11 ^(※4) ・プラグイン: Adobe Flash Player 22、Adobe Acrobat Reader XI/DC ^(※5)	インターネットに接続可能な環境 (1.5Mbps以上の回線を推奨) ^(※6)

- (※1): 音声付の教材を提供しておりますので、サウンドボードの装備、ヘッドホンまたは、イヤホンのご利用を推奨します。コースによっては、音声が必要の場合があります。
- (※2): Internet Explorer 以外のブラウザは、動作保証外とさせていただきます。
- (※3): Microsoft Windows Vista のみサポートしています。
- (※4): ご利用にあたって、ブラウザの設定が必要です。設定方法は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。Microsoft Windows 8.1 は、デスクトップ版のみサポートしています。
- (※5): 「Adobe Flash Player」、「Adobe Acrobat Reader」は、無償のプラグインです。お持ちでない方は、Adobe Systems 社のホームページからダウンロードしてください。
- (※6): 通信回線料は、お客様のご負担をお願いいたします。
- (※7): コースによって、ディスプレイ解像度、ブラウザのバージョンに上記以外の制限があります。

(2) マシン演習環境を利用するための動作環境

(1)の要件に加えて Version 1.6.07 以上の Java が必要となる場合があります。お申し込み前に、必ずご利用になる PC より接続確認を行ってください。接続確認手順については日本オラクル社のホームページ (下記 URL) にアクセスし、ご確認ください。
<http://www.oracle.com/jp/education/sgd-tutorial-fortod-jp-1648309-ja.pdf>
なお、マシン演習環境への接続には、規定のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。ソフトウェアのインストールまたは使用に関連してお客様に直接的または間接的に発生する一切の損害および第三者からなされる請求について、当社はいかなる保証・責任も負担いたしません。お客様の責任のうえでご使用ください。

(3) ご利用時間

eラーニングのサービス時間は、毎日06:00～24:00となります。00:00～06:00までは、メンテナンスのためご利用できません。ただし、Oracle トレーニング・オンデマンドの利用時間は特にメンテナンスの案内がない限り、最終日を除き上記サービス時間とは関係なくご利用できます。最終日は16:00まで利用可能です。メンテナンスが発生する場合は、事前にeラーニング上で連絡いたします。

アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニングコース

情報処理技術者試験対策eラーニングは、アイテック社より提供いたします。

学習利用環境

(1) クライアントPCの動作環境

eラーニング利用には、以下のPC、Web環境が必要になります。最新の動作環境は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに掲載しております。お申し込みの前に必ずご確認ください。

画面サイズ	ハードウェア環境	ソフトウェア環境 ^(※6)	ネットワーク
・High Color (16bit) (65,532色)以上 ・XGA (1,024×768ドット)以上	・右記ソフトウェア環境が問題なく動作する ・サウンドボード ・ヘッドホンまたはイヤホン ^(※1)	・OS: Microsoft Windows 7/8.1 日本語版 ・ブラウザ ^(※2) : Microsoft Internet Explorer 11 ^(※3) ・プラグイン: Adobe Flash Player 24、Adobe Acrobat Reader XI/DC ^(※4)	インターネットに接続可能な環境 (1.5Mbps以上の回線を推奨) ^(※5)

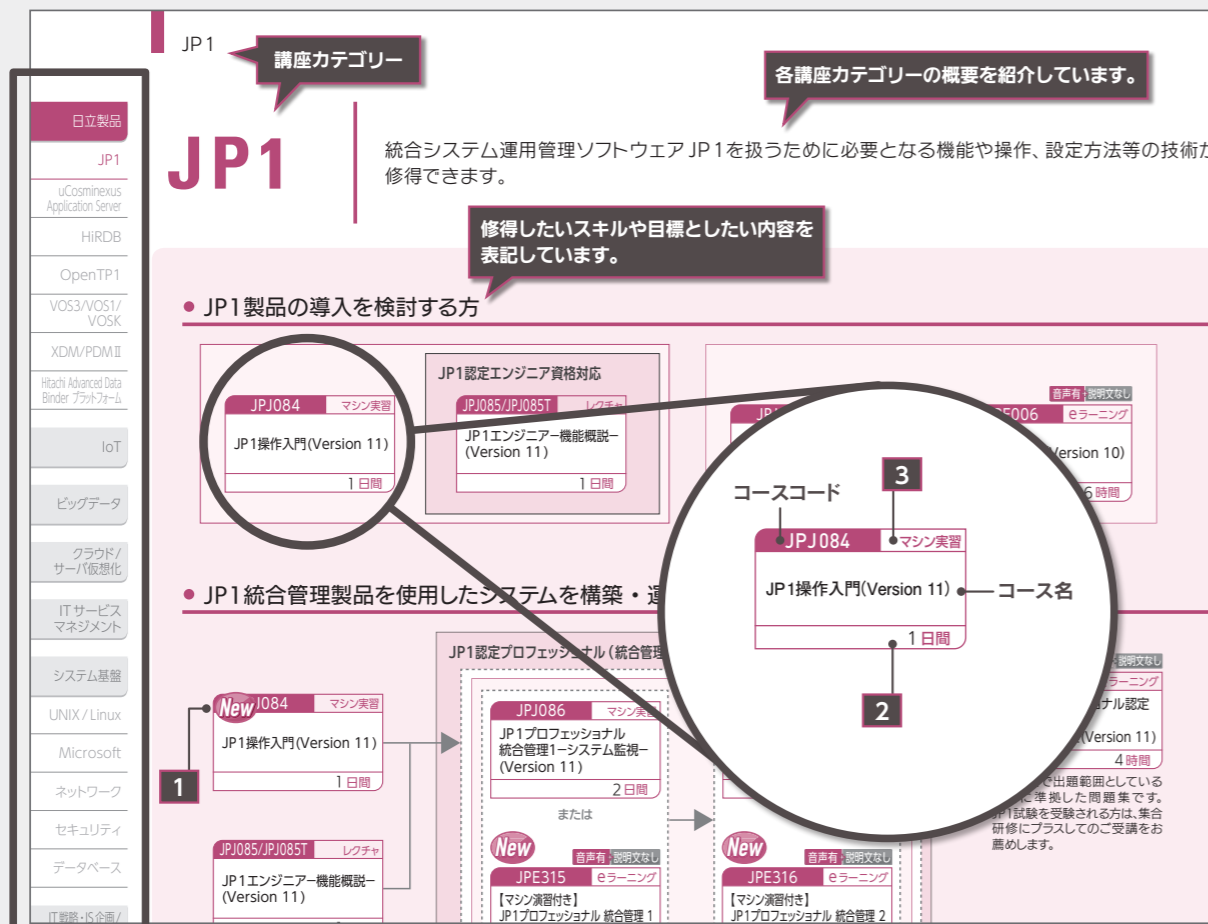
- (※1): 音声付の教材を提供しておりますので、サウンドボードの装備、ヘッドホンまたは、イヤホンのご利用を推奨します。コースによっては、音声が必要の場合があります。
- (※2): Internet Explorer 以外のブラウザは、動作保証外とさせていただきます。
- (※3): ご利用にあたって、ブラウザの設定が必要です。設定方法は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。Microsoft Windows 8.1 は、デスクトップ版のみサポートしています。
- (※4): 「Adobe Flash Player」、「Adobe Acrobat Reader」は、無償のプラグインです。お持ちでない方は、Adobe Systems 社のホームページからダウンロードしてください。
- (※5): 通信回線料は、お客様のご負担をお願いいたします。
- (※6): コースによって、ディスプレイ解像度、ブラウザのバージョンに上記以外の制限があります。

(2) ご利用時間

eラーニングのサービス時間は、毎日06:00～24:00となります。00:00～06:00までは、メンテナンスのためご利用できません。ご了承のほどお願いいたします。また、アイテック社 e-Based Learningのメンテナンスが発生する場合は、事前にアイテック社 e-Based Learningサイト上で連絡いたします。

お客様の人財育成に役立てていただけるよう適切な体系を考え、またITSSスキル標準に沿ったかたちで、さまざまなカリキュラムをご用意しています。31の講座カテゴリーに分類し、体系的に学習し、効率的なスキルアップを図れるよう、コースフローを紹介しています。

コースフロー参照の **POINT!**



講座カテゴリー

日立製品研修

- 日立製品
 - ・JP1
 - ・uCosminexus Application Server
 - ・HiRDB
 - ・OpenTP1
 - ・VOS3/VOS1/VOSK
 - ・XDM/PDM II
 - ・Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

IT/ビジネス研修

- IoT
- ビッグデータ
- クラウド / サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
 - ・UNIX/Linux
 - ・Microsoft
 - ・ネットワーク
 - ・セキュリティ
 - ・データベース
- IT 戦略・IS 企画 / システム設計
 - ・IT 戦略・IS 企画
 - ・システム設計
- アプリケーション開発
 - ・Web アプリケーション
 - ・スマートデバイス
 - ・オブジェクト指向 / UML
 - ・言語
- IT 基本
 - ・IT 基本
 - ・ハードウェア
 - ・情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル
- セールス

コースカリキュラム参照の **POINT!**

コースコード

JP1085/JP1085T JP1

コース名

JP1エンジニア機能概説- (Version 11)

すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。

到達目標

- ・JP1製品の特徴が説明できる。
- ・各管理製品にどのような製品があるか説明できる。
- ・各管理の主要製品の主な機能を説明できる。

対象者

JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売をする方、JP1認定エンジニア資格の取得をめざす方。

前置知識

オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語について知識があること。

内容

1. JP1の基礎知識
2. オートメーション
3. モニタリング
4. コンプライアンス

備考

- ・このコースは、「JP1認定エンジニア」資格に準拠したコースです。
- ・このコースは、JP1 Version 11対応です。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。
- ・コースコード: JP1085 (研修のみ)
- ・コースコード: JP1085T (試験付)
- ・試験付コースは、研修終了後(16:30以降)にJP1試験を行います。
- ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
- ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

分野名

JPE316 JP1

<eラーニング> [マシン演習付き]

JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- (Version 11)

自席PCから演習マシンに接続し、実機演習をとおしてJP1 Integrated Management (JP1/IM) のインストール、設定に関する知識を、マシン演習を通して学習します。

到達目標

- ・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。
- ・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。
- ・マネージャ・エージェントを構築できる。
- ・ログファイル監視の設定ができる。
- ・監視ツールの作成やカスタマイズができる。
- ・ビジュアル監視の設定ができる。

対象者

- ・JP1/IMのシステム構築をする方。
- ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

前置知識

「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視- (Version 11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 統合管理の概要
2. 統合管理の導入
 - (1) インストール (2) IMデータベースの構築 (3) サービスの起動・終了
3. JP1イベントの集中管理設定
 - (1) 構成管理設定 (2) JP1イベントの転送設定
 - (3) リモート監視構成管理の設定
4. ユーザー管理機能
 - (1) ユーザー認証の設定 (2) 認証サーバの閉塞
 - (3) ユーザーマッピングの設定
5. 監視対象の設定
 - (1) アプリケーションが出力するログの監視
 - (2) Windowsイベントログの監視 (3) リモート監視ホストのログ監視
 - (4) イベントストーム発生時のイベント転送抑制設定
6. 監視画面の設定
 - (1) センทรัลスコープのセットアップ
 - (2) 監視ツリー画面の設定 (3) ビジュアル監視画面の設定

備考

【お申し込み前に必ずご確認ください】

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf
- ・このコースは、JP1 Version 11対応です。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・このコースには、資格認定試験はありません。
- ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるPC環境にてご確認ください。
- ・学習開始日10営業日前を過ぎたキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。

アイコン凡例

1 開催区分

- New** 新設コース
- Renewal** 改訂コース
- 休講 今期の定期開催はありません

2 開催日数/平均学習時間

コースの開催日数となります。
eラーニング、自習テキストの場合は平均学習時間を表記しています。

3 学習形態

【集合研修】

- マシン演習 原則として1人1台のマシンを使用しながらの研修
- グループ演習 グループ演習を中心とした研修
- 座学による研修 レクチャ

【自習】

- 自習書による独習 自習テキスト

【eラーニング】

種別	サービス有効期間
従来型eラーニング	90日間
マシン演習付きeラーニング	21日間
動画型eラーニング	90日間
ナビ機能付きeラーニング	90日間
Oracle トレーニング・オンデマンド	コースにより90日間または180日間となります。詳細は、各コースカリキュラムの備考欄をご覧ください。
アイテック社 情報処理技術者試験対策eラーニング	開始日によって異なります。詳細は、各コースカリキュラムの備考欄をご覧ください。

学習形態により学習利用環境が異なりますので、p.50~53をご参照のうえ、事前に環境をご確認ください。

1 定期研修サービス
二日立講習会

1.1 集合研修

1.2 eラーニング

1.3 日立講習会
コース活用例

1.4 開催コース/
スケジュール一覧

1.5 講座別
コースフロー/
コースカリキュラム

1.6 研修会場

1.7 お申込方法

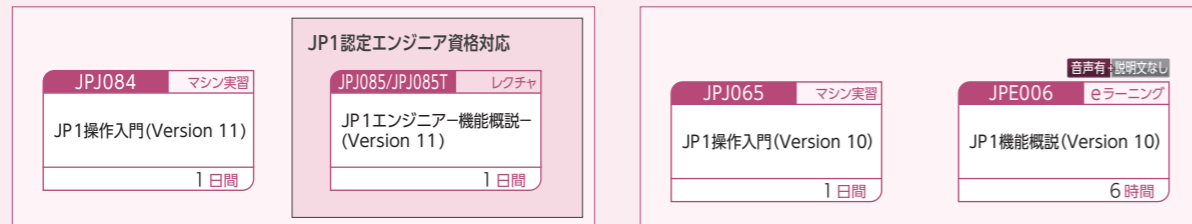
1.8 受講規約

2 人財育成ソリューション

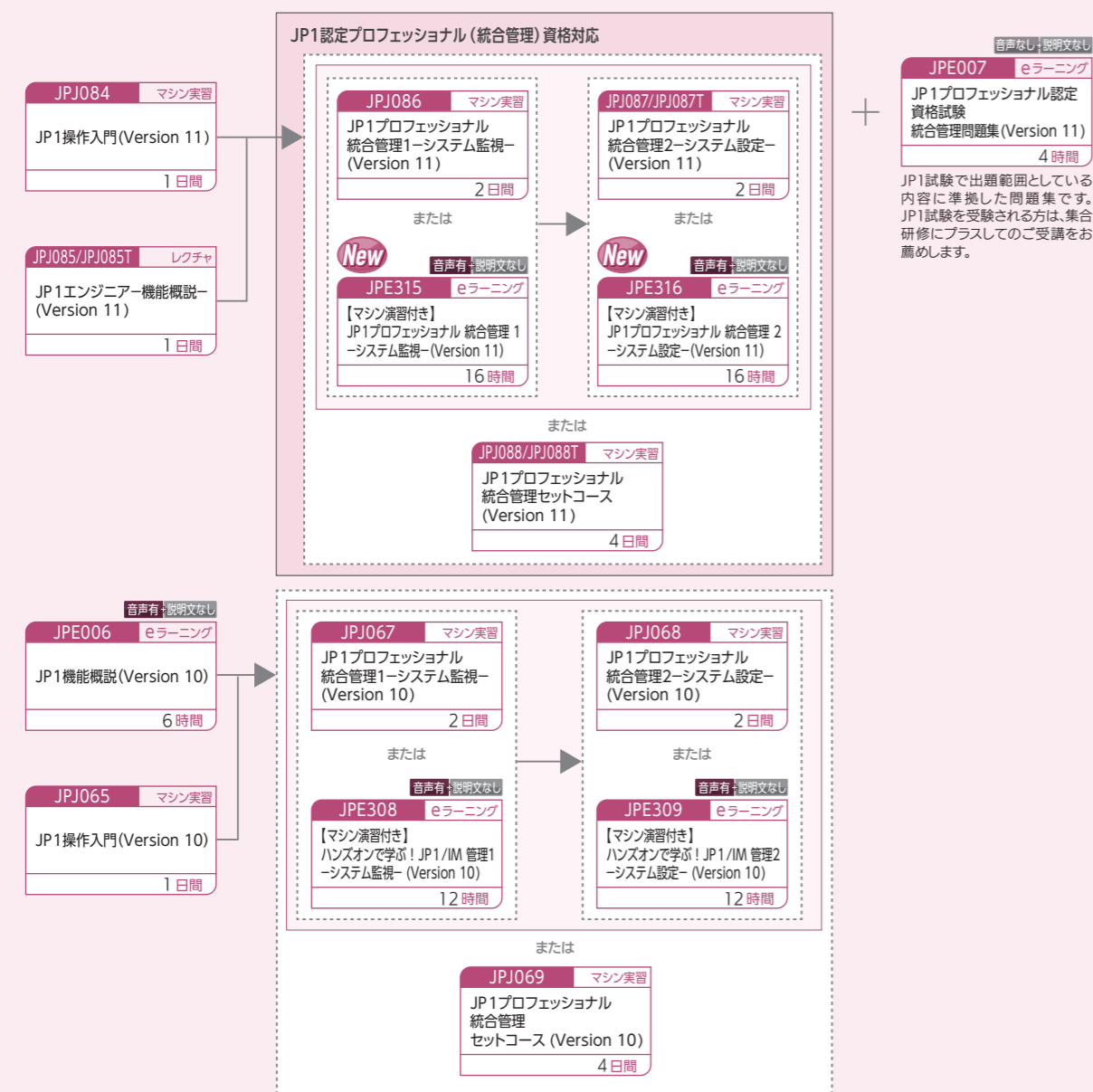
JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1 を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● JP1 製品の導入を検討する方



● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



- 音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声なし・説明文なし**：学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

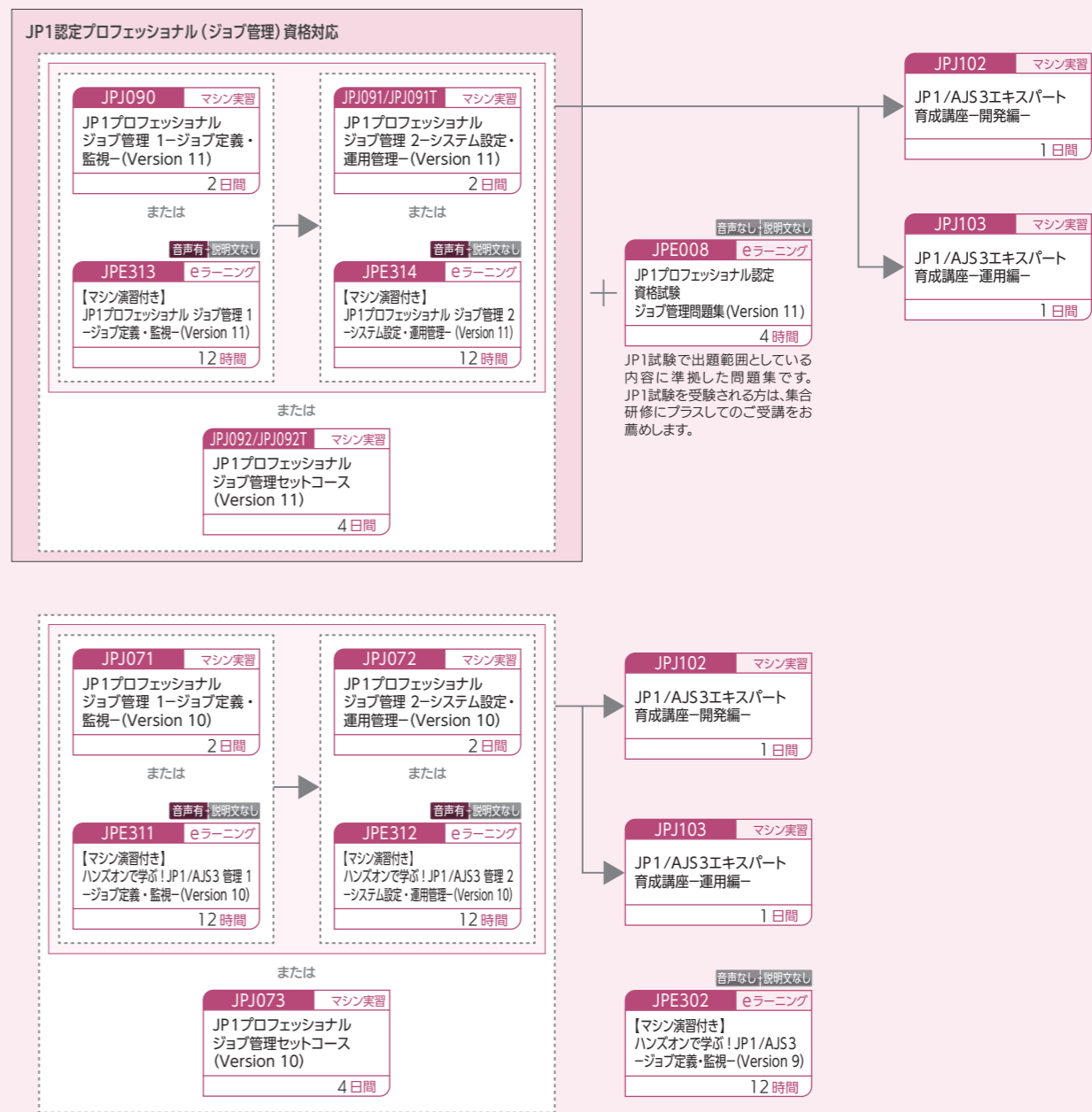
初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンプラクティス マシンを使用しないマシンプラクティス グループ演習 グループ演習を中心とした研修 レクチャ レクチャ 座学による研修 eラーニング eラーニング インターネット接続による独自6つのタイプがございます 自習テキスト 自習書による研修

● JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方

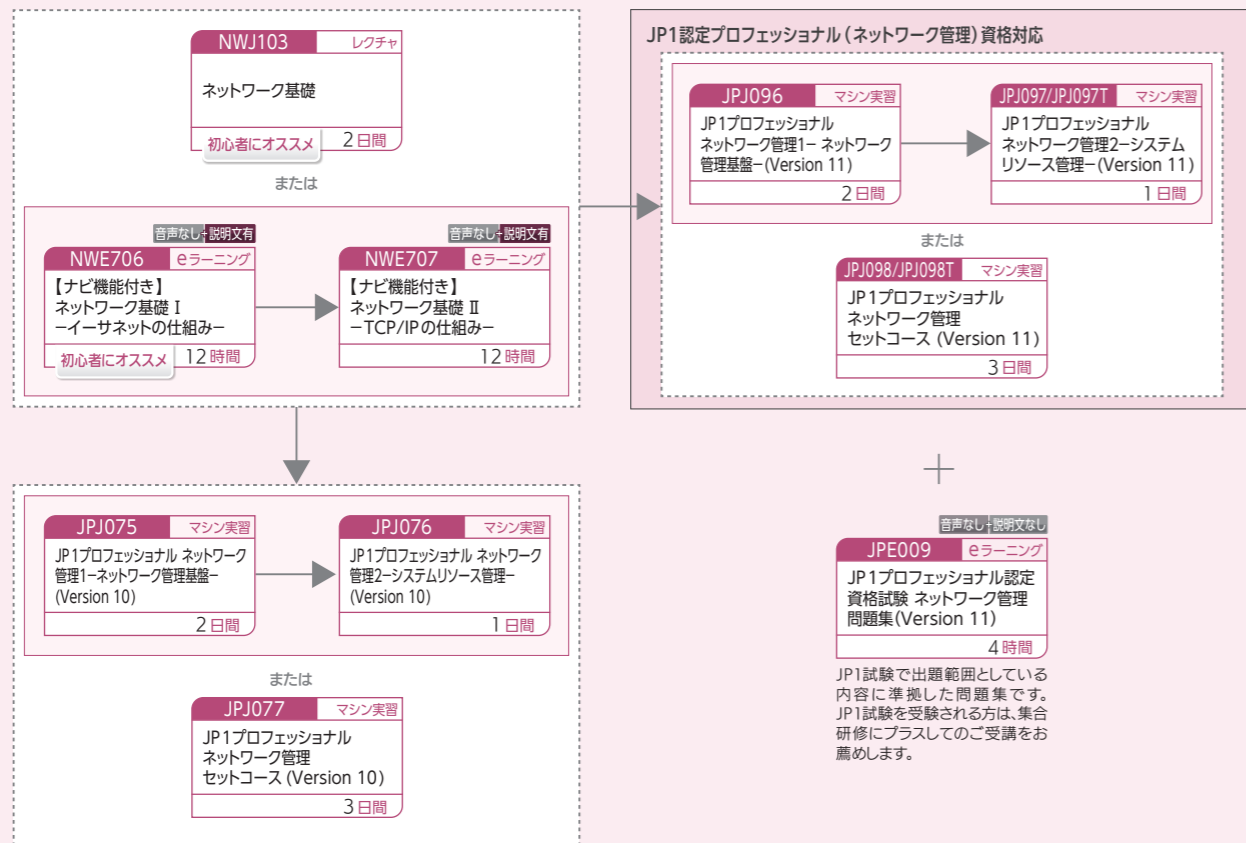
JPJ093 マシンプラクティス
JP1プロフェッショナル
IT運用自動化
(Version 11)
2日間

● JP1 ジョブ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

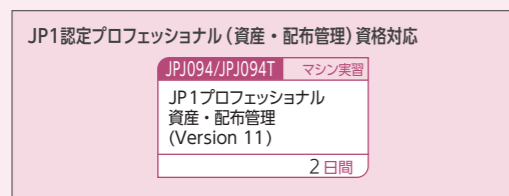


休講 休講 今期の定期開催はありません

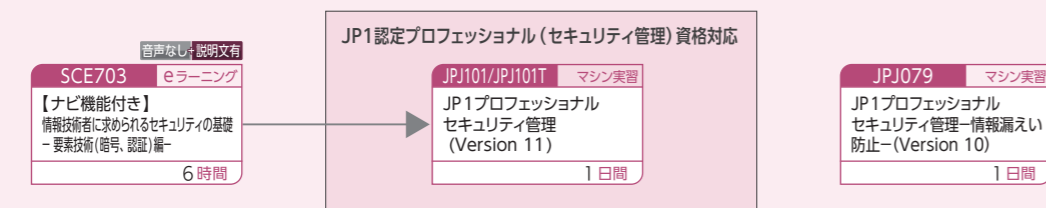
● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



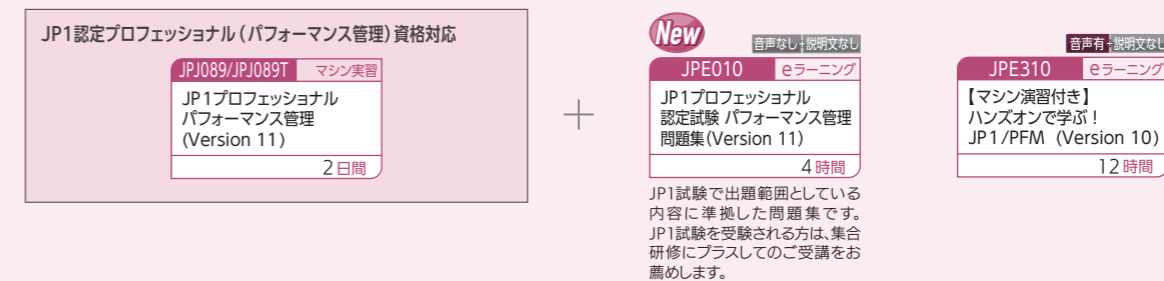
音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

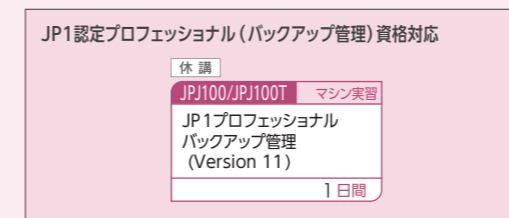
音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1 パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



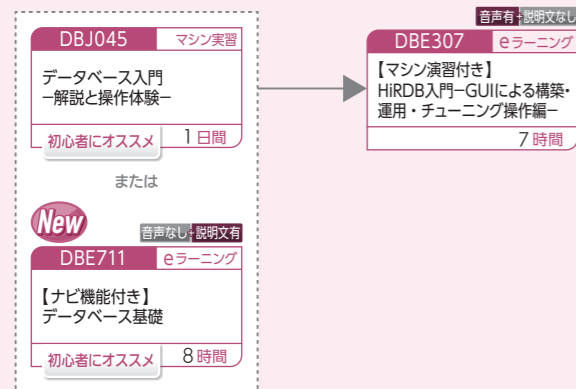
● JP1 バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



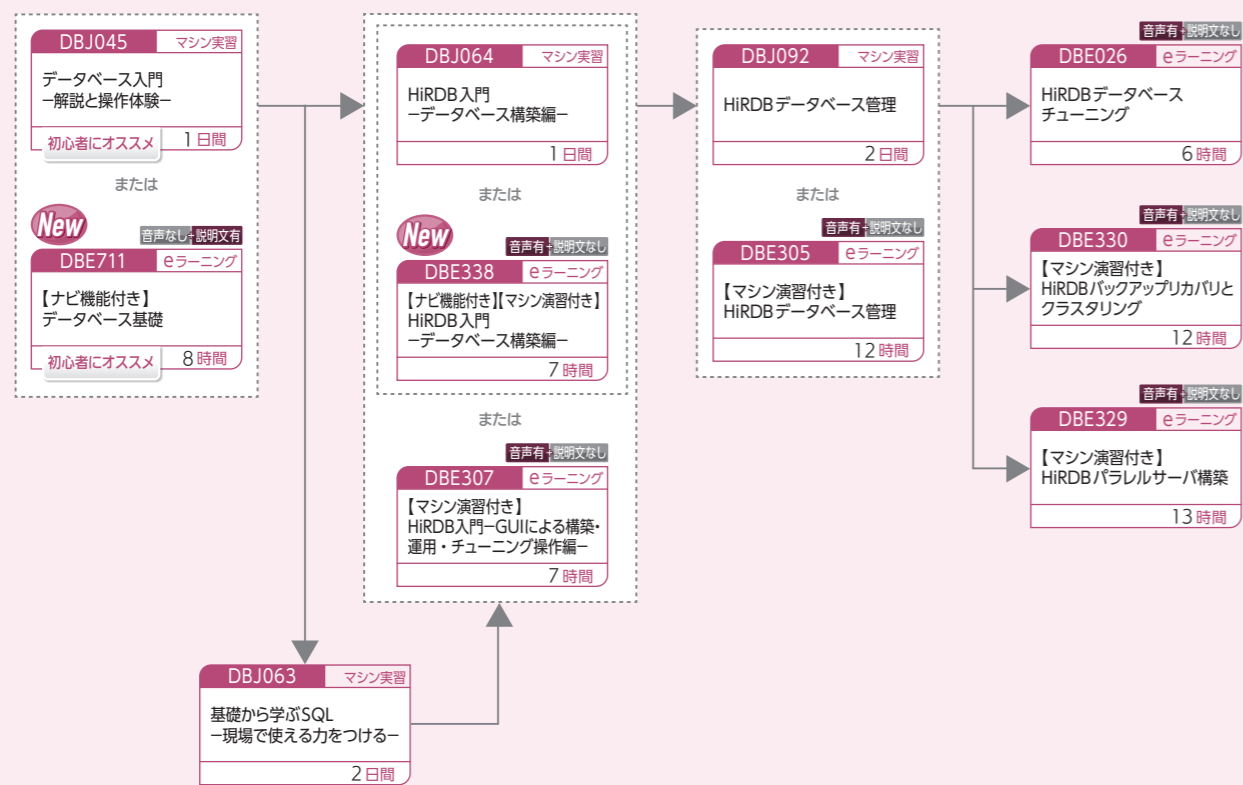
HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● HiRDBが提供するGUIツールの操作概要を修得したい方



● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方



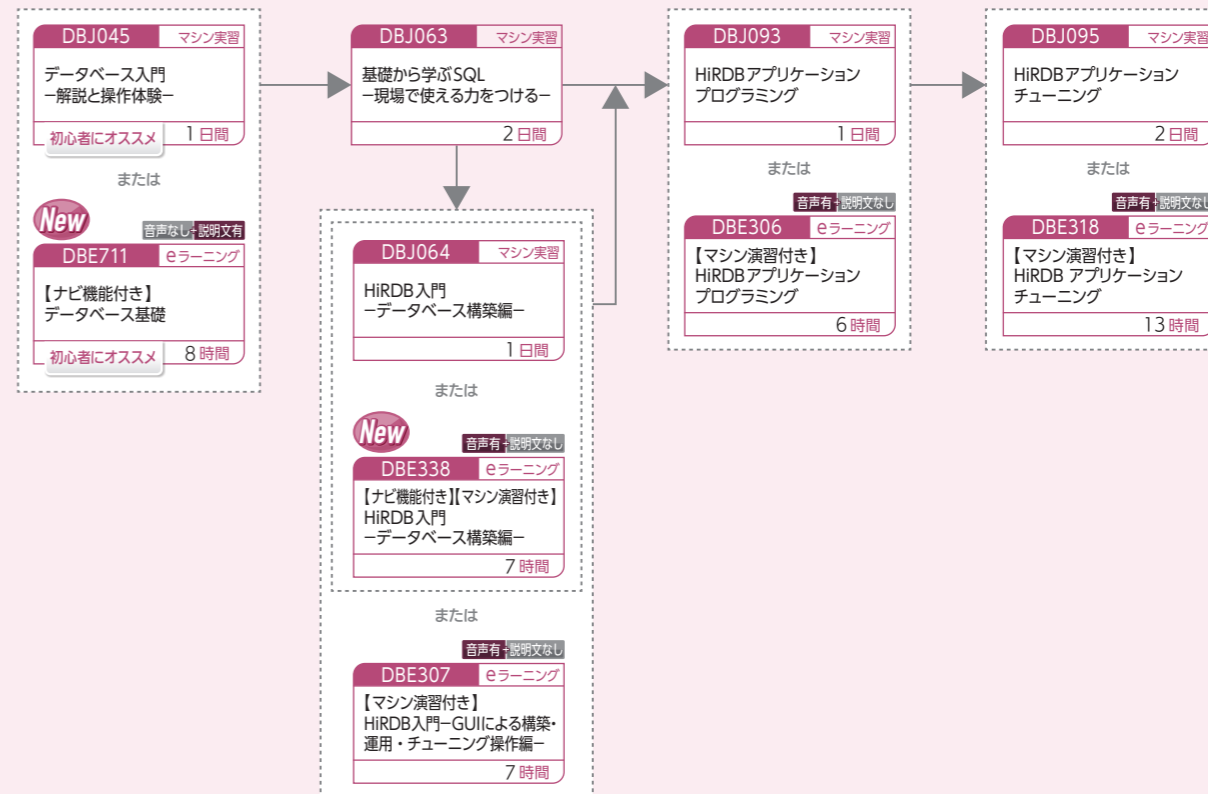
音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

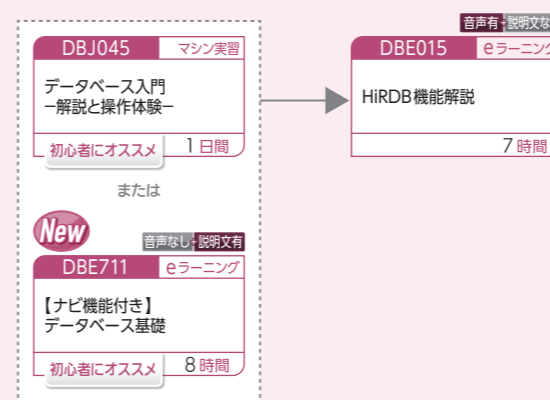
音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方



● HiRDBの機能概要を修得したい方



休講 休講
今期の定期開催はありません

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

DBE329 HiRDB

<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDBパラレルサーバ構築
平均13時間

HiRDBパラレルサーバを使ったHiRDBシステムの構築や運用に必要な基礎知識を学習します。

到達目標

- ・HiRDBパラレルサーバシステムの物理設計ができる。
- ・HiRDBパラレルサーバシステムの構築ができる。
- ・HiRDBパラレルサーバシステムが持つ機能について理解し、説明できる。

対象者

HiRDBのデータベース管理者としてHiRDB/パラレルサーバシステムの構築に関する知識を必要とする方。

前提知識

「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. HiRDBパラレルサーバのアーキテクチャ
 - (1) HiRDBパラレルサーバの構成 (2) HiRDB/パラレルサーバの特長 (3) HiRDB/パラレルサーバの採用基準
2. 要件確認
 - (1) 要件確認の目的 (2) 要件確認項目一覧 (3) 項目の確認および調査 (4) BES数見積もりに必要な項目の確認および調査
3. BESとFESの配置方針と必要台数の見積もり
 - (1) 基本的なサーバの配置方 (2) BESの配置および必要台数の決定 (3) FESの配置および必要台数の決定
4. リソースの配置方針と容量見積もり
 - (1) リソースの配置方針 (2) 容量見積もり
5. データベース構築
 - (1) データベース構築手順
 - (2) サーバマシン環境・データベース環境の決定
 - (3) システム定義ファイルの作成
 - (4) HiRDBファイルシステム領域の作成
 - (5) システムファイルの作成
 - (6) RDLエリアの作成とHiRDBシステムの開始 (7) 表の定義
6. HiRDB/パラレルサーバのその他の機能
 - (1) 高性能を実現するHiRDB/パラレルサーバの機能
 - (2) HiRDB/パラレルサーバシステムにおけるHAクラスタ
7. 修了試験

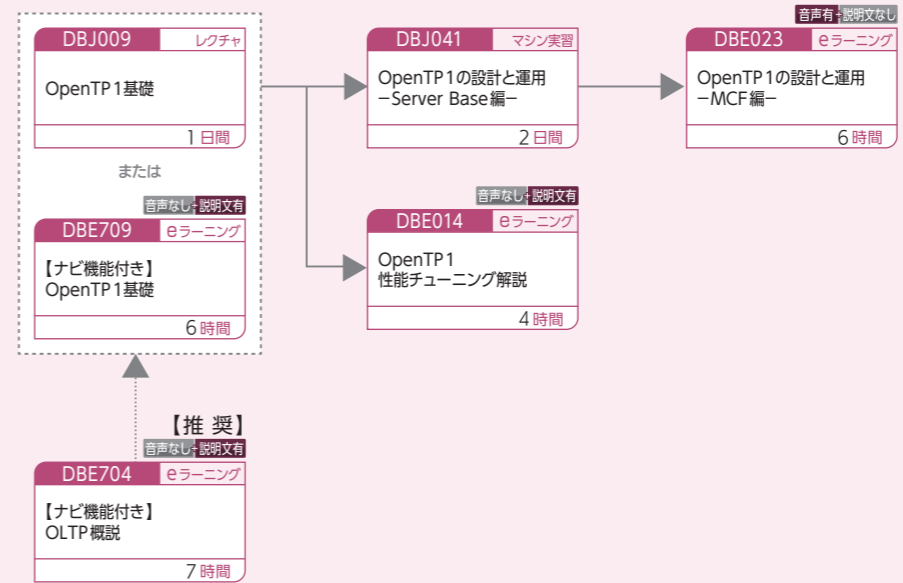
備 考

- ・お申し込み前に必ずご確認ください！
- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>
- ・このコースは、HiRDB Version 9対応です。
- ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

● OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方



- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休 講 休 講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

DBJ009 OpenTP1

OpenTP1基礎

1日間

OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。

到達目標

- トランザクションの定義を説明できる。
- OLTPを説明できる。
- OpenTP1の機能を説明できる。

対象者

OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識

OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

内容

- OLTPの基礎知識
 - クライアントサーバシステム
 - OLTPの基礎知識
 - インターネット連携
- OpenTP1の機能
 - アプリケーション間の通信形態
 - リモートプロシジャコール (RPC)
 - メッセージ送受信形態
 - メッセージキューイング形態
 - OpenTP1のプロセス制御
 - トランザクション制御
- OpenTP1の日常的な運用
 - システムファイル
 - OpenTP1の開始および終了

DBE709 OpenTP1

<eラーニング> [ナビ機能付き] OpenTP1基礎

平均6時間

OLTPシステムを構築するにあたり必要となるOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能について学習します。

到達目標

- トランザクションの特徴とOLTPについて理解し説明できる。
- OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。

対象者

OpenTP1システムを構築及び管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識

【ナビ機能付き】OLTP概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- OLTPの基礎知識
 - クライアントサーバシステム
 - OLTPの基礎知識
 - OpenTP1の特徴
 - インターネット連携
- OpenTP1の機能
 - アプリケーション間の通信形態
 - リモートプロシジャコール
 - メッセージ送受信形態
 - メッセージキューイング形態
 - OpenTP1のプロセス制御
 - トランザクション制御
 - OpenTP1のソフトウェア製品
- OpenTP1の日常的な運用
 - システムファイル
 - OpenTP1の運用

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

DBJ041 OpenTP1

OpenTP1の設計と運用 -Server Base編-

2日間

OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

到達目標

- OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。
- OpenTP1システムの基本的な管理ができる。

対象者

OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前提知識

「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- OpenTP1の概要
- OpenTP1システム構築
- システムファイルの作成
- システム定義の作成
- リソースマネージャの登録
- OpenTP1の運用
- ユーザーバの設定と運用
- システムファイルの障害対策
- OpenTP1クライアントの設定

備考

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

DBE023 OpenTP1

<eラーニング> OpenTP1の設計と運用 -MCF編-

平均6時間

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

到達目標

- OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
- MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

対象者

OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前提知識

「OpenTP1設計と運用 -Server Base編 -」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- メッセージ送受信形態
- OpenTP1システムの構築
- ネットワークコミュニケーション定義の作成
- OpenTP1の運用
- 修了試験

備考

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

DBE014 OpenTP1

<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説

平均4時間

OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。

到達目標

- OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。
- さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。

対象者

OpenTP1システムを管理する方。

前提知識

「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- OpenTP1の通信性能
- OpenTP1のトランザクション性能
- OpenTP1のプロセス・メモリ性能
- OpenTP1の性能全般
- 修了試験

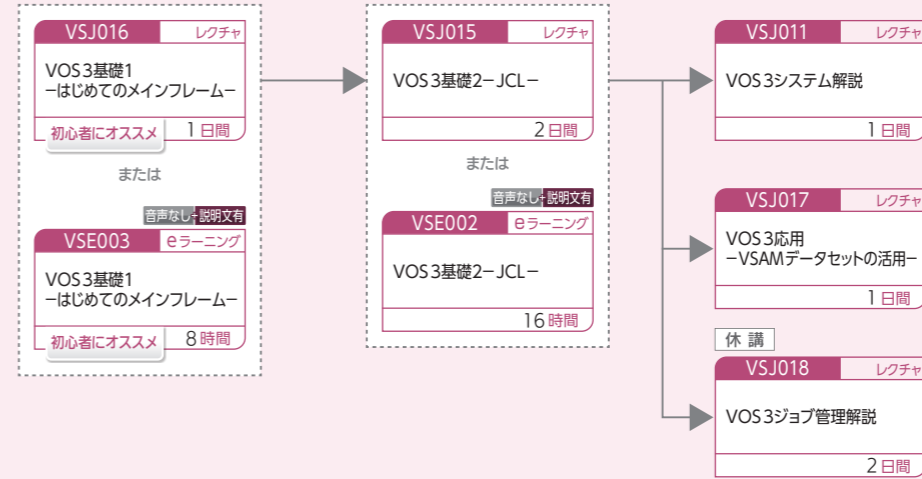
備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

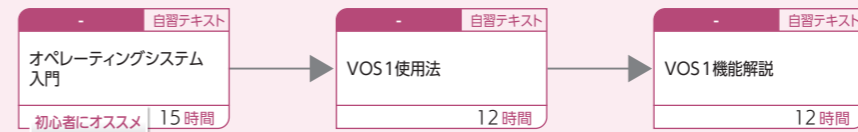
VOS3/VOS1/VOSK

日立メインフレーム OSであるVOS3、VOS1、VOSKの使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

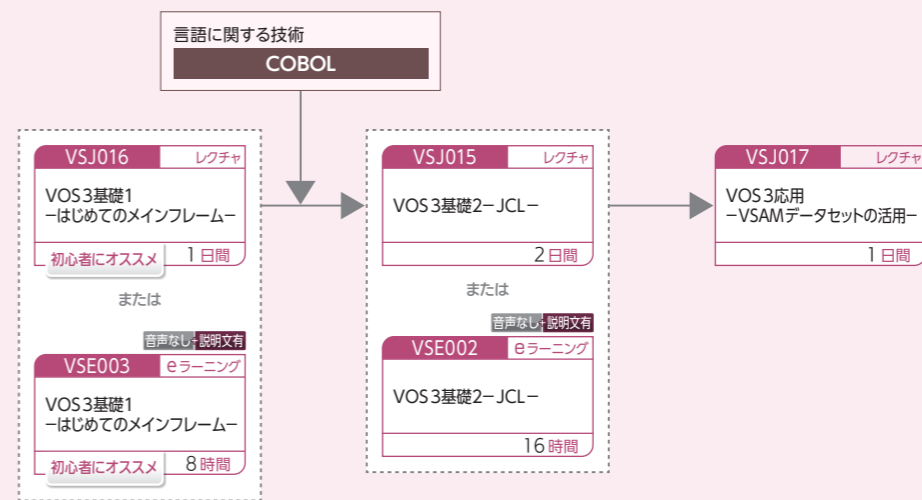
• VOS3システムの運用設計および実装・運用する方



• VOS1システムの運用設計および実装・運用する方



• VOS3システムでアプリケーションを開発する方



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

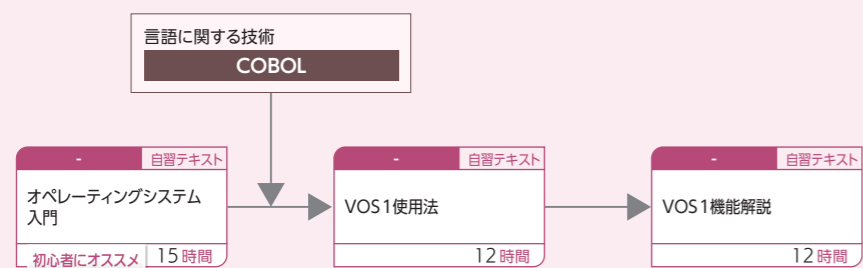
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.com.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

● VOS1システムでアプリケーションを開発する方



● VOSKシステムの運用設計および実装・運用する方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンの音質：マシンを使用しないからの研修
 グループ学習：グループ学習を中心とした研修
 レクチャ：座学による研修
 eラーニング：インターネット接続による独習
 6つのタイプがございます

VOS3/VOS1/VOSK
オペレーティングシステム入門
 平均15時間

オペレーティングシステムの基本概念、構成要素とその機能、およびハードウェアの関連知識を学習します。

到達目標

- ・オペレーティングシステムの目的や構成を説明できる。
- ・プログラムの翻訳、結合・編集を説明できる。
- ・入力リーダー、ジョブスケジューラ、出力ライタの役割が説明できる。
- ・入出力装置、ボリューム、データセットを説明できる。
- ・ファイル編成とアクセス方法を説明できる。
- ・マルチプログラミングのしくみを説明できる。

対象者 VOS3およびVOS1システムのシステム設計、またはプログラミングを行う方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. オペレーティングシステムとはなにか
2. プログラムの翻訳、結合・編集
3. ジョブの実行過程
4. データ入出力のしくみ
5. マルチプログラミングのしくみ

備考 お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

VSJ015 VOS3/VOS1/VOSK
VOS3基礎2-JCL-
 レクチャ 2日間

VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL（ジョブ制御文）や、システムメッセージリストの見方を学習します。

到達目標

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

対象者 VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

前提知識 「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
 - (1) JOB文
 - (2) EXEC文
 - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方

備考 このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）と同等の内容です。すでにご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。

VSJ016 VOS3/VOS1/VOSK
VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-
 レクチャ 1日間

メインフレームシステムの構成要素（ハードウェア/ソフトウェア）、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

到達目標

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能

VSE002 VOS3/VOS1/VOSK
<eラーニング> VOS3基礎2-JCL- **スマートデバイス対応**
 eラーニング 平均16時間

VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL（ジョブ制御文）や、システムメッセージリストの見方を学習します。

到達目標

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

対象者 VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

前提知識 「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
 - (1) JOB文
 - (2) EXEC文
 - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. 修了試験

備考

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- ・このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）、または「VOS3基礎2-JCL-」コース（VSJ015）と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースはスマートデバイス（iPadのみ）に対応しています。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

VSE003 VOS3/VOS1/VOSK
<eラーニング> VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-
 eラーニング 平均8時間

メインフレームシステムの構成要素（ハードウェア/ソフトウェア）、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

到達目標

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能
6. 修了試験

備考

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます）
- ・このコースは、集合研修「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース（VSJ016）と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

VSJ011 VOS3/VOS1/VOSK
VOS3システム解説
 レクチャ 1日間

VOS3システムを管理するために必要となるVOS3の基礎知識や機能を学習します。

到達目標

- ・VOS3システムの処理形態を説明できる。
- ・仮想空間の構成について説明できる。
- ・仮想空間と記憶装置（主記憶・補助記憶）の関係を説明できる。
- ・TRUSTの機能について説明できる。
- ・システム運用の自動化機能について説明できる。

対象者 VOS3システムを管理する方。

前提知識 「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。

内容

1. VOS3の概要
2. 各種処理形態
 - (1) パッチ
 - (2) TSS
 - (3) DB/DC
3. 仮想記憶装置のしくみ
4. データ処理の高速化機能
 - (1) LPAの利用
 - (2) XPL
 - (3) VSAM HAF
 - (4) VIO
 - (5) SAM ESF
5. セキュリティ管理機能（TRUST）
6. システム運用の自動化機能
 - (1) AOMPLUS
 - (2) HOPSS3
 - (3) JP1との連携

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

VOS3/VOS1/VOSK

VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-

1日間

VOS3システムを管理、およびVOS3システムでアプリケーションプログラムを開発するうえで必要となるVSAMの基礎知識や機能を学習します。

到達目標

- VSAMデータセットの特長を説明できる。
- VSAMユーティリティの機能を説明できる。
- ライブラリ管理システム LIME E2の機能を説明できる。
- カタログの役割、機能を説明できる。

対象者 VOS3システムの運用を行う方、VOS3システムでアプリケーションの開発を行う方。

前提知識 「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- データセットとディスクボリューム
- VSAMデータセットの特長
- ライブラリ管理システム LIME E2の機能
- データセットのカタログ機能
- VSAMユーティリティの機能

VOS3/VOS1/VOSK

VOS3ジョブ管理解説

2日間

VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。

到達目標

- JSS3の機能を説明できる。
- JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。
- ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。
- ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。

対象者 VOS3システムの運用管理に携わる方。

前提知識 「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- JSS3の概要
- JSS3の起動と初期設定
 - JSS3起動用カタログプロシジャ
 - JSS3初期設定パラメタ
- ジョブの実行管理
 - ジョブの流れ
 - ジョブの入力
 - ジョブの実行スケジュール
 - ジョブの実行制御
 - ジョブ結果の出力
 - スプールとジョブキューの管理

備考 ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

VOS3/VOS1/VOSK

VOS1使用法

平均12時間

VOS1のワークステーションを使ったプログラム作成、ジョブ作成、ジョブの実行、ライブラリ操作、ファイル操作およびパネル作成について、その方法を学習します。

到達目標

- ワークステーションの操作ができる。
- プログラムの作成ができる。
- JCLプロシジャの作成ができる。
- ジョブの実行ができる。
- メンバの操作ができる。
- ファイルの操作ができる。
- バッチジョブの実行ができる。
- パネルの作成ができる。

対象者 VOS1を使用してワークステーションからジョブを実行する方。

前提知識 「オペレーティングシステム入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- ワークステーションの操作
- プログラムの作成
- JCLプロシジャの作成
- ジョブの実行
- メンバの操作
- ファイルの操作
- バッチジョブの実行
- パネルの作成

備考 お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

VOS3/VOS1/VOSK

VOS1機能解説

平均12時間

VOS1システムを運用するために必要となるOSの諸機能と、その設定方法、ボリュームやファイルの運用方法、およびシステムの操作方法を学習します。

到達目標

- ジョブの実行環境の設定ができる。
- 対話処理環境の設定ができる。
- ボリュームとファイルの運用ができる。
- システムの操作ができる。

対象者 VOS1システムを運用・管理する方。

前提知識 「VOS1使用法」自習テキストコースを修了し、かつOJTを経験しているか、または同等の知識があること。

内容

- ジョブの実行環境の設定
- 対話処理環境の設定
- ボリュームとファイルの運用
- システムの操作

備考 お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

VOS3/VOS1/VOSK

VOSK使用法

平均12時間

VOSKの基本的な操作方法、ワークステーションを使ったジョブ作成、ジョブの実行、ファイル操作等を学習します。

到達目標

- VOSKシステムの概要を説明できる。
- VOSKの基礎知識を説明できる。
- ワークステーションの基本操作ができる。
- ファイルの取扱いができる。
- ジョブの作成と実行ができる。
- ジョブの実行結果の出力ができる。

対象者 VOSKを使用してワークステーションからジョブを実行する方。

前提知識 コンピュータに関する基礎知識があること。

内容

- VOSKシステムの概要
- VOSKの基礎知識
- VOSKでの業務の開始と終了（ワークステーションの基本操作）
- ファイルの取扱い
- ジョブの作成と実行
- ジョブの実行結果の出力

備考 お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

VOS3/VOS1/VOSK

VOSKシステム運用と管理

平均12時間

VOSKシステムの機能を理解し、利用者管理、DB管理、ジョブ実行環境の管理、およびシステム全体の管理ができるために必要な知識を学習します。

到達目標

- システムの運用と管理の概要を説明できる。
- 使用者管理ができる。
- ファイルシステムの運用と管理ができる。
- ジョブ実行環境の設定ができる。
- システムの操作ができる。
- システムの管理ができる。

対象者 VOSKシステム全体を運用管理する方。

前提知識 「VOSK使用法」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

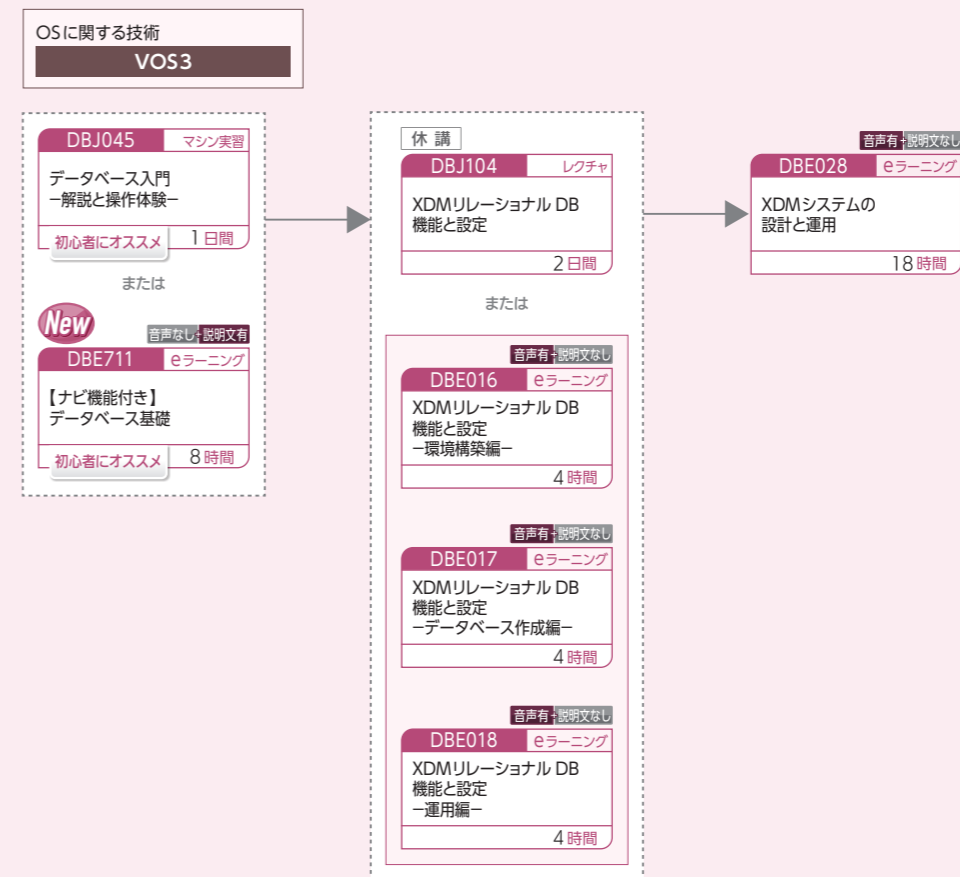
- システムの運用と管理の概要
- 使用者管理
- ファイルシステムの運用と管理
- ジョブ実行環境の設定
- システムの操作
- システムの管理

備考 お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

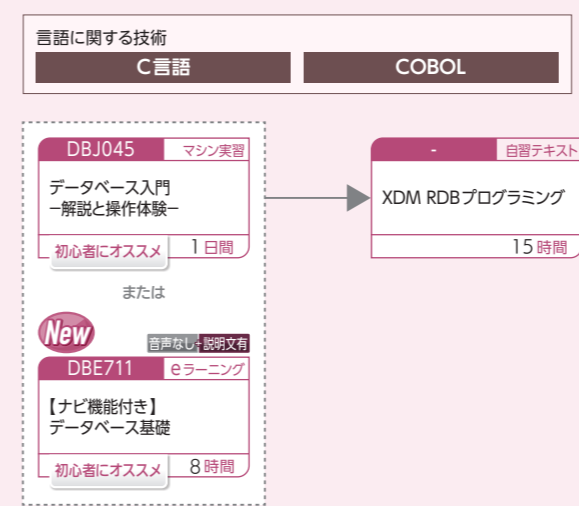
XDM / PDM II

日立メインフレーム DB/DCであるXDM、PDM IIの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

● XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



● XDMリレーショナルデータベースを使用してアプリケーションプログラムを開発する方



- 音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

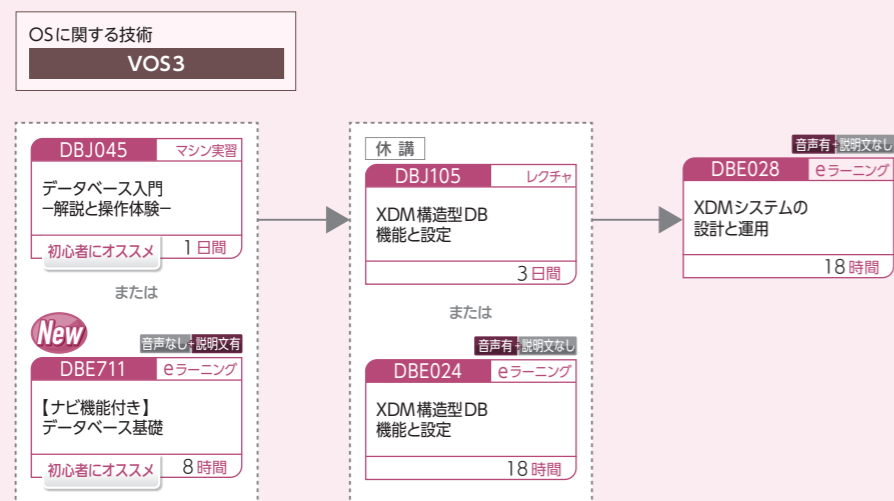
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.com.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

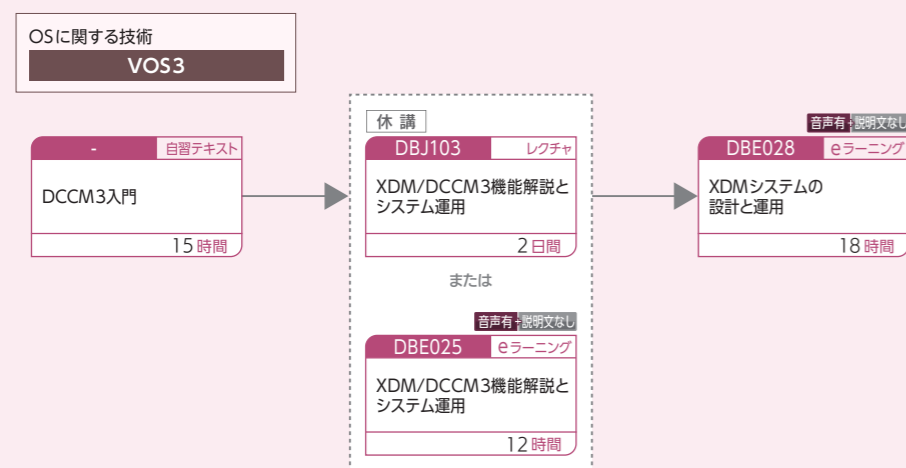
● XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



● XDM構造型データベースを使用してアプリケーションプログラムを開発する方



● XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

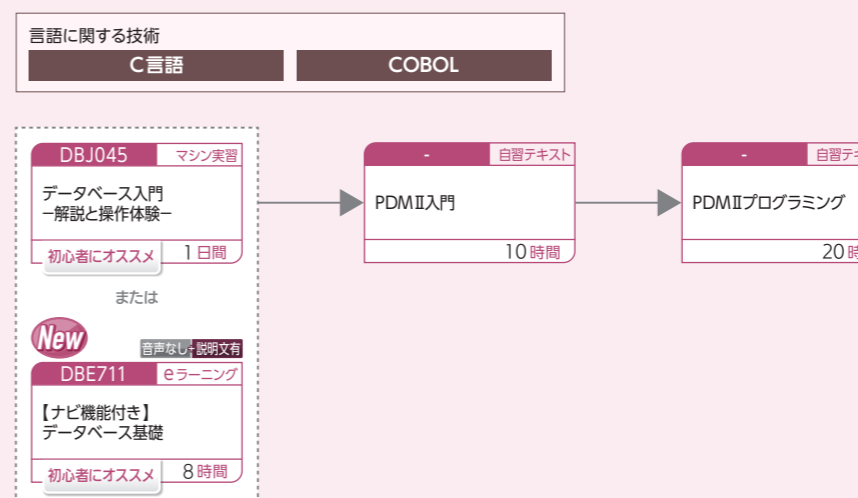
● XDM/DCCM3オンラインシステムを使用してアプリケーションプログラムを開発する方




● PDMIIデータベースを構築・運用する方





● PDMIIを使用してアプリケーションプログラムを開発する方




日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

XDM/PDM II	
 DCCM3プログラミング	
平均25時間	
DCCM3、XDM/DCCM3によるオンラインシステムの業務プログラムを作成するにあたり必要なユーザアプリケーションプログラムの作成方法、パネル定義について例を中心に学習します。	
到達目標	
・DCCM3とXDM/DCCM3を使用する場合のユーザアプリケーションプログラムでのメッセージ処理の概要を理解し説明できる。 ・COBOL言語によるユーザアプリケーションプログラムを作成できる。 ・XMAPを使用したメッセージの基本的な編集ができる。	
対象者	
DCCM3、XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムの業務プログラムを作成する方。	
前提知識	
COBOL言語を修了し、かつ「DCCM3入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
1. DCCM3、XDM/DCCM3の特徴 2. ユーザアプリケーションプログラムの作成方法 3. パネル定義	
備考	
お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。	

XDM/PDM II	
 PDM II入門	
平均10時間	
PDM IIデータベースシステムの構築や運用、あるいはデータベースを利用する際に必要な基礎知識を学習します。	
到達目標	
・PDM IIシステムのねらいを理解し説明できる。 ・PDM IIシステムによるデータベースシステムの実現方法を理解し説明できる。 ・データベース構造を理解し説明できる。 ・PDM IIシステムが提供する機能を理解し説明できる。	
対象者	
PDM IIデータベースシステムの設計・運用を行う方、または業務プログラムを開発する方。	
前提知識	
「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「データベース入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
1. PDM IIの基本機能 2. PDM IIデータベースの構造 3. データベースの操作機能	
備考	
お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。	

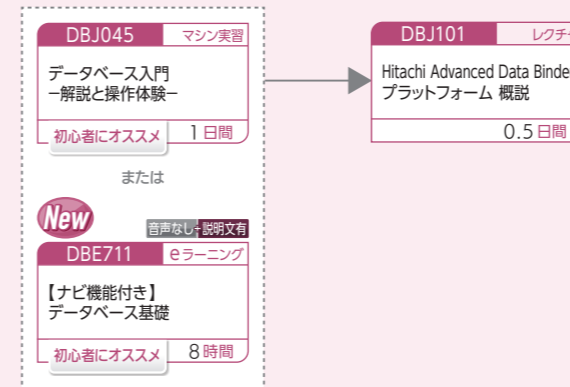
XDM/PDM II	
 PDM IIデータベース機能と設定	
平均15時間	
PDM IIデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、またデータベースの管理や維持の方法を紹介します。	
到達目標	
・論理/物理構造についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。 ・データベース定義/アクセス定義を定義できる。 ・運用・管理・生成と保守についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。	
対象者	
PDM IIデータベースシステムの設計・運用を行う方、または業務プログラムを開発する方。	
前提知識	
「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「データベース入門」eラーニングコース、および「PDM II入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
1. PDM IIデータベースシステムの概要 2. データベースの論理構造 3. データベースの物理構造 4. データベースの定義 5. アクセス仕様定義 6. PDM IIシステムの運用 7. PDM IIシステムの管理 8. PDM IIシステムの生成と保守	
備考	
お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。	

XDM/PDM II	
 PDM IIプログラミング	
平均20時間	
PDM IIデータベースを作成、検索、更新する業務プログラムの作成方法を学習します。	
到達目標	
・PDM IIとプログラムのインターフェースを理解し説明できる。 ・検索・更新・追加/削除処理プログラムを作成できる。	
対象者	
PDM IIデータベースを使用した業務プログラムを開発する方。	
前提知識	
COBOL、PL/IまたはNHHELPのいずれかの言語を理解し、かつ「PDM II入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容	
1. PDM IIの機能概要 2. プログラムとPDM IIのインターフェース 3. データベースの作成方法 4. データベースの検索方法 5. データベースの更新方法	
備考	
お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。	

Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なスキルが修得できます。

Hitachi Advanced Data Binderを使用したシステムを設計・開発する方



- 音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX / Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発

Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

DBJ101 Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム



**Hitachi Advanced Data Binder
プラットフォーム 概説**

0.5日間

Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの概要、導入から保守までの作業概要(WBS)および設計・構築・運用の基礎知識を学習します。

到達目標

- ・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの概要を理解し、説明できる。
- ・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの導入から保守までの作業概要(WBS)を理解し、説明できる。
- ・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの設計・構築・運用の基礎知識を理解し、説明できる。

対象者

Hitachi Advanced Data Binder プラットフォームの導入をご検討中の方。

前提知識

「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. HADB PFの概要
2. HADB PFの設計
3. HADB PFの構築の概要
4. HADB PFのテストおよびチューニングの概要

備考

このコースは、13：00～17：20の開催とさせていただきます。

IoT

IoT(Internet of Things)/M2M(Machine to Machine)の全体像とシステム構築についての詳細技術を理解できます。

● IoT/M2Mシステムの基礎知識を修得したい方

IOJ001	レクチャ
IoT概説	
0.5日間	

● IoT/M2Mシステム構築のポイントとなる技術を修得したい方

IOJ002	レクチャ
IoT技術解説 セキュリティ編	
0.5日間	

IOJ003	レクチャ
IoT技術解説 無線ネットワーク編	
0.5日間	

● MCPC主催IoTシステム技術検定(中級検定)の合格をめざす方

IOJ004	レクチャ
「IoTシステム技術検定」 対策講座	
2日間	

● OSSを活用したIoTシステムを開発したい方

New

IOJ005	マシン実習
実践! Node-REDによるIoTシステムの実装-Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで	
1日間	

音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 IoTシステム技術検定

IoTシステム技術検定は、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)が主催し、新ビジネス推進やIoTで活躍が期待されている方々を対象とした資格制度です。IoTシステム構築・活用に関する知識を中心に、その習熟度を検定することで、IoTシステムに関係する技術者の対応力向上を目的としています。IT/ICT業界はもとより、環境エネルギー、運輸交通、製造業、農業、医療ヘルスケアなどIoTシステムに関連するあらゆる分野の技術者にお薦めの検定です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/iot/index.html>

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/
VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発

Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data
Binder プラトフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ


プロジェクト
マネジメント


コンプライアンス


ビジネス/
ヒューマン


グローバル


セールス

IOJ001 IoT
 IoT概説 レクチャ 0.5日間
IoTの全体像を理解します。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> IoTとは何かを理解することができる。 IoTのシステム構成を理解することができる。 各社のIoTの動向を理解することができる。 IoTの技術的なポイントを理解することができる。
対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> IoTとは IoTシステムと関連技術 IoT技術動向 各社の動向
備考 このコースは、9:00~12:00の開催とさせていただきます。

IOJ002 IoT
 IoT技術解説 セキュリティ編 レクチャ 0.5日間
IoTシステムでのセキュリティの重要性とセキュリティの適用事例を学習します。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> IoTでのセキュリティの重要性を説明できる。 IoTでのセキュリティの考え方を説明できる。 IoTシステムに即したセキュリティを提案できる。
対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> IoTシステムでのセキュリティの重要性 IoTシステムでのセキュリティの考え方と適用事例 IT/IoTシステムでのセキュリティ技術解説
備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30~12:00の開催とさせていただきます。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

IOJ003 IoT
 IoT技術解説 無線ネットワーク編 レクチャ 0.5日間
IoTシステムでのネットワークについて、種類、特徴、システム構成を学習します。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> IoTネットワークの基礎知識(無線LAN、キャリア系)を理解できる。 IoTシステムで使用されるネットワークの種類、構成を理解できる。
対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 無線ネットワーク基礎知識 IoTで使用されるネットワークの種類と構成 <ol style="list-style-type: none"> キャリア系、無線LAN、LPWA(Low Power Wide Area) ZigBee、Bluetooth、Wi-SUNなど MQTT、CoAP IoTネットワークのセキュリティ その他 <ul style="list-style-type: none"> 関連法令、ISMバンドなど
備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースの開催時間は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> 【東京(大森)地区】 2/16 9:30~12:00 【大阪地区】 3/5 13:00~15:30 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

IOJ004 IoT
 「IoTシステム技術検定」対策講座 レクチャ 2日間
検定出題分野における技術力の向上と試験対策を学習します。
到達目標 MCPC主催「IoTシステム技術検定(中級)」に合格できる技術力を修得する。
対象者 「IoTシステム技術検定(中級)」の合格をめざす方。
前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等以上の知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 試験の概要 IoTシステム構築と構築技術 <ol style="list-style-type: none"> IoTシステムアーキテクチャ IoTサービスプラットフォーム センサ/アクチュエータと通信方式 <ol style="list-style-type: none"> IoTデバイス ネットワーク プロトコル AI分析とデータ活用 <ol style="list-style-type: none"> ビッグデータ分析技術 IoTデータ活用事例 セキュリティ対策とプライバシー保護 <ol style="list-style-type: none"> セキュリティ対策 情報セキュリティと法制度 IoTのプロトタイピング <ol style="list-style-type: none"> プロトタイピング
備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

IOJ005 IoT
 実践!Node-REDによるIoTシステムの実装 -Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで- マシン実習 1日間
ハードウェアデバイス/APIやオンラインサービスを接続するツールであるNode-REDを活用し、機器の監視から予兆診断、保守までを実行するIoTシステムの実装方法を学びます。IoTシステムのエッジとして使用されることが多いRaspberry Piを使用し、機器からセンサでデータ収集・処理を行います。風車のメンテナンスを事例に、顧客にとって有益なIoTシステムの設計、実装する演習を行い、実践力の強化を図ります。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> IoTシステムにおけるデータ収集、加工、分析、可視化、予兆診断、保守などの処理の流れを説明できる。 Node-RED上で簡単なフローを作成できる。 Node-REDとRaspberry Piを連携させた、簡単なIoTシステムを設計、実装できる。
対象者 センサでOTの稼働データを収集し、分析結果から対応するアクションまでを実装するOTエンジニアまたはITエンジニアの方。
前提知識 Windowsの操作ができること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> 全体概要 <ol style="list-style-type: none"> Lumadalにおける位置づけ Node-REDの概要 Node-REDとRaspberry PiによるIoTシステムのデモ Node-REDによるIoTシステムの実装 <ol style="list-style-type: none"> はじめてのNode-RED ノードの紹介 フローの作成 独自ノードの作成 Node-REDとRaspberry Piの連携 <ol style="list-style-type: none"> Raspberry Piとは センサを用いたRaspberry Piによるデータ収集 演習 <ol style="list-style-type: none"> 異常の診断、通知機能の実装 稼働時間の可視化 週次レポートの作成 その他の機能追加(オプション)
備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

ビッグデータ

ビッグデータの有益性や既存技術との違いを理解し、ITプラットフォーム技術や分析技術が修得できます。

● ビッグデータとは何か?や既存技術との違いを理解し、関連するIT技術/分析技術の概要を修得したい方

DBJ081レクチャ

ビッグデータ概説

初心者におすすめ 0.5 日間

または

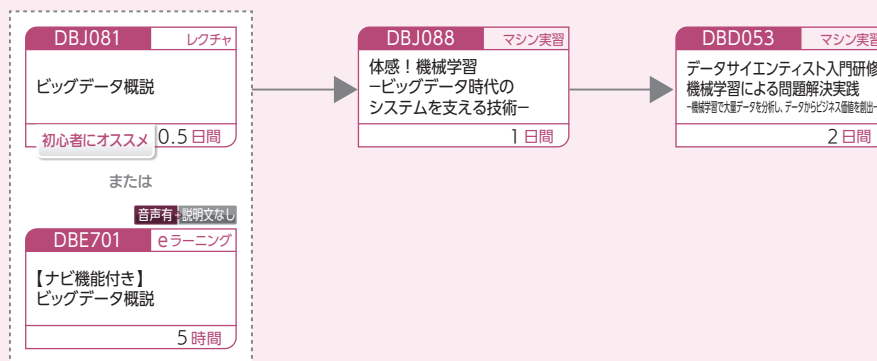
音声有・説明文なし

DBE701eラーニング

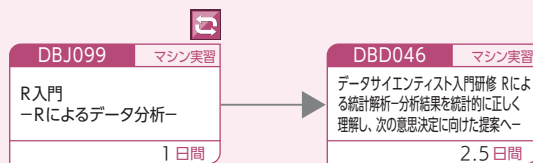
【ナビ機能付き】
ビッグデータ概説

5 時間

● 機械学習・データマイニング技術を使用し、ビッグデータを活用したシステムの提案をする方



● データ分析向けプログラミング言語「R」を修得したい方



: 学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

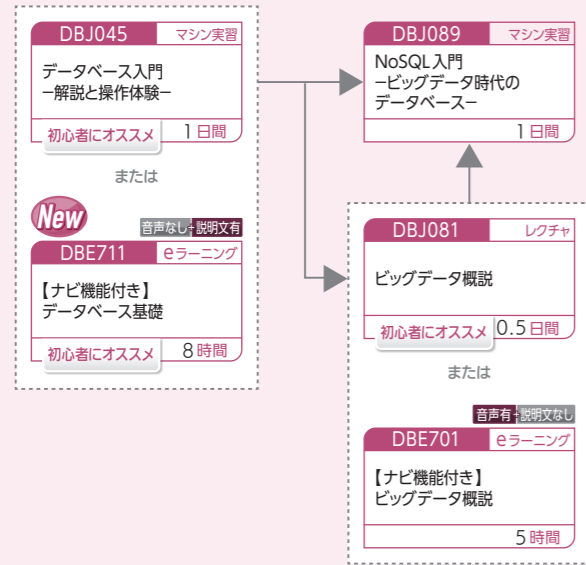
コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

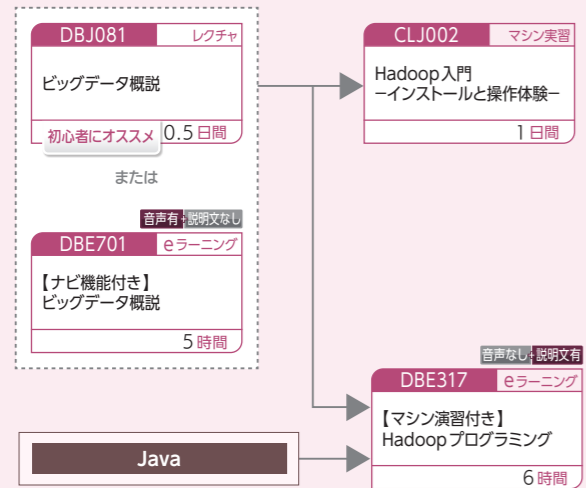
グローバル

セールス

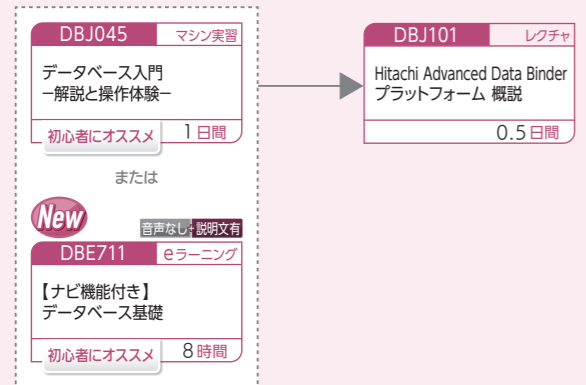
● NoSQLを使用したシステムを設計・開発する方



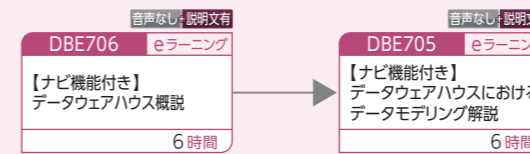
● Hadoopを使用したシステムを設計・開発する方



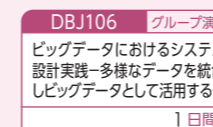
● Hitachi Advanced Data Binderを使用したシステムを設計・開発する方



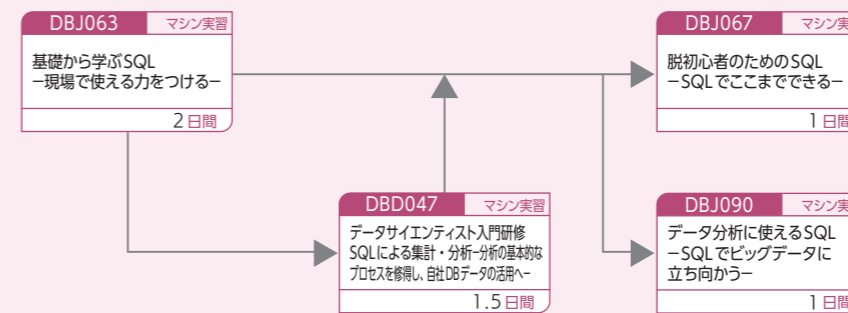
● データウェアハウスの概要や設計技術を修得したい方



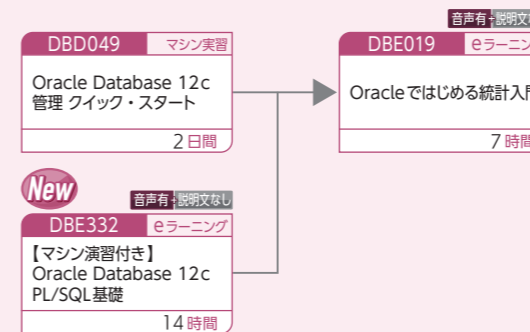
● 様々な技術を組み合わせ、データを活用するシステムの構成を設計する方



● ビッグデータの分析に役立つSQLを修得したい方



● Oracleを使用してデータ分析をしたい方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

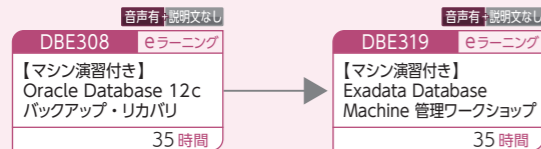
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

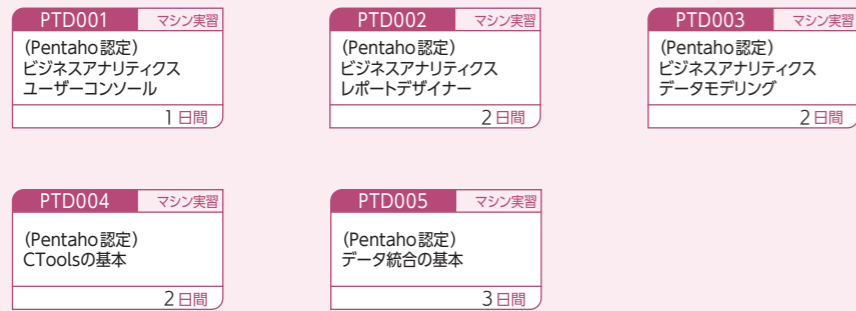
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催は
ありません

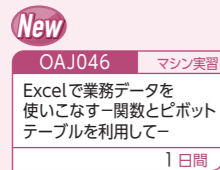
● Oracle Exadataを使用したシステムを管理・運用する方



● Pentahoを使用してデータ分析をしたい方



● Excelを使用してデータ活用したい方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

DBJ081 ビッグデータ

ビッグデータ概説

0.5日間

ビッグデータでできることや活用事例を通して、さまざまな関連技術や活用手法の基礎を半日で学習します。

到達目標

- ・ビッグデータの概要を説明できる。
- ・ビッグデータの関連技術とその必要性を説明できる。
- ・ビッグデータの活用方法を説明できる。

対象者

ビッグデータの概要を修得したい方、ビッグデータ関連事業に従事する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. ビッグデータ概要
 - (1) ビッグデータで何ができるのか
 - (2) ビッグデータとは
 - (3) なぜ、ビッグデータが注目されているのか
2. ビッグデータ関連技術
 - (1) 並列・分散処理
 - (2) NoSQL
 - (3) ストリームデータ処理
 - (4) 超高速データベースエンジン
3. データの活用～データ分析～
 - (1) データマイニング
 - (2) 機械学習
4. ビッグデータに求められる人材
 - (1) ビッグデータに求められるスキル
 - (2) 企業における取り組み

備考

- ・このコースは、13：00～17：20の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

DBJ088 ビッグデータ

体感!機械学習
～ビッグデータ時代のシステムを支える技術～

1日間

ビッグデータでは収集したデータを活用する技術が必要です。このコースでは、データ活用技術の一つとして機械学習の導入を学びます。データを活用したシステムに向けた技術を修得できます。

到達目標

- ・機械学習の概要が説明できる。
- ・ツールを用いて簡単な機械学習を用いた分析ができる。

対象者

ビッグデータ関連事業に携わる方。

前提知識

基本的なプログラムの文法（言語は問いません）を理解しており、かつ「ビッグデータ概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 機械学習の概要
 - (1) 機械学習とは
 - (2) 機械学習の種類
 - (3) 機械学習のプロセス
 - (4) ビッグデータにおける機械学習の位置づけ
 - (5) 機械学習とデータマイニング
2. 分析ツールを利用した機械学習
 - (1) Rの概要
 - (2) 事例1 最適化
 - (3) 事例2 異常検知
 - (4) 事例3 数値予測
 - (5) 精度の確認
3. 機械学習の実装

備考

このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

DBE701 ビッグデータ

<eラーニング>【ナビ機能付き】
ビッグデータ概説

平均5日間

ビッグデータでできることや活用事例を通して、さまざまな関連技術や活用手法の基礎を半日で学習します。

到達目標

- ・ビッグデータの概要を説明できる。
- ・ビッグデータの関連技術とその必要性を説明できる。
- ・ビッグデータの活用方法を説明できる。

対象者

ビッグデータの概要を修得したい方、ビッグデータ関連事業に従事する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. ビッグデータ概要
 - (1) ビッグデータで何ができるのか
 - (2) ビッグデータとは
 - (3) なぜ、ビッグデータが注目されているのか
2. ビッグデータ関連技術
 - (1) 並列・分散処理
 - (2) NoSQL
 - (3) ストリームデータ処理
 - (4) 超高速データベースエンジン
3. データの活用～データ分析～
 - (1) データマイニング
 - (2) 機械学習
4. ビッグデータに求められる人材
 - (1) ビッグデータに求められるスキル
 - (2) 企業における取り組み
5. 修了試験

備考

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

DBE317 ビッグデータ

<eラーニング>【マシン演習付き】
Hadoopプログラミング

平均6日間

Hadoopの基本機能とHadoop MapReduceのプログラミング手順を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・大量データ処理の誕生背景や特徴を説明できる。
- ・JavaによるHadoop MapReduceプログラムを作成できる。
- ・Pig、Hiveなど簡易開発ツールを利用することができる。

対象者

これらHadoop MapReduceプログラムを開発する方。
「Javaプログラミング 2（基本クラス編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

前提知識

Javaの基礎知識。

内容

1. Hadoop概要
2. MapReduce概要
3. MapReduceプログラミング
4. Hadoop関連情報
5. 修了試験

備考

- 【お申し込み前に必ずご確認ください】
- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。
https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf
- ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- ・このコースは、旧「Hadoopプログラミング」コース（集合研修）をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

DBJ089 ビッグデータ

NoSQL入門
～ビッグデータ時代のデータベース～

1日間

NoSQLの基礎知識を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・NoSQLのデータモデルを説明できる。
- ・さまざまなNoSQL製品の特長を説明できる。

対象者

これからNoSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方。

前提知識

「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. NoSQLの概要
2. データモデル
3. データ分散
4. NoSQL製品の紹介

備考

- ・このコースは、9：30～17：30の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

DBJ106 ビッグデータ

ビッグデータにおけるシステム設計実践
～多様なデータを統合し
ビッグデータとして活用する～

1日間

ITアーキテクトに必要な要素技術の全体像と、ビッグデータシステムに必要なシステム設計やデータの登録方法およびデータ設計をグループディスカッションを通して修得します。

到達目標

- ・システムを構成するうえで必要となる要素技術の全体像を説明できる。
- ・ビッグデータシステムにおいて顧客要件から必要な技術を選択しシステムを設計できる。
- ・ビッグデータシステムへのデータの登録方法やクレンジング方法が説明できる。

対象者

- ・若手ITエンジニア職の方。
- ・基幹DBや他のデータを、分析用に加工および統合するシステムを設計する方。
- ・分析に適したデータ設計をする方。

前提知識

- ・データベース、仮想環境、ビッグデータに関する基礎知識があること。
- ・基幹業務システムを構成する技術要素の基礎知識があること。

内容

1. システムの全体像と課題
 - (1) 実現するサービス
 - (2) データの種類・形式
 - (3) 課題
2. 利用する技術要素の概要
 - (1) データベース
 - (2) ネットワーク
 - (3) ETL
 - (4) 分散処理

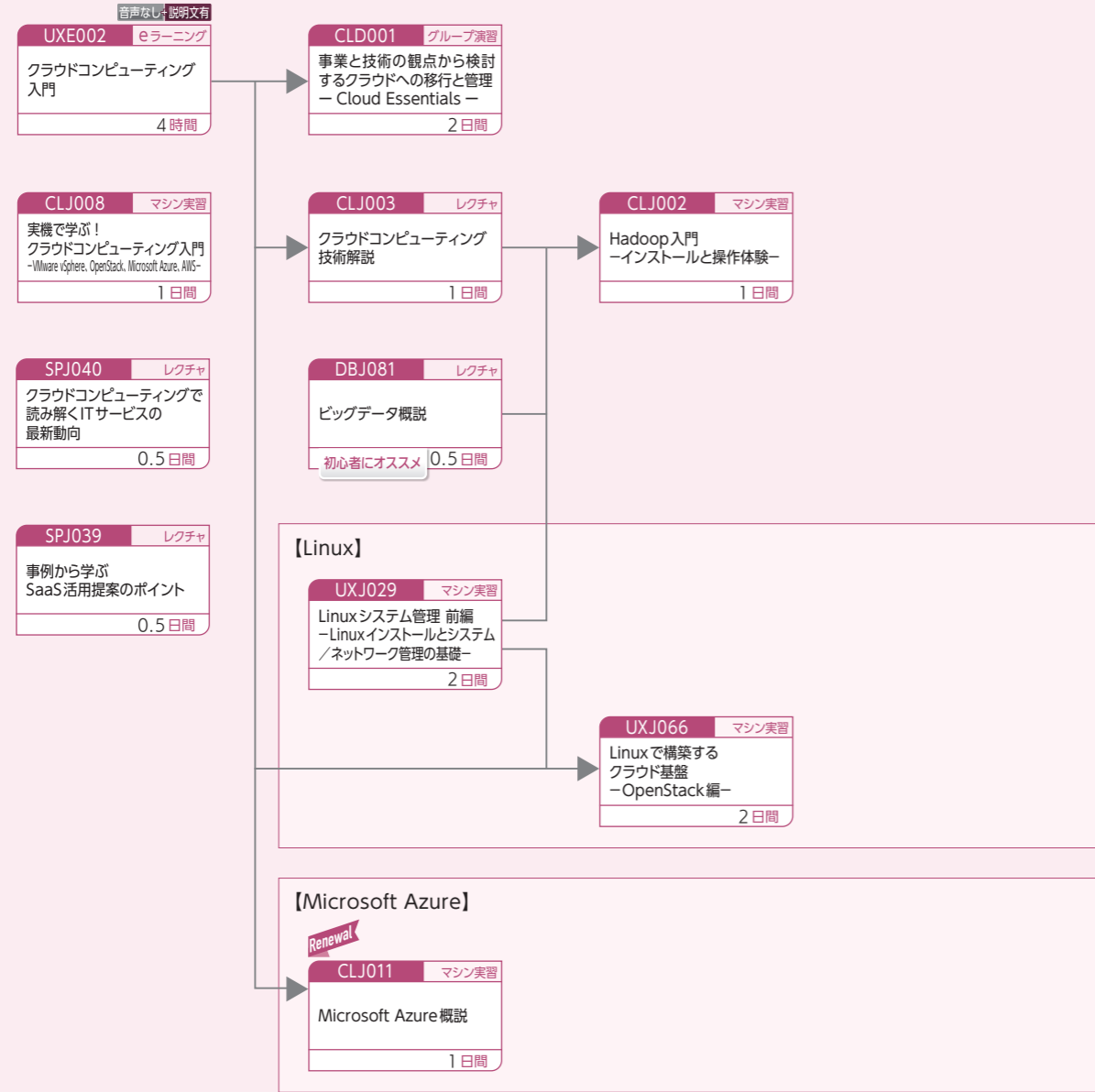
備考

- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

クラウド / サーバ仮想化

サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識や技術が修得できます。

● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必要となります。
音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

CLJ005 マシン実習
 実機で学ぶ!サーバ仮想化入門
 -VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM-
 1日間

【Microsoft】

CLJ010 マシン実習
 実践!Hyper-Vのインストールから可用性向上まで
 -Windows Server 2016編-
 1日間

【VMware】

VMJ005 マシン実習
 VMware vSphere システム構築実習 [V6.0]
 -実装編-
 2日間

New **VMD007** マシン実習
 VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]
 5日間

New **VMD008** マシン実習
 VMware vSphere : What's New [V5.5 to V6.5]
 3日間

New **VMD009** マシン実習
 VMware NSX : Install, Configure, Manage [V6.2]
 5日間

【Linux】

UXJ058 マシン実習
 Linuxで構築するKVM仮想化環境
 2日間

● VMware認定資格の取得をめざす方

<VMware Certified Professional (VCP : VMware 認定プロフェッショナル)>

New **VMD007** マシン実習
 VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]
 5日間

New **VMD008** マシン実習
 VMware vSphere : What's New [V5.5 to V6.5]
 3日間

資格 VMware 認定資格

VMware認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware 認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

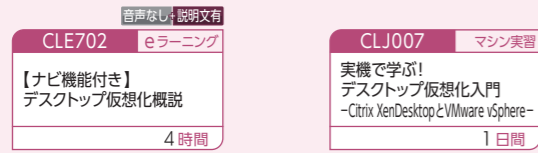
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/vmware/index.html>



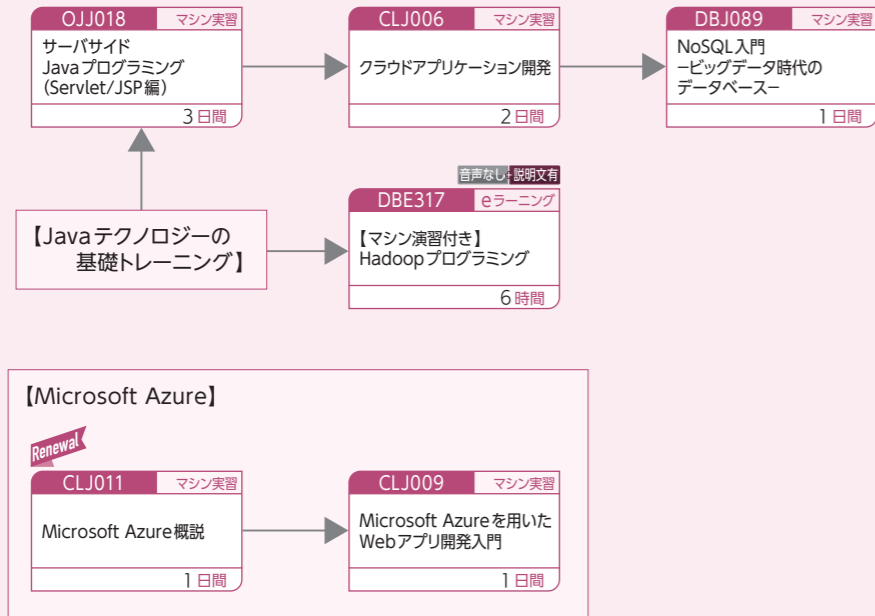
休講 休講 休講 休講
 今期の定期開催は
 ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

● デスクトップ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方



● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

CLE701 クラウド/サーバ仮想化

<eラーニング>【ナビ機能付き】
ストレージ関連者向け
サーバ仮想化技術概説

平均3時間

VMware・Hypr-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントサーバ仮想化の基本技術を交えて学習します。

到達目標 VMware・Hypr-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントサーバ仮想化の基本技術を交えて修得する。

対象者 営業・SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化概要
 2. 代表的なサーバ仮想化製品
 3. サーバ仮想化環境でのストレージ関連設定
 4. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

CLJ005 クラウド/サーバ仮想化

実機で学ぶ! サーバ仮想化入門
-VMware vSphere、
Microsoft Hyper-V、KVM-

1日間

サーバ仮想化の基礎を解説し、市場で大きなシェアを持っているVMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVMを利用したサーバ仮想化方法を実機で学習します。

到達目標 ・サーバ仮想化の概要を説明できる。
 ・各種製品 (VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM) をインストールしそれらの製品を使用して仮想サーバを作成できる。

対象者 サーバ仮想化の提案、構築を行う営業、SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化の概要
 2. VMware vSphereの概要と特徴
 (1) 演習1: VMware vSphereのインストールと仮想サーバの作成
 3. Hyper-Vの概要と特徴
 (1) 演習2: Microsoft Hyper-Vのインストールと仮想サーバの作成
 4. KVMの概要と特徴
 (1) 演習3: KVMのインストールと仮想サーバの作成

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

CLJ007 クラウド/サーバ仮想化

実機で学ぶ! デスクトップ仮想化入門
-Citrix XenDesktopと
VMware vSphere-

1日間

・仮想デスクトップ用仮想マシンの作成から、管理、クライアントでの接続までの一連の作業を実機ベースで行い、デスクトップ仮想化環境を構成する各種サーバ類の役割を理解します。
 ・複数の仮想デスクトップ構成パターンを実装し、各方式の特徴 (長所/短所)を理解します。

到達目標 デスクトップ仮想化の実現に必要なシステムインフラの構成と役割を説明できる。

対象者 デスクトップ仮想化ソリューションを提案・構築する営業、SEの方。

前提知識 サーバ仮想化の基礎知識があること。

内容 1. デスクトップ仮想化の仕組み
 (1) デスクトップ仮想化とは
 (2) デスクトップ仮想化のシステム構成
 2. 仮想デスクトップの作り方
 (1) 仮想デスクトップへの接続の流れ
 (2) 仮想デスクトップ用仮想マシンの作成
 (3) 仮想デスクトップ接続用クライアント
 3. デスクトップ仮想化 導入の注意点
 (1) ライセンス
 (2) デスクトップ仮想化システムのポトルネックについて

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

CLJ008 クラウド/サーバ仮想化

実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門
-VMware vSphere、OpenStack、
Microsoft Azure、AWS-

1日間

クラウドコンピューティングの基礎を、各種製品 (VMware vSphere、OpenStack、Microsoft Azure、AWS) のマシン演習を通して一日で学習します。

到達目標 ・クラウドコンピューティングの概要を説明できる。
 ・プライベートクラウドを構築できる製品 (VMware vSphere、OpenStack) を使用して、クラウドを利用できる。
 ・パブリッククラウドを構築できる製品 (Microsoft Azure、AWS) を使用して、クラウドを利用できる。

対象者 クラウドコンピューティングの提案、構築を行う営業、SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. クラウドコンピューティングの概要
 (1) クラウドコンピューティングの概要と利点
 (2) クラウドコンピューティングの利点
 2. VMware vSphereによるクラウドコンピューティング
 (1) VMware vSphereの概要
 (2) VMware vSphereによるクラウドコンピューティングの利用
 3. OpenStackによるクラウドコンピューティング
 (1) OpenStackの概要
 (2) OpenStackによるクラウドコンピューティングの利用
 4. Microsoft Azureによるクラウドコンピューティング
 (1) Microsoft Azureの概要
 (2) Microsoft Azureによるクラウドコンピューティングの利用
 5. AWSによるクラウドコンピューティング
 (1) AWSの概要
 (2) AWSによるクラウドコンピューティングの利用

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

CLE702 クラウド/サーバ仮想化

<eラーニング>【ナビ機能付き】
デスクトップ仮想化概説

平均4時間

デスクトップを仮想化することで得られるメリット/デメリットと、その実現の仕組みを学習します。また、デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix XenDesktopの特徴を紹介いたします。

到達目標 ・デスクトップを仮想化することで得られるメリット/デメリットが説明できる。
 ・デスクトップ仮想化の実現に必要な機能・役割を説明できる。
 ・デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix XenDesktopの特徴を理解できる。

対象者 デスクトップ仮想化製品をこれから扱うSEおよび営業の方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. デスクトップ仮想化の概念
 (1) この章で学ぶこと
 (2) デスクトップの仮想化とは
 (3) デスクトップ仮想化のメリット・デメリット
 2. デスクトップ仮想化のシステム構成
 (1) この章で学ぶこと
 (2) デスクトップ仮想化のシステム構成
 3. 代表的なデスクトップ仮想化製品について
 (1) この章で学ぶこと
 (2) VMware Horizon (with View)
 (3) Citrix XenDesktop
 (4) 日立SPC
 (5) VDIライセンスについて
 4. 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

UXE002 クラウド/サーバ仮想化

<eラーニング>
クラウドコンピューティング入門

平均4時間

クラウドコンピューティングの基本的な内容、適用技術を学習します。

到達目標 クラウドコンピューティングの概要を説明できる。

対象者 クラウドコンピューティングに関する基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。


内容 1. クラウドコンピューティングとは
 (1) クラウドコンピューティングの定義
 (2) クラウドコンピューティングの背景と出現
 (3) クラウドコンピューティングの提供形態
 (4) クラウドコンピューティングのサービスモデル
 (5) クラウドコンピューティングの歴史
 (6) クラウドコンピューティングのメリット、デメリット
 (7) クラウドコンピューティングの動向
 2. クラウドコンピューティングの適用
 (1) パブリッククラウドの適用
 (2) プライベートクラウドの構築と運用
 (3) クラウドを支える基礎技術
 3. 修了試験


備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。


休講 休講 今期の定期開催はありません


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
セールス

CLJ003 クラウド/サーバ仮想化

クラウドコンピューティング技術解説
1日間
クラウドコンピューティングの概要と要素技術、クラウドソリューションの全体像について学習します。
到達目標
・クラウドの概要と種類を理解できる。 ・クラウドの要素技術を理解できる。
対象者
IT新技術に興味を持つシステムエンジニア、ソフトウェア開発者の方。
前置知識
特に必要としません。
内容
1. クラウドコンピューティングの概要 2. クラウド・サービス 3. クラウドを支える革新技术群


CLJ006 クラウド/サーバ仮想化

クラウドアプリケーション開発
2日間
クラウド環境によるアプリケーションを効果的に設計するうえで、必須となる「スケール」について学習します。従来3層アーキテクチャでのアプリケーション構造との比較、留意点などの知識を学習します。マシン実習では、Amazon Web Servicesを利用します。
到達目標
・スケールアウトするうえで注意すべき点を理解できる。 ・スケーラビリティを意識した設計ができる。 ・Webアプリケーションをスケールアウトさせる実装ができる。
対象者
クラウド環境でのWebアプリケーションを設計される方。
前置知識
「サーバサイドJavaプログラミング (Servlet/ JSP編)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. クラウド概要 2. クラウドアプリケーションの特性 3. Webレイヤでのスケール 4. APLレイヤでのスケール 5. DBレイヤでのスケール
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

CLD001 クラウド/サーバ仮想化

事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理
2日間
特定の技術やベンダーに依存しない、汎用的なクラウドの事業上および技術的な観点について学習します。クラウドの導入、運用および管理の方法についての理解を深めます。
到達目標
・クラウドの事業上の利点、考慮点を理解しお客様にクラウドサービスのコンサルティングができるようになる。 ・ITサービスマネジメントの観点からクラウド・コンピューティングへ移行する際の検討事項を理解できる。
対象者
クラウドサービスの提案を行うITSE/営業の方。
前置知識
「クラウドコンピューティング技術解説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. クラウド・コンピューティングの概要 2. 事業上の観点 3. 技術上の観点 4. クラウド・コンピューティングの導入 5. クラウド・コンピューティングの運用 6. クラウド・コンピューティングの管理
備考
・このコースは、CompTIA社認定コースです。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは「研修のみ」です。認定試験および受験費用は含まれていません。資格を取得するには、別途ピアソンVUEでの受験が必要となります。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。


VMD007 クラウド/サーバ仮想化

VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]
5日間
ESXiとvCenter Serverを含むVMware vSphere 6.5のインストール、構成、管理を、マシン実習を通して5日間で学習します。VCP6-DCV資格受験のために、受講必須のVMware社認定コースです。
到達目標
・ESXiとvCenter Serverのインストールと構成ができる。 ・vCenter Serverを使用して、ESXiを構成、管理できる。 ・仮想マシンを管理、展開できる。 ・vCenter Serverを使用して、信頼性、拡張性を向上できる。
対象者
・ITエンジニア職、若手・中堅の方。 ・VMware vSphere v6.5を初めて学習する方。 ・VCP-DCV 6.5を受験する方。
前置知識
サーバ、LAN、SANの基礎知識があり、WindowsやLinuxのシステム管理経験があること。
内容
1. コースについて 2. Software-Defined Data Center 3. 仮想マシンの作成 4. vCenter Server 5. 仮想ネットワークの設定および管理 6. ストレージの設定および管理 7. 仮想マシンの管理 8. リソースの管理および監視 9. vSphere HAおよびvSphere FT 10. ホストのスケールアップ 11. vSphere Update Managerおよびホストのメンテナンス
備考
・このコースは、9：30～17：30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、VMware社の認定コースです。 ・このコースは、VMware社が提供する電子教材を使用します。 ・このコースは「研修のみ」です。VCP試験および受験費用は含まれていません。資格を取得するには、別途ピアソンVUEでの受験が必要となります。 ・このコースは、研修受講にあたりVMware社のアカウント登録が必要です。事前登録の詳細は別途ご連絡します。登録いただいた情報は、VMware社へ提供いたします。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


VMD008 クラウド/サーバ仮想化

VMware vSphere : What's New [V5.5 to V6.5]
3日間
v5.5から6.0/6.5で追加および変更になった機能について学習します。VCP5-DCVからVCP6-DCVへ更新する方の試験対策としても有効です。
到達目標
・vSphere 6.0/6.5へのバージョンに伴い追加された新機能および変更になった機能について説明できる。
対象者
・ITエンジニア職、若手・中堅の方。 ・VMware vSphereの旧バージョンを修得済で、v6.5に携わる方。 ・VCP6-DCV資格への更新受験をする方。
前置知識
VMware vSphere 5.xについてのVMware社認定コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. vSphere 6.0の紹介 2. 仮想マシンの管理 3. ネットワークの管理 4. ストレージの管理 5. スケーラビリティとセキュリティ 6. 高可用性 7. VMware vSphereの新しい展開方法
備考
・このコースは、10：00～18：00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、VMware社の認定コースです。 ・このコースは、VMware社の主催コースで、VMware社の研修会場にて開催致します。 ・このコースは、VMware社が提供する電子教材を使用します。 ・このコースは「研修のみ」です。VCP試験および受験費用は含まれていません。資格を取得するには、別途ピアソンVUEでの受験が必要となります。 ・このコースは、研修受講にあたりVMware社のアカウント登録が必要です。事前登録の詳細は別途ご連絡します。登録いただいた情報は、VMware社へ提供いたします。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


※別途ご案内いたします。


VMD009 クラウド/サーバ仮想化

VMware NSX : Install, Configure, Manage [V6.2]
5日間
VMware NSXのインストール、構築運用の基礎知識を修得します。
到達目標
VMware vSphere環境において、仮想サーバに求められる要件(セキュリティ/可用性)を満たす、ネットワーク仮想化環境を構築できる。
対象者
システムまたはネットワークの上級管理者の方。
前置知識
・エンタープライズ環境におけるスイッチおよびルーティングについて理解していること。 ・TCP/IPルーティングについて理解していること。 ・ファイアウォールおよびファイアウォールルールについて理解していること。 ・VMware vSphere ICM コースの内容を理解していること。
内容
1. コースについて 2. Software-Defined Data Center 3. 管理プレーンおよび制御プレーンのコンポーネント 4. 論理スイッチ ネットワーク 5. NSX 論理ルーティング 6. NSX L2 ブリッジ 7. NSX Edge ゲートウェイ サービス 8. NSX のファイアウォールおよびセキュリティ サービス 9. Cross-vCenter VMware NSX
備考
・このコースは、10：00～18：00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、VMware社の認定コースです。 ・このコースは、VMware社の主催コースで、VMware社の研修会場にて開催致します。 ・このコースは、VMware社が提供する電子教材を使用します。 ・このコースは「研修のみ」です。VCP試験および受験費用は含まれていません。資格を取得するには、別途ピアソンVUEでの受験が必要となります。 ・このコースは、研修受講にあたりVMware社のアカウント登録が必要です。事前登録の詳細は別途ご連絡します。登録いただいた情報は、VMware社へ提供いたします。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

※別途ご案内いたします。

CLJ011 クラウド/サーバ仮想化

Microsoft Azure概説
1日間
Microsoft Azureの概要およびMicrosoft AzureのPaaS機能、IaaS機能について学習します。マシン実習によりMicrosoft AzureのPaaS、IaaSに対する理解を深めます。なお、演習では、2015年12月から正式提供が開始された新ポータルを使用します。
到達目標
・Microsoft Azureの概要を説明できる。 ・簡単なプログラムを開発しMicrosoft AzureのPaaS機能を利用できる。 ・Microsoft AzureのIaaSを利用した仮想マシンを作成できる。
対象者
・ITエンジニア職、若手・中堅の方。 ・Microsoft Azureを初めて学習する方。
前置知識
「クラウドコンピューティング入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. Microsoft Azureの概要 2. Microsoft AzureによるPaaS 3. Microsoft AzureによるIaaS
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。

CLJ009 クラウド/サーバ仮想化

Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門
1日間
Microsoft AzureのWeb Appsやクラウドサービス上に、Webアプリを開発、配置する方法を、マシン実習を通して学習します。また、WebアプリのデータをSQLデータベースやストレージに保存する方法も学習します。
到達目標
・Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を説明できる。 ・Microsoft Azure上でWebアプリを動作させるためのサービスの概要を説明できる。 ・Microsoft Azure上で動作する簡単なWebアプリを開発できる。 ・Microsoft Azure上のSQLデータベースと連携するWebアプリを開発できる。
対象者
・Microsoft Azure上で動作するWebアプリを開発したい方。 ・Microsoft Azure上で動作するWebアプリの開発方法を知らない方。
前置知識
「Microsoft Azure概説」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内容
1. Microsoft Azureで動作するWebアプリの開発概要 2. Web Appsを利用したWebアプリ開発 3. クラウドサービスを使用したWebアプリ開発 4. ストレージサービスの利用 5. SQLデータベースの利用
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります

CLJ002 クラウド/サーバ仮想化

Hadoop入門
1日間
Hadoopの概要、構築作業の実際について学習します。
到達目標
・Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。 ・Linux上でHadoopを実装できる。
対象者
クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。
前置知識
「ビッグデータ概説」および「Linuxシステム管理 前編ーLinuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. Hadoopの概要 2. ネットワーク構成(演習) 3. Hadoopの構成(演習) 4. 問題判別 5. HBase演習(オプション)、Spark on YARN演習(オプション)
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・HadoopV2.7.x利用

VMJ005 クラウド/サーバ仮想化

VMware vSphere システム構築実習 [V6.0]
2日間
VMware vSphere 6.0を使用した仮想環境の構築方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・サーバ仮想化に関連するVMware製品の概要を説明できる。 ・VMware vSphere 6.0を使用して、基本的な仮想環境を構築できる。 ・仮想マシンを作成し、リソース割当ての適正な管理ができる。 ・vSphere DRSを使用して、ESXiホスト間の負荷分散ができる。 ・VMware vSphere環境における信頼性の考え方を説明でき、vSphere HAを使用して、仮想マシンの可用性を確保できる。 ・VMware vSphereシステムのセキュリティ対策の概要を説明できる。 ・VMware vSphereシステムの運用、保守の概要を説明できる。
対象者
VMware vSphereを使用した仮想環境を提案・構築予定の方。
前置知識
サーバやSANの基礎知識があること。
内容
1. VMware製品概要 2. VMware vSphere環境の構築 3. 仮想マシンの作成 4. VMware vSphereによる仮想化の仕組み 5. 仮想環境ならではの機能 6. リソースの管理と監視 7. ESXiホスト間の負荷分散 8. VMware vSphere環境における可用性の確保 9. セキュリティの強化 10. VMware vSphereシステムの運用、保守
備考
・このコースは、日立講習会オリジナルコースです。VMware社認定コースではありません。 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

 マシン実習 マシンを使用しないからの研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による独習 6つのタイプがございます	 自己テキスト 自習による学習
---	--	---	---	---

休講
休講 今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
セールス

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

ITE701	eラーニング
【ナビ機能付き】 運用管理概説	
初心者におススメ	6時間

ITJ008	グループ演習
情報システム運用入門 —運用からITサービスへ—	
	1日間

● ITIL®に関する知識を修得したい方

ITJ010	レクチャ
(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)	
	3日間

● システム開発・運用を担当する方

ITE006	eラーニング
SLAにおける サービスレベル設計の基礎	
	4時間

ITJ009	グループ演習
IT運用における ヒューマンエラー予防	
	1日間

HSJ062	グループ演習
事例から学ぶ システムトラブル対策の考え方 —高信頼性システム実現のために—	
	1日間

HSJ018	グループ演習
システムトラブルの予防と是正 —ISMS・システム監査の 視点から—	
	2日間

ITJ004	グループ演習
システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ	
	2日間

CLD001	グループ演習
事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 — Cloud Essentials —	
	2日間

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



● JP1を使用してシステムを運用管理する方

JPJ084	マシン実習	JPJ085/JPJ085T	レクチャ	JPJ086	マシン実習	JPJ087/JPJ087T	マシン実習	JPJ088/JPJ088T	マシン実習
JP1操作入門(Versio 11)		JP1エンジニア機能概説— (Version 11)		JP1プロフェッショナル 統合管理1—システム監視— (Version 11)		JP1プロフェッショナル 統合管理2—システム設定— (Version 11)		JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 11)	
	1日間		1日間		2日間		2日間		4日間

JPJ089/JPJ089T	マシン実習	JPJ090	マシン実習	JPJ091/JPJ091T	マシン実習	JPJ092/JPJ092T	マシン実習	JPJ093	マシン実習
JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1—ジョブ定義・ 監視—(Version 11)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2—システム設定・ 運用管理—(Version 11)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース (Version 11)		JP1プロフェッショナル IT運用自動化 (Version 11)	
	2日間		2日間		2日間		4日間		2日間

JPJ094/JPJ094T	マシン実習	JPJ101/JPJ101T	マシン実習	JPJ096	マシン実習	JPJ097/JPJ097T	マシン実習	JPJ098/JPJ098T	マシン実習
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)		JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1— ネットワーク 管理基礎—(Version 11)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2—システム リソース管理—(Version 11)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 11)	
	2日間		1日間		2日間		1日間		3日間

休講	JPJ100/JPJ100T	マシン実習	JPJ208/JPJ208T	レクチャ	JPJ209/JPJ209T	レクチャ	JPJ210	レクチャ	JPJ211/JPJ211T	レクチャ
	JP1プロフェッショナル バックアップ管理 (Version 11)		JP1コンサルタント 統合管理 (Version 11)		JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11)		JP1コンサルタント ジョブ管理—システム設計編— (Version 11)		JP1コンサルタント ジョブ管理—チューニング編— (Version 11)	
	1日間		1日間		1日間		1日間		1日間	

JPJ212/JPJ212T	レクチャ	JPJ213/JPJ213T	レクチャ
JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11)		JP1コンサルタント ネットワーク管理 (Version 11)	
	1日間		1日間

資格 ITIL®認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library] は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL®は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。


詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。


<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/itil/index.html>


休講 休講
今期の定期開催は
ありません


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>


- 日立製品
- JP1
- uCosminexus
Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/
VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data
Binder プラトフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/
サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX / Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/
システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション
開発
- Web
アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/
UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト
マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/
ヒューマン
- グローバル
- セールス


ITE701 共通
 <eラーニング> 【ナビ機能付き】運用管理概説
平均6時間
<p>システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。 ・運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。 ・システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから運用業務に携わる方。 ・システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。
<p>前置知識 ITの基本用語を知っていること。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ITサービスマネジメント概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) サービスとは (2) ITサービスとITシステム 2. 運用管理概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 運用管理の目的 (2) 有用性、保証 3. 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 安定したサービスを提供するための活動 (2) サービスを安全に変更するための活動 (3) より良いサービスを提供するための活動 4. 修了試験
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

ITJ008 共通
 情報システム運用入門 —運用からITサービスへ—
1日間
<p>システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。 ・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから情報システムの運用業務に携わる方。 ・システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。
<p>前置知識 ITの基本的な用語についての知識があること。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ITサービスマネジメント概説 <ol style="list-style-type: none"> (1) サービスとITサービス <ul style="list-style-type: none"> ・ サービスとは ・ ITサービスとは ・ サービスの有用性と保証 (2) ITサービスの管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ ITサービスのライフサイクル 2. 運用管理概説 <ol style="list-style-type: none"> (1) 運用管理の目的 (2) 運用管理の対象 (3) 運用管理の体制 3. 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 安定したITサービスを提供するための活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の活動 ・ 障害発生時の対応 ・ 障害対策 ・ 災害対策 (2) ITサービスを安全に変更するための活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 変更管理、リリース・展開管理 ・ 資産・構成管理 (3) より良いITサービスを提供するための活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運用改善サイクル、ナレッジ管理
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。 ・このコースは、「運用管理概説」eラーニングコース(ITE005)と同等の内容です。eラーニングをご受講済の方は、申し込まないようご注意ください。

ITJ009 共通
 IT運用における ヒューマンエラー予防
1日間
<p>IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。 ・ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。 ・効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。 ・チームのヒューマンエラーを無くするための指導やプロセス改善を考えることができる。
<p>対象者</p> <p>IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダーまたはリーダーになる方。</p>
<p>前置知識 IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. IT運用の事故・トラブル 2. ヒューマンエラーとは 3. ヒューマンエラーの防止策
<p>備考</p> <p>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</p>

ITE006 共通
 <eラーニング> SLAにおける サービスレベル設計の基礎
平均4時間
<p>ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。 ・キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。
<p>対象者</p> <p>ITサービスの設計を行う方。</p>
<p>前置知識 ITIL®の概要、用語の知識があること。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ITサービスの設計の概要 2. 可用性管理の設計 3. キャパシティ管理の設計 4. 継続性管理の設計 5. 情報セキュリティの設計 6. 修了試験
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

ITJ004 ITIL®
 システム運用の 現状分析・設計力養成ワークショップ
2日間
<p>システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール(JP1)の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。 ・ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。
<p>対象者</p> <p>運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。</p>
<p>前置知識 「【ナビ機能付き】運用管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の項目をご存知のこと。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション <ol style="list-style-type: none"> (1) サービス改善のアプローチ 2. 現状の運用理解と運用課題の洗い出し <ol style="list-style-type: none"> (1) システムにより提供されるサービスの目的を確認 (2) 現状の運用を確認 3. 運用管理の改善 <ol style="list-style-type: none"> (1) サービスで提供すべきゴール(KPI)を設定 4. 改善後の運用設計 <ol style="list-style-type: none"> (1) ゴールを達成するための運用の設計 (2) ゴール達成度の評価方法の設計(測定項目と測定基準)
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、運用ツールとしてJP1製品を活用し、運用業務の設計を行います。 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

ITJ010 ITIL®
 (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付) PDU
3日間
<p>ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:18ポイント)の修得が可能です。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。 ・組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。 ・ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。
<p>対象者</p> <p>特に必要としません。</p>
<p>前置知識 1. プラクティスとしてのサービスマネジメント</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. サービスライフサイクル 3. サービスストラテジ 4. サービスデザイン 5. サービスランジョン 6. サービスオペレーション 7. 継続的サービス改善 8. 技術とアーキテクチャ 9. 試験対策 10. 認定試験
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、EXIN社の認定試験「ITIL® Foundation」が含まれています。受験当日、本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。 ・このコースをご受講の場合、受講者の個人情報をEXIN社に提供いたします。 ・このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイドは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

UNIX / Linux

UNIX/Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

UNIX/Linuxを利用する方

UXJ061 マシン実習

UNIX/Linux 基礎
-コマンド編-

初心者におすすめ 2日間

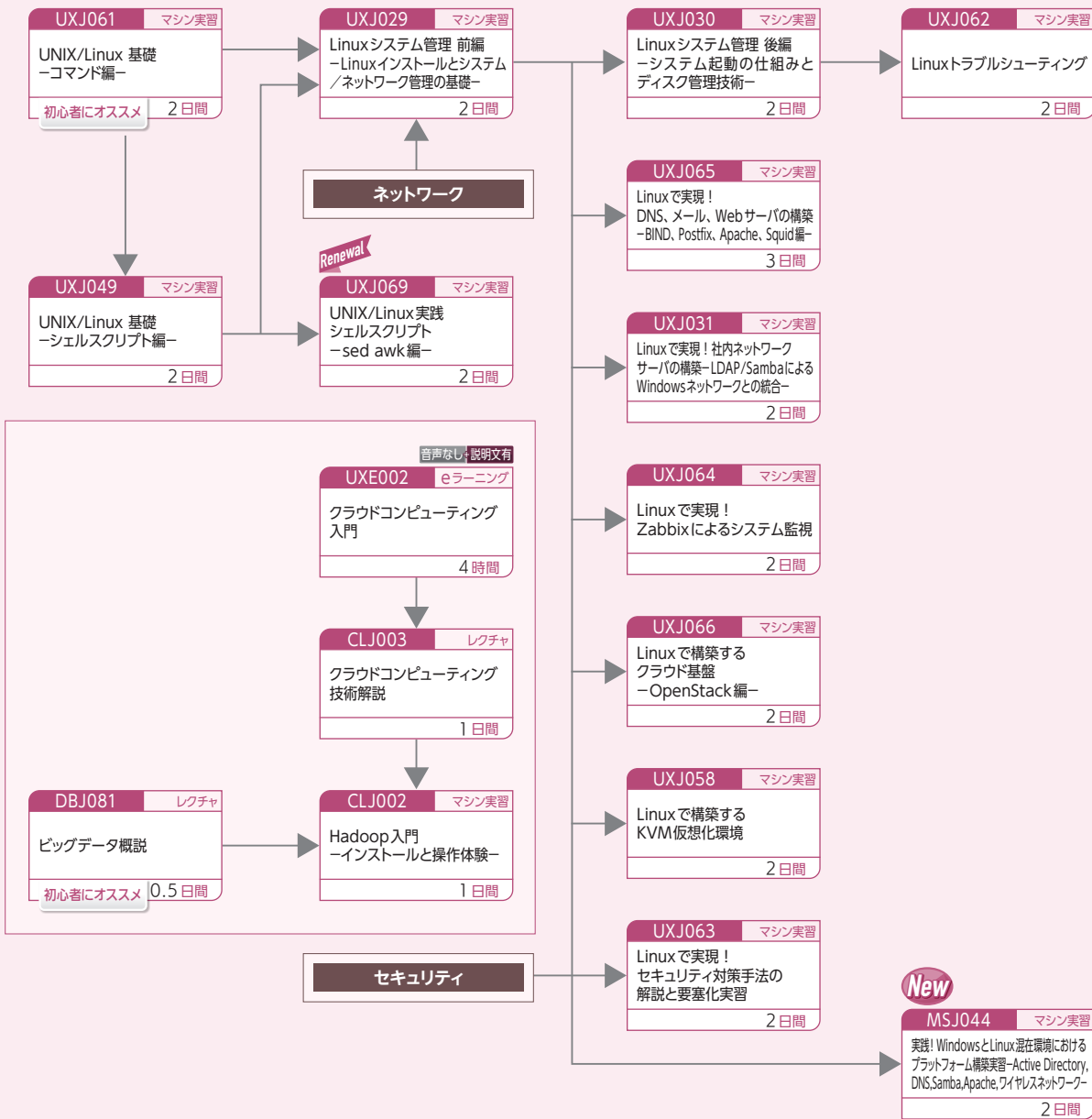
New **UXE303** eラーニング

音声有+説明文有

【ナビ機能付き】
【マシン演習付き】
UNIX/Linux基本使用方法

初心者におすすめ 8時間

Linuxを使用してシステムを構築・運用・管理する方



- 音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有;説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし;説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

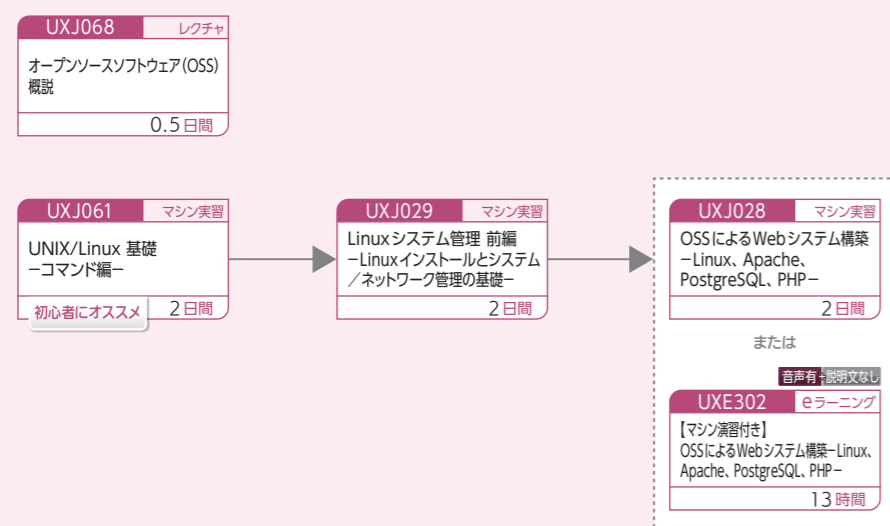
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催は
ありません

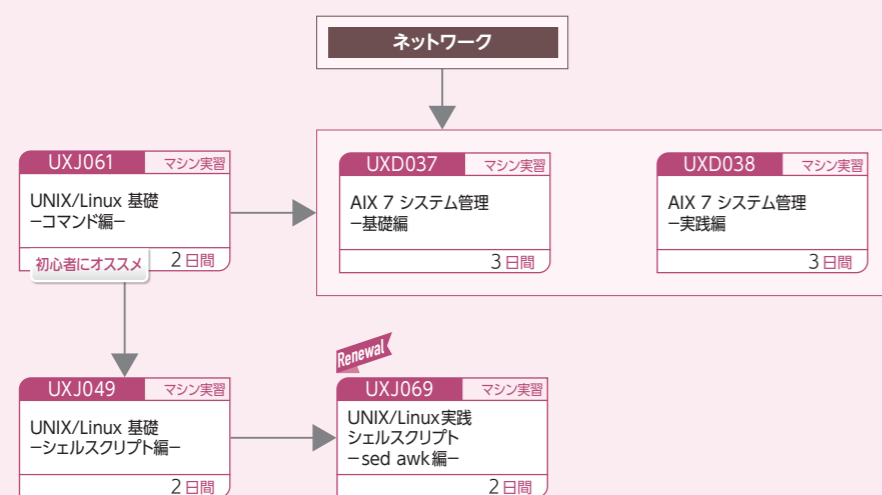
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus
Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/
VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/
サーバ仮想化
- IT サービス
マネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/
システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション
開発
- Web
アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/
UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト
マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/
ヒューマン
- グローバル
- セールス

● OSS (オープンソースソフトウェア) を利用する方



● UNIX (AIX) を使用してシステムを運用・管理する方



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● LPI資格の取得をめざす方

<LPIレベル1>

【知識修得のための関連コース】

UXJ061 マシン実習 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編- 初心者におすすめ 2日間	UXJ049 マシン実習 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編- 2日間	UXJ029 マシン実習 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム /ネットワーク管理の基礎- 2日間
UXJ030 マシン実習 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みと ディスク管理技術- 2日間	UXJ063 マシン実習 Linuxで実現! セキュリティ対策手法の 解説と要案化実習 2日間	UXJ065 マシン実習 Linuxで実現! DNS、メール、Webサーバの構築 -BIND、Postfix、Apache、Squid編- 3日間

<LPIレベル2>

【知識修得のための関連コース】

UXJ029 マシン実習 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム /ネットワーク管理の基礎- 2日間	UXJ030 マシン実習 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みと ディスク管理技術- 2日間	UXJ062 マシン実習 Linuxトラブルシューティング 2日間
UXJ065 マシン実習 Linuxで実現! DNS、メール、Webサーバの構築 -BIND、Postfix、Apache、Squid編- 3日間	UXJ063 マシン実習 Linuxで実現! セキュリティ対策手法の 解説と要案化実習 2日間	UXJ031 マシン実習 Linuxで実現!社内ネットワーク サーバの構築-LDAP/Sambaによる Windowsネットワークとの統合- 2日間


<LPIレベル3>


【知識修得のための関連コース】


UXJ031 マシン実習 Linuxで実現!社内ネットワーク サーバの構築-LDAP/Sambaによる Windowsネットワークとの統合- 2日間	UXJ063 マシン実習 Linuxで実現! セキュリティ対策手法の 解説と要案化実習 2日間	UXJ058 マシン実習 Linuxで構築する KVM仮想化環境 2日間
---	--	--


休講 休講
今期の定期開催は
ありません


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
セールス


UXJ061 共通
 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-
2日間
UNIXおよびLinuxOSの基本機能とコマンドの基本操作を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。
対象者 UNIXまたはLinux OSの初心者の方で基礎から学習したい方。
前提知識 コンピュータの基礎知識があること。
内容 1. 概要 2. コマンドの基本操作 3. ファイルシステム 4. viエディタ 5. シェル 6. 知っておくと便利なシェルの機能 7. ネットワークの利用
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


UXJ049 共通
 UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-
2日間
シェルスクリプトの作成に必要なプログラミング技術を修得するとともに、シェルの機能をより深く理解することができます。
到達目標 ・シェルスクリプトの概要を説明できる。 ・変数、配列、算術、文字列操作の基本操作ができる。 ・制御文の基本を説明できる。 ・関数を利用した簡単な応用スクリプトを作成できる。
対象者 UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方、システム管理者の方。
前提知識 「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. シェルとシェルスクリプトの概要 2. パラメータの取り扱い 3. 算術評価と文字列操作 4. 制御文(分岐/繰り返しなど) 5. 関数の利用 6. 実践的なシェルスクリプト
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります


UXE303 共通
 <eラーニング> 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法 New
平均8時間
UNIX/Linuxの基本的なコマンドの機能、使用方法を学習します。
到達目標 ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。
対象者 UNIX/Linux初心者の方で、基礎から学習したい方。
前提知識 オペレーティングシステムおよびネットワークに関する基本的な知識があること。
内容 1. UNIX/Linux概要 2. ファイルシステムとコマンド 3. ファイルとディレクトリのパーミッション 4. viエディタ 5. シェルの機能 6. UNIX/Linuxのネットワーク操作 7. 修了試験
備考 ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


UXJ062 Linux
 Linuxトラブルシューティング
2日間
Linuxで発生するトラブルの原因分析方法と解決策を学習します。マシン実習では、運用中に実際に発生する可能性のあるトラブルを再現し、原因の分析と復旧作業を行います。
到達目標 ・トラブル発生時の対応手順を説明できる。 ・Linuxシステムのトラブル発生時に、緊急ブート手段でブートできる。 ・Linuxシステムのトラブル発生状況から原因を究明し復旧できる。
対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. トラブルシューティング概要 (1) トラブルの種類 (2) トラブルシューティングの流れ (3) 情報の収集手段 (4) バックアップとリストア (5) トラブル発生時のLinux起動 2. ブート時のトラブルシューティング (1) ブートの仕組み (2) ブートデバイス関連のトラブルシューティング (3) ブートローダ関連のトラブルシューティング (4) init/systemd関連のトラブルシューティング 3. システム稼働中のトラブルシューティング (1) ログインの仕組み (2) ログイン関連のトラブルシューティング (3) ファイルシステムの仕組み (4) ファイルシステム関連のトラブルシューティング 4. ネットワークのトラブルシューティング (1) ネットワークコマンドと設定ファイル (2) ネットワークトラブルの原因と調査方法 (3) ネットワーク設定関連のトラブルシューティング
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


UXJ065 Linux
 Linuxで実現! DNS、メール、Webサーバの構築- BIND、Postfix、Apache、Squid編-
3日間
Linuxでの各種インターネットワークサーバ(DNS、メール、Web)の構築方法を学習します。マシン実習では、BIND(DNSサーバ)、Postfix(メールサーバ)、Apache(Webサーバ)の設定方法やサービスの起動するためのコマンド操作を紹介します。
到達目標 ・DNSサーバ、メールサーバ、Webサーバ、プロキシサーバの概要を説明できる。 ・BINDを使用してDNSサーバを設定できる。 ・Postfixを使用してメールサーバを設定できる。 ・Apacheを使用してWebサーバを設定できる。 ・Squidを使用してプロキシサーバを設定できる。
対象者 LinuxでDNSサーバ、メールサーバ、およびWebサーバを構築する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. Linuxネットワークの基礎 2. DNSサーバの構築 3. メールサーバの構築 4. Webサーバの構築 5. プロキシサーバの構築
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


UXJ063 Linux
 Linuxで実現! セキュリティ対策手法の解説と要塞化実習
2日間
Linuxシステムを用いたセキュリティ対策手法を学習します。また、マシン実習を通して、SSH、Netfilter、Snort、Tripwireの設定および操作を体験します。
到達目標 ・SSHを利用して、安全な通信ができる。 ・Netfilterを利用して、パケットフィルタリングを実装できる。 ・Snortを利用して、IDSを実装できる。 ・Tripwireを利用して、ファイルの改ざん検知ができる。
対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. セキュリティの概要とLinuxにおけるセキュリティ対策 2. SSHによるセキュアリモートアクセス 3. NetfilterによるパケットフィルタリングとNAT 4. Snortによる侵入検知 5. Tripwireによるファイルの改ざんチェック
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ069 共通
 UNIX/Linux実践シェルスクリプト- sed awk編- Renewal
2日間
システム運用を効率化する実践的なシェルスクリプトを理解し、システム運用に必要なシェルスクリプトの作成方法を学習します。
到達目標 ・正規表現が理解できる。 ・sed、awkのシェルスクリプトを業務で活用できる。 ・実践的なシェルスクリプトを作成できる。
対象者 ・既存コースと同様UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方。 ・UNIX/Linuxシステムを管理する方。
前提知識 「UNIX/Linux基礎-シェルスクリプト編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. パターンマッチングと正規表現 (1) シェルの種類とシェルスクリプト (2) 変数による文字列の取り扱い (3) 正規表現 2. sed (1) sedとは (2) sedを用いたテキスト編集 (3) sedの応用的な機能 3. awk (1) awkとは (2) 基本的なawkプログラミング (3) awkの編集処理の流れと制御文 (4) awkの関数 4. 実践的なシェルスクリプトの作成
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ029 Linux
 Linuxシステム管理 前編- Linuxインストールと システム/ネットワーク管理の基礎-
2日間
Linuxシステムの管理や運用に必要な基礎知識を学習します。また、マシン実習を通して、インストール、ユーザ管理、およびネットワーク設定方法などのシステム管理作業を体験します。
到達目標 ・Linuxをインストールできる。 ・Linuxシステムの運用・管理が必要となる、ユーザ管理、パッケージ管理およびログ管理などができる。 ・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。 ・Linuxにてネットワークを利用するための設定ができる。
対象者 Linuxシステムをはじめて運用・管理する方。
前提知識 「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」および「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎II-TCP/IPの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. Linuxシステム管理の基礎 2. Linuxのインストール 3. ネットワークの基本設定とサービス制御 4. ユーザ・グループ管理 5. パッケージ管理 6. ログの取得と管理 7. バックアップとリストア
備考 ・Linuxシステムの管理を行う方には、あわせて「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースのご受講を推奨します。 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ030 Linux
 Linuxシステム管理 後編- システム起動の仕組みと ディスク管理技術-
2日間
Linuxシステムの起動の方法、およびディスク管理に必要な知識を学習します。また、マシン実習を通して、ファイルシステムの構築方法やLVMのディスク管理方法を体験します。
到達目標 ・Linuxシステムの起動の仕組みを説明できる。 ・新規にパーティションやファイルシステムの作成ができる。 ・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。
対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. システムの起動 2. ファイルシステムの作成と管理 (1) ファイルシステムの作成手順 (2) ファイルシステムの修復 (3) ファイルシステムの管理 (4) ファイルシステムの使用量の制限 3. LVM概要と環境構築 4. LVMの管理 (1) LVMの特性変更 (2) LVMの拡張 (3) LVMの縮小 (4) LVMの削除 5. iSCSI (1) ストレージの共有 (2) iSCSIとは (3) iSCSIの設定 (4) iSCSIの冗長化
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ031 Linux
 Linuxで実現!社内ネットワークサーバの構築-LDAP/SambaによるWindowsネットワークとの統合-
2日間
Linuxシステムを社内ネットワークサーバとして利用するためのサーバ構築方法を学習します。マシン実習では、Samba、LDAP、DHCPのサーバ構築や、Windowsネットワークとの統合環境の構築を体験します。
到達目標 ・Windowsネットワーク上でLinuxのファイルサーバを構築できる。 ・LDAPを利用して、ユーザ情報を一元管理できる。 ・DHCPを利用して、ネットワーククライアントへIPアドレスを配布できる。
対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. Linuxネットワークの基礎 2. ネットワークアドレス構成の自動化(DHCP) 3. ディレクトリサーバの構築(LDAP) 4. ユーザ認証の一元管理 5. Windowsとのファイル共有(Samba) 6. Windowsネットワークとの統合
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ064 Linux
 Linuxで実現! Zabbixによるシステム監視
2日間
LinuxシステムにZabbixを用いたシステム監視を学習します。また、マシン実習を通して、Zabbixの設定および操作を体験します。
到達目標 ・システム監視でよく使う監視項目について説明できる。 ・Zabbixによる監視システムを実装できる。
対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. システム監視の概要 2. Zabbixの概要 3. Zabbixのインストールおよび設定 4. 運用監視
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ058 Linux
 Linuxで構築するKVM仮想化環境
2日間
LinuxシステムでKVMを使用した仮想化環境を構築するための必要な知識を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 ・仮想化の仕組みを説明できる。 ・KVMを使用した仮想化環境の構築・運用ができる。
対象者 LinuxシステムでKVMを使用した仮想化環境を構築する方。
前提知識 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 仮想化とは 2. KVMの概要 3. KVMのインストール 4. KVMのネットワーク環境 5. 仮想マシンの作成と編集 6. 仮想NICの追加とVLAN設定 7. 仮想ディスク 8. バックアップとデータ抽出 9. マイグレーション
備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

UXJ066 Linux
Linuxで構築するクラウド基盤 -OpenStack編-
マシン実習 2日間
LinuxシステムでOpenStackを使用したクラウド環境を構築・運用・管理するための必要な知識を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・仮想化およびクラウドの仕組みを説明できる。 ・OpenStackを使用したクラウド環境の構築・運用・管理ができる。
対象者
LinuxシステムでOpenStackを使用したクラウド環境を構築・運用・管理する方。
前提知識
「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。「Linuxで構築するKVM仮想化環境」コースを修了していることが望ましい。
内容
1. クラウドとは 2. OpenStackの概要 3. OpenStack環境の構成 4. Keystone (認証) 5. Glance (イメージ管理) 6. Neutron (ネットワーク) 7. Nova (仮想マシン) 8. Cinder (仮想ディスク) 9. Horizon (ユーザインタフェース) 10. 環境構築 11. OpenStackの運用管理
備考
・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ068 OSS
オープンソースソフトウェア(OSS) 概説
レクチャ 0.5日間
OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を半日で学習します。
到達目標
・OSSの概要を説明できる。 ・OSSの活用方法を説明できる。 ・OSSが活用されている分野を理解できる。
対象者
・OSSの概要を習得したい方。 ・OSS関連事業に従事する方。
前提知識
特に必要としません。
内容
1. OSSとは 2. OSSの活用領域 3. OSS活用におけるコンプライアンス
備考
・このコースは、13:00~17:20の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXJ028 OSS
OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-
マシン実習 2日間
OSからアプリケーションソフトウェアまでOSSだけを使用したWeb・DB連携サーバの構築方法を紹介します。各OSSの利用時の注意事項、WebサーバやDBサーバの設定方法などを紹介します。
到達目標
Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb・DB連携システムを構築できる。
対象者
OSSでWebシステムの導入を検討している方。
前提知識
「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. オープンソースソフトウェア(OSS)概要 2. Linuxとは 3. Apache (1) Apacheのインストール (2) Apacheの起動 (3) Apacheの設定 4. PostgreSQL (1) PostgreSQLのアーキテクチャ (2) PostgreSQLの環境構築 (3) psqlによる基本操作 (4) PostgreSQLの管理 5. PHP (1) PHPのアーキテクチャ (2) PHPの処理の流れ (3) PHPの設定 (4) PHPプログラミングの基礎 (5) PostgreSQLとの連携
備考
・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

UXE302 OSS
<eラーニング>【マシン演習付き】OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-
マシン実習 平均13時間
OSからアプリケーションソフトウェアまで、OSSのみを使用したWebシステムの構築方法を学習します。また、OSSを利用する時の注意事項やDBサーバの構築方法なども学習します。
到達目標
Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb・DB連携システムを構築できる。
対象者
OSSでWebシステムを構築する方。
前提知識
「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. オープンソースソフトウェア(OSS)概要 2. Linux 3. Apache 4. PostgreSQL 5. PHP 6. 修了試験
備考
【お申し込み前に必ずご確認ください】 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

UXD037 AIX
AIX 7 システム管理-基礎編
マシン実習 3日間
AIXシステムの運用管理に必要な知識(システム管理ツール(SMIT)の操作、システムの始動と停止、LVM(論理ボリューム・マネージャ)の概念と操作、インストール、バックアップとリストアなど)を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・AIXシステムを利用するうえでの基本機能と特徴を説明できる。 ・AIXシステムの始動と停止ができる。 ・LVM(論理ボリューム・マネージャ)およびファイルシステムを管理できる。 ・バックアップとリストア作業を実践できる。
対象者
ITエンジニア職、若手・中堅AIXシステムの運用・管理を行う方。
前提知識
「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」コースならびに「ネットワーク基礎」コース、または【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. システムの管理 2. システム管理ツール(SMIT) 3. ソフトウェアのインストールと保守 4. システムの始動とシャットダウン 5. デバイス 6. システム記憶域の概要 7. 論理ボリューム・マネージャ 8. ファイルシステム 9. ファイルシステムの管理 10. ページング・スペース 11. バックアップとリストア 12. セキュリティーとユーザー管理 13. スケジューリング 14. AIX 7 のインストール 15. ネットワークの概要
備考
・このコースは、アイ・ラーニング社(IBMパートナー)の主催コースで、アイ・ラーニング社の研修会場にて開催いたします。 ※アイ・ラーニング社テキスト使用 「AIX 7 システム管理-基礎編」 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容、受講料は予告なく変更になる場合があります。 ※別途ご案内いたします。

UXD038 AIX
AIX 7 システム管理-実践編
マシン実習 3日間
AIXシステム運用管理と障害発生時のトラブルシューティングに必要な知識(ODM操作、起動しないシステムの復旧、ミラーリング、ディスク交換、エラーログ、システム診断など)を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・AIXシステムの起動の基本を理解し起動しないAIXシステムの復旧ができる。 ・AIXシステムのディスク交換の手順を実践できる。 ・エラーログの解析、システムダンプ、ハードウェア診断の手順を実践できる。
対象者
ITエンジニア職、若手・中堅AIXシステムの運用・管理を行う方。
前提知識
「AIX 7 システム管理-基礎編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. ODM 2. システム・ブート・プロセス:ブート・イメージのロード 3. システム・ブート・プロセス:rc.boot と initttab 4. LVM情報の管理および障害対応 5. ディスク管理プロシージャ 6. rootvg のクローニング 7. オンライン・バックアップ 8. エラー・モニタリング 9. 診断 10. システム・ダンプ機能
備考
・このコースは、アイ・ラーニング社(IBMパートナー)の主催コースで、アイ・ラーニング社の研修会場にて開催いたします。 ※アイ・ラーニング社テキスト使用 「AIX 7 システム管理-実践編」 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容、受講料は予告なく変更になる場合があります。 ※別途ご案内いたします。

Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

Windows Server 2016の新機能を知りたい方

MSJ043 マシン実習
ここが新しい! Windows Server 2016新機能
1日間

Windows Server 2016を使用してシステムを構築・運用・管理する方

MSJ042 マシン実習
Windows Server 2016 管理概説
2日間
または
New 音声有+説明文有
MSE306 eラーニング
【ナビ機能付き】 Windows Server 2016 管理概説
13時間

New
MSJ045 マシン実習
実践! Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-
2日間
または
New 音声有+説明文なし
MSE701 eラーニング
【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-
6時間

《Microsoft Officialコース》
New
MSJ048 マシン実習
実践! Windows Server 2016 によるインフラ構築演習 -Windows Server 2016編-
2日間

New
MSJ047 マシン実習
実践! Windows PowerShell を用いたシステム管理の効率化 -Windows Server 2016編-
1日間

New
CLJ010 マシン実習
実践! Hyper-Vのインストール から可用性向上まで -Windows Server 2016編-
1日間

音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

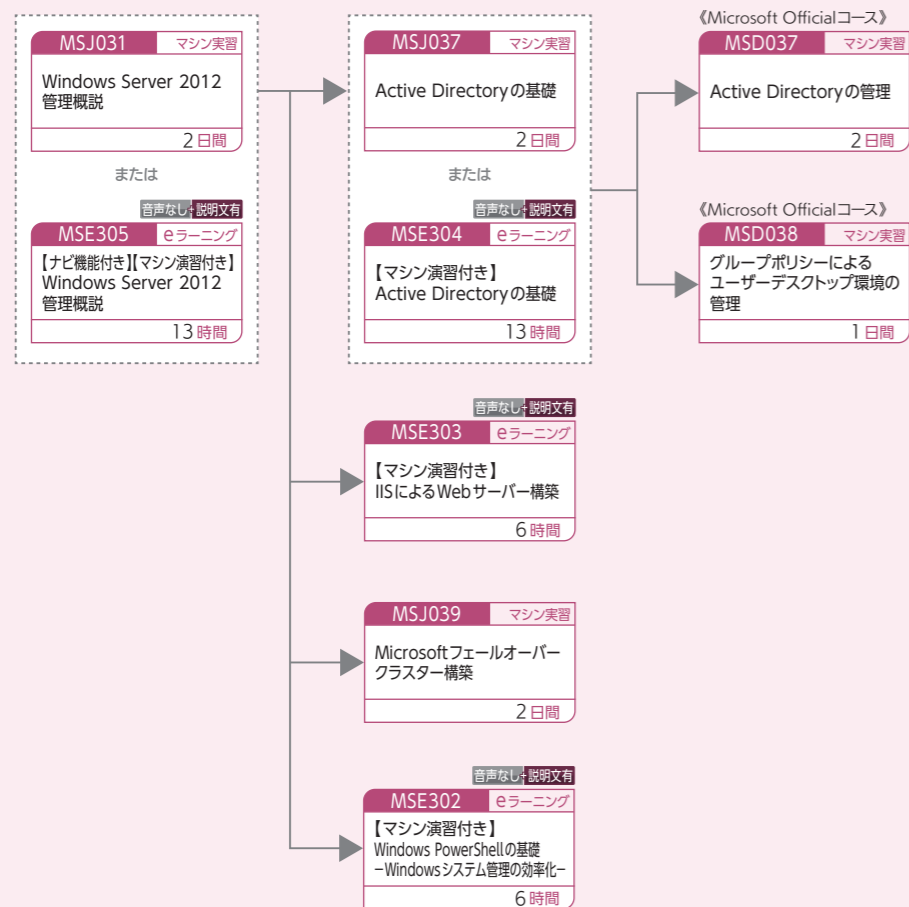
初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催はありません

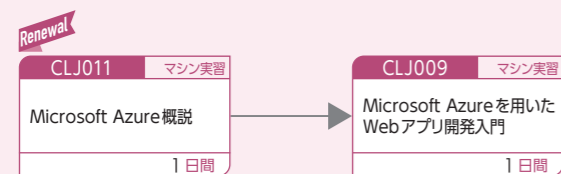
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

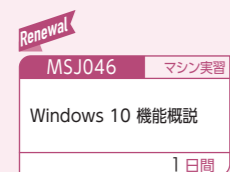
Windows Server 2012を使用してシステムを構築・運用・管理する方



Microsoft Azureを使用してシステムを構築する方



Windows (クライアント) OSを管理する方

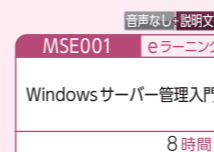


- 音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

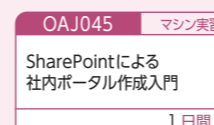
初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンプラクティス、グループ演習、レクチャ、eラーニング、自習テキスト

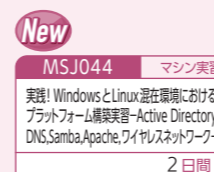
Windows Serverの管理の概要を知りたい方



SharePointを使用してポータルサイトを作成する方



WindowsとLinuxの混在環境を設計、構築する方



資格 マイクロソフト認定資格

マイクロソフト認定資格は、Microsoft テクノロジにおける専門知識を証明するものです。マイクロソフト認定プロフェッショナルは、コミュニティ リソースやツールにアクセスして、仲間とアイデアを交換して自身の知識やスキルを高めたり、キャリアの可能性を広げたりできます。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/mcp/index.html>


Microsoft CERTIFIED Professional


休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>


- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス


MSJ043	Windows Server 2016
 マシン実習	ここが新しい! Windows Server 2016新機能
1日間	
Windows Server 2016の新機能の概要について、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	Windows Server 2016の新機能の概要が説明できる。
対象者	最新サーバ―OSであるWindows Server 2016の新機能を学びたいITプロフェッショナルの方。
前置知識	Windows Server OS(Windows Server 2012(R2)、2008(R2))についての基礎知識、およびWindowsインターフェイスの基本的な操作経験があり、かつネットワークに関する基礎知識があること。
内 容	1. Windows Server 2016の概要 2. Nano Server 3. Windows Server 2016の新機能 4. Hyper-Vの概要 5. ストレージの新機能 6. RDPの新機能 7. ID管理の新機能
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


CLJ010	Windows Server 2016
 マシン実習	実践!Hyper-Vのインストールから可用性向上まで ―Windows Server 2016編―
1日間	
Microsoft社の仮想化技術であるHyper-Vを使った仮想サーバ―の管理の基礎を、Windows Server 2016を使用して学習します。また、与えられた要件を基に、適切な機能を選択し、実装を行う演習により、実践力の強化を図ります。	
到達目標	・Hyper-Vによるサーバ―仮想化の概要を説明できる。 ・与えられた要件を基に、Hyper-Vを適切にインストールできる。 ・与えられた要件を基に、Hyper-V上に仮想マシンを作成し、ゲストOSをインストールできる。 ・Hyper-Vに作成できる仮想スイッチの違いを理解し、要件に応じて適切な仮想スイッチを使用できる。 ・Hyper-Vに作成できる仮想ハードディスクの違いを理解し、要件に応じて適切な仮想ハードディスクを使用できる。 ・仮想マシンの運用時、チェックポイントや仮想マシンのバックアップ、仮想マシンのインポート/エクスポートを適切に実行できる。 ・仮想マシンの可用性向上のため、マイグレーションやHyper-Vレプリカの特徴を踏まえ、適切な方法で仮想マシンの可用性向上を実現できる。
対象者	Hyper-V上で動作する仮想サーバ―を構築、運用、管理する方。
前置知識	「Windows Server 2016 管理概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Hyper-Vの概要 (1)サーバ―仮想化の利点 (2)Hyper-Vのアーキテクチャ 2. Hyper-Vのインストール (1)Hyper-Vのインストール要件 (2)Hyper-V役割の追加 (3)Hyper-Vの管理ツール 3. 仮想マシンの作成 (1)ウィザードによる仮想マシンの作成 (2)ゲストOSのインストール (3)統合サービスのインストール 4. 仮想スイッチの管理 (1)仮想スイッチの概要 (2)仮想スイッチの種類 (3)仮想スイッチの作成と仮想マシンの接続 5. 仮想ハードディスクの管理 (1)仮想ハードディスクの概要 (2)仮想ハードディスクの種類 (3)仮想ハードディスクの作成と接続 6. 仮想マシンの運用 (1)仮想マシンの操作 (2)仮想マシンの設定 (3)チェックポイントの利用 (4)仮想マシンのインポート/エクスポート (5)仮想マシンのバックアップ 7. 仮想マシンの可用性向上 (1)可用性向上のための機能 (2)仮想マシンのマイグレーション (3)Hyper-Vレプリカ
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


MSJ042	Windows Server 2016
 マシン実習	Windows Server 2016管理概説
2日間	
Windows Server 2016を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・Windows Server 2016の概要が説明できる。 ・ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。 ・ファイルサーバ―を構成し、資源を管理できる。 ・Windows Server 2016のトラブルシューティングを実施できる。
対象者	Windows Server 2016を使用してシステムを管理される方。 Windows Server 2016の導入を検討している方。
前置知識	Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み―】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Windows Server 2016の概要 2. Windows Server 2016のインストール 3. サーバ―管理ツール 4. ワークグループ環境のアカウント管理 5. ドメイン環境のアカウント管理 6. ポリシーの概要 7. ディスクの管理 8. アクセシ許可の設定 9. ファイルサーバ―の構築 10. サーバ―の監視 11. サーバ―のバックアップ
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


MSJ047	Windows Server 2016
 マシン実習	実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化 ―Windows Server 2016編―
1日間	
PowerShellを用いたWindowsシステムの管理方法を、マシン実習を通して学習します。また、与えられた要件をもとにPowerShellスクリプトを作成する演習を用意し、実践的な力の強化に繋げます。	
到達目標	・Windowsシステム上でPowerShellを使用するメリットを説明できる。 ・PowerShellを使用して、Windowsシステムを設定・管理できる。
対象者	・ITエンジニア職、若手・中堅・PowerShellを用いて環境構築をしなければならぬが、PowerShellの基礎的な内容をご存知ない方。 ・PowerShellを用いて、業務を自動化し、効率化したい方。 ・Windows Server 2016/Windows 10に対応したPowerShell 5.0を知りたい方。
前置知識	プログラミングの基本を理解し、「Windows Server 2012 管理概説」コース/eラーニングコース、または「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. PowerShellの概要 2. 基本的なコマンドレット 3. PowerShellにおけるオブジェクト操作 4. PowerShellによるファイル管理 5. PowerShellによるシステム構成
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


MSJ048	Windows Server 2016
 マシン実習	実践! Windows Server 2016によるインフラ構築演習 ―Windows Server 2016編―
2日間	
Microsoft社の認定テキストを事前配布し、反転学習による知識の修得後に、Windows Server 2016を使用して、要件に基づいたインフラの設計・実装を行う総合演習を実施します。	
到達目標	・Windows Server 2016のインストールと構成ができる。 ・DNSサーバ―を構築できる。 ・Active Directoryを構築できる。 ・DHCPサーバ―を構築できる。 ・フェールオーバークラスタ―を構成できる。
対象者	・Windows Serverについて基本的な知識を持っているが、より実践的な実装スキルを身につけたい方。
前置知識	「実践!Active Directoryの基礎―Windows Server 2016編―」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Windows Server 2016のインストールと構成 2. DNSの実装 3. ドメインコントローラのインストールと構成 4. AD DSでのオブジェクトの管理 5. DHCPの実装 6. フェールオーバークラスタリングの実装
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、マイクロソフト認定コースより、テーマごとに内容の一部を抽出し、再構成したコースです。 ・このコースは、arvato社の電子テキストを使用します。事前に氏名とメールアドレスによるskillpipeのアカウント登録をお願いします。 ・【事前学習のお願い】このコースでは、事前にダウンロードした電子テキストを学習したうえで、演習中心のコースをご受講いただけます。事前学習には概ね6時間を必要とします。 ・このコースは、開始日の20営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額を負担させていただきます。


MSJ031	Windows Server 2012
 マシン実習	Windows Server 2012管理概説
2日間	
Windows Server 2012 (R2)を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・Windows Server 2012 (R2)の概要が説明できる。 ・ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。 ・ファイルサーバ―を構成し資源を管理できる。 ・Windows Server 2012 (R2)のトラブルシューティングを実施できる。
対象者	Windows Server 2012 (R2)を使用してシステムを管理する方。 Windows Server 2012 (R2)の導入を検討している方。
前置知識	Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み―】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Windows Server 2012 (R2)の概要 2. Windows Server 2012 (R2)のインストール 3. サーバ―管理ツール 4. ワークグループ環境のアカウント管理 5. ドメイン環境のアカウント管理 6. ポリシーの概要 7. ディスクの管理 8. アクセシ許可の設定 9. ファイルサーバ―の構築 10. サーバ―の監視 11. サーバ―のバックアップ
備 考	このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。


MSE306	Windows Server 2016
 eラーニング マシン演習	<eラーニング> 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 Windows Server 2016管理概説
平均13時間	
Windows Server 2016を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。なお、このコースの学習項目は、「Windows Server 2016管理概説」コースと同一です。	
到達目標	・Windows Server 2016の概要が説明できる。 ・ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。 ・ファイルサーバ―を構成し、資源を管理できる。 ・Windows Server 2016のトラブルシューティングを実施できる。
対象者	・Windows Server 2016を使用してシステムを管理される方。 ・Windows Server 2016の導入を検討している方。
前置知識	Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み―】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Windows Server 2016の概要 2. Windows Server 2016のインストール 3. サーバ―管理ツール 4. ワークグループ環境のアカウント管理 5. ドメイン環境のアカウント管理 6. ポリシーの概要 7. ディスクの管理 8. アクセシ許可の設定 9. ファイルサーバ―の構築 10. サーバ―の監視 11. サーバ―のバックアップ 12. 修了試験
備 考	・説明の画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

MSE701	Windows Server 2016
 eラーニング ナビ付 マシン演習	<eラーニング>【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎 ―Windows Server 2016編―
平均8時間	
Windows Server 2016にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な基礎知識を体系的に学習します。なお、このコースの学習項目は、「実践!Active Directoryの基礎―Windows Server 2016編―」コースと同一です。	
到達目標	・Active Directoryの概要と実装方法について説明できる。 ・グループポリシーの管理について説明できる。 ・Active Directoryのバックアップと復元について説明できる。
対象者	・Active Directoryを設計・構築・管理する方。 ・Active Directoryの導入を検討している方。
前置知識	「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Active Directoryドメインサービスの概要 2. Active Directoryドメインサービスの実装 3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理 4. グループポリシーの実装と管理 5. Active DirectoryドメインサービスとDNS 6. サイトとグローバルカタログサーバ―の構成 7. 複数ドメイン環境の構成 8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元 9. 修了試験
備 考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

MSJ045	Windows Server 2016
 マシン実習	実践!Active Directoryの基礎 ―Windows Server 2016編―
2日間	
Windows Server 2016にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して学習します。また、総合演習として与えられた要件をもとに、設計から実装まで行う演習を行います。なお、このコースの学習項目は、【【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎―Windows Server 2016編―】eラーニングコースと同一です。	
到達目標	・Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。 ・Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。 ・グループポリシーの実装ができる。 ・Active Directoryのバックアップと復元ができる。
対象者	Active Directoryを設計・構築・管理する方、またはActive Directoryの導入を検討している方で、Active Directoryの基礎知識をご存知ない方。
前置知識	「Windows Server 2012管理概説」コース/eラーニングコース、または「Windows Server 2016管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Active Directoryドメインサービスの概要 2. Active Directoryドメインサービスの実装 3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理 4. グループポリシーの実装と管理 5. Active DirectoryドメインサービスとDNS 6. サイトとグローバルカタログサーバ―の構成 7. 複数ドメイン環境の構成 8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSE305	Windows Server 2012
 eラーニング マシン演習	<eラーニング> 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 Windows Server 2012管理概説
平均13時間	
Windows Server 2012(R2)を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・Windows Server 2012(R2)の概要が説明できる。 ・ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。 ・ファイルサーバ―を構成し、資源を管理できる。 ・Windows Server 2012(R2)のトラブルシューティングを実施できる。
対象者	Windows Server 2012(R2)を使用してシステムを管理される方、またはWindows Server 2012(R2)の導入を検討している方。
前置知識	Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み―】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Windows Server 2012 (R2) 概要 2. Windows Server 2012 (R2) のインストール 3. サーバ―管理ツール 4. ワークグループ環境のアカウント管理 5. ドメイン環境のアカウント管理 6. ポリシーの概要 7. ディスクの管理 8. アクセシ許可の設定 9. ファイルサーバ―の構築 10. サーバ―の監視 11. サーバ―のバックアップ 12. 修了試験
備 考	・説明の画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

MSJ037	Windows Server 2012
 マシン実習	Active Directoryの基礎
2日間	
Windows Server 2012 (R2)にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して基礎から学習します。	
到達目標	・Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。 ・Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。 ・グループポリシーの実装ができる。 ・Active Directoryのバックアップと復元ができる。
対象者	Active Directoryを設計・構築・管理する方、Active Directoryの導入を検討している方。
前置知識	「Windows Server 2012 管理概説」コース/eラーニングコース、または「Windows Server 2008 管理概説 (R2対応)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Active Directoryドメインサービスの概要 2. Active Directoryドメインサービスの実装 3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理 4. グループポリシーの実装と管理 5. Active DirectoryドメインサービスとDNS 6. サイトとグローバルカタログサーバ―の構成 7. 複数ドメイン環境の構成 8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元
備 考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・日本マイクロソフト（株）より提供されている「Windows Server 2008 Active Directoryの基礎」コースとは異なるコースです。

MSE304	Windows Server 2012
 eラーニング マシン演習	<eラーニング>【マシン演習付き】 Active Directoryの基礎
平均13時間	
Windows Server 2012(R2)にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。 ・Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。 ・グループポリシーを実装できる。 ・Active Directoryのバックアップと復元ができる。
対象者	Active Directoryを設計・構築・管理する方。
前置知識	「Windows Server 2012 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Active Directoryドメインサービスの概要 2. Active Directoryドメインサービスの実装 3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理 4. グループポリシーの実装と管理 5. Active DirectoryドメインサービスとDNS 6. サイトとグローバルカタログサーバ―の構成 7. 複数ドメイン環境の構成 8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元 9. 修了試験
備 考	【お申し込み前に必ずご確認ください】 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。） ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

マシン実習 マシンを使用しないからの研修



グループ演習 グループ演習を中心とした研修



レクチャ 座学による研修



eラーニング インターネット接続による独習6つのタイプがございます



自習テキスト 自習書による独習

MSJ039 Windows Server 2012
Active Directoryの管理
2日間
Windows Server OSのフェールオーバークラスターの実装、管理および保守を行うための知識を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・フェールオーバークラスターの概要を説明できる。 ・フェールオーバークラスターの実装、管理、保守をするための方法を説明できる。
対象者 Windows Server 2012 (R2)のフェールオーバークラスター環境の構築、運用を行う方、導入を検討している方。
前提知識 「Windows Server 2012管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. フェールオーバークラスターの概要 2. フェールオーバークラスターの構築 3. フェールオーバークラスター上の役割の構成 4. フェールオーバークラスターの運用、保守 5. マルチサイトクラスターの構築 6. フェールオーバークラスターによるHyper-Vの可用性向上
備考 このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。

MSD037 Windows Server 2012
グループポリシーによるユーザーデスクトップ環境の管理
1日間
グループポリシー適用の仕組みや、設定・管理方法について、マシン実習を通して学習します。また、グループポリシーを使用したユーザーデスクトップ環境の管理について、具体例を取り上げて学習します。
到達目標
・グループポリシーの適用の仕組みを説明できる。 ・グループポリシーの設定・管理を行うことができる。 ・グループポリシーを使用した、ユーザーデスクトップ環境の管理を行うことができる。
対象者 グループポリシーを使用して、Windows OSを使用するユーザーデスクトップ環境を構築・管理する方。
前提知識 「Active Directoryの基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. グループポリシーインフラストラクチャの実装 2. グループポリシーによるユーザーデスクトップの管理 3. グループポリシーオブジェクトによるWindows Serverのセキュリティ保護
備考
・このコースは、Microsoft社認定テキスト「Windows Server 2012のインストールおよび構成 (#23410)」、「Windows Server 2012の管理 (#23411)」から一部を抜粋して使用します。 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSE302 Windows Server 2012
<eラーニング> [マシン演習付き] Windows PowerShellの基礎ーWindowsシステム管理の効率化ー
平均6時間
PowerShellを用いたWindowsシステムの管理方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
・Windowsシステム上でPowerShellを使用するメリットを説明できる。 ・PowerShellを使用して、Windowsシステムを設定・管理できる。
対象者 PowerShellを用いたWindowsシステムの管理に携わる方。
前提知識 プログラミングの基本を理解し、「Windows Server 2012管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. PowerShellの概要 2. 基本的なコマンドレット 3. PowerShellにおけるオブジェクトの扱い 4. PowerShellによるリモート管理 5. PowerShellによるWindowsシステム管理 6. 修了試験
備考
【お申し込み前に必ずご確認ください】 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースは、集合研修「Windows PowerShellの基礎ーWindowsシステム管理の効率化ー」コース (MSJ026) と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

MSJ046 Windows 10
Windows 10機能概説
1日間
Windowsの概要、機能およびWindows 10を使用したシステム管理方法についてマシン実習を通して学習します。
到達目標
・Windows 10の機能の概要が説明できる。 ・Windows 10の管理方法の概要が説明できる。
対象者 Windows 10の導入を検討されている方。
前提知識 Windows インターフェースの基本的な操作経験があり、【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組みー】eラーニングコース、または「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. Windows 10の特徴と概要 2. Windows 10のインストール 3. Windows 10のUIと基本操作 4. デバイスの管理 5. ネットワークの管理 6. アカウントの管理 7. セキュリティの管理 8. トラブルシューティングツール
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSE303 Windows Server 2012
<eラーニング> [マシン演習付き] IISによるWebサーバー構築
平均6時間
IISを使用してWebサーバーを構築する方法についてマシン実習を通して学習します。
到達目標
・IISの概要を説明できる。 ・基本的なWebサーバーの構築ができる。 ・セキュアなWebサイトの基本的な構築ができる。
対象者 Windows Server 2012 (R2)を使用して、Webサーバーを構築する方。
前提知識 インターネットの概要を理解し、「Windows Server 2012管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容
1. IISのインストールと構成 2. Webサイトの構成 3. アプリケーションプールとアプリケーションの構成 4. 仮想ディレクトリの構成 5. IISの管理 6. IISによるセキュリティの実装 7. SSLの実装 8. 修了試験
備考
【お申し込み前に必ずご確認ください】 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。 ・このコースは、旧「IISによるWebサーバー構築」コース (集合研修) をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

MSE001 Windows
<eラーニング> Windowsサーバー管理入門
平均8時間
Windows Serverの管理の基礎を学習します。
到達目標 Windowsサーバーの基礎的な設定方法を理解し、説明できる。
対象者 Windows Serverの管理の基礎を学びたい方。
前提知識 特に必要としません。
内容
1. サーバーとは 2. Windows Serverとは 3. Windows Serverの導入 4. ユーザーアカウント管理 5. ディスクとファイル管理 6. Windows Serverの監視・保守 7. Hyper-Vの概要 8. 修了試験
備考
・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAJ045 SharePoint
SharePointによる社内ポータル作成入門
1日間
SharePointを利用したポータルサイトの構築とSharePoint 2010ベースのワークフローの実装をマシン演習を通して修得します。
到達目標 SharePointを利用して、ポータルサイトを構築することができる・SharePoint 2010ベースのワークフローを実装することができる。
対象者 SharePointを使用したポータルサイトの管理者、エンドユーザーの方。
前提知識 特に必要としません。
内容
1. SharePointの概要 2. SharePointの代表的なアプリ 3. SharePointのサイト構築 4. SharePointのサイト管理 5. Outlookとの連携 6. SharePoint 2010ベースのワークフローの実装
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSJ044 Windows
実践!WindowsとLinux混在環境におけるプラットフォーム構築実習ーActive Directory, DNS, Samba, Apache, ワイヤレスネットワークー
2日間
このコースでは、実際の企業システム構成を模したサーバ・ネットワーク環境を設計・構築し、成果物の長所や問題点をグループ討議します。具体的な学習要素として、Active Directory、DNS、Samba、Apache、ワイヤレスネットワークを扱います。
到達目標 Active Directory、DNS、Samba、Apache、無線LANの小規模システム環境を設計、構築できる。
対象者 インフラ全体を俯瞰してシステム設計・構築・運用に携わる方。
前提知識 「Windows Server 2016管理概説」コース/eラーニングコースおよび「Linuxシステム管理 前編ーLinuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎ー」コースを修了しているか、または同等の知識をお持ちの方。
内容
1. 本研修の狙い 2. 基礎知識の修得と、実機での確認 (1) ActiveDirectory、DNS (2) Samba、Apache (3) 無線LAN 3. 業務シチュエーションにおける課題解決演習
備考
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス



マシン実習 マシンを使用しないからの研修



グループ演習 グループ演習を中心とした研修



レクチャ 座学による研修



eラーニング インターネット接続による独習6つのタイプがございます



自習テキスト 自習書による独習

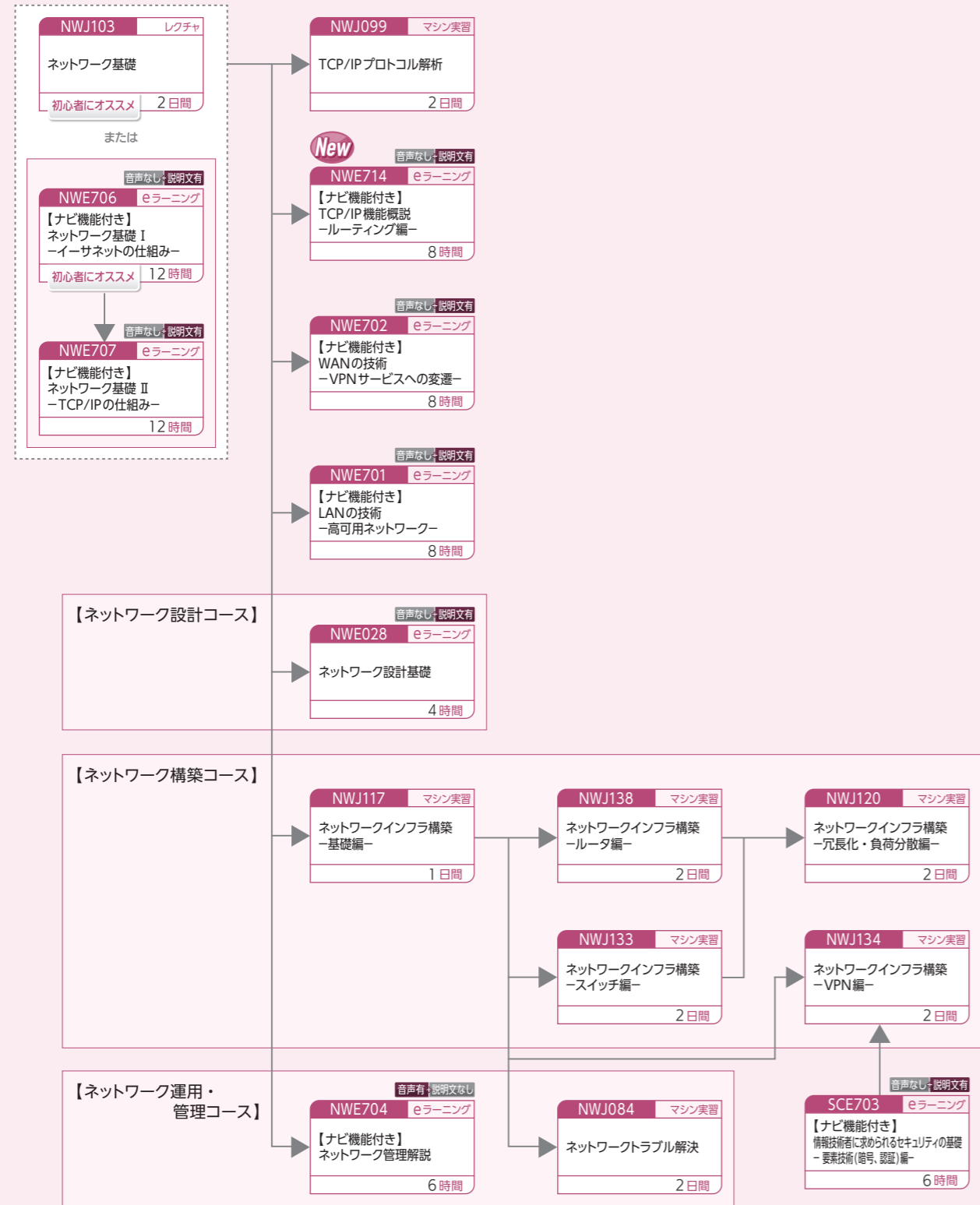


休講 休講 今期の定期開催はありません

ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ネットワークを設計・構築・運用する方、技術を詳しく学びたい方



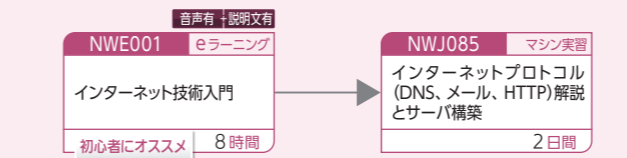
音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

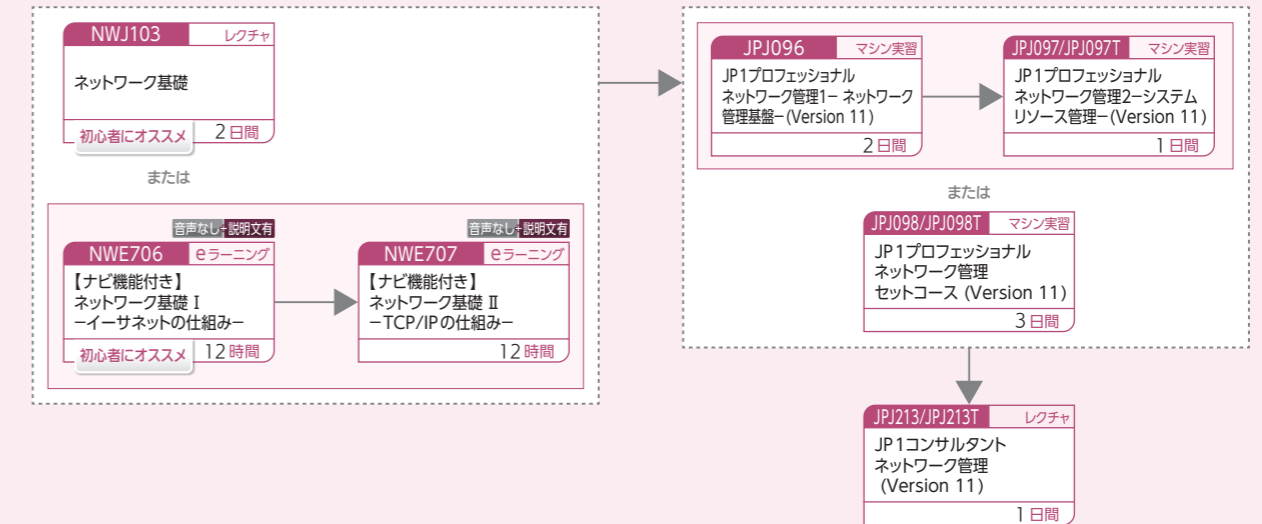
音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

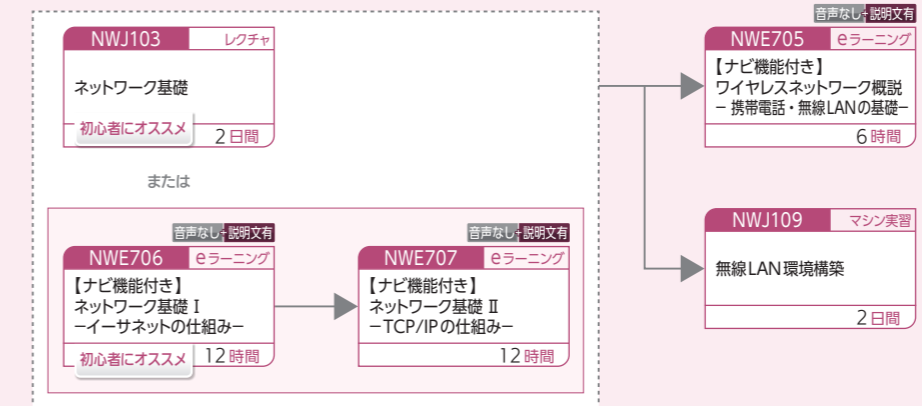
● インターネットサーバを構築・運用・管理する方



● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



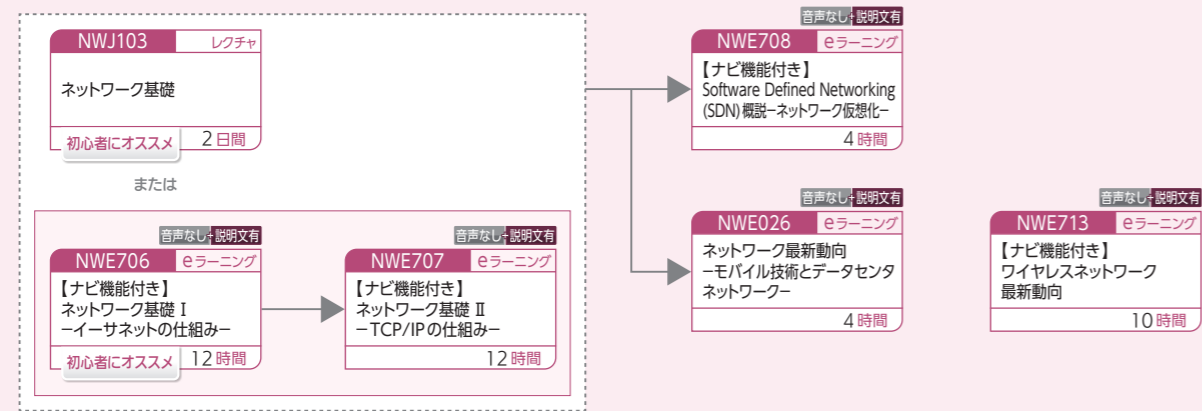
● ワイヤレスネットワークを設計・構築・運用する方、技術を幅広く学びたい方



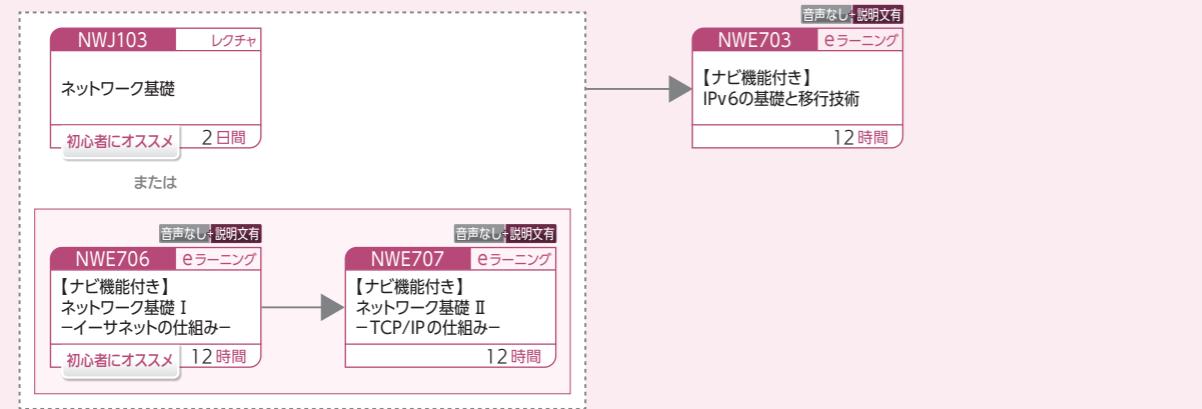
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

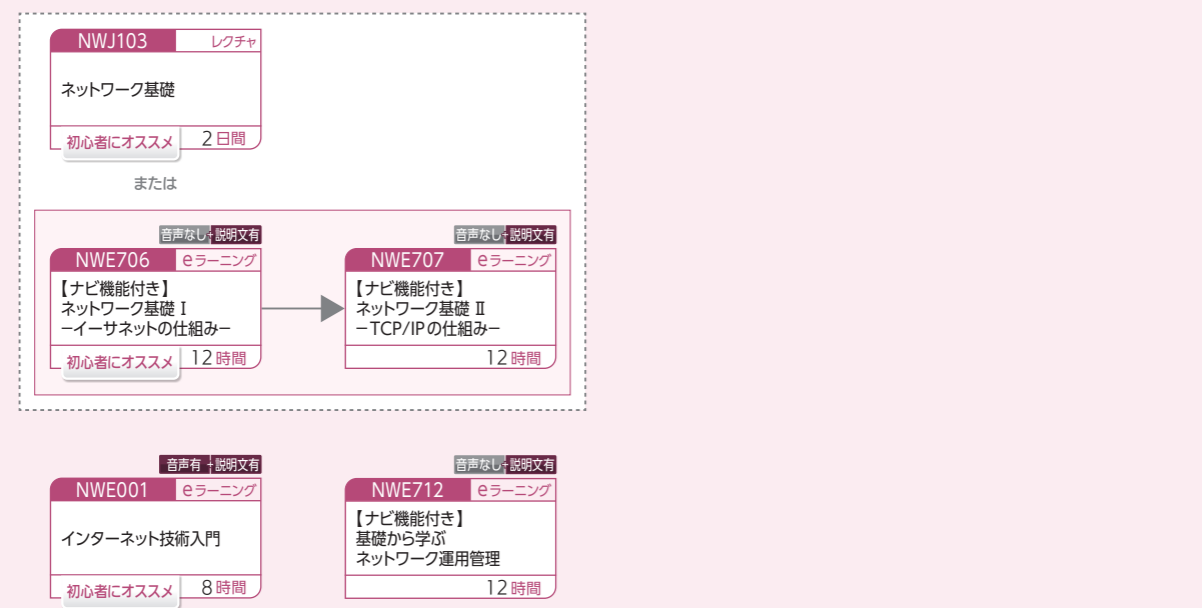
● ネットワークの最新動向を学びたい方



● IPv6ネットワークを構築・運用・管理する方、技術を詳しく学びたい方



● ネットワークシステム、インターネットを利用する方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

NWJ103 ネットワーク

ネットワーク基礎

2日間

コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。

到達目標

- LANの構成要素(ハード/ソフト)について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。

対象者 ネットワーク技術者をめざす方、業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方、小規模なネットワークを構築・運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ネットワークの基礎知識
2. プロトコル
3. ネットワークインタフェース層
4. インターネット層
5. トランスポート層
6. アプリケーション層
7. ネットワーク機器
8. インターネット

NWE706 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-

平均12時間

ネットワークの階層構造、および各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術について、イーサネットを中心に学習します。

到達目標

- ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。

対象者 ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ネットワークの基礎知識
2. プロトコル
3. ネットワークの通信例
4. アプリケーションプロトコル
5. TCP/UDP
6. IP
7. 伝送媒体
8. イーサネット
9. LANデバイス
10. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWE707 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-

平均12時間

TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。

到達目標

- TCP/IPの基礎的な説明ができる。
- IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。
- TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。

対象者 TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. TCP/IPの概要
2. IP
3. アドレス解決 (ARP)
4. ICMP
5. TCP/UDP
6. IP関連技術
7. リモート・ログイン (Telnet)
8. ファイル転送 (FTP)
9. 名前解決 (DNS)
10. WWW (HTTP)
11. 電子メール
12. IPv6
13. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWE701 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク-

平均8時間

VLAN、無線LAN、負分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。

到達目標

- VLAN、無線LANの基礎を説明できる。
- 負分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。

対象者 LAN技術の基礎的な知識を必要とする方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. LANの構築
2. リンクアグリゲーション
3. STP
4. VRRP
5. 負分散
6. VLAN
7. ネットワーク・ストレージ
8. 無線LAN
9. LANデバイス
10. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWE714 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説 -ルーティング編-

平均8時間

TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。

到達目標

- 小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。
- ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。

対象者 ネットワーク技術者をめざす方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ルーティング
2. スタティックルーティング
3. ルーティングアルゴリズム
4. RIP
5. OSPF
6. BGP
7. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWJ099 ネットワーク

TCP/IPプロトコル解析

2日間

LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。

到達目標 TCP/IPの内部的な動作を説明できる。

対象者 TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。

前提知識 【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み-】eラーニングコース、または「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. TCP/IPの構造
2. TCP/IPのデータの流れ
3. 各プロトコルヘッダの構造
4. ICMPメッセージの種類
5. 各アプリケーションの動作
6. シーケンス確認(演習)
7. シーケンス確認(演習)
8. シーケンス確認(演習)
9. シーケンス確認(演習)
10. シーケンス確認(演習)
11. シーケンス確認(演習)
12. シーケンス確認(演習)
13. シーケンス確認(演習)
14. シーケンス確認(演習)
15. シーケンス確認(演習)
16. シーケンス確認(演習)
17. シーケンス確認(演習)
18. シーケンス確認(演習)
19. シーケンス確認(演習)
20. シーケンス確認(演習)
21. シーケンス確認(演習)
22. シーケンス確認(演習)
23. シーケンス確認(演習)
24. シーケンス確認(演習)
25. シーケンス確認(演習)
26. シーケンス確認(演習)
27. シーケンス確認(演習)
28. シーケンス確認(演習)
29. シーケンス確認(演習)
30. シーケンス確認(演習)
31. シーケンス確認(演習)
32. シーケンス確認(演習)
33. シーケンス確認(演習)
34. シーケンス確認(演習)
35. シーケンス確認(演習)
36. シーケンス確認(演習)
37. シーケンス確認(演習)
38. シーケンス確認(演習)
39. シーケンス確認(演習)
40. シーケンス確認(演習)
41. シーケンス確認(演習)
42. シーケンス確認(演習)
43. シーケンス確認(演習)
44. シーケンス確認(演習)
45. シーケンス確認(演習)
46. シーケンス確認(演習)
47. シーケンス確認(演習)
48. シーケンス確認(演習)
49. シーケンス確認(演習)
50. シーケンス確認(演習)
51. シーケンス確認(演習)
52. シーケンス確認(演習)
53. シーケンス確認(演習)
54. シーケンス確認(演習)
55. シーケンス確認(演習)
56. シーケンス確認(演習)
57. シーケンス確認(演習)
58. シーケンス確認(演習)
59. シーケンス確認(演習)
60. シーケンス確認(演習)
61. シーケンス確認(演習)
62. シーケンス確認(演習)
63. シーケンス確認(演習)
64. シーケンス確認(演習)
65. シーケンス確認(演習)
66. シーケンス確認(演習)
67. シーケンス確認(演習)
68. シーケンス確認(演習)
69. シーケンス確認(演習)
70. シーケンス確認(演習)
71. シーケンス確認(演習)
72. シーケンス確認(演習)
73. シーケンス確認(演習)
74. シーケンス確認(演習)
75. シーケンス確認(演習)
76. シーケンス確認(演習)
77. シーケンス確認(演習)
78. シーケンス確認(演習)
79. シーケンス確認(演習)
80. シーケンス確認(演習)
81. シーケンス確認(演習)
82. シーケンス確認(演習)
83. シーケンス確認(演習)
84. シーケンス確認(演習)
85. シーケンス確認(演習)
86. シーケンス確認(演習)
87. シーケンス確認(演習)
88. シーケンス確認(演習)
89. シーケンス確認(演習)
90. シーケンス確認(演習)
91. シーケンス確認(演習)
92. シーケンス確認(演習)
93. シーケンス確認(演習)
94. シーケンス確認(演習)
95. シーケンス確認(演習)
96. シーケンス確認(演習)
97. シーケンス確認(演習)
98. シーケンス確認(演習)
99. シーケンス確認(演習)
100. シーケンス確認(演習)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

NWE702 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div><eラーニング>【ナビ機能付き】WANの技術</div></div></div></div><div> ーVPNサービスへの変遷ー</div></div></div> <div>平均8時間</div>
<p>VPNをはじめとするWANサービスの概要と、サービスを構成する基礎技術を学習します。</p>
到達目標 ・代表的WANサービスの基礎技術を説明できる。 ・VPN（広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN）について技術とサービスの特性を説明できる。
対象者 WANサービスの基礎的な知識を必要とする方。
前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 IIーTCP/IPの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. WANの利用 2. 伝送技術とデータリンク層プロトコル 3. 専用線 4. PSTN・ISDN 5. xDSL・FTTH 6. 無線アクセス回線 7. 広域イーサネット 8. IP-VPN 9. インターネットVPN 10. NGN 11. 修了試験
備 考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

NWE028 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div><eラーニング></div></div></div></div><div> ネットワーク設計基礎</div></div></div> <div>平均4時間</div>
<p>ネットワークシステムの計画、設計において必要な基礎知識を学習します。</p>
到達目標 ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。
対象者 ネットワークシステムの計画、設計をする方、ネットワークシステムの設計を依頼する方。
前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 IIーTCP/IPの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネット接続の設計 5. 修了試験
備 考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

NWE001 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div><eラーニング></div></div></div></div><div> インターネット技術入門</div></div></div> <div>平均8時間</div>
<p>WWWや電子メールの仕組み、WebアプリケーションやFTPの概要を学習します。</p>
到達目標 ・Webアプリケーションの概要を説明できる。 ・Webページ記述言語の概要について説明できる。 ・インターネットでの通信の仕組みについて説明できる。 ・FTPの概要について説明できる。
対象者 インターネットの基礎的な知識を必要とする方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 1. インターネットの基礎知識 2. インターネットでの通信の仕組み (1)ドメイン名 (2)インターネットでの通信の仕組み 3. 電子メールの仕組み (1)電子メールとは 4. WWWの仕組み (1)Webページの記述言語 5. Webアプリケーションの技術概要 6. Webのセキュリティに関わる基礎知識 7. 修了試験
備 考 ・説明の画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

NWJ085 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div>インターネットプロトコル(DNS、メール、HTTP)解説とサーバ構築</div></div></div></div><div>2日間</div></div></div>
<p>インターネットプロトコルの動作とインターネットサーバの構築方法について理解を深めます。</p>
到達目標 ・DNSプロトコルの動作と基本的なメッセージが説明できる。 ・SMTP/POP3の動作と基本的なメッセージが説明できる。 ・HTTPの動作と基本的なメッセージが説明できる。
対象者 情報システムにおいてネットワークやサーバを管理する方。
前提知識 「インターネット技術入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. インターネットの概要 2. DNSの仕組みとサーバ構築 (1)名前解決の概要 (2)DNSの動作 (3)DNSプロトコルメッセージ 3. メール の仕組みとサーバ構築 (1)メールシステム概要 (2)メールデータフォーマット (3)SMTPプロトコルメッセージ (4)POP3プロトコルメッセージ 4. Webの仕組みとサーバ構築 (1)Webの仕組みとHTMLファイル (2)HTTPプロトコルメッセージ
備 考 このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。

NWJ138 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div>ネットワークインフラ構築ールータ編ー</div></div></div></div><div>2日間</div></div></div>
<p>LANでのルーティング技術について、ルータを使ったマシン実習を通して学習します。</p>
到達目標 小規模ネットワークにおけるルーティング設定ができる。
対象者 ルータを使用したネットワークを構築、管理する方。
前提知識 「ネットワークインフラ構築ー基礎編ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. ルーティングの基礎 2. スタティックルーティング 3. RIP 4. OSPF 5. 経路冗長化 6. 経路再配布 7. BGP
備 考 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

NWJ133 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div>ネットワークインフラ構築ースイッチ編ー</div></div></div></div><div>2日間</div></div></div>
<p>L3スイッチを使ったマシン演習を通し、VLAN、リンクアグリゲーション、STP、ルーティング、フィルタリング、運用管理について学習します。</p>
到達目標 L3スイッチによるネットワークを構築できる。
対象者 LANスイッチを使用したネットワークを構築、管理する方。
前提知識 「ネットワークインフラ構築ー基礎編ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. LANスイッチの概要 2. 基本設定 3. インタフェース、VLANの設定 4. リンクアグリゲーションの設定 5. STPの設定 6. リンクアグリゲーション、STPを組み合わせた設定 7. ルーティングの設定 8. フィルタリングの設定 9. 運用管理（ポートミラーリング、Syslog）の設定
備 考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

休 講
今期の定期開催はありません

NWJ120 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div>ネットワークインフラ構築ー冗長化・負荷分散編ー</div></div></div></div><div>2日間</div></div></div>
<p>高可用ネットワークを実現するための冗長化技術および負荷分散技術について、マシン実習を通して学習します。</p>
到達目標 ・冗長化技術を用いたネットワークを設計・構築できる。 ・負荷分散技術を用いたネットワークを設計・構築できる。
対象者 ネットワークインフラを設計、構築、管理する方。
前提知識 「ネットワークインフラ構築ースイッチ編ー」および「ネットワークインフラ構築ールータ編ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. L2冗長化・負荷分散（STP、RSTP、MSTP） 2. L3冗長化・負荷分散（OSPF、RIP） 3. ゲートウェイ冗長化（VRRP） 4. ロードバランサによる負荷分散 5. NIC冗長化（チーミング） 6. 総合演習
備 考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

休 講
今期の定期開催はありません

NWJ134 ネットワーク
<div><div><div><div><div></div><div><div>ネットワークインフラ構築ーVPN編ー</div></div></div></div><div>2日間</div></div></div>
<p>基本的なVPNの概要、およびインターネットVPNの要素技術について、マシン実習を通して学習します。</p>
到達目標 ・IPsecやSSL/TLSなど、インターネットVPNに必要な要素技術について説明できる。 ・IPsec-VPNを利用してネットワークが構築できる。 ・SSL-VPNを利用してネットワークが構築できる。
対象者 ネットワークを設計、構築、管理、運用する方。
前提知識 「ネットワークインフラ構築ー基礎編ー」コース、および「【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎ー要素技術（暗号、認証）編ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 1. VPNの概要 2. IPsec-VPN 3. SSL-VPN 4. その他のインターネットVPN関連技術 5. VPN導入例
備 考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

休 講
今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

NWE705 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク概説
—携帯電話・無線LANの基礎—

平均6時間

携帯用無線LANに代表されるワイヤレス通信の基礎知識について学習します。

到達目標 ・モバイルシステム技術の概要が説明できる。
 ・代表的な電波の伝送技術や特徴について説明できる。
 ・近距離無線通信、携帯電話、無線LANでの通信の仕組みが説明できる。

対象者 モバイルシステムの構築・運用に携わる方、通信事業者向け業務に携わる方、モバイルシステム技術に関する基礎的な知識が必要の方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 無線通信の基礎
 - 変調技術
 - チャンネル
 - 多重化技術
 - 多元接続
 - デュプレックス
 - MIMO
 - 周波数帯域
- WPAN
 - Bluetooth
 - ZigBee
 - IrDA
 - RFID
- WLAN
 - 無線LANの規格
 - Wi-Fiアライアンス
 - IEEE802.11a/b/g/n/ac
 - ESS-ID
 - フレーム
- WWAN
 - 移動体通信事業者
 - MVNO
 - 携帯電話ネットワークの構成要素

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWJ109 ネットワーク

無線LAN環境構築

2日間

無線LAN技術の基礎知識および発展的な知識について、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・無線LANで利用される代表的な技術について説明できる。
 ・セキュリティを確保した、小規模・中規模な無線LAN環境が構築できる。
 ・無線LANシステムの要件定義から、設計・構築・運用までの全体的な流れを説明できる。

対象者 無線LANを利用したネットワークを設計、構築・運用する方、業務で無線LANについての知識を必要とする方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 無線LANの概要
- 物理層に関する技術
- データリンク層に関する技術
- 無線LAN規格の動向
- 無線LANのセキュリティ技術
- 大規模な無線LAN環境構築技術
- 無線LANの設計・導入

NWE708 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】Software Defined Networking (SDN) 概説—ネットワーク仮想化—

平均4時間

Software Defined Networking (SDN) の概要を学習します。

到達目標 Software Defined Networking (SDN) の概要を説明できる。

対象者 ・Software Defined Networking (SDN) 技術に興味のある方。
 ・ネットワーク仮想化技術に興味のある方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Software Defined Networking (SDN) の概要
- Software Defined Networking (SDN) の構成要素
- Software Defined Networking (SDN) の基本動作
- 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWE026 ネットワーク

<eラーニング>ネットワーク最新動向
—モバイル技術とデータセンタネットワーク—

平均4時間

モバイルネットワークやサービスの最新動向、およびデータセンタネットワークに関する最新動向について学習します。

到達目標 代表的なモバイルネットワークやサービスの最新動向、およびデータセンタネットワークの技術を挙げ、概要を説明できる。

対象者 データセンタ・無線ネットワークの最新動向を修得したい方、データセンタ・無線ネットワークのソリューション提案を行う方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- ワイヤレス通信技術の動向
- 端末のオープン化と移動体通信事業者の今後
- モバイルソリューション・サービス動向
- データセンタネットワークの最新動向
- 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

NWE713 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク最新動向

平均10時間

ワイヤレスネットワークの基礎技術と最新動向を学習します。

到達目標 ・ワイヤレスネットワークの基礎技術を理解したうえで、代表的なワイヤレスネットワーク規格とそれらの特徴について説明できる。
 ・代表的なワイヤレスネットワーク技術を用いたソリューションサービスについて、説明できる。

対象者 ・ワイヤレスネットワーク技術の最新動向について、基礎技術の復習をしながら学習を進めたい方。
 ・ワイヤレス基礎技術を活用し、IoTソリューションの提案を行いたいITエンジニアや営業の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- ワイヤレス通信技術の動向
 - ワイヤレス通信規格の変遷
 - 3.5G以降の無線通信を支える基礎技術
 - 3.9G規格 (LTE、WiMAX)
 - 今後の展開 (IMT-Advanced、5G)
 - 無線LANの動向
- 端末のオープン化と移動体通信事業者の今後
 - 携帯電話プラットフォームの動向
 - 移動体通信事業者の今後
- モバイルソリューション・サービス動向
 - MDM (Mobile Device Management)
 - BYOD (Bring Your Own Device)
 - スマートデバイスにおける仮想化技術
 - M2Mの動向
- 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWE712 ネットワーク

<eラーニング>【ナビ機能付き】基礎から学ぶネットワーク運用管理

平均12時間

ネットワークの管理項目として、構成管理、性能監視、障害運用を学習します。また、ITシステムの運用管理におけるネットワーク管理の位置づけと運用管理の体制について学習します。

到達目標 ・ネットワークの基礎技術を理解したうえで、運用管理の手法や、活用されている技術について説明できる。
 ・ITシステムの運用管理におけるネットワークの管理の位置づけと運用管理の体制について説明できる。

対象者 ・ネットワークの運用管理技術について、ネットワークの基礎技術の復習をしながら学習を進めたい方。
 ・運用管理を切り口にネットワークの基礎技術を習得したいITエンジニアや営業の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- ネットワーク管理の概要
 - ネットワーク管理の必要性
 - ネットワーク管理の概要
- 構成管理
 - 構成管理とは
 - 物理構成
 - 論理構成
- 性能監視
 - 性能監視とは
 - 監視のための方法
- 障害運用
 - 障害運用とは
 - 障害対応作業
- ITシステムからみたネットワーク管理と運用管理の体制
 - 運用管理の対象
 - 運用管理の体制
- 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

● 社会人としてのセキュリティ意識を身につけたい方

音声なし・説明文有

SCE701 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティ入門
- セキュリティの必要性と対策 -

初心者におすすめ 4 時間

● 情報システムを運用・管理する方

音声なし・説明文有

SCE703 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報技術者に求められるセキュリティの基礎
- 要素技術(暗号、認証)編 -

6 時間

音声なし・説明文有

SCE706 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティマネジメント概説
- セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 -

8 時間

● 企業内の情報セキュリティを管理する方

音声なし・説明文有

SCE701 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティ入門
- セキュリティの必要性と対策 -

初心者におすすめ 4 時間

音声なし・説明文有

SCE706 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティマネジメント概説
- セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 -

8 時間

SCJ032 グループ演習

ケーススタディから学ぶ
情報セキュリティ
リスクマネジメント

1 日間

SCJ038 グループ演習

情報セキュリティ
マネジメント運用

1 日間

SCJ039 グループ演習

情報セキュリティ
マネジメントの評価と改善

1 日間

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

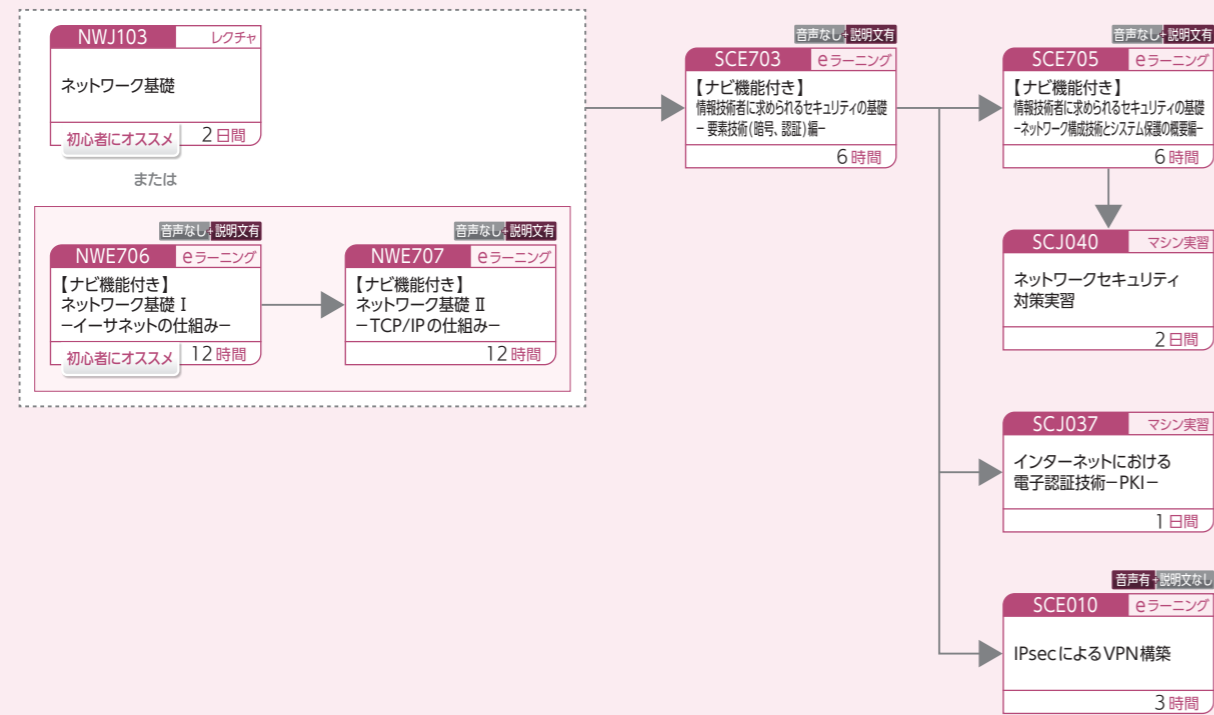
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

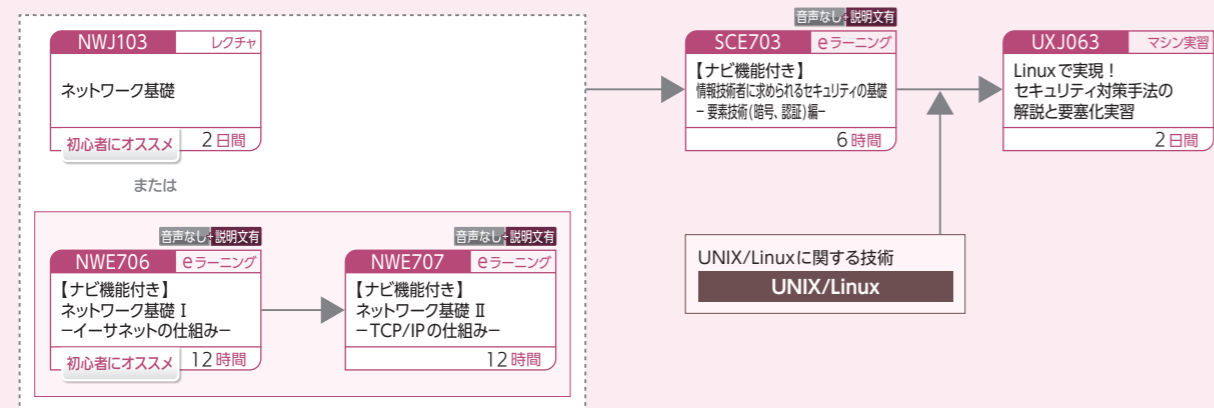
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus
Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/
VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/
サーバ仮想化
- IT サービス
マネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/
システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション
開発
- Web
アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/
UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト
マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/
ヒューマン
- グローバル
- セールス

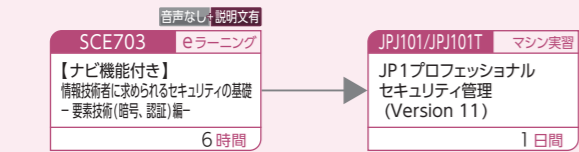
● ネットワークシステムを構築・運用・管理する方



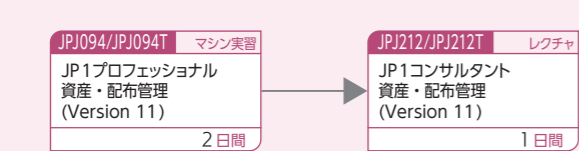
● UNIX/Linuxで情報システムを構築・運用・管理する方



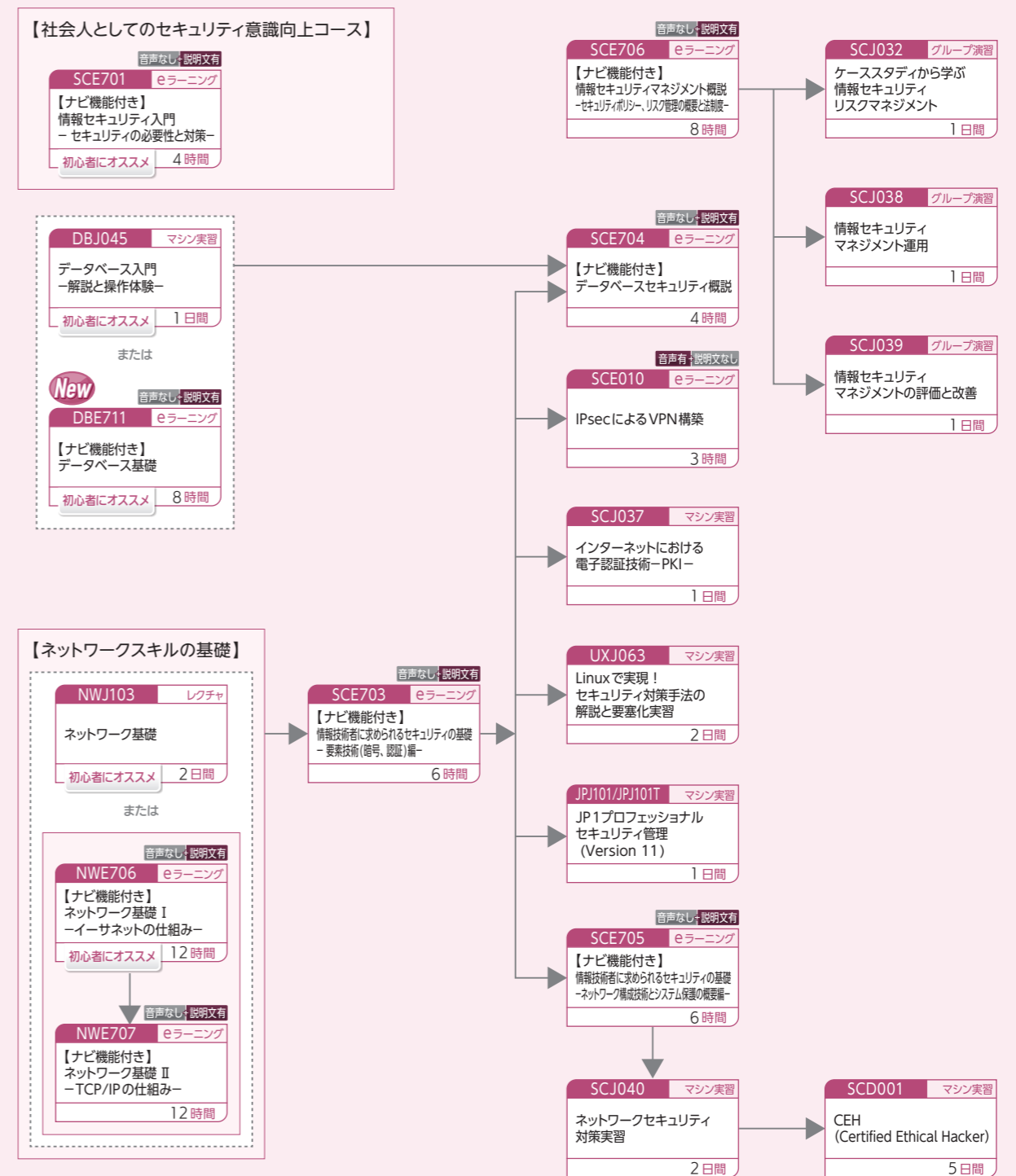
● JP1セキュリティ管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



● JP1資産・配布管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



● セキュリティを実現する技術的手法/管理的手法について幅広く知りたい方



音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
 音声有;説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
 音声なし;説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 EC-Council認定資格

EC-Council認定資格は、EC-Council Internationalが「情報セキュリティ技術者として、一定水準以上の技術力を持つこと」を認定する資格です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/ecc/index.html>

休講 休講
 休講 休講
 休講 休講
 休講 休講

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

SCD002 セキュリティ技術

CHFI
(Computer Hacking Forensic Investigator)

5日間

- コンピュータ・ハッキング・フォレンジック調査員(CHFI)コースでは、高度なセキュリティ研修プログラムにより、侵入突き止め者の足跡を見つけ出し、告発に必要な証拠を正しく集めるスキルを習得できます。
- 主なフォレンジック調査のシナリオをカバーした統合型コースで、受講者は、コンピュータ・フォレンジック調査を成功させ、犯人の告発につなげる上で欠かせない、様々なフォレンジック調査のテクニックや一般的なフォレンジック・ツールを実地体験することができます。

到達目標 サイバー攻撃の痕跡を見つけ出し、告発に必要な証拠を正しく集めることができる。

対象者 サイバー攻撃に対するセキュリティ対策を実施する方。

前提知識 OS、コンピュータ・アーキテクチャ、ネットワークの基本概念を理解していること。

内 容

1. 今日の社会におけるコンピュータ・フォレンジック
2. ハードディスクとファイル・システムを理解する
3. Windowsフォレンジック
4. ステガノグラフィと画像ファイルのフォレンジック
5. アプリケーションのパスワード・クラッカー
6. コンピュータ・フォレンジック調査のプロセス
7. コンピュータを探索し、押収する
8. デジタル証拠
9. ファースト・レスポンスの手順
10. データの取得と複製
11. 削除されたファイルとパーティションを復元する
12. ログのキャプチャとイベント相関
13. ネットワーク・フォレンジック、ログの調査とネットワーク・トラフィックの調査をする
14. 電子メールを追跡し、電子メール犯罪を調査する
15. モバイル・フォレンジック
16. 調査報告書
17. 専門家証人になる
18. コンピュータ・フォレンジック・ラボ
19. AccessData社のFTKを使ったフォレンジック調査
20. EnCaseを使ったフォレンジック調査
21. 無線攻撃を調査する
22. Web攻撃を調査する

備 考

- このコースは、EC-Councilの認定コースです。
- このコースは、グローバルセキュリティエキスパート(株)(GSX社)との提携コースのため、GSX社の研修会場にて開催いたします。
- このコースの届出期限は、開始日の10営業日前の17:00です。これ以降のキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- 受講料の中に受験料(1回分)が含まれています。受験は後日となります。申込み方法は研修中に説明があります。
- コースの受講登録には、会社名、氏名(漢字およびローマ字)、E-mailアドレスが必要です。これらの登録情報は、GSX社に提供いたします。
- このコースは、10:00~18:00の開催とさせていただきます。

※別途ご案内いたします。

SCD003 セキュリティ技術

ECSP
(EC-Council Certified Secure Programmer)

3日間

- ESCP-Javaは、Javaのセキュリティ機能、セキュリティ・ポリシー、長所と短所をカバーした実践的トレーニングを行う統合型コースです。
- 開発者が、安全で堅牢なJavaアプリケーションのプログラムの書き方を理解する手助けをするとともに、悪意とバグのあるコードを効果的に阻止できる、Javaのセキュア開発の様々な側面に関する高度な知識を提供します。
- セキュリティに配慮してJavaコーディングを行うことで、貴重な努力、資金、時間を使わずに済み、場合によっては、Javaアプリケーションを使う組織の評判を落とす心配もなくなります。

到達目標 セキュア開発ライフサイクルに目を向けることで、セキュア・アプリケーションをーから築き上げていくことが求められる現在の現状を受講者がきちんと理解できる。

対象者 Windows/Webベースのセキュア・アプリケーションのJavaでの設計、構築を担うプログラマと、Javaの開発スキルを備えた開発者の方。

前提知識 プログラミング言語Javaに精通していること。

内 容

1. セキュア・ソフトウェア開発
2. エラー処理とロギング
3. 認証と承認
4. Javaセキュリティ概論
5. 入力チェック
6. Javaの並行処理/セッション管理
7. Java暗号化
8. ファイルの入出力とシリアライズ
9. JAAS
10. Javaアプリケーションの脆弱性

備 考

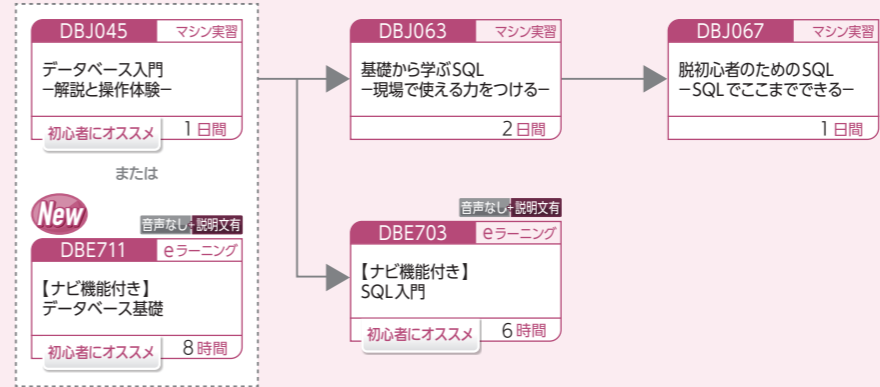
- このコースは、EC-Councilの認定コースです。
- このコースは、グローバルセキュリティエキスパート(株)(GSX社)との提携コースのため、GSX社の研修会場にて開催いたします。
- このコースの届出期限は、開始日の10営業日前の17:00です。これ以降のキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- 受講料の中に受験料(1回分)が含まれています。受験は後日となります。申込み方法は研修中に説明があります。
- コースの受講登録には、会社名、氏名(漢字およびローマ字)、E-mailアドレスが必要です。これらの登録情報は、GSX社に提供いたします。
- このコースは、10:00~18:00の開催とさせていただきます。

※別途ご案内いたします。

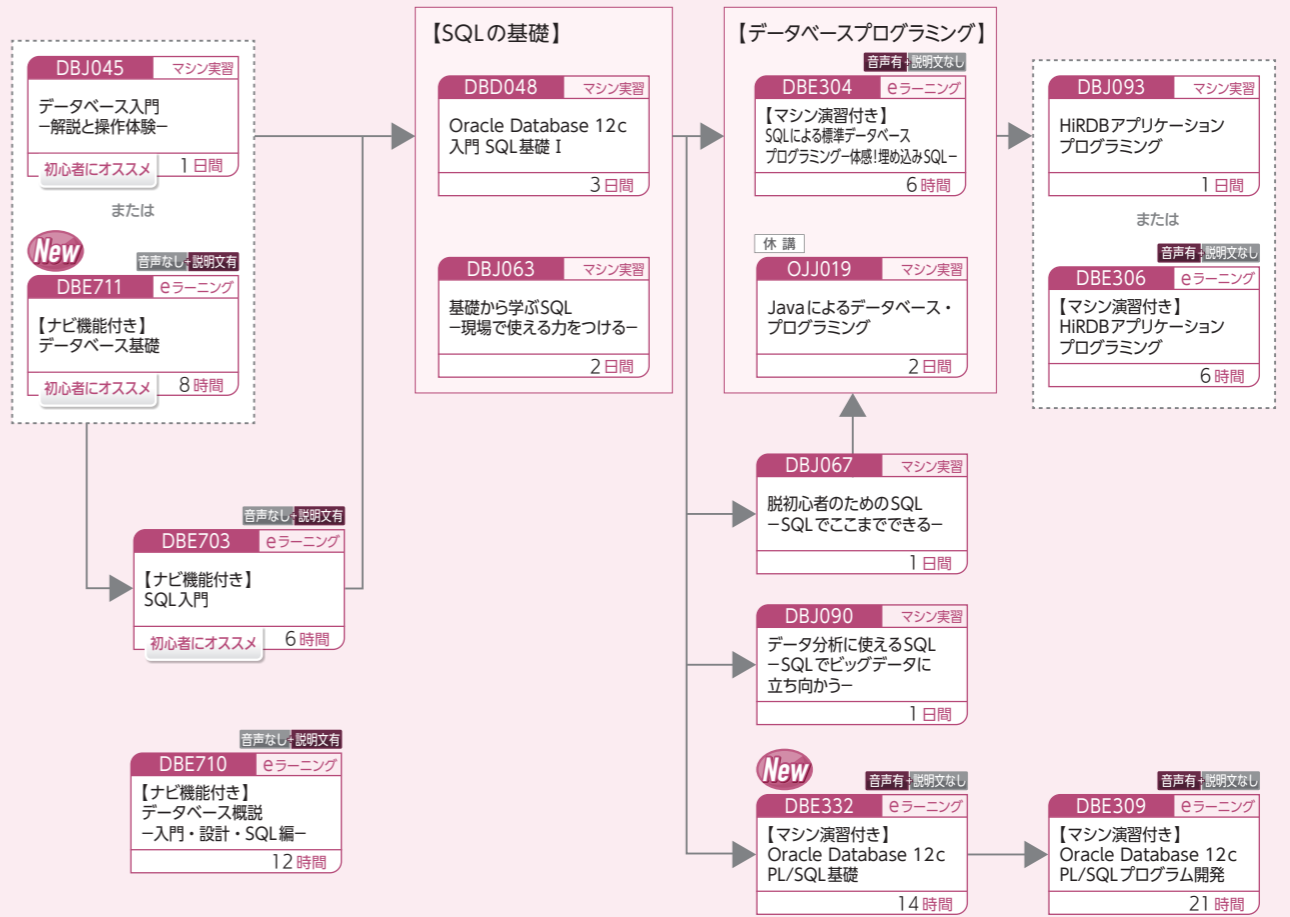
データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

データベースを利用する方



データベースを利用したアプリケーションを開発する方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

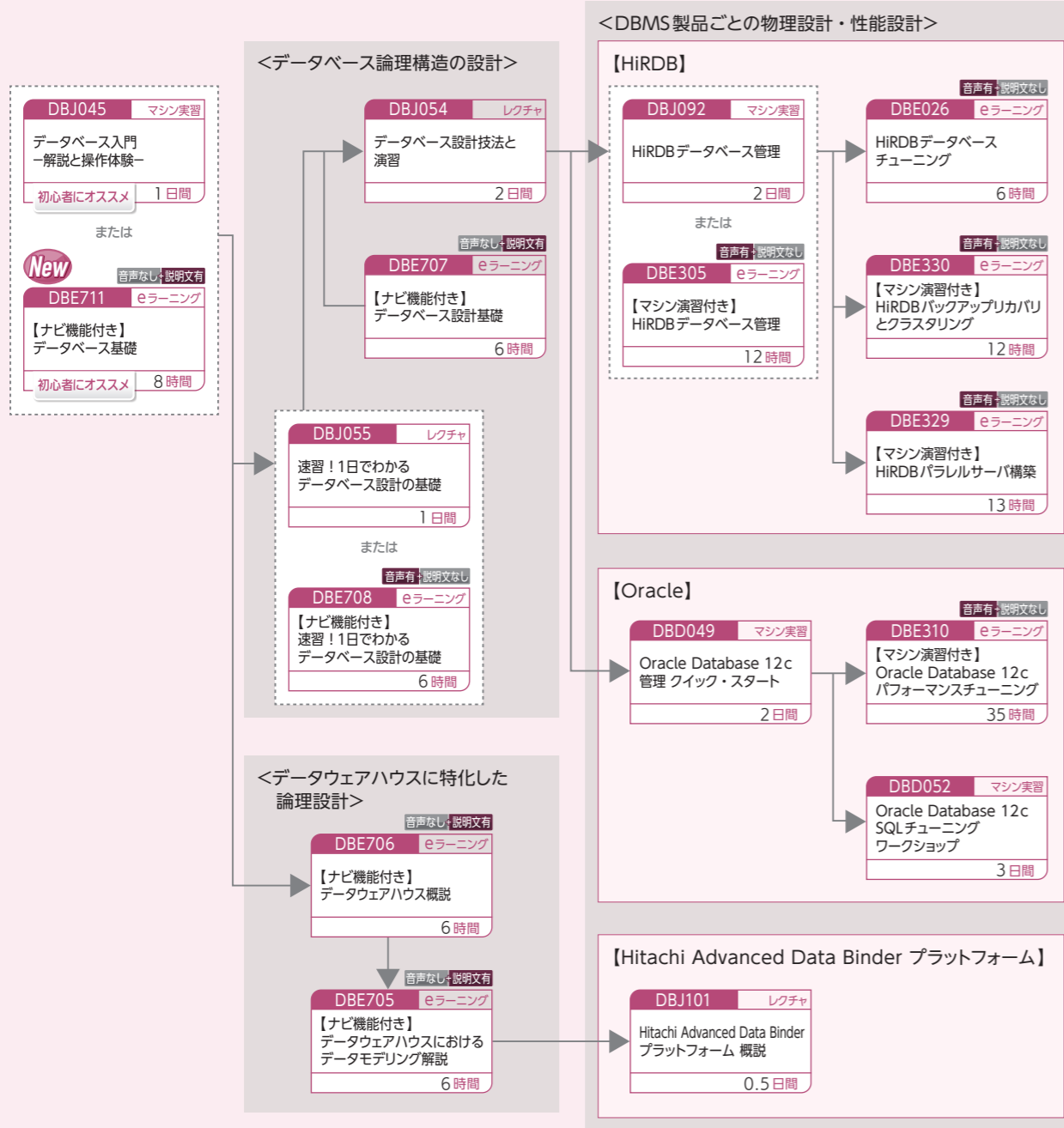
音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休 講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.com.jp/>

データベースを設計する方



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

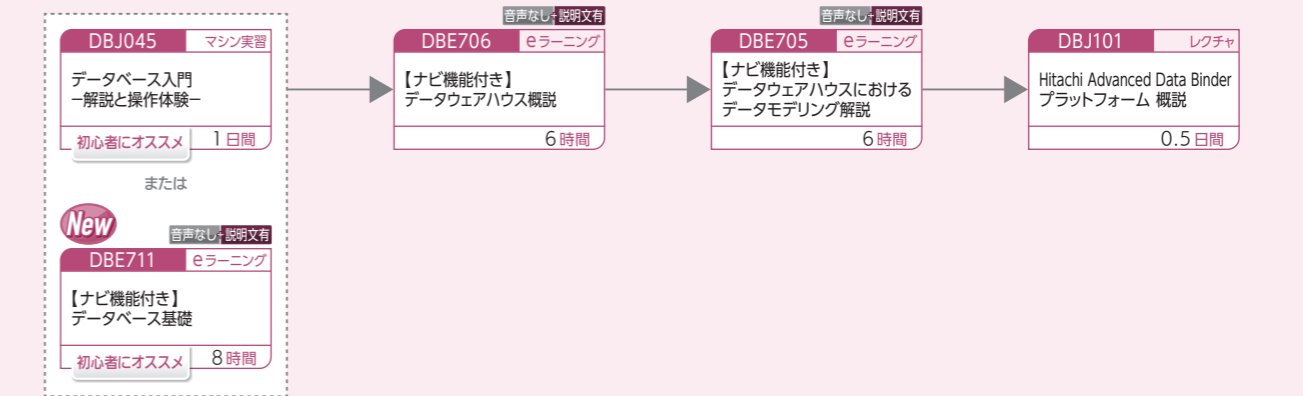
音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

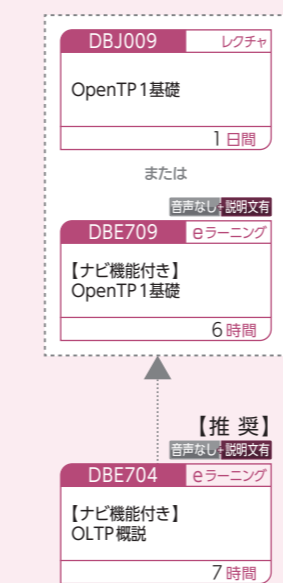
データベースのチューニング方法を修得したい方



データウェアハウスに特化した論理設計を修得したい方



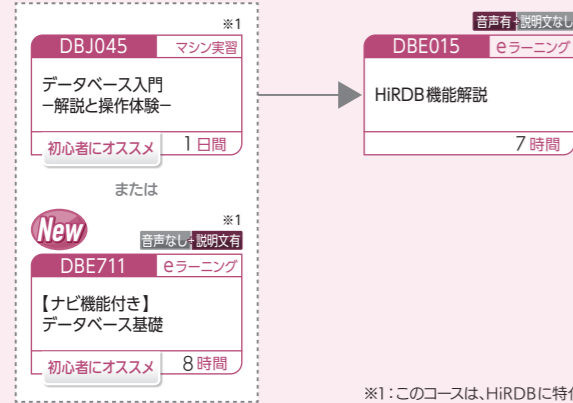
オンライントランザクション処理 (OLTP) やTPモニターの概要を修得したい方



休講 休講 休講
休講 休講 休講
休講 休講 休講

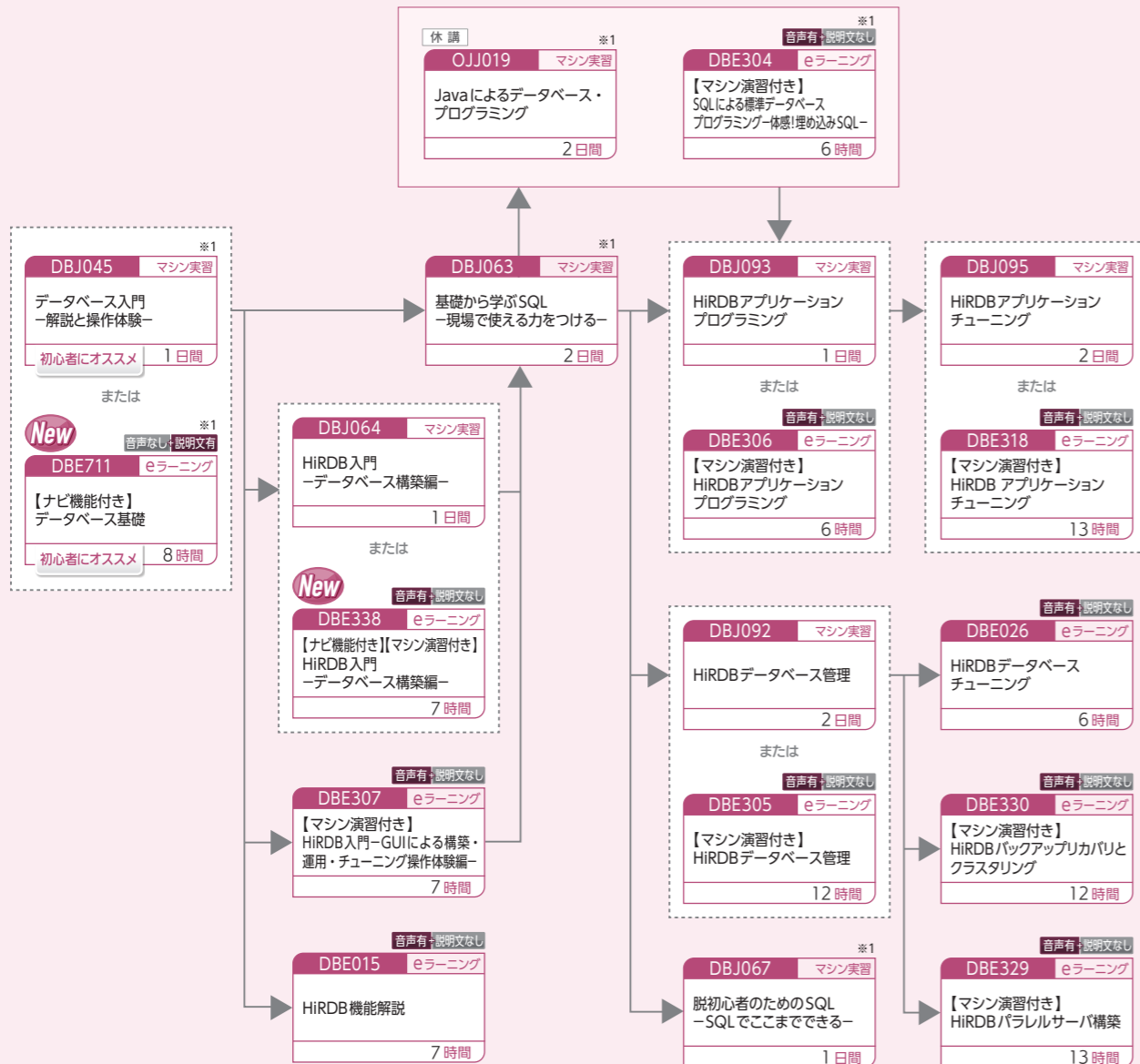
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

● HiRDBの概要を修得したい方



※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用・アプリケーションプログラム開発をする方



※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

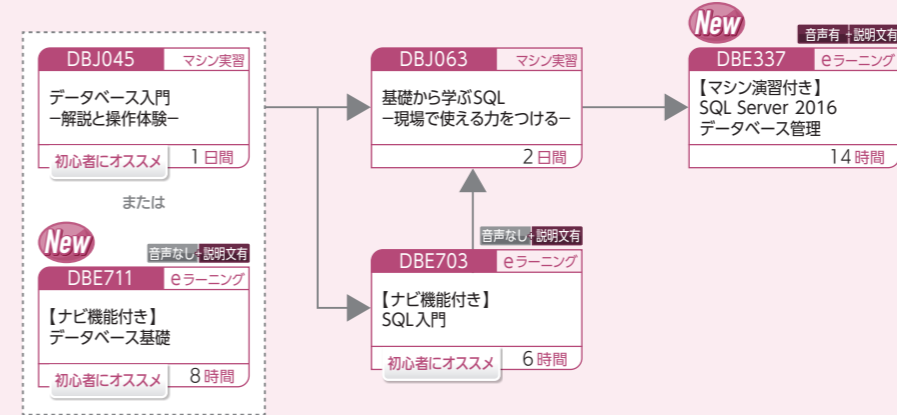
音声有・説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

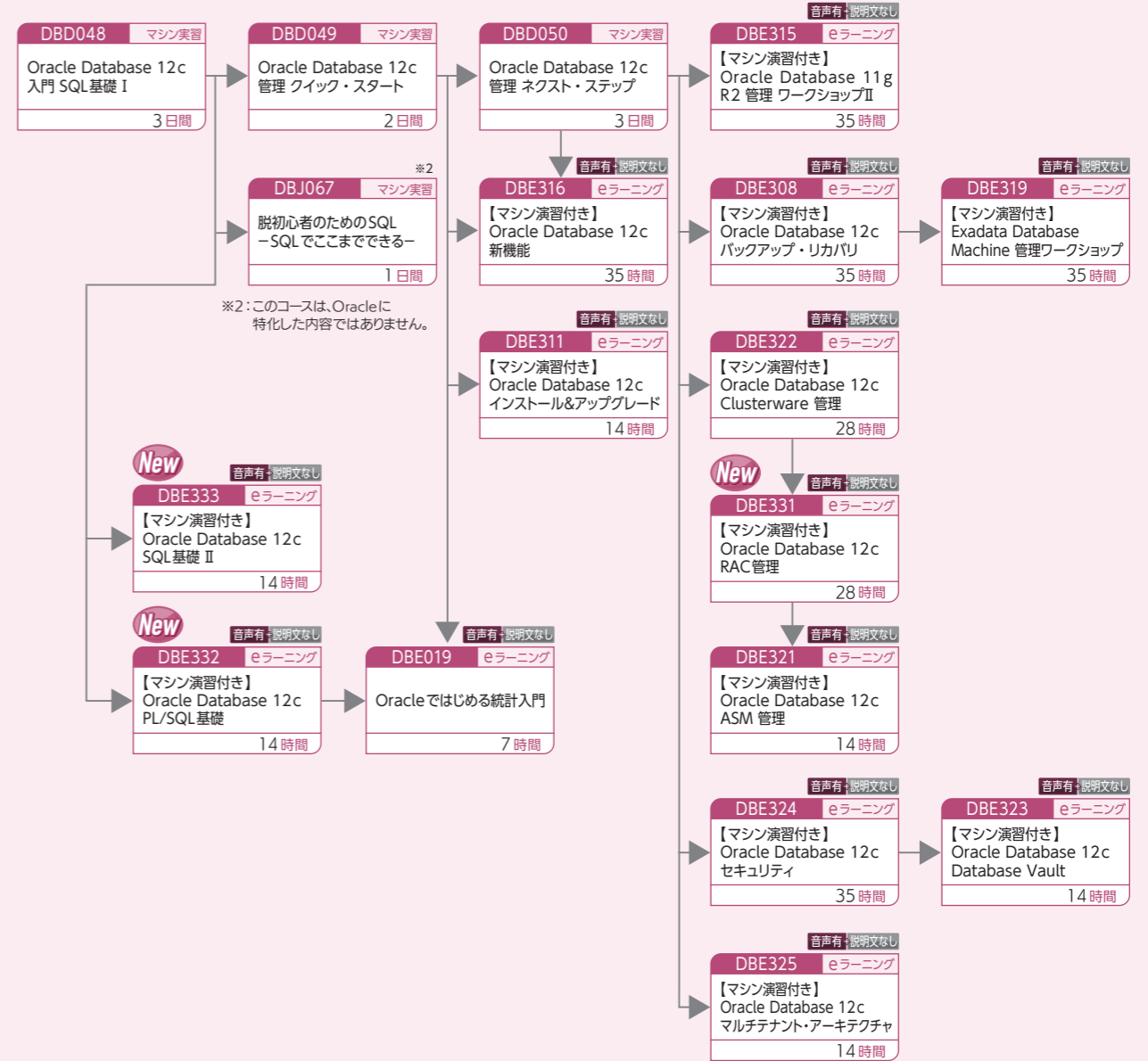
音声なし・説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● SQL Server 2016 を使用してデータベースを管理・運用する方



● Oracleを使用してデータベースを設計・運用する方



※2: このコースは、Oracleに特化した内容ではありません。

休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

● Oracleのチューニング方法を修得したい方

DBD052	マシン実習
Oracle Database 12c SQLチューニングワークショップ	
3日間	

DBE310	eラーニング
【マシン演習付き】Oracle Database 12c パフォーマンスチューニング	
35時間	

● Oracleを使用してPL/SQLによるアプリケーションを開発する方

DBD048	マシン実習
Oracle Database 12c 入門 SQL基礎 I	
3日間	

New	DBE332	eラーニング
【マシン演習付き】Oracle Database 12c PL/SQL基礎		
14時間		

DBE309	eラーニング
【マシン演習付き】Oracle Database 12c PL/SQLプログラム開発	
21時間	

● Oracle Exadataを使用してデータベースを管理・運用する方

DBE308	eラーニング
【マシン演習付き】Oracle Database 12c バックアップ・リカバリ	
35時間	

DBE319	eラーニング
【マシン演習付き】Exadata Database Machine 管理ワークショップ	
35時間	

● Oracleを使用してデータ分析をする方

DBD049	マシン実習
Oracle Database 12c 管理 クイック・スタート	
2日間	

DBE019	eラーニング
Oracle での始める統計入門	
7時間	

New	DBE332	eラーニング
【マシン演習付き】Oracle Database 12c PL/SQL基礎		
14時間		

- 音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● ORACLE MASTER 資格取得をめざされている方

Renewal	DBE334	eラーニング
資格取得準備セミナー ORACLE MASTER Bronze 12c		
8時間		

Renewal	DBE335	eラーニング
資格取得準備セミナー ORACLE MASTER Silver 12c		
8時間		

Renewal	DBE336	eラーニング
資格取得準備セミナー ORACLE MASTER Gold 12c		
8時間		

資格 オラクル認定技術者制度

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/oramas/index.html>



休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

DBD052 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>3日間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3>Oracle Database 12c SQLチューニングワークショップ</h3></div></div></div></div>

DBE311 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均14時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c インストール&アップグレード</h3></div></div></div></div>

Oracle Database 12c ソフトウェアのインストールの詳細や、既存の Oracle Database から Oracle Database 12c へのアップグレード方法を学習します。

到達目標

- スタンドアロン・サーバー用の Oracle Grid Infrastructure のインストールができる。
- Oracle Restart を使用したコンポーネントの管理ができる。
- Oracle Database 12c へのアップグレードができる。

対象者 Oracle Databaseの管理やサポートを担当する方。

前提知識 「Oracle Database 12c 管理 クイック・スタート」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Oracle Database 12c 概要
- スタンドアロン・サーバー用のOracle Grid Infrastructureのインストール
- Oracle Databaseソフトウェアのインストール
- DBCA を使用した Oracle Database の作成
- Oracle Restart の使用
- Oracle Database 12c へのアップグレードの概要
- Oracle Database 12c へのアップグレードの準備
- Oracle Database 12c へのアップグレード
- アップグレード後の作業の実行
- Oracle Data Pump を使用したデータの移行
- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日内の連続した6日間です。

備考

- 右ページ右下※1をご参照ください。

DBE308 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均35時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c バックアップ・リカバリ</h3></div></div></div></div>

DBE315 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均35時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 11g R2 管理 ワークショップ II</h3></div></div></div></div>

バックアップ・リカバリのアーキテクチャおよびテクニックや、メモリを効果的に管理する方法、パフォーマンスの評価およびチューニング・タスクを行う方法について学習します。

到達目標

- Recovery Managerを使用したDBのBackUpおよびリカバリができる。
- 最適なリカバリのためのOracle Databaseの構成ができる。
- データベースに適した柔軟なメモリ構成が使用できる。
- リソースを適切に割り当てするためのDB・インスタンスの構成ができる。

対象者 Oracleデータベースを運用する方、ORACLE MASTER Gold Oracle Database 11gの資格取得をめざす方。

前提知識 「Oracle Database 11g 管理 クイック・スタート」および「Oracle Database 11g 管理 ネット・ステップ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Oracle Databaseの主要な概念およびツール
- リカバリ可能性のための構成
- Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用

備考

- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日内の連続した6日間です。
- このコースは、旧「Oracle Database 11g R2 管理 ワークショップ II」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- 右ページ右下※1をご参照ください。

DBE310 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均35時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c パフォーマンス・チューニング</h3></div></div></div></div>

DBE319 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均35時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Exadata Database Machine 管理ワークショップ</h3></div></div></div></div>

Exadata Database Machine(X3/X4/X5対応)の様々な機能と構成、およびExadata Storage Serverによって実現される独自の機能に重点を置いて学習します。

到達目標 ExaDataのベスト・プラクティスを理解し、実装することによってExadata Database Machineの効率性と効果を最大化する事ができる。

対象者 Exadata Database Machine(X3/X4/X5対応)を管理する方。

前提知識 Clusterware、ASM および RAC を含む、Oracle Database 12cに関する十分な知識があること、および、Unix/Linuxの実用的な知識があること。

内容

- Exadata Storage Serverの構成
- I/Oソース管理
- データベース・パフォーマンスを最適化するための推奨事項
- スマート・スキランの使用
- 統合の推奨ストレージ構成
- Exadata Database Machine へのデータベースの移行
- Oracle DBFS を使用したバルク・データ・ロード
- Exadata Database Machine のプラットフォーム監視: はじめに
- Exadata Database Machineを監視するためのEnterprise Manager Cloud Control 12cの構成
- Exadata Storage Servers の監視
- データベース・サーバーの監視
- InfiniBandネットワークの監視
- その他のExadata Database Machineコンポーネントの監視
- その他の役立つ監視ツール
- バックアップとリカバリ
- Exadata Database Machineのメンテナンス・タスク
- Exadata Database Machineのパッチ適用

備考

- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日内の連続した6日間です。
- 右ページ右下※1をご参照ください。

DBE324 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均35時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c セキュリティ</h3></div></div></div></div>

DBE322 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均28時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c Clusterware 管理</h3></div></div></div></div>

一般的なクラスタの概念と Oracle Clusterware のアーキテクチャについて学習します。

到達目標

- Grid Infrastructure をインストールし、標準的なクラスタおよび Oracle Flex Cluster を構成できる。
- クラスタ内のノード管理について理解し、ポリシー・ベースのクラスタ管理を行うことができる。

対象者 Oracle Database 12cを管理する方。

前提知識 Clusterware、ASM および RAC を含む、Oracle Database 12cに関する十分な知識があること。

内容

- Oracle Clusterware のアーキテクチャ
- Grid Infrastructure のインストール
- クラスタ・ノードの管理
- 従来の Clusterware の管理
- ポリシーベースのクラスタ管理
- Oracle Clusterware のトラブルシューティング
- アプリケーションの高可用性

備考



- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日内の連続した6日間です。
- 本ページ右下※1をご参照ください。

DBE323 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均14時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c Database Vault</h3></div></div></div></div>

DBE325 Oracle
<div><div><div><div><div></div><div>マシン演習</div></div></div><div><div><div></div><div>平均14時間</div></div></div></div></div> <div><div><div><div><h3><eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c マルチテナント・アーキテクチャ</h3></div></div></div></div>

 マシン演習	 グループ演習	 レクチャ
マシンを使用しない研修	グループ演習を中心とした研修	座学による研修

 認定	 認定	 認定	 認定	 認定	 認定	 認定
eラーニング	eラーニング	マシン演習	ナビゲーション	マイニング	Oracle	eラーニング
インターネット接続による独自6つのタイプがございます						

 自己学習	 自己学習
学習者による研修	学習者による研修

休講	休講
今期の定期開催はありません	

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDMII
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

DBE331 Oracle

<eラーニング> [マシン演習付き] New

Oracle Database 12c RAC管理

平均28時間

Oracle Database 12c RAC アーキテクチャの理解、RAC データベースを構成方法、マルチテナント環境での RAC データベースの管理に加えて、バックアップ・リカバリや RAC 環境での高可用性について学習します。

到達目標

- RAC データベース環境を構成できる。
- RAC データベースの管理を行うことができる。
- RAC データベースのバックアップ・リカバリを行うことができる。
- RAC データベースの高可用性機能について説明できる。

対象者 Oracle Database 12c RAC データベースを管理する方。

前提知識 Clusterware、ASM および RAC を含む、Oracle Database 12cに関する十分な知識があること。

内容

1. Oracle RAC アーキテクチャ
2. Oracle RAC の構成と管理
3. バックアップ・リカバリ
4. RAC の監視とチューニング
5. RAC 環境での高可用性
6. RAC One Node

備考

- このコースは、日本オラクル(株)が提供するダウンロード可能な電子ファイル教材[eKit](PDF)を使用します。
- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日以内の連続した6日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

DBE019 Oracle

<eラーニング>

Oracleではじめる統計入門

平均7時間

Oracle製品ユーザを対象に、データベースに格納されている膨大なデータの活用方法や、統計に関する基本的な知識および分析関数を活用したデータ分析を、レクチャ形式で学習します。

到達目標

- Big Dataを取り巻く環境を説明できる。
- 基本的な統計手法について説明できる。
- Oracle Databaseにおけるデータ分析ができる。

対象者 Oracleデータベースを運用する方、Oracleデータベースのアプリケーション開発やデータ分析業務に携わる方。

前提知識 「Oracle Database 11g 入門 SQL基礎 I」、「Oracle Database 11g 管理 クイック・スタート」および「Oracle Database 11g PL/SQL基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Big Dataを取り巻く環境
2. 統計概要
3. 平均
4. 度数分布と標準偏差
5. 散布図とバブル・チャート
6. 時系列分析(傾向分析)
7. 多次元分析
8. Oracle Databaseで提供される分析関数

備考

- このコースは、日本オラクル(株)が提供するダウンロード可能な電子ファイル教材[eKit](PDF)を使用します。
- このコースのサービス有効期間は90日間です。
- このコースは、旧「Oracleではじめる統計入門」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

DBE334 Oracle

<eラーニング> Renewal

資格試験準備セミナー

ORACLE MASTER Bronze 12c

平均8時間

ORACLE MASTER Bronze Oracle Database 12c 資格試験(12c SQL、Bronze DBA 12c)の頻出トピックを模擬問題とインストラクターによるポイント解説で学習します。

到達目標 ORACLE MASTER Bronze Oracle Database 12c 資格試験の受験準備ができる。

対象者 Oracle MASTER Bronzeの資格取得をめざす方。

前提知識 「Oracle Database 12c 入門 SQL基礎 I」コースを修了されているか、同等の知識があること。

内容

1. ORACLE MASTER Bronze試験の受験準備
 - (1) 12c SQL
 - (2) Bronze DBA 12c

備考

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

DBE335 Oracle

<eラーニング> Renewal

資格試験準備セミナー

ORACLE MASTER Silver 12c

平均8時間

ORACLE MASTER Silver Oracle Database 12c 資格試験の頻出トピックを模擬問題とインストラクターによるポイント解説で学習します。

到達目標 ORACLE MASTER Silver Oracle Database 12c 資格試験のポイントを理解できる。

対象者 ORACLE MASTER Silver 12c認定資格取得をめざす方。

前提知識 ORACLE MASTER Bronze 12cの試験範囲に関する十分な知識があること。

内容

1. インストール、アップグレード
 - (1) Oracle Grid Infrastructure およびOracle データベースのインストールとデータベースの作成
 - (2) Oracleデータベースのアップグレード
2. Oracle Databaseの管理
 - (1) インスタンスの管理、Oracleネットワーク環境の構成
 - (2) ユーザー・セキュリティの管理、同時実行性の管理
 - (3) データベース記憶域構造の管理
 - (4) バックアップ・リカバリ、データ移動、リソース・マネージャ、Oracle Schedulerの使用
 - (5) データベースのメンテナンス、パフォーマンスの管理

備考

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

DBE336 Oracle

<eラーニング> Renewal

資格試験準備セミナー

ORACLE MASTER Gold 12c

平均8時間

ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c 資格試験の頻出トピックを模擬問題とインストラクターによるポイント解説で学習します。

到達目標 ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c 資格試験のポイントを理解できる。

対象者 ORACLE MASTER Gold 12c認定資格取得をめざす方。

前提知識 ORACLE MASTER Silver 12cの試験範囲に関する十分な知識があること。

内容

1. バックアップとリカバリ
 - (1) Oracle データ保護ソリューション
 - (2) 基本的なバックアップとリカバリの実行
 - (3) リカバリ能力の構成
 - (4) RMANリカバリ・カタログの使用
 - (5) バックアップ計画の実装・実行
 - (6) RMAN バックアップ・オプションの設定および非データベース・ファイルのバックアップの作成
 - (7) RMAN 暗号化バックアップの使用
 - (8) 障害の診断
 - (9) リストアおよびリカバリ操作の実行・RMAN を使用したファイルのリカバリ
 - (10) Oracle Secure Backup の使用
 - (11) フラッシュバック・テクノロジーの使用・フラッシュバック・データベースの使用
 - (12) データの転送
 - (13) データベースの複製
 - (14) RMAN の操作の監視と調整
2. プラガブル・データベースとコンテナ・データベースの管理
 - (1) マルチテナント・コンテナ・データベースとプラガブル・データベースのアーキテクチャと作成
 - (2) CDB と PDB の記憶域の管理・セキュリティの管理
 - (3) 可用性の管理
 - (4) パフォーマンスの管理
 - (5) データの移動、セキュリティ操作の実行、他のOracle製品との統合

備考

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

※2

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- このコースは、Oracle社が提供するトレーニング・オンデマンドコースです。お申し込みの際は、下記URLの「トレーニング・オンデマンドについて」内の学習利用環境を必ずご確認ください。
<http://www.oracle.com/jp/education/tod-video-viewing-2111198-ja.pdf>
- 受講に必要な情報は、開始日以降にOracle社よりメールにてご連絡いたします。
- このコースの実施およびOracle社からのメール送信に必要となる、ご受講者の個人情報をOracle社へ提供いたします。
- 学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースの内容、受講料、開催日程は予告なく変更される場合があります。
- ご利用最終日は、16:00まで利用可能です。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

● 経営戦略／IT戦略の立案・強化をお考えの方

PDU
HSJ017 グループ演習
(PDU) IT戦略の立案
-IT-BSCの活用による-
1日間

PDU
SPJ008 グループ演習
(PDU) IT投資の評価手法
-IT投資の種類・パターン
から効果を考える-
2日間

PDU
CTJ005 グループ演習
(PDU) トラブルを防止する
調達要件の分析-RFPの作成と
提案書の評価を中心に-
2日間

PDU
CTJ016 グループ演習
(PDU)
IT投資対効果の考え方
-IT投資マネジメントの基礎-
1日間

PDU
CTD006 グループ演習
IT経営ストラテジ
2日間

PDU
CTD007 レクチャ
ITC資格試験対策
1日間

PDU
CTJ047 グループ演習
情報システム部門におけるビジネス視点
からのITプロフェッショナル養成
-育て方・育ち方-
1日間

● 内部統制の向上・強化をお考えの方

HSJ062 グループ演習
事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
-高信頼性システム実現のために-
1日間

HSJ018 グループ演習
システムトラブルの
予防と是正
-ISMS・システム監査の視点から-
2日間

HSJ105 グループ演習
システム監査で学ぶ
開発・保守とリスク評価
2日間

● システム企画・評価をお考えの方

SPJ026 グループ演習
演習で学ぶ！
情報システムの役割と
開発の進め方
初心者におすすめ
2日間

CTJ049 グループ演習
ビジネス視点からのIT活用と
業務プロセス改善の立案技法
-IT化企画の基礎から実践まで-
2日間

PDU
CTJ016 グループ演習
(PDU)
IT投資対効果の考え方
-IT投資マネジメントの基礎-
1日間

PDU
HSJ017 グループ演習
(PDU) IT戦略の立案
-IT-BSCの活用による-
1日間

PDU
SPJ008 グループ演習
(PDU) IT投資の評価手法
-IT投資の種類・パターン
から効果を考える-
2日間

PDU
PMJ033 レクチャ
(PDU)
ファンクションポイント法基礎
1日間

PDU
CTJ005 グループ演習
(PDU) トラブルを防止する
調達要件の分析-RFPの作成と
提案書の評価を中心に-
2日間

SPJ033 グループ演習
保守開発における
トラブル対策の考え方
1日間

CTJ047 グループ演習
情報システム部門におけるビジネス視点
からのITプロフェッショナル養成
-育て方・育ち方-
1日間

CTJ030 グループ演習
ビジネス視点からの
ITサービスデザインの進め方
1日間

New
CTJ051 グループ演習
ビジネス要求引き出しのための
業務課題抽出のテクニック
1日間

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

151

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDMI

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発

Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

● 業務を可視化するために、より早く正しく業務フローを作成したい方

CTJ048 グループ演習

現状業務の洗い出しを確実に実現するための業務フロー作成
—書き方・書かせ方—

1 日間

● 情報システム部門でベンダー・マネジメントに携わる方

CTJ005 グループ演習

(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に—

2 日間

CTJ022 グループ演習

情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント

2 日間

CTJ050 グループ演習

情報システム導入の社内企画・準備、外部委託先選定の実務

1 日間

CTJ046 グループ演習

情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント

1 日間

CTJ026 グループ演習

情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務

1 日間

● ビジネスアナリシスに取り組まれる方、関心をお持ちの方

CTJ019 グループ演習

(PDU) ビジネスアナリシスのイントロダクション

2 日間

CTJ020 グループ演習

(PDU) 要求の引き出しと文書化

2 日間

CTJ021 グループ演習

(PDU) 戦略的エンタープライズアナリシス

2 日間

休講

CTD005 レクチャ

CCBA®/CBAP® 試験対策コース

3 日間

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● システムエンジニア(SE)でサブベンダーのマネジメントに携わる方

CTJ037 グループ演習

(PDU) SEのためのベンダーマネジメント

2 日間

● 顧客経験価値(UX)変革の方法論/プロセス

【事業企画構想】

CTJ041 グループ演習

新しい収益を生み出すICTサービス事業構想企画の進め方入門

2 日間

CTJ040 グループ演習

ビッグデータ×人工知能で創造するデジタルビジネス構想企画の進め方

2 日間

【サービスデザイン】

CTJ038 グループ演習

これからのICT技術者のための超上流要求開発入門—いま、必要とされるサービスデザイン・メソッド—

2 日間

CTJ039 グループ演習

クラウド・SaaS時代のビジネスモデリングから始める要求分析モデリング

2 日間

【テスト設計】

SPJ049 グループ演習

顧客に新しいユーザーエクスペリエンスをもたらすサービスデザインのためのプロトタイプとテストの進め方

2 日間

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化ITサービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化ITサービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

CTJ037 IT戦略・IS企画

グループ演習
(PDU) SEのためのベンダーマネジメント
PDU
 2日間

このコースでは、調達方針を踏まえ、SEがサブベンダーを取り纏める際のVMIについて、開発プロジェクトの現場でサブベンダーの作業実態を把握し、作業進捗管理とリスクマネジメントを遂行する方法を修得します。SEがサブベンダーを取り纏める際の、VMのための「プロジェクト実施方法の合意」「VM計画と問題解決プロセスの共有」「VM実行・監視コントロール」の具体策を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・ベンダーマネジメント(VM)の基本枠組みを説明できる。
 ・実際のVM状況の改善策の実務検討ができる。
 ・ベンダーの問題解決行動を判断、評価する方法を説明できる。

対象者 外部委託先を使って顧客向けシステムを開発するSEの方。

前提知識 ・情報システムの開発に携わった経験があること。
 ・これから情報システム開発に携わる方で3年以上の実務経験があるか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクト合意
 (1) プロジェクトで開発するプロダクト、サービス、文書
 (2) 主要マイルストーン
 (3) 前提条件の共有
 (4) リスク要因の共有
 (5) 契約文書の理解
 (6) ベンダー責任の明確化
 2. VM計画と問題解決プロセス共有
 (1) プロジェクト計画の確認
 (2) 役割と責任の確認
 (3) 進捗管理方法の共有
 (4) 問題解決プロセスの共有
 (5) リスクマネジメントプロセスの共有
 (6) 問題解決プロセスの運用方法の共有
 (7) ベンダーとのコミュニケーションプランの共有
 3. VM実行・監視コントロール・最終
 (1) ペースラインの確認
 (2) ベンダーの進捗報告コントロール
 (3) 双方でのリスクコントロール
 (4) 変更コントロール
 (5) 最終のコントロール

備考 ・このコースは、9：30～17：30の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。
 ・PMP®, PMP®, *PMBOK®*ガイドはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

CTJ049 IT戦略・IS企画

グループ演習
ビジネス視点からのIT活用と業務プロセス改善の立案技法
—IT化企画の基礎から実践まで—
 2日間

・自社や業務上の課題/問題に対して、IT化による目的・目標・期待効果を設定し、ITで解決できること、その他の方法で解決すべきときの整理の仕方について、下記2つのアプローチそれぞれを紹介いたします。2つのアプローチの使い分け、組合せにより、現実的かつ実践的なIT化企画の立案演習を通して学習します。
 (1) あるべき姿を設定しそこに向けての解決策を立案するトップダウンのアプローチ
 (2) 現状業務の現行プロセスの問題点の積み上げから解決を図るボトムアップのアプローチ

到達目標 ・現状業務の現行プロセスの問題点の積み上げから解決を図るボトムアップのアプローチとその主要な技法である問題構造分析を使うことができる。
 ・あるべき姿を設定しそこに向けての解決策を立案するトップダウンのアプローチとその主要な技法であるToBe分析を使った課題の分析を使うことができる。
 ・上記2つのアプローチそれぞれを理解し、使分け、組合せによる分析から導出した解決策を立案することができる。

対象者 ・企業内の情報システム部門で企画業務を担当している方、情報システム利用部門の方。
 ・情報システム子会社で情報システム企画業務を担当している方。
 ・お客様とのIT化企画業務に携わる、SE職、営業職の方。
前提知識 ・情報システムの開発に携わった経験があること。
 ・5年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。
 ・IT化企画立案や部門予算策定業務などの経験があることが望ましい。

内容 1. IT化とは何か?
 2. 企画とは何か?
 3. ビジネスプラン
 4. 自社のビジネスの捉え方
 5. 現状の把握
 6. 目的・目標の定義
 7. 問題の真因を見出す
 8. ソリューションとIT化

備考 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
 ・このコースは、2016年度まで公開していた「業務プロセス改善のための問題構造分析技法—IT化企画の基礎—(CTJ043)」および「ビジネス視点からのIT活用策の立案—IT化企画の実践—(CTJ042)」と同等の内容を含みます。

CTJ048 IT戦略・IS企画

グループ演習
現状業務の洗い出しを確実に実現するための業務フロー作成—書き方・書かせ方—
 1日間

自社のビジネス特性を踏まえてユーザー部門を巻き込んだIT化を果たすために必要となる、ユーザー部門に対して聞き出し(インタビュー)しながらその場で業務をラフに理解していくコツ、ユーザー部門に業務フローの書き方を教える方法とそのレビュー方法を学習します。

到達目標 ・業務フローの書き方を説明できる。
 ・聞き出し(インタビュー)ながらその場で業務をラフに理解していくコツを説明できる。
 ・業務フローのレビュー方法を説明できる。

対象者 ユーザー部門と共に、ITの要件定義を進める情報システム部門の方。特に、現状業務の洗い出しが不十分なために業務改善や要件定義に入るため収束しない経験をお持ちの方。

前提知識 情報システムの開発、または運用に携わった経験があること。

内容 1. ナレッジ編
 (1) 業務とは
 (2) 業務を良くするととは
 2. 業務フロー作成方法
 (1) マジカとは
 (2) ワークショップ
 3. ITニーズの図式化
 (1) 要件とは
 (2) 図式化
 4. 現場のリード方法
 (1) 導入に際して
 (2) リードする
 (3) レビューする
 (4) フォローする

備考 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
 ・このコースは、2016年度まで公開していた「業務フローの作成支援とレビューのポイント(CTJ032)」および「現状業務の洗い出しを確実に実現するヒヤリングと図式化(CTJ044)」と同等の内容を含みます。

CTJ041 IT戦略・IS企画

グループ演習
新しい収益を生み出すICTサービス事業構想企画の進め方入門
 2日間

守りのICT経営から攻めのICT経営へ。守りのICT経営と言われるビジネスの効率化を超えて、ビジネスを創造・進化させ、新たな収益源となるICTを活用したサービス事業創造の必要性が強く問われています。しかし、その一方で、事業創造の具体的な進め方がわからないという声も多く聞かれます。本コースは、ICTサービス事業創造の経験を背景に生み出されたプロセス・メソッドロジーを活用して、ICTサービス事業構想企画の実務的な進め方を学習します。

到達目標 ・経営の基本行動が「イノベーションとマーケティング」であること、および、これらの本質が何かを説明できる。
 ・新たな収益を生み出すICTサービス事業のビジネスモデルを、どのようにデザインすればよいのか、そのメカニズムを説明できる。
 ・新しいビジネスコンセプトを発想するための、「テクノロジー×ニーズ」視点を組み合わせ、コンセプトデザインのプロセス・方法論を説明できる。
 ・創り出したビジネスコンセプトから、顧客経験価値(UX)を変革し、新しい収益を生み出すビジネスモデル・デザイン(事業構想企画)のプロセス・方法論を説明できる。

対象者 ICTを活用したサービス事業の事業提案、事業構想企画、新規事業立案をけん引したい提案・企画担当者の方や事業部長等のリーダー層の方。

前提知識 5年以上の実務経験をお持ちのこと。およびICTに関する基本的な知識をお持ちのこと。

内容 1. 事業の経営とはなにか
 (1) 事業とはなにか、あるべき事業とはなにか
 (2) 事業の目的と目標
 (3) イノベーションとマーケティングとはなにか
 2. ICTサービス事業のビジネスモデルデザイン
 (1) ICTサービス事業のビジネスモデル
 (2) CPS(Cyber-Physical System)モデル
 (3) ICTビジネスモデルのデザインパターン
 3. ICTサービス事業のデザインプロセス1
 (1) イノベーション創造のプロセス・方法論
 (2) セロ・トコ・ワン
 (3) 「テクノロジー×ニーズ」視点でビジネスコンセプトを創り出す
 4. ICTサービス事業のデザインプロセス2
 (1) 仮説検証の方法
 (2) 計画的デザインプロセスと創発的デザインプロセス

備考 ・このコースは、9：00～17：20の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

CTJ040 IT戦略・IS企画

グループ演習
ビッグデータ×人工知能で創造するデジタルビジネス構想企画の進め方
 2日間

第3次産業革命と呼ばれるように、いま、ビッグデータや人工知能を活用したデジタルビジネスが、世界を急速に革新し続けています。本コースは、デジタルビジネスが、ビジネスに飛躍的な発展をもたらすメカニズムの理解にもとづいて、デジタルビジネス構想企画のプロセス・メソッドロジーやデジタルビジネス創造を推進するにあたって必要となる組織能力構築のポイントについて学習します。

到達目標 ・グローバル市場において、ビッグデータや人工知能を活用したデジタルビジネスがけん引して生み出される、事業機会や競争環境について説明できる。
 ・デジタルビジネスが、どのように圧倒的な経済効果を生み出して顧客経験価値(UX)を革新するのか、そのメカニズムを説明できる。
 ・デジタルビジネスを構築するにあたって必要となる事業構想企画のプロセス・方法論を説明できる。
 ・デジタルビジネス創造を推進するための組織能力構築のポイントを説明できる。

対象者 ビッグデータや人工知能を活用したデジタルビジネスの事業提案、事業構想企画、新規事業立案をけん引したい提案・企画担当者の方、および事業部長等のリーダー層の方。

前提知識 5年以上の実務経験をお持ちのこと。およびICTに関する基本的な知識をお持ちのこと。

内容 1. いま、世界でなにが起こっているのか
 (1) デジタルビジネスで革新する世界
 2. デジタルビジネスは、どのように世界を革新するのか
 (1) デジタルビジネスが飛躍的な発展をもたらすメカニズム
 3. デジタルビジネスをデザインする
 (1) デジタルビジネスをゼロから生み出すためにはどうしたらよいのか
 4. なにがデジタルビジネス創造を阻害するのか
 (1) デジタルビジネス、イノベーションのジレンマを打破する

備考 ・このコースは、9：00～17：20の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

CTJ038 IT戦略・IS企画

グループ演習
これからのICT技術者のための超上流要求開発入門—いま、必要とされるサービスデザイン・メソッドロジー—
 2日間

これからの要求開発は、ビジネス組織の要求を受け取って定義する現在の要件定義の限界を超えて、ビジネス組織が魅力的なサービスを提供することによって、ビジネス組織の顧客が経験する顧客経験価値(UX)を変革することができる。サービスデザインの役割が求められていきます。本コースは、要求開発の本質的な目的が顧客経験価値の創造にあることへの理解にもとづいて、顧客が魅力を感じるICTサービスをデザインするためのメソッドロジーについて学習します。

到達目標 ・なぜサービスデザイン・メソッドロジーが必要とされているかを説明できる。
 ・顧客の本当のニーズを洞察するためメソッドロジーについて説明できる。
 ・顧客経験価値(UX)を変革するICTサービスデザインのメソッドロジーについて説明できる。
 ・デザインしたサービス、コンセプトからビジネスモデル・デザインへつなげるための進捗と、そのためのアジャイル・プロセスの特徴を説明できる。

対象者 業務効率化を超えて、顧客が魅力を感じるICTサービスの提案・企画をけん引したい、提案・企画担当者やICT技術者・SEの方。
 3年以上の実務経験をお持ちのこと。およびICTに関する基本的な知識をお持ちのこと。

内容 1. なぜサービスデザイン・メソッドロジーが必要とされているのか
 (1) 現状の要件定義とウォーターフォール型プロセスの限界
 (2) 要求開発の本質
 (3) プロダクトからサービスへ
 (4) 顧客経験価値(UX)を変革する
 2. デジタルビジネスを洞察する
 (1) サービスエコシステムを描く
 (2) カスタマージャーニーマップ
 (3) 顧客の本当のニーズを洞察する
 (4) 顧客がなすべき仕事(Jobs to be done)
 3. 価値提案をデザインする
 (1) サービスデザイン・フレームワーク、タッチポイントのデザイン
 (2) 価値提案(バリュープロポジション)をデザインする
 (3) サービスを結合する
 4. ビジネスモデル・デザインへの道筋
 (1) プロトタイプとテスト
 (2) 正しいビジネスモデルのデザイン
 (3) サービスデザインのアジャイルプロセス

備考 ・このコースは、9：00～17：20の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

マシン実習 マシンを使用しない研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ レクチャ

オンライン インターネット接続による独習
 6つのタイプがございます

自己テキスト 自己学習による研修

休講 休講
 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

CTJ039 IT戦略・IS企画

クラウド・SaaS時代のビジネスモデリングから始める要求分析モデリング

2日間

守りのICT経営から攻めのICT経営へ。守りのICT経営と言われるビジネスの効率化を超えて、経営課題を解決し経営戦略を進化させる攻めのICT化のための、ICTサービス企画や要求分析のメソッドロジーについて学習します。またクラウド・SaaS環境において、このメソッドローを適用するためのアジャイル・デザインプロセスの価値と特徴についても学習します。

到達目標

- 守りのICT化と攻めのICT化の違い、および、経営課題を解決し経営戦略を進化させるICT化に必要なポイントを説明できる。
- ビジネスの目的や目標を定義しビジネスプロセスモデルやビジネスイベントモデルをデザインするメソッドロジーを説明できる。
- 要求分析モデリングとは、ビジネスモデルからはじめて、ICTシステムのプロセスモデルやイベントモデルをデザインするメソッドロジーであることを説明できる。

対象者

経営に寄与するICT化のためのICTサービス企画や要求分析をけん引したい提案・企画担当者やICT技術者・SEの方。

前提知識

3年以上の実務経験をお持ちのこと。およびICTに関する基本的な知識をお持ちのこと。

内容

- 守りのICT化と攻めのICT化
 - なぜ日本のICT化は経営に寄与しないのか
 - ビジネスモデルとICTシステムモデル
 - 経営課題を解決し経営戦略を進化させるICT化のポイント
- ビジネスモデリングのメソッドロジー
 - ビジネスモデルの構造
 - ビジネスの目的と目標
 - ビジネスプロセスのデザイン
 - ビジネスイベントモデルで最適化する
- ICTシステムの要求分析モデリング
 - ICTシステムモデルの構造
 - ビジネスモデリングからはじめる理由
 - ICTシステムプロセスのデザイン
 - イベントモデルで最適化する
- クラウド・SaaS環境に適用する
 - アジャイル・デザインプロセスが必要とされる理由
 - クラウド・SaaS環境においてアジャイル・デザインプロセスが生み出す価値

備考

- このコースは、9：00～17：20の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

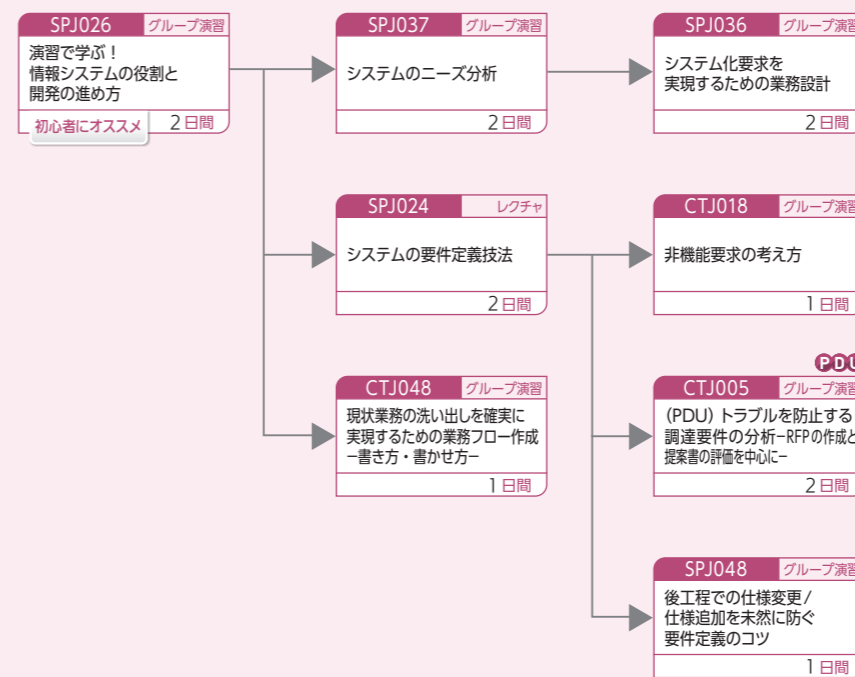
システム設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

初めて情報システムの開発に携わる方

<p>SPJ026 グループ演習</p> <p>演習で学ぶ！ 情報システムの役割と開発の進め方</p> <p>初心者にオススメ 2日間</p>	<p>音声なし+説明文有 SJE011 eラーニング</p> <p>システム開発の基礎</p> <p>初心者にオススメ 4時間</p>
--	--

システムの分析・要件定義を担当する方



- 音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント（PDU）を取得できます。

休講 休講
今期の定期開催はありません

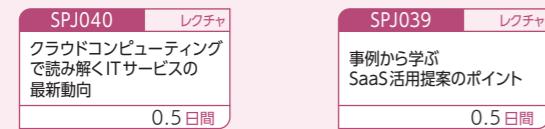
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

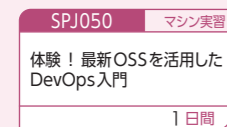
● システム開発の設計を担当する方



● システムの最新動向や事例を把握したい方



● DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方



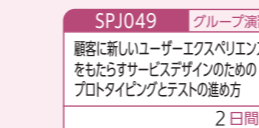
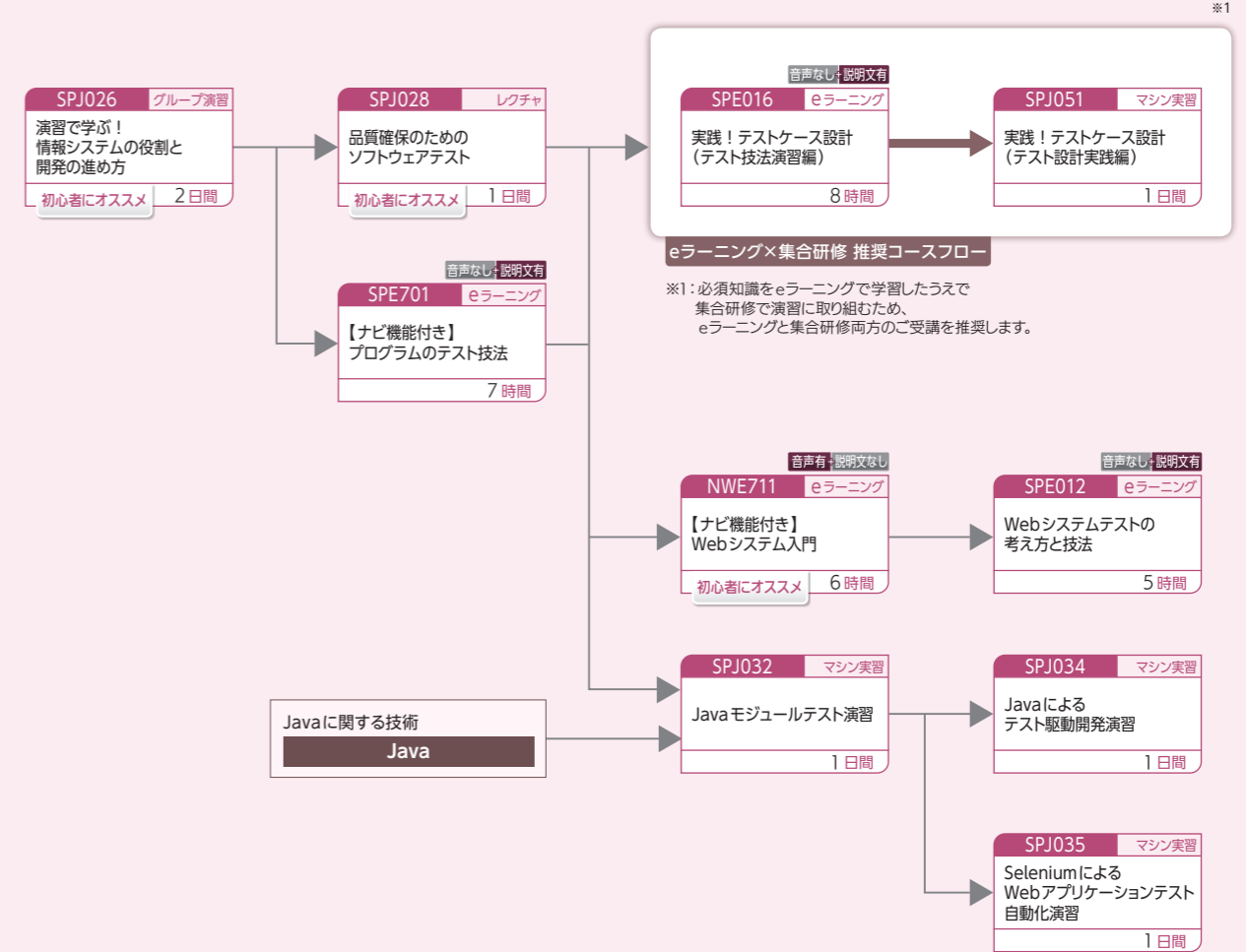
音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● システムまたはプログラムのテストを担当する方



休講 休講 今期の定期開催はありません

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX / Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画 / システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
 - Webアプリケーション
 - スマートデバイス
 - オブジェクト指向 / UML
 - 言語
- IT基本
 - IT基本
 - ハードウェア
 - 情報処理資格
 - 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル
- セールス

SPJ049 システム設計

顧客に新しいユーザーエクスペリエンスをもたらすサービスデザインのためのプロトタイピングとテストの進め方

2日間

このコースは、はじめに、ウォーターフォール型開発プロセスにおけるソフトウェアテストのメソドロジーおよび、その限界を理解します。そして顧客経験価値(UX)を変革するプロトタイピングや実験・テストのメソドロジーについて学びます。

到達目標

- ・ウォーターフォール型開発プロセスにおける欠陥予防とテストのメソドロジー、およびその限界を理解する。
- ・魅力的なICTサービスをデザインし、顧客経験価値(UX)を変革するサービスデザイン・メソドロジーが必要とされていること、サービスデザイン・メソドロジーとはなにか、そして、それを実行するアジャイル・デザインプロセスとはなにかを理解する。
- ・顧客の本音(インサイト)を洞察し理解するためのプロトタイピングのメソドロジーを理解する。
- ・サービスデザインを統合し進化させるための実験やテストのメソドロジーを理解する。

対象者

業務効率化を超えて、顧客が魅力を感じるICTを活用したサービスのデザイン・開発において、プロトタイピングやソフトウェアテストの方法を学びたいICT技術者・SEの方。

前提知識

3年以上の実務経験があること。およびICTに関する基本的な知識を備えていること。

内容

1. ウォーターフォール型開発プロセスにおけるソフトウェアテスト
 - (1) テストの本質的な問題
 - (2) ソフトウェアフロントローディングテスト
 - (3) リスクベーステストと欠陥予防
 - (4) ウォーターフォール型開発プロセスにおけるソフトウェアテストの限界
2. 顧客経験価値(UX)を変革するICTサービスをデザインする
 - (1) なぜサービスデザイン・メソドロジーが必要とされているのか
 - (2) 顧客経験価値(UX)を変革するためのサービスデザイン・メソドロジー
 - (3) アジャイル・デザインプロセス
3. サービスデザインとプロトタイピング
 - (1) 顧客の本音(インサイト)を洞察する
 - (2) プロトタイプをつくる
 - (3) 顧客をより理解する
4. サービスデザインのテスト
 - (1) 何をテストするのか
 - (2) 実験する
 - (3) 統合しテストする

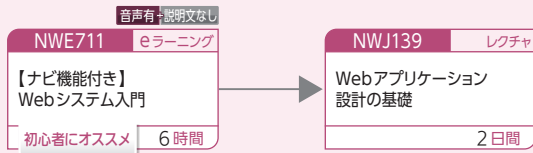
備考

- ・このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

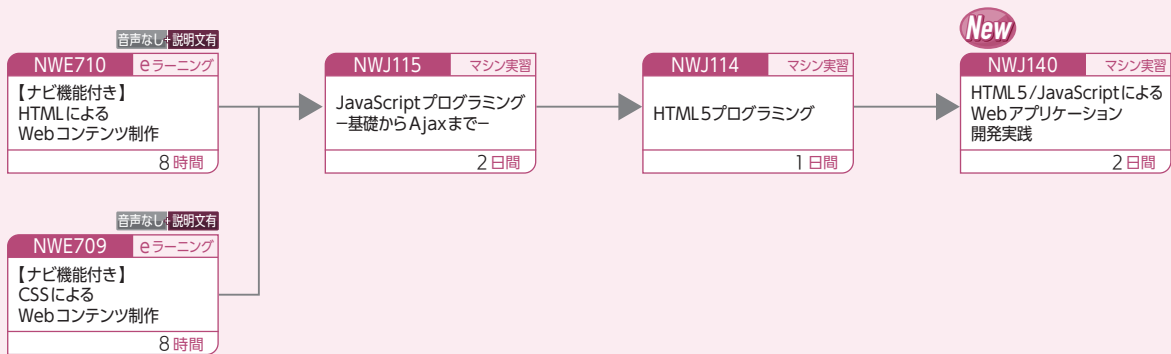
Webアプリケーション

各種プログラミング言語を使用したWebアプリケーションの開発技術が修得できます。

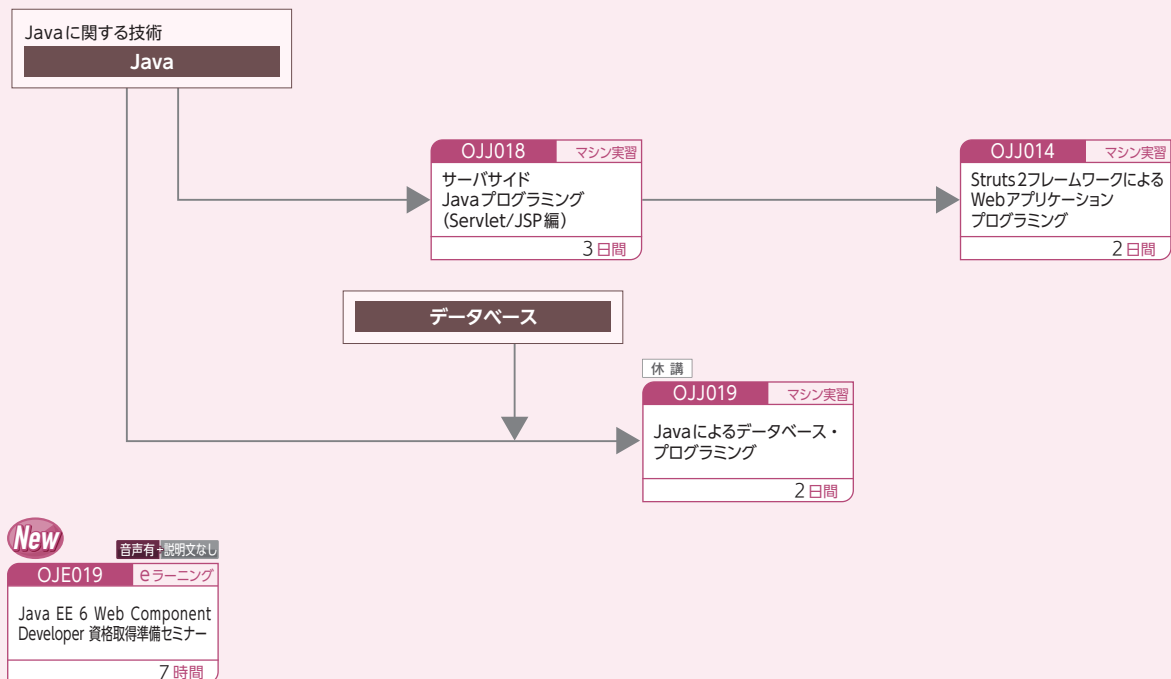
● Webアプリケーションの開発技術について幅広く知りたい方



● Webコンテンツを制作する方



● Java EEテクノロジーのトレーニング(サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方)



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

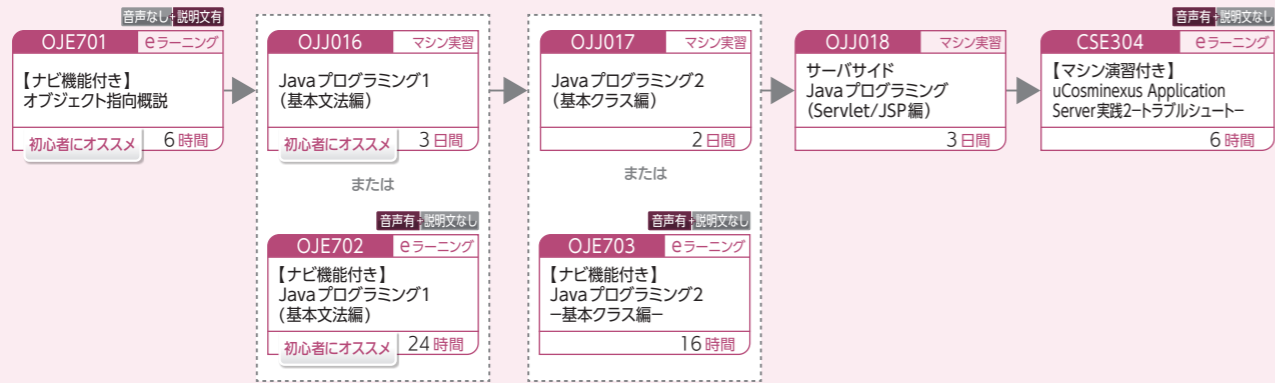
コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

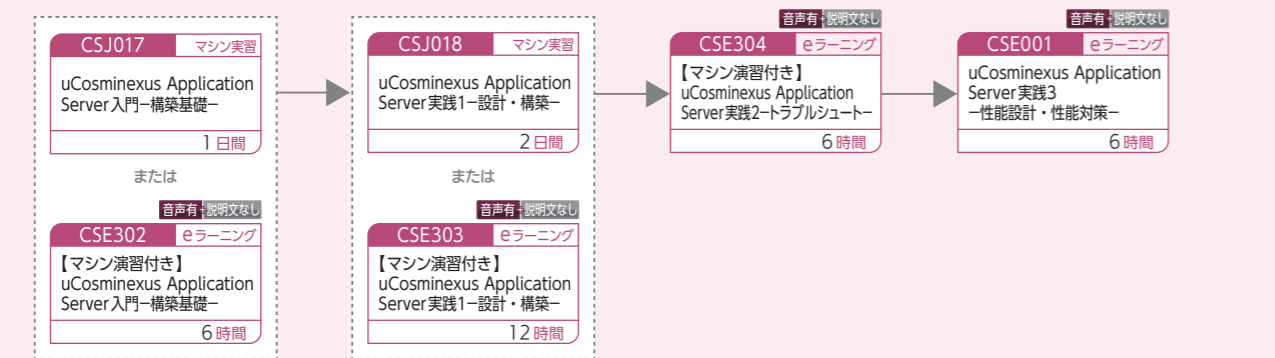
グローバル

セールス

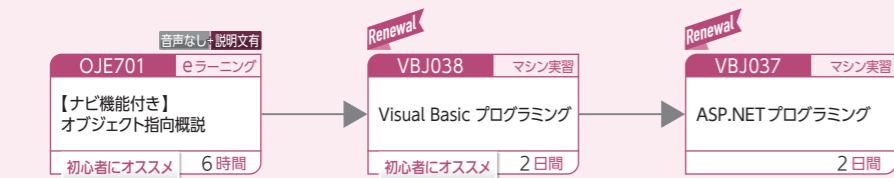
uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



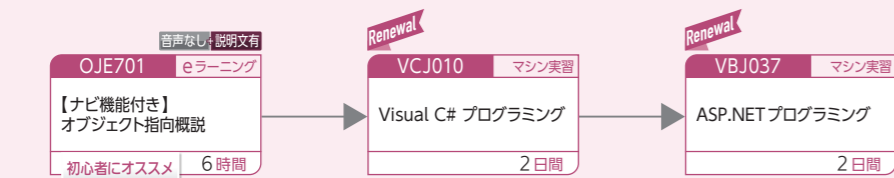
uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



Visual Basic 2010を使用してWebアプリケーションを開発する方



Visual C# 2010を使用してWebアプリケーションを開発する方



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンプログラミング: マシンを使用したマシンプログラミング

グループ演習: グループ演習を中心とした研修

レクチャ: 座学による研修

eラーニング: インターネット接続による学習 6つのタイプがございます

自習テキスト: 自習書による学習

NWE711 共通

<eラーニング>【ナビ機能付き】Webシステム入門

平均8時間

Webシステムの構成要素と代表的なアプリケーション開発技術を学習します。追加で、開発時における留意点を学習します。

到達目標

- Webシステムにおけるクライアントとサーバの役割を説明できる。
- Webシステムにおけるサーバの種類と代表的な製品を説明できる。
- Webシステムにおける開発時の留意点を説明できる。

対象者 これからWebシステムを構築、管理する方。これからWebアプリケーションを開発する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- Webシステムを取り巻く環境
- 構成要素と動作イメージ
- システム構成
- アプリケーションの実装技術
- 開発時の留意点
- 修了試験

備考 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)

- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWJ139 共通

Webアプリケーション設計の基礎

2日間

Webアプリケーション開発に関わるに当たり、設計の観点からの基本的な知識や留意点を学習する入門コースです。ユーザビリティ向上と実装難易度をふまえた画面設計、開発効率や保守性を考慮したフレームワークの必要性、実行効率向上のためのデータと画面設計の対応について学習します。

到達目標

- Webシステムの画面設計時に、ユーザビリティ向上にあつた留意点を説明できる。
- 保守性、開発効率をふまえたフレームワーク導入の意義を説明できる。

対象者 これからWebアプリケーション開発に関わる方。

前提知識 【【ナビ機能付き】Webシステム入門】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Webシステム概要
 - サーバ/クライアント
- Webアプリケーションの設計とは
 - 設計フェーズの確認・機能要件/非機能要件
- 画面設計
 - ユーザビリティへの配慮
 - ウィンドウサイズ/スクロールバー/画面部品/画面遷移
- プログラムの設計
 - フレームワークの利用・セッション管理
- データ設計
 - 画面設計との整合性
- 多様化するクライアントの役割
 - 非同期通信、多様なデータ形式

備考 本コースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

NWE709 コンテンツ

<eラーニング>【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作

平均8時間

CSSを用いたスタイルシートの効果的な指定方法を学習します。

到達目標 CSSを使ってWebコンテンツ(画面レイアウト)を作成できる。

対象者 JavaScriptやWebアプリケーション開発技術を学習する前提として、CSSを学ぶ方。

前提知識 【【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識をお持ちの方。

内容

- Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
- CSSの概要
- CSSの基本文法
- CSSの主要なプロパティ

備考 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)

- HTML5によるWebコンテンツ作成については「HTML5プログラミング」コースにてご案内しています。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWE710 コンテンツ

<eラーニング>【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作

平均8時間

HTMLによるリンク、テーブル、フォームなどを用いたWebコンテンツの作成方法を学習します。

到達目標

- HTML、スタイルシートの基礎を説明できる。
- リンク、マルチメディアデータ、テーブル、フォームを用いたWebコンテンツをHTMLで作成できる。

対象者 JavaScriptやWebアプリケーション開発技術を学習する前提として、HTMLを学ぶ方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

- HTMLの概要
- HTMLの基本文法(テーブル・フォーム・リンク等)
- HTMLの主要な要素
- 修了試験

備考 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)

- HTML5によるWebコンテンツ作成については「HTML5プログラミング」コースにてご案内しています。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWJ115 コンテンツ

JavaScriptプログラミング-基礎からAjaxまで-

2日間

JavaScriptの基本文法と、イベント、ライブラリの使用方法、DOM、Ajaxについて学習します。さらに演習を通して、JavaScriptを使用したアプリケーション開発の方法を学習します。

到達目標

- JavaScriptの特徴を説明できる。
- JavaScriptのライブラリを用いたアプリケーション開発ができる。
- DOMの概要を説明できる。
- Ajaxの概要を説明できる。

対象者 JavaScriptによるアプリケーション開発に携わる方。

前提知識 【【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作】及び【【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。プログラミング経験があること。

内容

- JavaScript概要
- JavaScriptの基本文法
- DOM
 - DOM概要
 - DOMの基本操作
- JavaScriptのイベント
 - イベント概要
 - イベント処理
- JavaScriptのライブラリ
 - ライブラリ概要
 - jQuery
- JavaScriptとAjax
 - Ajax概要
 - Ajaxの文法

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

NWJ114 コンテンツ

HTML5プログラミング

1日間

HTML5の概要を知り、マシン実習を通してHTML5の使用方法を学習します。

到達目標

- HTML5の各規格の概要を説明できる。
- HTML5の新機能の概要を説明できる。

対象者 HTML5によるWebコンテンツ制作に携わる方。

前提知識 「JavaScriptプログラミング-基礎からAjaxまで-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- HTML5概要
- HTML5の新要素
 - キャンバス
 - フォーム
 - その他の新要素
- HTML5のAPI
 - ドラッグ&ドロップAPI
 - WebWorkersAPI
 - FileAPI
 - その他のAPI
- HTML5によるスマートフォンアプリ開発
 - jQueryMobile

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

NWJ140 コンテンツ

HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践 New

2日間

HTML5、JavaScriptを用いたWebアプリケーションの設計と実装を学習します。設計演習では、テキストで紹介した技術だけでなくインターネットを用いた自主的な技術調査も実施し、適用技術を各自で検討します。また、検討結果を共有し、与えられた要件をどのように実現するかといった観点で議論します。実装演習では、各自の設計を実際の実装することで、選択した各技術に対する理解を深めます。

到達目標 HTML5、JavaScriptの技術を組み合わせ、Webアプリケーションの設計と実装ができる。

対象者 ・HTML5、JavaScript等の技術を組み合わせてWebアプリケーションを開発したい方。
・ITエンジニア職、若手・中堅の方。

前提知識 「JavaScriptプログラミングー基礎からAjaxまで」コースおよび「HTML5プログラミング」コースを修了しているか、または同等の知識をお持ちのこと。

内容 1. Webアプリケーションの変遷
2. サンプルプログラムの確認
3. 設計演習
 (1) 要件の確認
 (2) アーキテクチャ、実装技術の調査検討
 (3) 検討結果の共有
4. 実装演習
 (1) プログラミング
 (2) 成果物の共有

備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

OJJ014 Java

Struts2フレームワークによるWebアプリケーションプログラミング

2日間

Struts2を適用したWebアプリケーション開発方法とそのポイントについて、演習を通して学習します。

到達目標 ・Struts2の動作の仕組みを理解し実行の流れについて説明できる。
・Struts2を構成している各コンポーネントを作成できる。
・Struts2を適用したJavaEEアプリケーションを開発できる。

対象者 Struts2を適用したJavaEEアプリケーションを開発する方、サーブレット/JSPを用いてWebアプリケーションを開発している方で保守性や開発効率の向上を検討している方、アスペクト指向やCoC (Convention Over Configuration：設定より規約) の考え方を理解したい方、現在適用しているフレームワークとStruts2を比較したい方。

前提知識 「サーバサイドJavaプログラミング (Servlet/JSP編)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Struts2の全体像
2. Struts2を適用したサンプルアプリケーション
3. Action
4. Interceptor
5. JSPとタグライブラリ
6. Validation
7. リソースファイルと国際化対応
8. 総合演習

備考 このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。

スマートデバイス

スマートデバイスをビジネスに活用するための基礎知識や、アプリケーションを設計開発する技術が修得できます。

スマートデバイスの導入を検討する方

音声有 + 説明文なし

NWE029 eラーニング

スマートデバイス
活用システムの提案概説

3 時間

スマートデバイスに対応したWebアプリケーションを設計する方

マシの実習

NWJ113

スマートフォンの特性を
踏まえたWebアプリケーション
設計の考え方

1 日間

iPhone・iPadアプリケーションを開発する方

マシの実習

NWJ129

体験！ iPhone・iPad
アプリケーションの開発

1 日間

マシの実習

NWJ131

体験！ Swiftではじめる
iPhoneアプリケーションの
開発

1 日間

Androidアプリケーションを開発する方

マシの実習

NWJ135

体験！
Androidアプリケーション
の開発

1 日間

- 音声有 + 説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

マシン実習
マシンを使用しない
からの研修

グループ演習
グループ演習を中心
とした研修

レクチャ
座学による研修
レクチャ

eラーニング
インターネット接続による独習
6つのタイプがございます

自習テキスト
自習書による独習
自習テキスト

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

NWE029 スマートデバイス

<eラーニング> スマートデバイス活用システムの提案概説

平均3時間

スマートデバイスの概要と、エンタープライズ分野でスマートデバイスを活用するうえで検討すべきポイントを学習します。

到達目標 スマートデバイスの特徴や、エンタープライズシステムへ適用するうえで検討すべき事項を説明できる。

対象者 スマートデバイスに関心のある方、スマートデバイスの導入に携わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. スマートデバイスの概要
2. 目的の明確化
3. スマートデバイスの管理
4. システムへの導入方式
5. アプリケーション開発方式
6. アプリケーション開発を支える技術

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースは、「スマートデバイス概説と導入の考え方」eラーニングコースの内容改訂および名称を変更したものです。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

NWJ113 スマートデバイス

スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方

1日間

スマートフォン用Webブラウザから利用するWebアプリケーションを開発するうえで必要となる、スマートフォンの特性を踏まえた画面設計や高速化手法の考え方を学習します。

到達目標 ・スマートフォンに対応したWebアプリケーションにおける画面設計の留意点を説明できる。
・非同期通信やキャッシュを用いて、スマートフォンに対応したWebアプリケーションを高速化する手法を説明できる。

対象者 スマートフォンに対応したWebアプリケーションを設計する方。

前提知識 「Webアプリケーション設計の基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. スマートフォンに対応したWebアプリケーションとは
(1) PC向けWebアプリケーションとの比較
(2) ネイティブアプリケーションとの比較
2. スマートフォンの特性を踏まえた画面設計
(1) UIレイアウト・デザインの考え方
(2) 代表的なライブラリ(jQuery Mobileなど)
3. Webアプリケーションの高速化
(1) ネットワーク環境に留意したWebアプリケーション設計の考え方
(2) 非同期通信と事前読み込み(プリフェッチ)
(3) キャッシュ
4. セキュリティへの配慮
(1) セキュリティ脆弱性への対応
(2) コードの難読化

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

NWJ135 スマートデバイス

体験! Androidアプリケーションの開発

1日間

PC環境を用いたAndroidアプリケーション開発の体験を通して、Androidアプリケーションの開発手順を学習します。

到達目標 ・Androidが提供するアプリケーションフレームワークの役割を説明できる。
・Androidアプリケーション開発の流れについて説明できる。

対象者 これからAndroidを利用したアプリケーションの開発に携わる方。

前提知識 Java言語に関する基本的な知識があることが望ましい。

内容 1. Androidアプリケーションフレームワークの概要
2. Android開発環境構築
3. Androidアプリケーション開発の流れ
4. Androidアプリケーションの作成
(1) 画面遷移を伴うプログラムを作る
(2) バックグラウンドで動作するプログラムを作る
(3) データストアへのアクセスを伴うプログラムを作る
(4) 何らかの通知により起動するプログラムを作る

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

NWJ129 スマートデバイス

体験! iPhone・iPadアプリケーションの開発

1日間

iPhone・iPadアプリケーションの開発に必要な基礎知識を学習するとともに、Objective-Cの基礎知識についても学習します。

到達目標 ・iOSアーキテクチャの概要を説明できる。
・iOSアプリケーション作成の手順を説明できる。

対象者 iPhone・iPadアプリケーションを設計・開発する方。

前提知識 何らかの言語を使用したアプリケーション開発の経験があること。

内容 1. iOSアーキテクチャ
2. Objective-C概要
3. アプリケーション開発の手順
4. 画面遷移
5. 色々なUIの紹介

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

NWJ131 スマートデバイス

体験!SwiftではじめるiPhoneアプリケーションの開発

1日間

Swiftを使って基本的なiPhoneアプリケーションを開発できるスキルを修得します。

到達目標 Swiftを使って基本的なiPhoneアプリケーションを開発できる。

対象者 これからiPhoneアプリケーションの開発をはじめの方。

前提知識 特に必要としません。

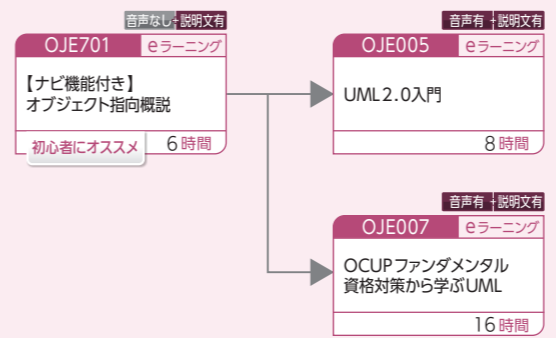
内容 1. iOS概要
2. Swift概要
3. アプリケーション開発の手順
4. 画面遷移
5. 基本的な機能の紹介

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

オブジェクト指向/UML

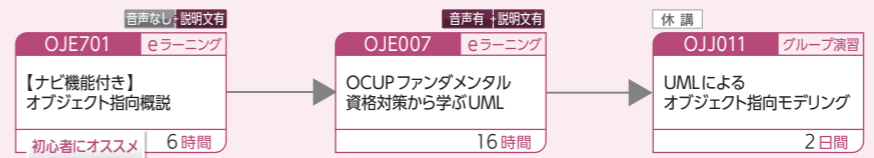
オブジェクト指向の基本概念やUMLによるシステム分析、設計、プログラミングが修得できます。

UMLを初めて学習する方、または導入を検討する方



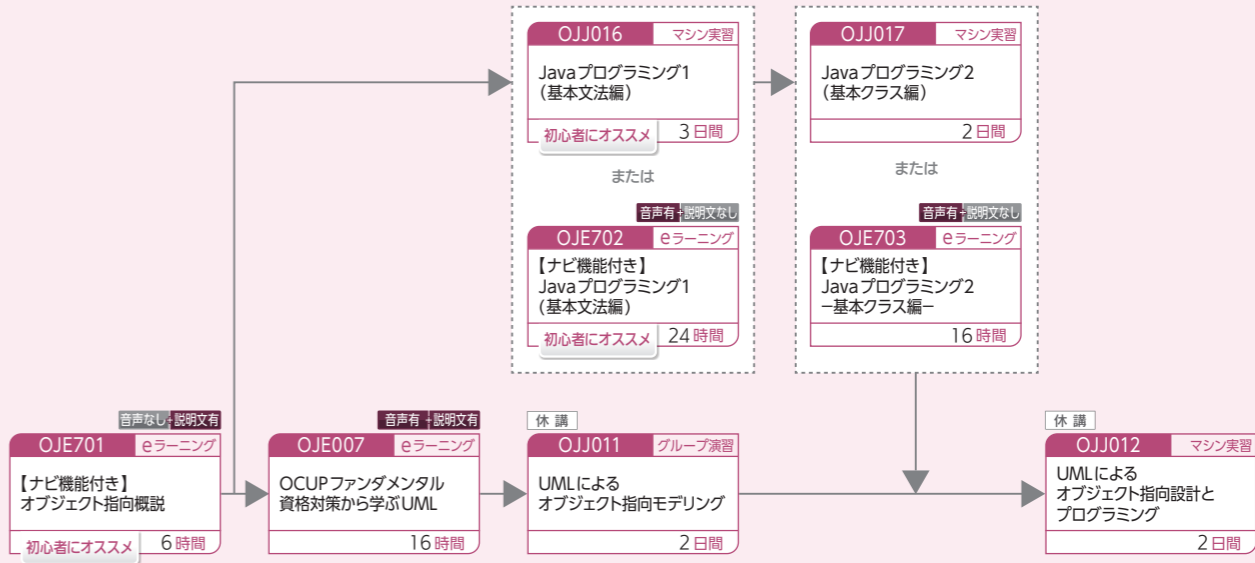
※本コースに対応する資格試験(UMO-100)の配信は終了しております。

UMLを適用してシステム分析をする方



※本コースに対応する資格試験(UMO-100)の配信は終了しております。

UMLを適用したシステム開発で設計・プログラミングをする方



※本コースに対応する資格試験(UMO-100)の配信は終了しております。

- 音声有+説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講 今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

マシン実習 マシンを使用した研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ レクチャによる研修 | eラーニング インターネット接続による独習6つのタイプがございます | 自習テキスト 自習書による独習

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

OJE701	オブジェクト指向/UML
	<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説
平均6時間	
<p>オブジェクト指向の考え方と基本概念、及びオブジェクト指向による開発の流れを学習します。</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> オブジェクト指向の基本概念（オブジェクト、クラス、カプセル化、継承、ポリモフィズムなど）を説明できる。 オブジェクト指向による開発の流れを説明できる。 UML (Unified Modeling Language) の役割、概要を説明できる。
対象者	これからオブジェクト指向による情報システム開発に携わる方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none"> オブジェクト指向概要 UML概要 オブジェクト指向の基本概念 <ol style="list-style-type: none"> オブジェクト クラス 関連 継承 多態性 オブジェクト指向開発手順の概要 修了試験
備考	<ul style="list-style-type: none"> 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OJE005	オブジェクト指向/UML
	<eラーニング>UML2.0入門
平均8時間	
<p>UML (Unified Modeling Language) のユースケース図、クラス図、シーケンス図の書き方・読み方を学習します。</p>	
到達目標	UML (Unified Modeling Language) の各種ダイアグラムについて、役割、記述内容を説明できる。
対象者	これからUMLを利用する方。
前提知識	【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> UMLとは UMLリファレンス オブジェクト指向言語 (Java, C++) へのマッピング UMLの導入 修了試験
備考	<ul style="list-style-type: none"> 説明の画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

OJE007	オブジェクト指向/UML
	<eラーニング>OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML
平均16時間	
<p>UMLの表記法、利用時のコツ、さらにOCUPファンダメンタル受験に必要な知識を紹介します。</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> UML (Unified Modeling Language) の各種ダイアグラムについて、役割、記述内容、作成におけるポイントを説明できる。 OCUPファンダメンタル資格取得に必要な知識を説明できる。
対象者	これからUMLを利用する方、OCUPファンダメンタル資格取得をめざす方。
前提知識	【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> UMLとは ユースケース図 クラス図 (難易度★) クラス図 (難易度★★) オブジェクト図 パッケージ図 シーケンス図 (難易度★) シーケンス図 (難易度★★) アクティビティ図 全ての図に使用される要素 メタモデル 修了試験
備考	<ul style="list-style-type: none"> 説明の画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

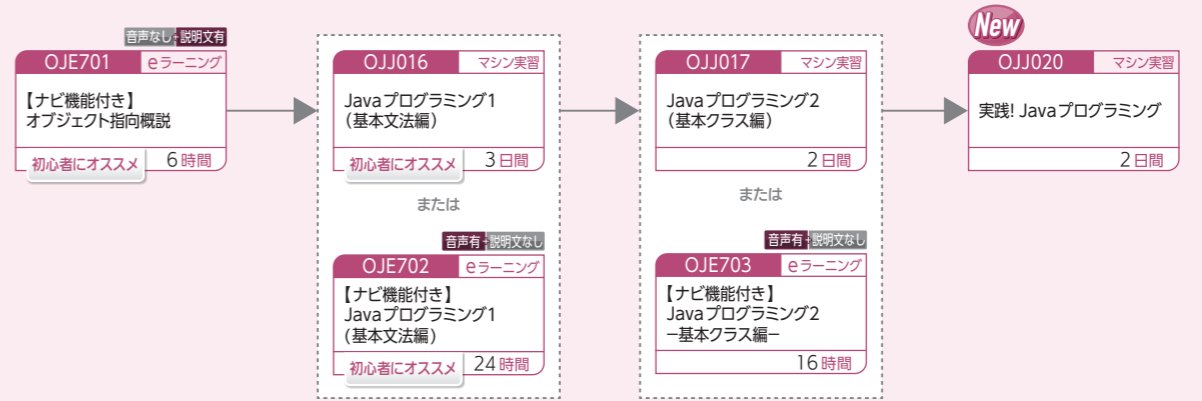
OJJ011	オブジェクト指向/UML
	UMLによるオブジェクト指向モデリング
2日間	
<p>UMLを用いたモデリングによるシステム分析の手順および技法を紹介します。</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> UMLのクラス図を読み理解できる。 問題記述からUMLのクラス図を作成できる。
対象者	オブジェクト指向を適用した情報システム開発プロジェクトに参画し、分析モデリングを行う方。
前提知識	「OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 背景 <ol style="list-style-type: none"> 現実とソフトウェアのギャップ 要求とソフトウェアのギャップ ソフトウェアの開発に必要な作業 思考方法 モデリングスキルの修得 <ol style="list-style-type: none"> UMLを知る UMLを読む UMLを書く モデルを作る モデリングスキルの向上
備考	<p>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p>

OJJ012	オブジェクト指向/UML
	UMLによるオブジェクト指向設計とプログラミング
2日間	
<p>UMLで記述された分析モデルを設計モデルへ洗練する手順と、設計モデルをJavaでプログラミングする手順を紹介します。</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> UMLのクラス図、シーケンス図を基にJavaでプログラミングできる。 分析モデルを基に、実装できるレベルまで洗練し設計モデルを作成できる。
対象者	オブジェクト指向を適用した情報システム開発プロジェクトに参画し、分析・設計モデリングを行う方。
前提知識	「UMLによるオブジェクト指向モデリング」コースを修了 (同コースで作成した分析モデルを利用します) し、かつJavaのプログラミング経験があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> モデリングの概要 <ol style="list-style-type: none"> モデルの価値 モデルの種類 モデラーの種類 モデリングスキルの修得 <ol style="list-style-type: none"> UMLを知る 分析モデルを読む 分析モデルを洗練する モデルを実装する モデリングスキルの向上
備考	<ul style="list-style-type: none"> 前提コースとなる「UMLによるオブジェクト指向モデリング」コースで作成した分析モデルを設計・実装します。 このコースでは、ソフトウェア開発支援ツールを使用します。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p>

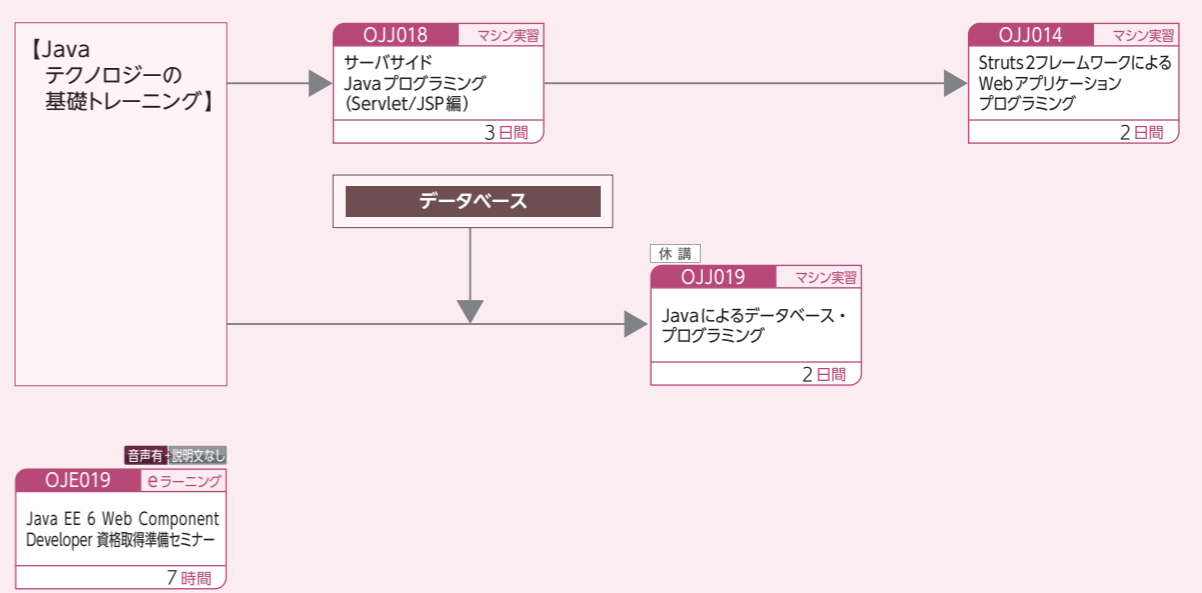
言語

各種プログラミング言語を使用したプログラム開発を行うために必要な基本文法や、プログラミング技術が修得できます。

● Java言語を使用してプログラムを開発する方 (Javaテクノロジーの基礎トレーニング)



● サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方 (Java EEテクノロジーのトレーニング)



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
 音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

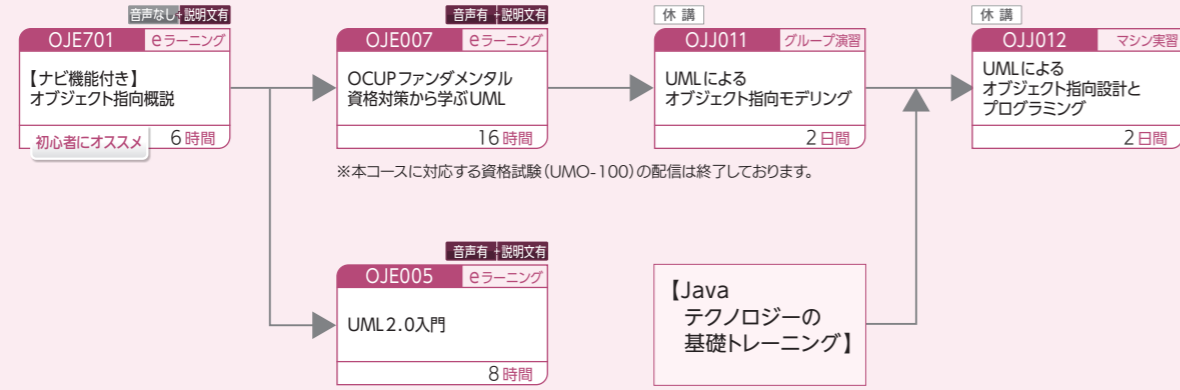
初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講 休講
今期の定期開催はありません

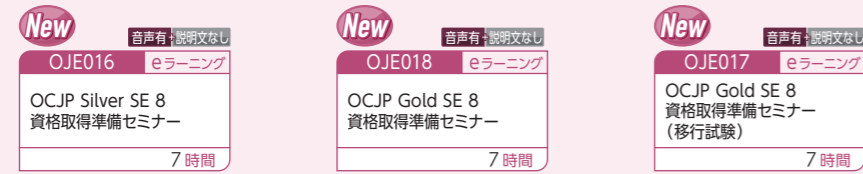
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

マシン実習 マシンを使用しない からの研修	グループ演習 グループ演習を中心 とした研修	レクチャ 座席による研修 レクチャ	eラーニング インターネット接続による独習 6つのタイプがございます	自習テキスト 自習書による独習

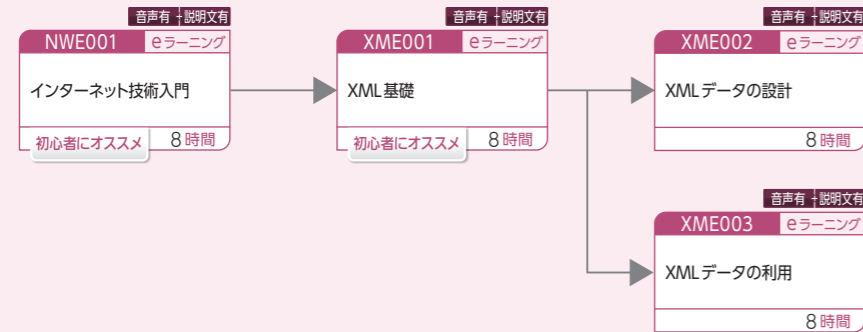
● Javaオブジェクト技術を使用してシステムを分析・設計する方



● Java言語の資格取得をめざす方



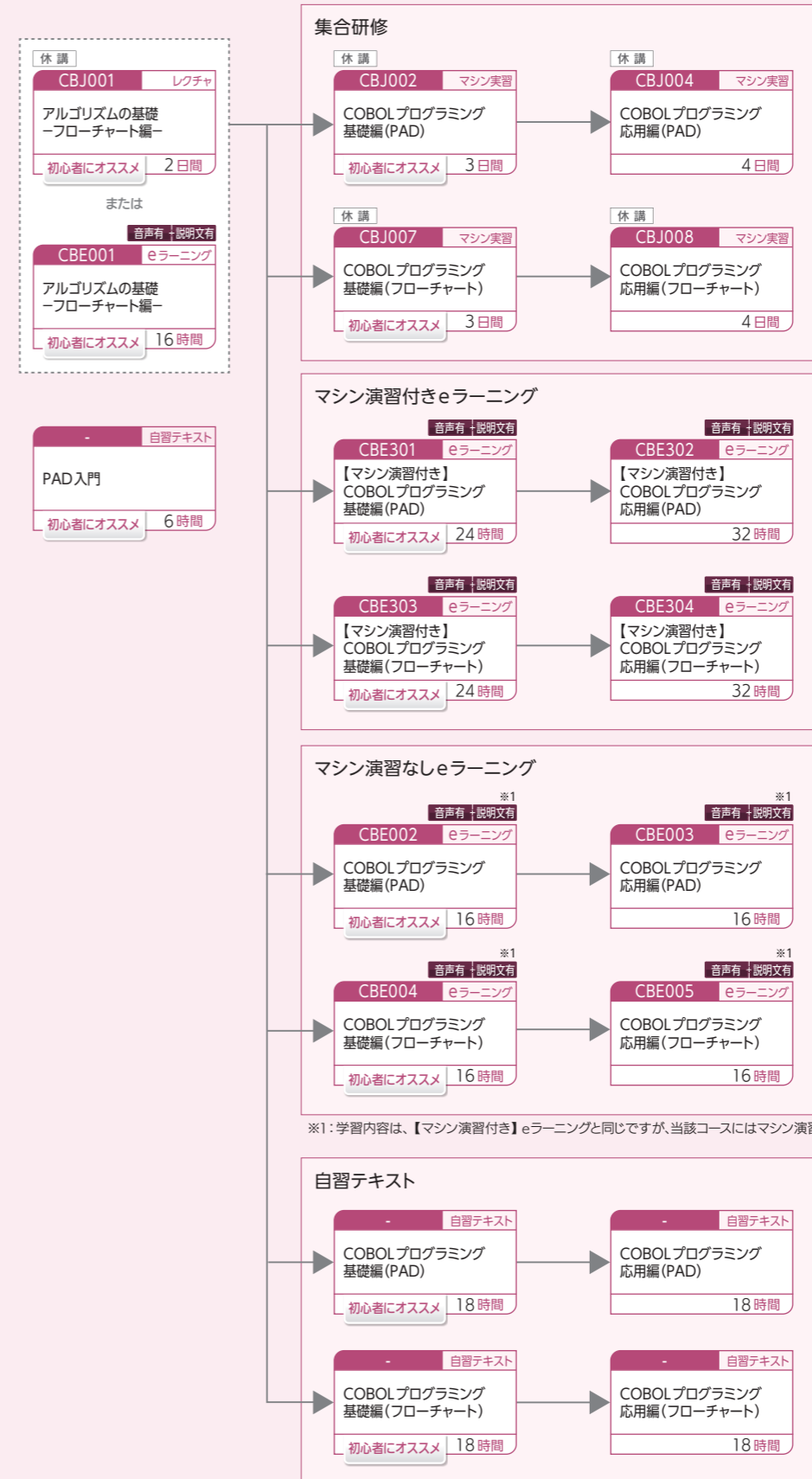
● XMLを使用してWebアプリケーションを開発する方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

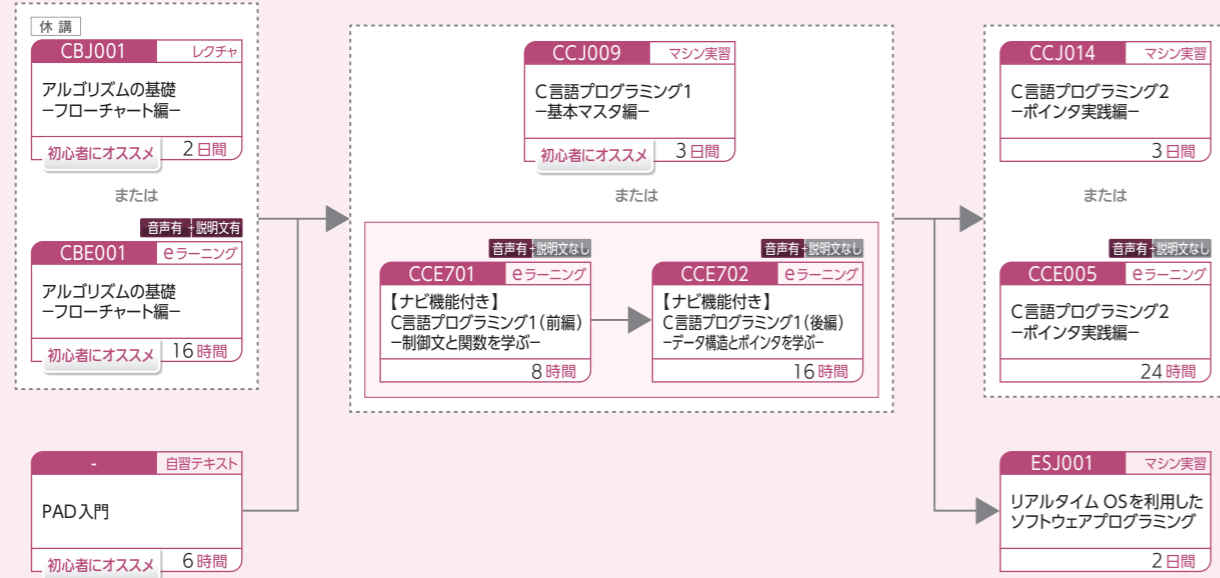
● COBOLを使用してプログラムを開発する方



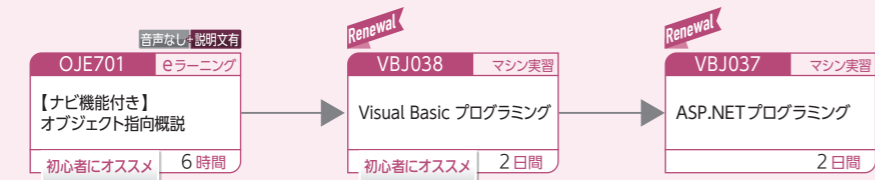
※1: 学習内容は、【マシン演習付き】eラーニングと同じですが、当該コースにはマシン演習はありません。

休講 休講
 休講の定期開催はありません

● C言語を使用してプログラムを開発する方



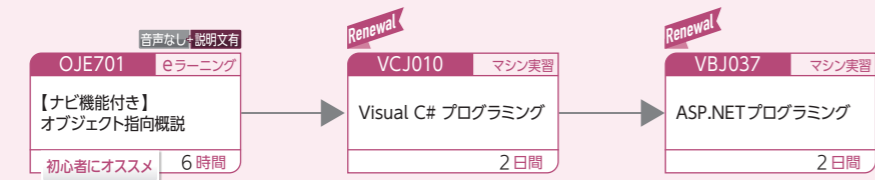
● Visual Basic を使用してアプリケーションを開発する方



● Visual Studio 2003 / Visual Studio 2005 を使用して初めてアプリケーションを開発する方



● Visual C# を使用してアプリケーションを開発する方



音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
 音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシニング マシンを使用しないからの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ レクチャによる研修 | eラーニング インターネット接続による研修 6つのタイプがございます | 自習テキスト 自習書による研修

CBJ001 共通 **アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-** 休講 2日間

プログラミングに必要なアルゴリズムの基礎を、フローチャートを用いた演習を通して学習します。

到達目標

- ・フローチャートの処理記号を説明できる。
- ・合計と平均を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・最大値、最小値を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・スタックのアルゴリズムを説明できる。
- ・素数を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・探索(逐次探索、二分探索)のアルゴリズムを説明できる。
- ・整列(交換法、選択法、挿入法)のアルゴリズムを説明できる。
- ・文字列検索のアルゴリズムを説明できる。

対象者 プログラム設計やプログラム開発を行う方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. アルゴリズムとは
 2. フローチャートの書き方
 3. 基本的なアルゴリズム
 (1) 合計・平均
 (2) 最大値・最小値
 4. 探索
 (1) 逐次探索
 (2) 二分探索
 5. 整列
 (1) 整列(交換法)
 (2) 整列(選択法)
 (3) 整列(挿入法)
 6. 文字列の処理

備考 ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

CBE001 共通 **<eラーニング> アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-** 平均16時間

プログラミングに必要なアルゴリズムの基本的な考え方をフローチャートを利用して学習します。

到達目標

- ・フローチャートの処理記号を説明できる。
- ・合計・平均、最大値・最小値など基本的なアルゴリズムを説明できる。
- ・基本的な探索、整列のアルゴリズムを説明できる。
- ・文字列検索のアルゴリズムを説明できる。
- ・コントロールブレイク、マッチングのアルゴリズムを説明できる。

対象者 プログラム設計やプログラム開発を行う方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. アルゴリズムとは
 2. フローチャートの書き方
 3. 基本的なアルゴリズム
 (1) 合計、平均の求め方
 (2) 最大値、最小値の求め方
 (3) スタックの考え方
 (4) 素数の求め方
 4. 探索(逐次探索、二分探索)
 5. 整列(交換法、選択法、挿入法)
 6. 文字列の処理
 7. 事務処理での活用
 (1) コントロールブレイク
 (2) ファイル併合、照合、更新
 8. 修了試験

備考 ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

OJJ016 Java **Javaプログラミング1 (基本文法編)** 3日間

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を、マシン演習を通して学習します。

到達目標

- ・Java言語の基本的な文法が説明できる。
- ・Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
前提知識 コンピュータの基礎知識があること。
内容 1. Java言語とははじめ
 2. 基本文法
 3. クラス
 4. インタフェース
 5. ポリモフィズム
 6. 継承
 7. 例外
 8. パッケージ

備考 ・このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。
 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
 ・このコースは、eラーニング【ナビ機能付き】Javaプログラミング1(基本文法編)コース(OJE702)とは内容が異なります。

OJE702 Java **<eラーニング>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング1(基本文法編)** 平均24時間

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を学習します。演習ファイルをダウンロードし、ご自身のPCでの実機演習を通して、より理解を深めます。

到達目標

- ・Java言語の特徴を説明できる
- ・Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
前提知識 【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. Javaの概要
 2. 基本文法
 3. クラスとオブジェクト
 4. 継承
 5. ポリモフィズム
 6. 例外処理
 7. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・ダウンロードした演習ファイルを使って演習するためには、お使いのPCにJDKがインストールされている必要があります。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースは、集合研修「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース(OJJ016)とは内容が異なります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OJJ017 Java **Javaプログラミング2(基本クラス編)** 2日間

Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法を、マシン演習を通して学習します。

到達目標

- ・APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。
- ・参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。
- ・マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。
- ・ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
前提知識 「Javaプログラミング 1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. APIドキュメント
 2. 文字列を扱うクラス
 3. Objectクラス
 4. ランパークラス
 5. スレッド
 6. 入出力
 7. コレクション

備考 ・このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。
 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

OJE703 Java **<eラーニング>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング2-基本クラス編-** 平均16時間

Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法について、マシン演習を通して学習します。


到達目標


- ・APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。
- ・参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。
- ・マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。
- ・ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。


対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
前提知識 「Javaプログラミング 1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. APIドキュメント
 2. 文字列を扱うクラス
 3. Objectクラス
 4. ランパークラス
 5. スレッド
 6. 入出力
 7. コレクション
 8. 修了試験


備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・ダウンロードした演習ファイルを使って演習するためには、お使いのPCにJDKがインストールされている必要があります。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス


OJJ019	Java
	Javaによるデータベース・プログラミング 休講
2日間	
Javaプログラムからデータベースへの一般的なアクセス方法を学習します。	
到達目標	JDBCを利用してデータベースにアクセスするプログラミングができる。
対象者	Java言語でデータベース連携を伴うアプリケーションを開発する方。
前提知識	「Javaプログラミング 2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があり、かつSQLの基礎知識があること。
内容	1. データベースプログラミング概要 2. JDBCによる基本的なデータベース利用 3. トランザクション制御 4. O/Rマッピング
備考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。


OJJ018	Java
	サーバサイドJavaプログラミング (Servlet/JSP編)
3日間	
要素技術を順に組み合わせてWebアプリケーションを構築する過程を通して、JavaEEによるWebアプリケーション構築に必要なスキルを学習します。	
到達目標	・ ServletおよびJSPを作成できる。 ・ MVCモデルに則したWebアプリケーションの特徴を説明できる。 ・ Webアプリケーションの実行時に発生するエラーに対処できる。
対象者	これからJavaEEによるWebアプリケーションの開発に携わる方。
前提知識	「Javaプログラミング 2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. Webアプリケーションとは 2. 静的なWebページ 3. 動的なWebページ 4. 静的、動的なWebページの関係 5. HTMLとプログラムの分離 6. HTML、Servlet、JSPの連携 7. HTML、Servlet、JSP、Beanの連携 8. Webアプリケーションの設計
備考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


OJJ020	Java
	実践!Javaプログラミング New
2日間	
Javaアプリケーション開発者に必要な実用的かつ保守性の高いプログラムの作成ノウハウを学習します。	
到達目標	・ 開発効率を向上するための機能を利用したプログラミングができる。 ・ プログラムの実行効率を向上する際の観点を説明できる。 ・ 変更容易性を意識したプログラミングの効果や観点を説明できる。
対象者	・ ITエンジニア職、若手・中堅の方。 ・ Javaでアプリケーションを開発する方。
前提知識	「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 設計におけるノウハウ (1) 凝集度と結合度 (2) アクセス範囲を限定する 2. プログラミングにおけるノウハウ (1) EoDを意識したプログラミング (2) 実行効率を意識したプログラミング (3) 変容容易性を意識したプログラミング 3. 開発演習
備考	・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。


OJE018	Java
	<eラーニング> OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー New
平均7時間	
このコースでは、Oracle Certified Java Programmer、Gold SE 8 資格試験(1Z0-809:Java SE 8 Programmer II)の出題内容を模擬問題とインストラクターによる詳しい解説でキャッチアップすることができます。	
到達目標	Oracle Certified Java Programmer、Gold SE 8 資格試験(1Z0-809:Java SE 8 Programmer II)の出題内容を理解できる。
対象者	OCJP Gold SE 8 資格取得をめざす方。
前提知識	「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. はじめに 2. Javaクラスの設計 3. 高度なJavaクラスの設計 4. ジェネリクスとコレクション 5. コレクション、ストリームおよびフィルタ 6. ラムダ組込み関数型インタフェース 7. JavaストリームAPI 8. 例外とアサーション 9. Java SE 8の日付/時刻APIを使用する 10. JavaのI/Oの基本 11. JavaのファイルI/O (NIO.2) 12. Javaの同時実行性 13. JDBCによるデータベース・アプリケーションの作成 14. ローカライズ 15. まとめ
備考	・このコースのサービス有効期間は180日間です。 ・右ページ右下※2をご参照ください。

OJE017	Java
	<eラーニング> OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー (移行試験) New
平均7時間	
このコースでは、Oracle Certified Java Programmer、Gold SE 8 資格への移行試験(1Z0-810:Upgrade Java SE 7 to Java SE 8 OCP Programmer と 1Z0-813:Upgrade to Java SE 8 OCP(Java SE 6 and all prior versions))の出題項目であるラムダ式と Stream API、Date and Time APIを中心に試験の出題ポイントを模擬問題とインストラクターによる詳しい解説でキャッチアップすることができます。	
到達目標	Oracle Certified Java Programmer、Gold SE 8 資格への移行試験(1Z0-810:Upgrade Java SE 7 to Java SE 8 OCP Programmer と 1Z0-813: Upgrade to Java SE 8 OCP(Java SE 6 and all prior versions))の出題内容を理解できる。
対象者	OCJP Gold SE 8 資格取得(移行試験)をめざす方。
前提知識	「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. はじめに 2. ラムダ式 3. ラムダ式を使用する事前定義済みの型の使用 4. ラムダ式を使用するコレクションおよびストリーム 5. ラムダを使用するコレクション操作 6. 並列ストリーム 7. ラムダ・フックバック 8. メソッドの強化 9. Java SE 8 の Date/Time API を使用する 10. 言語の拡張 11. 同時実行性 12. ローカライズ 13. Java のファイル I/O (NIO.2) 14. Java コレクション 15. まとめ
備考	・このコースのサービス有効期間は180日間です。 ・右ページ右下※2をご参照ください。

OJE016	Java
	<eラーニング> OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー New
平均7時間	
Oracle Certified Java Programmer資格試験の出題内容を模擬問題とインストラクターによる詳しい解説でキャッチアップすることができます。	
到達目標	Oracle Certified Java Programmer、Silver SE 8 資格試験(1Z0-808: Java SE 8 Programmer I) の出題内容を理解できる。
対象者	OCJP Silver SE 8 資格取得をめざす方。
前提知識	「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. はじめに 2. Javaの基本 3. Javaのデータ型の操作 4. 演算子と判定構造の使用 5. 配列の作成と使用 6. ループ構造の使用 7. メソッドとカプセル化の操作 8. 継承の操作 9. 例外の処理 10. Java APIの主要なクラスの操作 11. まとめ
備考	・このコースのサービス有効期間は180日間です。 ・右ページ右下※2をご参照ください。


OJE019	Java
	<eラーニング> Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー New
平均8時間	
このコースでは、Oracle Certified Expert、Java Platform、EE 6 Web Component Developer 資格試験(1Z0-899:Java EE6 Web Component Developer Certified Expert)の出題内容を模擬問題とインストラクターによる詳しい解説でキャッチアップすることができます(セミナーで扱う模擬問題は19問です)。	
到達目標	MVCの考え方やサーブレットAPIの使い方やJSPの基本的な記述方法から、アプリケーションのパッケージング、Java EE 6 での新機能まで試験に頻出のトピックついて選択問題で回答できる。
対象者	Java EE 6 Web Component Developer 資格取得をめざす方。
前提知識	下記項目について基本的理解があること。 ・ JSF Faceletページの作成。 ・ CDIの使用・Bean Validationの実行。 ・ JPAを使用したデータベースの更新。 ・ モバイルWebアプリケーションの作成。 ・ Webプロファイル・アプリケーションの開発。
内容	1. Oracle Certified Expert、Java Platform、EE 6 Web Component Developer 資格試験の概要とトピックの紹介 2. 標準のアーキテクチャ、プロトコル、テクノロジー、およびコンポーネントを使用したWeb アプリケーションの開発 3. JSPとJSTLを使用したビューの実装 4. サーブレットを使用したリクエスト/レスポンス処理の実行 5. ナビゲーション管理のためのコントローラの開発 6. モデル、ビュー、およびコントローラの統合 7. 対話のライフサイクル全体でのユーザーおよびアプリケーションの状態データ管理 8. エラーの特定、キャプチャ、および解決 9. セキュリティモデルの特定と実装 10. アプリケーションのテスト、パッケージ化、およびデプロイ
備考	・このコースのサービス有効期間は180日間です。 ・本ページ右下※2をご参照ください。

XME001	XML
	<eラーニング>XML基礎
平均8時間	
XML (Extensible Markup Language) 文書の作成方法、DTDの記述方法、XMLの活用分野などの基礎的な内容を学習します。	
到達目標	・ XML文書を作成できる。 ・ XMLの特徴、利用分野などを説明できる。
対象者	XMLに関連する営業、営業支援、企画などの仕事に従事している方。システムエンジニアの方。
前提知識	特に必要としません。
内容	1. XML概要 2. XMLのルール 3. 文書型定義 (DTD) 4. XMLを利用するための規格 5. XMLの活用分野と主なXML応用言語 6. 修了試験
備考	・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

XME002	XML
	<eラーニング>XMLデータの設計
平均8時間	
より実践的なXML文書の作成方法を学習します。また、スキーマ言語としてDTDだけでなくXMLSchemaも紹介します。	
到達目標	実践レベルのXMLデータ・DTDを作成できる。
対象者	XML関連システムを構築するシステムエンジニアの方。「XML基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
前提知識	
内容	1. XML文書の記述 2. XML文書の設計 3. 名前空間 4. XML Schema 5. 修了試験
備考	・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

	マシン実習 マシンを使用しないからの研修
	グループ演習 グループ演習を中心とした研修
	レクチャ 座学による研修


	eラーニング インターネット接続による独習 6つのタイプがございます
---	--


	自習テキスト 自習書による独習
--	--------------------


休講	休講 今期の定期開催はありません
-----------	---------------------


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス


–	COBOL
	COBOLプログラミング基礎編 (PAD)
平均18時間	
	COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。データの構成を説明できる。プログラムの構造化ができる。データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。繰り返し処理をコーディングできる。印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	アルゴリズムの基礎知識があること。
内容	1. COBOLの基礎知識 2. データ加工のプログラム 3. データ印刷のプログラム 4. 修了試験
備考	お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。


–	COBOL
	COBOLプログラミング応用編 (PAD)
平均18時間	
	事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。多分岐のプログラムが作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	「COBOLプログラミング基礎編 (PAD)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 集計処理プログラム 2. 突合せ処理プログラム 3. 表の取り扱い/表操作 4. 多分岐処理プログラム 5. 修了試験
備考	お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。


–	COBOL
	COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)
平均18時間	
	COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。データの構成を説明できる。プログラムの構造化ができる。データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。繰り返し処理をコーディングできる。印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	アルゴリズムの基礎知識があること。
内容	1. COBOLの基礎知識 2. データ加工のプログラム 3. データ印刷のプログラム 4. 修了試験
備考	お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。


–	COBOL
	COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)
平均18時間	
	事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。多分岐のプログラムが作成できる。
対象者	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
前提知識	「COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 集計処理プログラム 2. 突合せ処理プログラム 3. 表の取り扱い/表操作 4. 多分岐処理プログラム 5. 修了試験
備考	お申し込みについては、日立インフォメーションアカデミーにお問い合わせください。

–	C/C++
	C言語プログラミング1 ー基本マスタ編ー
3日間	
	C言語の基本的な文法を学習します。プログラミング演習を通して理解を深めます。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">C言語の基本的な構文を説明できる。C言語による簡単なプログラムを作成できる。ポインタの概要を説明できる。
対象者	はじめてプログラミングをする方、今後C++言語やJava言語を利用する方で基礎から学習したい方。
前提知識	コンピュータの基礎知識があること。
内容	1. C言語プログラム作成の基本 2. 制御構造 3. 関数 4. データ型 5. ポインタ 6. 入出力 7. データ型修飾子および演算子 8. プリアロケッサ
備考	このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。

–	C/C++
	C言語プログラミング2 ーポインタ実践編ー
3日間	
	C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。
到達目標	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
対象者	ポインタについてより詳しく理解したい方。C言語を用いたアプリケーションを開発・保守する方。
前提知識	「C言語プログラミング 1ー基本マスタ編ー」コース、または「【ナビ機能付き】C言語プログラミング1 (後編)ーデータ構造とポインタを学ぶー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. ポインタと関数の引数の参照渡し 2. 領域の動的確保 (1)変数領域の動的確保 (2)いろいろな領域の動的確保 3. ポインタを活用したプログラミング (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装 (4)二分木の実装
備考	このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。


–	C/C++
	<eラーニング> C言語プログラミング2 ーポインタ実践編ー
平均24時間	
	C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。
到達目標	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
対象者	ITエンジニア職、若手・中堅ポインタについてより詳しく理解したい方。C言語を用いたアプリケーションを開発、保守する方。
前提知識	「【ナビ機能付き】C言語プログラミング1 (後編)ーデータ構造とポインタを学ぶー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. ポインタと関数の引数の参照渡し 2. 領域の動的確保 (1)変数領域の動的確保 (2)いろいろな領域の動的確保 3. ポインタを活用したプログラミング (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装 (4)二分木の実装 4. 修了試験
備考	収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、マシン演習を多く取り入れたeラーニングコースです。ダウンロードした演習ファイルを使って演習します。 ・このコースは、集合研修「C言語プログラミング2ーポインタ実践編ー」コース(CCJ014)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ※このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

–	C/C++
	<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1 (前編) ー制御文と関数を学ぶー
平均8時間	
	C言語の制御文と関数を中心に学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">C言語の制御文について説明できる。C言語の関数について説明できる。
対象者	C言語を使用してアプリケーションを開発する方。コンピュータの基礎知識があること。
前提知識	
内容	1. C言語のプログラミングの基本 (1)プログラムが実行されるまで (2)簡単なC言語のプログラムを作ってみよう (3)C言語プログラムの基本構成 2. 制御文 (1)分岐 (2)繰り返し (3)制御の変更 3. 関数 (1)関数とは (2)関数作成の基本 (3)戻り値のある関数 (4)引数のある関数 (5)戻り値と引数のある関数 (6)関数プロトタイプ (7)関数の分類 4. 修了試験
備考	収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

–	C/C++
	<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1 (後編) ーデータ構造とポインタを学ぶー
平均16時間	
	C言語のデータ構造、ポインタ、およびライブラリ関数を用いたファイルの入出力について学習します。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">C言語のデータ構造について説明できる。ポインタの概要を説明できる。ファイル入出力について説明できる。
対象者	C言語を使用してアプリケーションを開発する方。
前提知識	「【ナビ機能付き】C言語プログラミング1 (前編)ー制御文と関数を学ぶー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. データ型、配列と文字列、構造体 2. ポインタ 3. ファイル入出力 4. いろいろなデータ型と演算子 5. プリアロケッサ 6. 修了試験
備考	収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

	マシン実習 マシンを使用しながらの研修
	グループ演習 グループ演習を中心とした研修
	レクチャ 座学による研修

	eラーニング インターネット接続による独習6つのタイプがございます
	eラーニング
	eラーニング
	eラーニング
	eラーニング
	eラーニング

	目録テキスト 自習書による独習
--	---------------------------

休講	休講 今期の定期開催はありません
-----------	----------------------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

VBE002	VB/VC#
	<eラーニング>初心者のための Visual Basic .NET操作と文法
平均8時間	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> VBによるプログラミングの作成手順を理解し、Visual Studio .NETを使用して次のプログラムを作成できる。 新規プログラムの作成ができる。 フォームやボタンなどのコントロールを使用したWindowsフォームを作成できる。 メソッドや関数を使用したプログラムを作成できる。 変数宣言、プロシージャの定義、実行制御ステートメントを使用したプログラムを作成できる。 Visual Studio .NETを利用してプログラムのデバッグができる。
対象者	Visual Basic .NETをはじめて学習する方、Visual Basic .NETを使用してWindowsアプリケーションを開発する方。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> Visual Basic .NETの開発画面 Visual Basic .NETによるインターフェースの開発 Visual Basic .NETの文法 Visual Basic .NETのさまざまな関数(クラスライブラリ)の利用方法 修了試験
備考	<ul style="list-style-type: none"> 説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) このコースでは、Visual Basic .NET 2003 を使用します。 このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

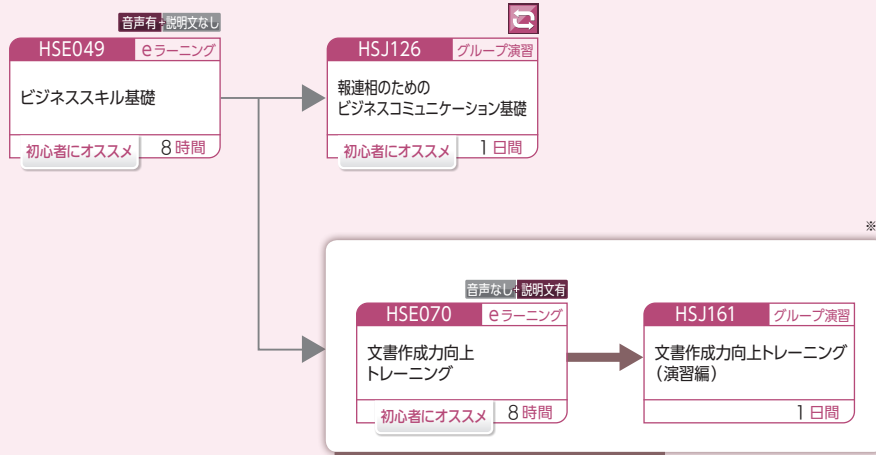
VBE003	VB/VC#
	<eラーニング>初心者のための Visual Basic 2005操作と文法
平均8時間	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> VBによるプログラムの作成手順を理解し、Visual Studio 2005を使用して、次のプログラムを作成できる。 新規プロジェクトの作成ができる。 フォームやボタンなどのコントロールを使用したWindowsフォームを作成できる。 メソッドや関数を使用したプログラムを作成できる。 変数宣言、プロシージャの定義、実行制御ステートメントを使用したプログラムを作成できる。 Visual Studio 2005を利用してプログラムのデバッグができる。
対象者	Visual Basic 2005をはじめて学習する方、Visual Basic 2005を使用してWindowsアプリケーションを開発する方。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> Visual Basic 2005の開発画面 Visual Basic 2005によるインターフェースの開発 Visual Basic 2005の文法 Visual Basic 2005のさまざまな関数(クラスライブラリ)の利用方法
備考	<ul style="list-style-type: none"> 説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) このコースでは、Visual Basic 2005を使用します。 このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

VJC010	VB/VC#
	Visual C#プログラミング Renewal
2日間	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> .NET Frameworkの概要、Visual C#によるオブジェクト指向プログラミングの基本文法、およびVisual StudioによるWindowsアプリケーションの作成方法を、マシン実習を通して学習します。 クラスやオブジェクト、継承などオブジェクト指向の基本用語を説明できる。 Visual C#の基本文法を理解し、オブジェクト指向プログラミング(クラスの定義・継承)ができる。 例外処理の必要性を理解し、例外処理を実装できる。 Windowsアプリケーションの制作から実行までの一連の操作ができる。
対象者	Visual C#によるオブジェクト指向プログラミングを身につけたい方、これからVisual C#を使用してアプリケーションを開発する方。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があり、【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> Visual Studioを利用したアプリケーション開発 Visual C#プログラミングの基本 Visual C#の基本文法 クラス 構造体 継承 例外処理
備考	このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。

IT基本

IT技術者の前提として求められる知識が修得できます。

● 社会人としての基本動作を身につけたい方



eラーニング×集合研修 推奨コースフロー

※1：必須知識をeラーニングで学習したうえで、集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

：学び直しシリーズeラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

音声有、説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有、説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし、説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発

Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

セールス

● ITの基礎力を身につけたい方

<p>SJJ009 レクチャ</p> <p>コンピュータ基礎</p> <p>初心者におすすめ 5日間</p>	<p>SJE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 -ハードウェア編-</p> <p>初心者におすすめ 8時間</p>	<p>SJE702 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 -ソフトウェア編-</p> <p>初心者におすすめ 8時間</p>	<p>SJE703 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 -情報の基礎理論編-</p> <p>初心者におすすめ 4時間</p>
<p>SJE704 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 -情報システム編-</p> <p>初心者におすすめ 4時間</p>	<p>SCE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報セキュリティ入門 -セキュリティの必要性和対策-</p> <p>初心者におすすめ 4時間</p>	<p>CBE001 eラーニング</p> <p>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-</p> <p>初心者におすすめ 16時間</p>	<p>休講</p> <p>CBJ001 レクチャ</p> <p>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-</p> <p>初心者におすすめ 2日間</p>
<p>NWJ103 レクチャ</p> <p>ネットワーク基礎</p> <p>初心者におすすめ 2日間</p>	<p>NWE706 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-</p> <p>初心者におすすめ 12時間</p>	<p>NWE707 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-</p> <p>12時間</p>	<p>DBJ045 マシン実習</p> <p>データベース入門 -解説と操作体験-</p> <p>初心者におすすめ 1日間</p>
<p>New</p> <p>DBE711 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 データベース基礎</p> <p>初心者におすすめ 8時間</p>	<p>SJJ030 マシン実習</p> <p>アプリケーション開発者の ための文字コード入門 -アプリケーションの文字化けを防ぐ-</p> <p>1日間</p>	<p>ESE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 組込みシステムとは</p> <p>初心者におすすめ 7時間</p>	<p>NWE712 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 基礎から学ぶ ネットワーク運用管理</p> <p>12時間</p>

● ITエンジニアをめざす方

<p>SJJ009 レクチャ</p> <p>コンピュータ基礎</p> <p>初心者におすすめ 5日間</p>	<p>SCE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報セキュリティ入門 -セキュリティの必要性和対策-</p> <p>初心者におすすめ 4時間</p>	<p>OJJ016 マシン実習</p> <p>Javaプログラミング1 (基本文法編)</p> <p>初心者におすすめ 3日間</p>	<p>OJJ017 マシン実習</p> <p>Javaプログラミング2 (基本クラス編)</p> <p>2日間</p>
<p>休講</p> <p>CBJ001 レクチャ</p> <p>アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-</p> <p>初心者におすすめ 2日間</p>	<p>NWJ103 レクチャ</p> <p>ネットワーク基礎</p> <p>初心者におすすめ 2日間</p>	<p>または</p> <p>OJE702 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング1 (基本文法編)</p> <p>初心者におすすめ 24時間</p>	<p>または</p> <p>OJE703 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング2 -基本クラス編-</p> <p>16時間</p>
<p>DBJ045 マシン実習</p> <p>データベース入門 -解説と操作体験-</p> <p>初心者におすすめ 1日間</p>			

- 音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシーン実習 マシンを使用しないからの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ 座学による研修 | eラーニング インターネット接続による学習 6つのタイプがございます | 自習テキスト 自習書による学習

SJJ009 IT基本

コンピュータ基礎

5日間

情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。

到達目標

- コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。
- ネットワークやデータベースの基本を説明できる。
- システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。

対象者

これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム
2. 入出力装置
3. 記憶装置
4. 中央処理装置
5. オペレーティングシステム
6. 情報処理技術の基礎と理論
7. ファイル編成とデータベース
8. 通信ネットワークシステム
9. 情報セキュリティ
10. 情報システムとRASIS
11. 情報システムの開発

SJE701 IT基本

<eラーニング>
【ナビ機能付き】コンピュータ基礎
-ハードウェア編-

平均8時間

情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。

到達目標

情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。

対象者

これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. コンピュータとは
 - (1) コンピュータとは
 - (2) コンピュータの5大基本機能(装置)
2. 記憶装置
 - (1) 記憶階層
 - (2) 主記憶装置
 - (3) 半導体(C)メモリ
 - (4) ハードディスクドライブ(HDD)
 - (5) その他の補助記憶装置
3. CPU
 - (1) CPUの構成要素
 - (2) 制御装置
 - (3) 演算装置
 - (4) バス
 - (5) CPUの高速化
4. 入出力装置
 - (1) 入力装置
 - (2) 出力装置
 - (3) I/O(Input/Output)
5. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE702 IT基本

<eラーニング>
【ナビ機能付き】コンピュータ基礎
-ソフトウェア編-

平均8時間

情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。

到達目標

情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。

対象者

これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. OSの制御プログラム
 - (1) タスク管理
 - (2) 記憶管理
 - (3) ジョブ管理
 - (4) ファイル管理
2. 言語
 - (1) 言語プロセッサ
 - (2) 主記憶装置
 - (3) プログラムの作成と実行
 - (4) プログラム言語の種類とプログラムの性質
3. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE703 IT基本

<eラーニング>
【ナビ機能付き】コンピュータ基礎
-情報の基礎理論編-

平均4時間

情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。

到達目標

情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。

対象者

これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. データの表現
2. 基数
3. 固定小数点数
4. 浮動小数点数
5. 精度
6. 論理演算
7. 論理回路
8. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE704 IT基本

<eラーニング>
【ナビ機能付き】コンピュータ基礎
-情報システム編-

平均4時間

情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。

到達目標

情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。

対象者

これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. システム構成
 - (1) システムの形態
 - (2) 処理形態
2. システム性能
 - (1) CPUの性能
 - (2) システムの信頼性
3. システムの信頼性
 - (1) RASIS
 - (2) 稼働率
 - (3) 高信頼システム
 - (4) RAID
4. 修了試験

備考

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJJ030 IT基本

アプリケーション開発者のための文字コード入門
-アプリケーションの文字化けを防ぐ-

マシン実習 1日間

代表的な文字セットと符号化方式を、バイナリエディタを使用した演習を通して学習します。外字や重複文字、改行コードの扱いなど、文字コードが関係するさまざまな問題について扱います。

到達目標

- 代表的な符号化文字集合と符号化方式を説明できる。
- 符号化された文字の実体を確認し文字化けの理由を説明できる。
- 外字や改行コード、全角半角など、ソフトウェアでの文字の扱いに関する諸問題を説明できる。

対象者

コンピュータ上で文字の扱いに関する基礎的な知識を修得したい方。

前提知識


Windowsの基本的な操作経験があり、2進数や16進数への基数変換について理解していること。

内容

1. はじめに
2. コンピュータでの文字の扱い方
3. 代表的な符号化文字集合
4. 代表的な文字符号化方式
5. 文字コードが関係する諸問題
6. プログラミング言語と文字コード

休講 休講 今期の定期開催はありません



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

ESE701 IT基本
 <eラーニング> 【ナビ機能付き】組込みシステムとは 平均7時間
組込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。組込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる・リアルタイムOSの概要を説明できる。
対象者
組込みソフトウェアを開発する方。
前提知識
特に必要としません。
内 容
<ol style="list-style-type: none">組込みシステムとは組込みシステムの基本アーキテクチャ組込み製品の開発に必要な知識マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎<ol style="list-style-type: none">組込みソフトの開発環境入出力制御の概要割り込みリアルタイムOSとは<ol style="list-style-type: none">リアルタイムOSの機能と役割タスクと状態遷移リアルタイムOSの種類リアルタイムOSを使用したシステム構築手順組込みシステムに関する新技術修了試験
備 考
<ul style="list-style-type: none">収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。このコースにはヘルプデスクサービスはありません。



ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。



● SAN関連業務に携わる方


SJE705 
【ナビ機能付き】SAN概説
5 時間



● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方


SJE016 
Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-
4 時間

● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方


SJE018 
SAS (Serial Attached SCSI) 入門 -ストレージインタフェースを理解するために-
2 時間

● HDDを含む製品の開発に携わる方


SJE017 
SATA入門
2 時間

音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

休 講

休 講

今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
UNIX / Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス



情報処理資格

資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

<春秋期実施試験対策>

【IP】ITパスポート試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE267 eラーニング

集中演習 2018年春期
ITパスポート試験【IP】

80 時間

【FE】基本情報技術者試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE269 eラーニング

集中演習 2018年春期
基本情報技術者試験【FE】

200 時間

【AP】応用情報技術者試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE270 eラーニング

集中演習 2018年春期
応用情報技術者試験【AP】

162 時間

【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE268 eラーニング

集中演習 2018年春期
情報セキュリティ
マネジメント試験【SG】

162 時間

【SC】情報処理安全確保支援士試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE274 eラーニング

集中演習 2018年春期
情報処理安全確保支援士試験
【SC】

162 時間

<春期実施試験対策>

【DB】データベーススペシャリスト試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE272 eラーニング

集中演習 2018年春期
データベーススペシャリスト
試験【DB】

162 時間

【PM】プロジェクトマネージャ試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE271 eラーニング

集中演習 2018年春期
プロジェクトマネージャ試験
【PM】

162 時間

【AU】システム監査技術者試験対策

New 音声なし+説明文なし

SJE273 eラーニング

集中演習 2018年春期
システム監査技術者試験
【AU】

162 時間

- 音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声なし+説明文なし**：学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/hcom/index.html>

休講 休講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

SJE705 ハードウェア

<eラーニング>
【ナビ機能付き】SAN概説
平均5時間

SAN(Storage Area Network)およびSAN関連製品に携わっていただくためのSANの基礎知識を学習します。

到達目標 SANの全体像が説明できる。
対象者 SAN関連業務に従事する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SANとは
2. SANトポロジ(FC-SAN、IP-SAN)
3. SANソリューション バックアップ、ディザスタリカバリ、ストレージ仮想化
4. ストレージ管理
5. NAS(Network Attached Storage)/データアーカイブ
6. 修了試験
備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE016 ハードウェア

<eラーニング>
Fibre Channel概説
一日立ストレージ・ホストの接続を理解するために
平均4時間

ホスト・ストレージ間接続に使用されるFibre Channelについての基礎知識を学習します。

到達目標 ・Fibre Channelに関する用語を使いこなすことができる。
・サーバ・ストレージ製品で使用されているFibre Channel技術を理解できる。
対象者 日立ストレージに関する業務を担当している方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. Fibre Channelの歴史と特徴
2. Fibre Channelハードウェア
(1)メディアタイプ
(2)FC-Switch
3. Fibre Channel基本事項
(1)トポロジ
(2)アドレス構成
4. 憶えておきたいキーワード
5. Fibre Channel詳細/各レイヤの詳細
6. 修了試験
備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE017 ハードウェア

<eラーニング>**SATA入門**
平均2時間

SATAの機能・システム構成・内部動作を学習します。

到達目標 ・SATAの機能、システム構成を説明できる。
・SATAの内部動作を理解できる。
対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 PCの構造を理解していること。
内容 1. ATAとは
(1)歴史
(2)ATAのシステム的な位置づけ
2. パラレルATA
(1)システム構成
(2)レジスタインタフェース
(3)基本的なシーケンス
3. シリアルATA(SATA)
(1)パラレルATAとの異なり/システム構成
(2)基本的なシーケンス
(3)独自機能 コマンドキューイング・SAS連携
4. 修了試験
備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

SJE018 ハードウェア

<eラーニング>
SAS (Serial Attached SCSI) 入門
—ストレージインタフェースを理解するために—
平均2時間

SASの基本知識を学習します。

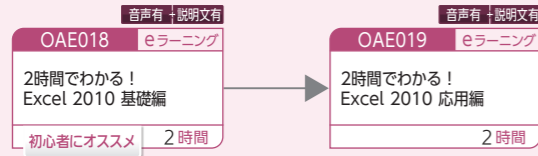
- 到達目標** ・SASのシステム構成を説明できる。
・SASの動作概要を説明できる。
・SASのSATAデバイスサポートを説明できる。
対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SASとは
2. SAS概要
(1)ハードウェア
(2)システム構成
3. SAS詳細
(1)データ転送
(2)コマンド体系
(3)コマンドシーケンス
4. SASのSATAデバイスサポート
5. 修了試験
備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

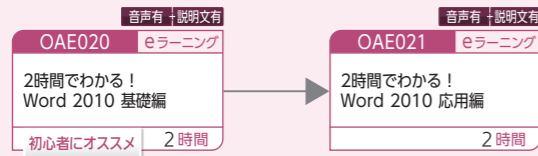
情報リテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

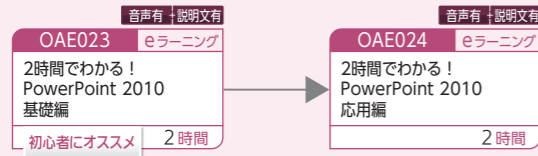
Excelを使用して表やグラフを作成する方



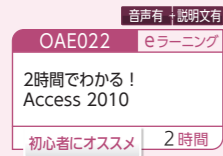
Wordを使用して文書を作成する方



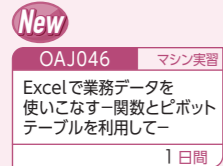
PowerPointを使用してプレゼンテーション資料を作成する方



Accessを使用してアプリケーションを開発する方



Excelを使用してデータ活用をしたい方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

OAE018 Office 2010
<eラーニング> 2時間でわかる!Excel 2010 基礎編 平均2時間
Microsoft Excel 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。
到達目標 ・データを入力できる。 ・表の体裁を整えることができる。 ・目的に応じて印刷できる。 ・表計算機能を活用できる。
対象者 Microsoft Excel 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. Microsoft Excel 2010の画面 2. データ入力の基本 3. 表の体裁を整える 4. 目的に応じた印刷 5. 表計算機能の活用 6. その他の便利な機能
備考 ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAE019 Office 2010
<eラーニング> 2時間でわかる!Excel 2010 応用編 平均2時間
Microsoft Excel 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。
到達目標 ・グラフを作成できる。 ・データベースを管理できる。 ・関数を利用できる。 ・マクロを作成できる。
対象者 Microsoft Excel 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。
前提知識 「2時間でわかる!Excel 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. グラフの作成 2. データベースの管理 3. 関数の基礎知識 4. マクロの作成 5. Excel VBA 6. Excel Web App
備考 ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAJ046 Office 2010
マシン実習 1日間
Excelで業務データを使いこなす -関数とピボットテーブルを利用して- New
関数を使用してExcelにインポートしたダウンロードデータを整形する方法、ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析する方法を学習します。
到達目標 ・関数を効率よく入力し、データの整形ができる。 ・ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析ができる。
対象者 ・業務で扱うデータを活用できるようになりたい方。 ・Excelの関数やピボットテーブルを使いこなしたい方。
前提知識 Microsoft Excelの基礎的な知識・操作方法を修得されていること。
内容 1. ダウンロードデータをExcelにインポートする 2. 関数を効率よく入力する 3. ダウンロードデータを整形する 4. ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析をする
備考 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ※東京研修センターへお問い合わせください。

OAE020 Office 2010
<eラーニング> 2時間でわかる!Word 2010 基礎編 平均2時間
Microsoft Word 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。
到達目標 ・文書を作成できる。 ・文書の体裁を整えることができる。 ・文書の保存と印刷ができる。
対象者 Microsoft Word 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. Microsoft Word 2010の画面 2. 文書作成の基本 3. 文書の体裁を整える 4. 文書の保存と印刷 5. その他の便利な機能
備考 ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAE021 Office 2010
<eラーニング> 2時間でわかる!Word 2010 応用編 平均2時間
Microsoft Word 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。
到達目標 ・表を作成できる。 ・図形や画像を挿入できる。 ・文書の校閲ができる。 ・長文文書を作成できる。
対象者 Microsoft Word 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。
前提知識 「2時間でわかる!Word 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 表の作成 2. 図形や画像の挿入 3. 文書の校閲 4. 長文文書作成のサポート 5. Word Web App 6. その他の便利な機能
備考 ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAE022 Office 2010
<eラーニング> 2時間でわかる!Access 2010 平均2時間
Microsoft Access 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。
到達目標 ・テーブルを作成できる。 ・クエリによるデータ抽出ができる。 ・フォームによるデータ入力ができる。
対象者 Microsoft Access 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. Microsoft Access 2010の画面 2. テーブルの作成 3. クエリによるデータの抽出 4. フォームによるデータ入力 5. その他の便利な機能
備考 ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Access 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

OAE023 Office 2010

<eラーニング>2時間でわかる! PowerPoint 2010 基礎編

平均2時間

Microsoft PowerPoint 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。

到達目標

- ・プレゼンテーションを構成できる。
- ・スライドの作成とデザインができる。
- ・図形や画像を挿入できる。
- ・スライドショーの準備と実行ができる。

対象者 Microsoft PowerPoint 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。

前記知識 特に必要としません。

内容

1. Microsoft PowerPoint 2010の画面
2. プレゼンテーションの構成
3. スライドの作成とデザイン
4. 図形や画像の挿入
5. スライドショーの準備と実行
6. その他の便利な機能

備考

- ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2010がなくても学習できます。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

OAE024 Office 2010

<eラーニング>2時間でわかる! PowerPoint 2010 応用編

平均2時間

Microsoft PowerPoint 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。

到達目標

- ・表やグラフを挿入できる。
- ・アニメーションを活用できる。
- ・動画を挿入、編集できる。
- ・マスターとテンプレートを活用できる。

対象者 Microsoft PowerPoint 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。

前記知識 「2時間でわかる!PowerPoint 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 表やグラフの挿入
2. アニメーションの活用
3. 動画の挿入、編集
4. マスターとテンプレートの活用
5. PowerPoint Web App
6. その他の便利な機能

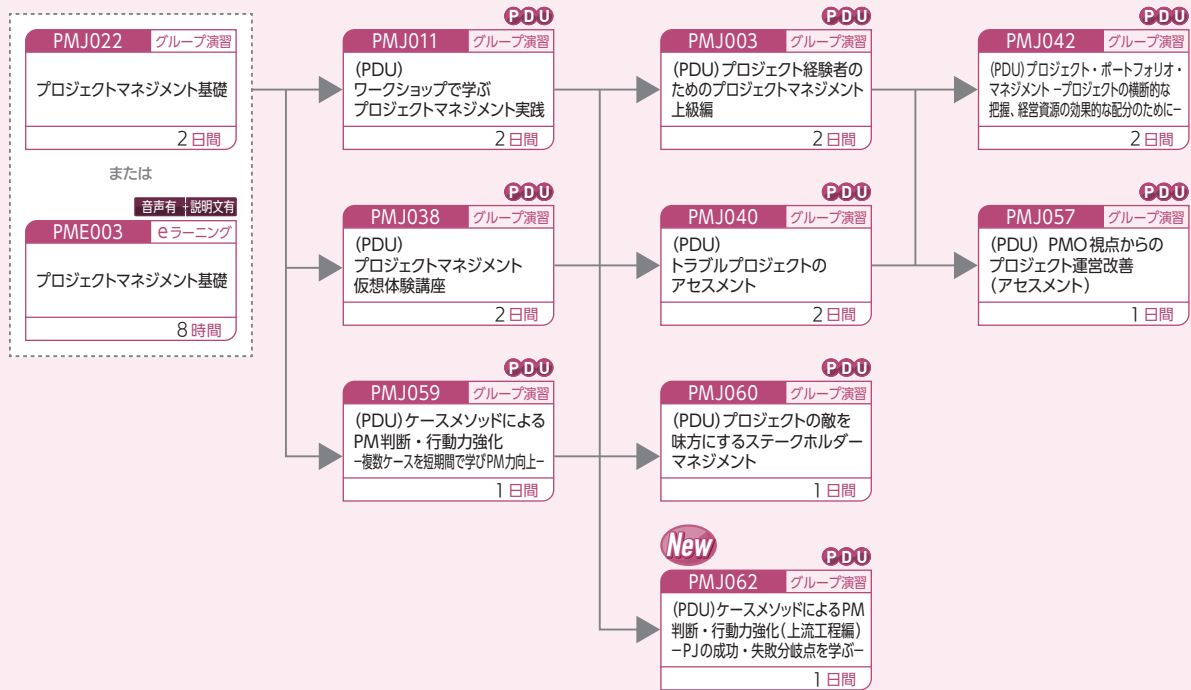
備考

- ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2010がなくても学習できます。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

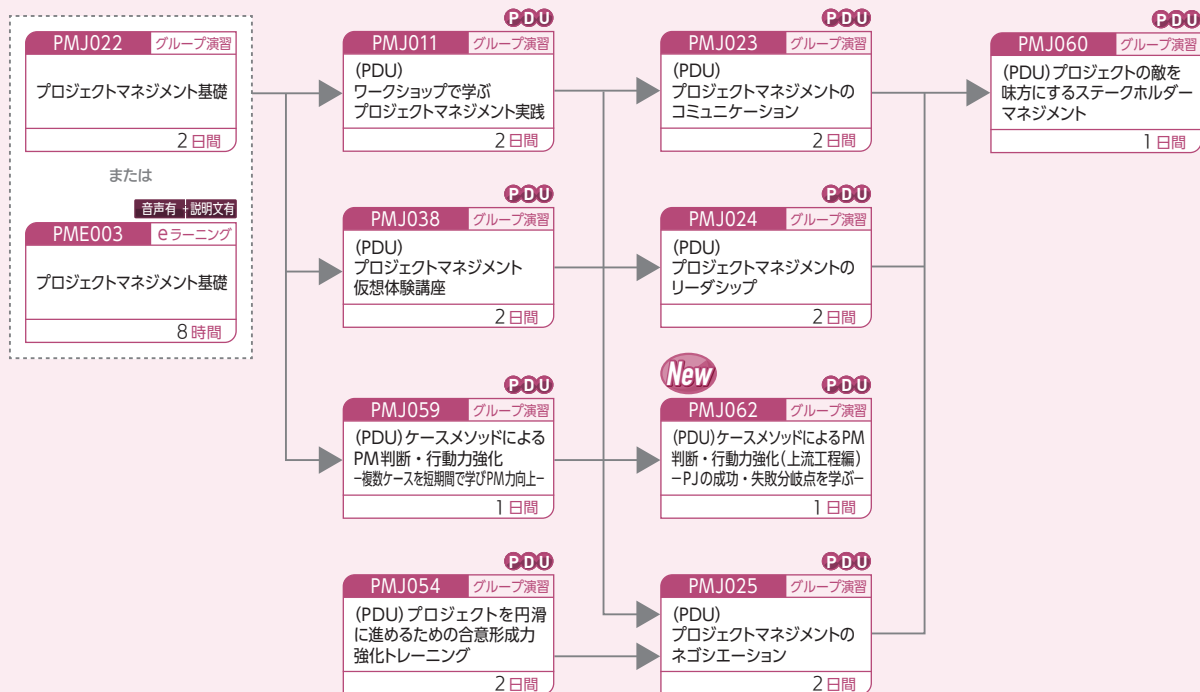
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

● プロジェクトマネージャをめざす方



● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

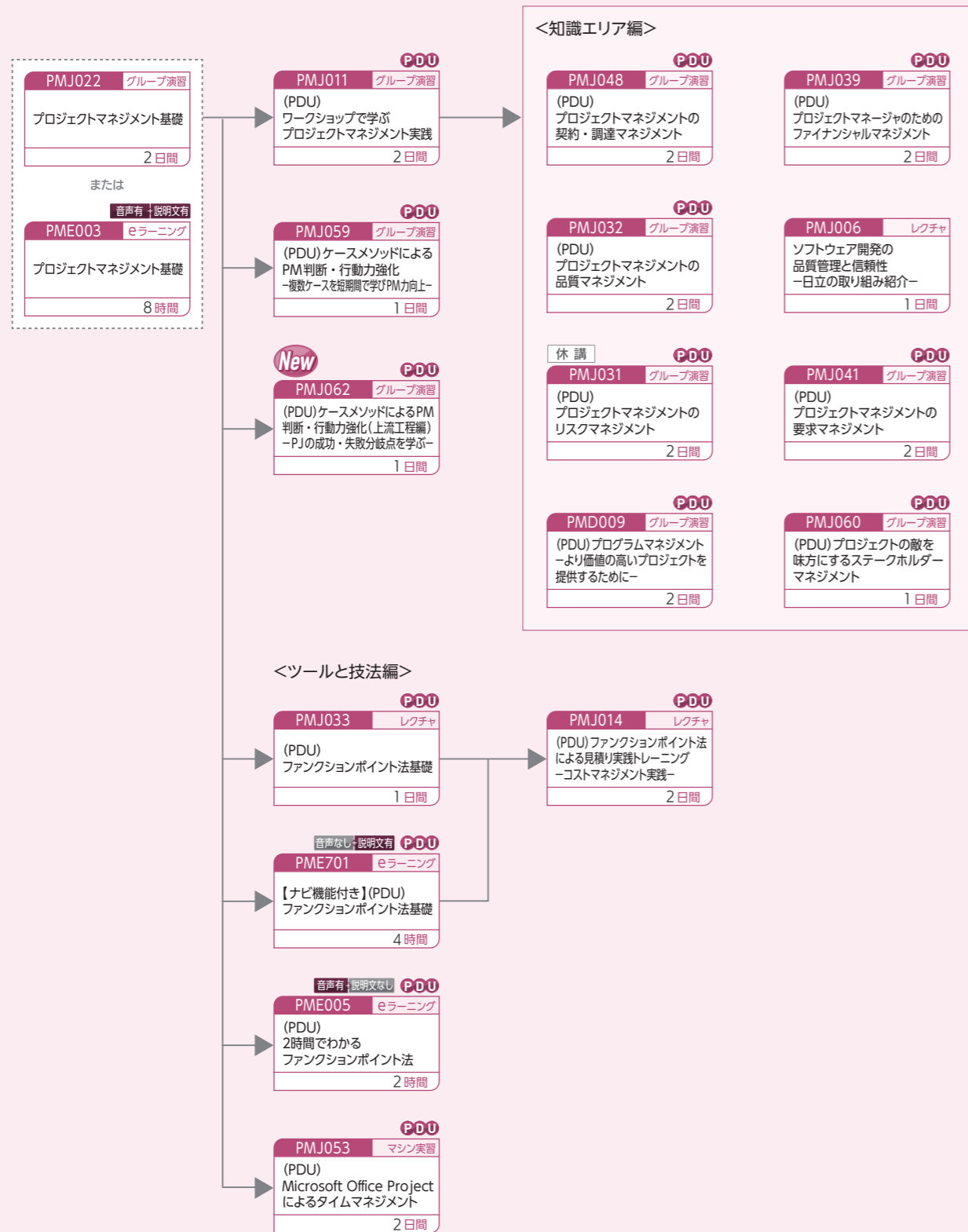
PDU：PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

休講 休講
 今期の定期開催は
 ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

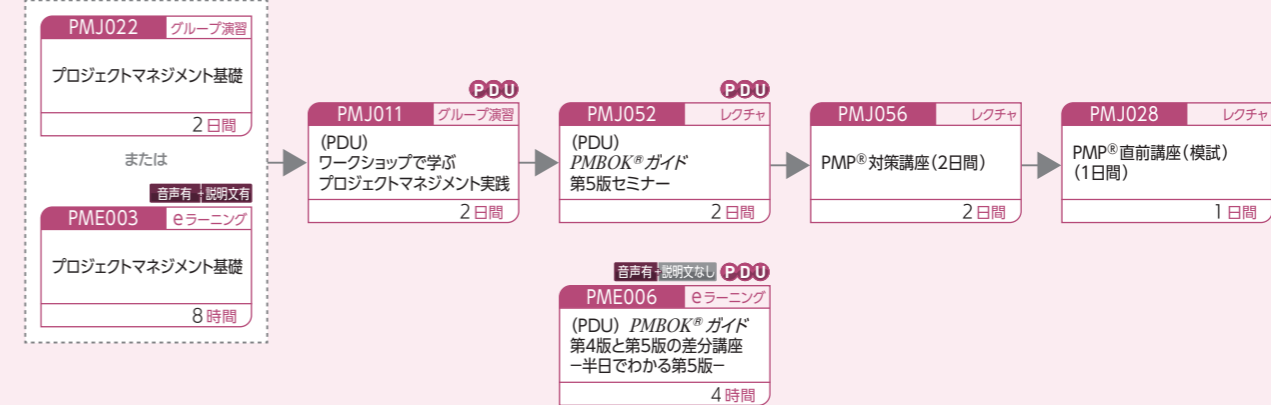
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション 開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方

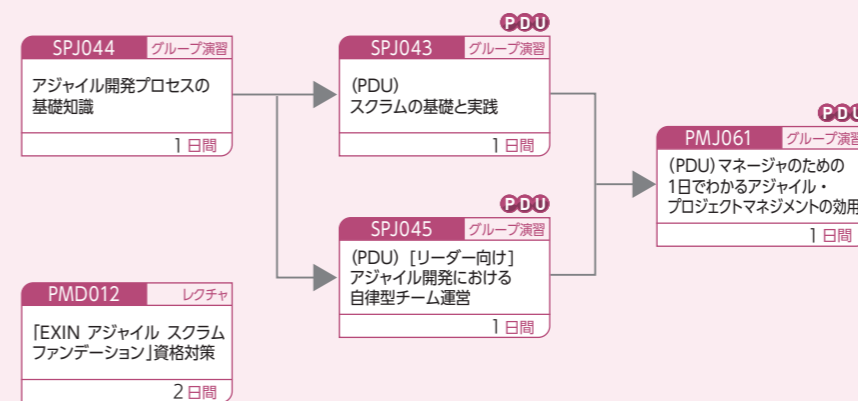


PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。
 PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。
 PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。
 PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc) の登録商標です。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



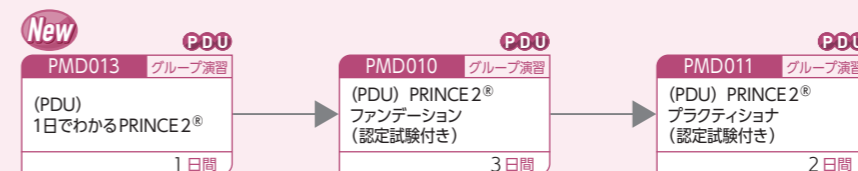
● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。
 詳細は、ホームページをご覧ください。
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>

● イギリス発祥プロジェクトマネジメント方法論～事業計画立案から事業の価値創造まで～



休講 休講
 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- UNIX/Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional(PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute (PMI)®が認定する資格です。
●PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
●PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。



詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html

● PDU 対象コース一覧

New:新設コース Renewal:改訂コース 休講:今期の定期開催はありません

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include ITサービスマネジメント, IT戦略・IS企画/システム設計, プロジェクトマネジメント.

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include PMJ014, PME005, PMJ053, PMJ052, PME006, SPJ043, SPJ045, PMJ061, PMD013, PMD010, PMD011.

ビジネス/ヒューマン

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include 2Wayコミュニケーション, リーダシップ, 業務知識, ビジネスセンスアップ.

グローバル

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Rows include GBE010, GBE013, GBE014, GBE011, GBE012.

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

マシニングマシンを使用しない研修, グループ演習, レクチャ, eラーニング, 自習テキスト

休講 休講 今期の定期開催はありません, コースの内容・最新情報・お申し込みは https://www.hitachi-ia.co.jp/

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- UNIX / Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

PMD010	プロジェクトマネジメント
 グループ演習 3日間	(PDU) PRINCE2®ファンデーション (認定試験付き) PDU
<p>プロジェクト管理の手法として国際的なデファクトスタンダードであるPRINCE2®を学習します。PRINCE2®の基礎知識の修得を目的としています。研修の最後にPRINCE2®ファンデーション認定試験を受験します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 21ポイント)の取得が可能です。</p>	
到達目標	PRINCE2®の概要を理解し、PRINCE2®でのプロジェクト管理の原則を理解できる。品質管理、リスク管理、ビジネスケースや予算、納期の範囲でプロジェクトを完了する方法を理解できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメントに従事している方。 ・PRINCE2®の導入を考えている方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. PRINCE2®のプロジェクト管理の手法 2. PRINCE2®の使用と実施の意味 3. プロジェクトへのPRINCE2®の原則の適用 4. 品質、リスク、および利益の管理方法 5. 既定のビジネス・ケースや予算、納期の範囲内でプロジェクトを完了する方法 6. さまざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2®を調整する方法
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、株式会社ITプレナースジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®ファンデーションコース」を実施するものです。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をITプレナース社へ提供いたします。 ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、<i>PMBOK®ガイド</i>、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

PMD011	プロジェクトマネジメント
 グループ演習 2日間	(PDU) PRINCE2®プラクティシヨナ (認定試験付き) PDU
<p>PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p>	
到達目標	組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を理解できる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメントに従事している方。 ・PRINCE2®の導入を考えている方。
前提知識	PRINCE2®ファンデーション認定資格をお持ちの方、またはPMP®資格をお持ちの方。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 原則、テーマ、およびプロセス 3. ビジネスケース 4. 組織 5. 課題のレビュー 6. 品質 7. 計画 8. リスク 9. 変更 10. 進捗と試験準備ガイド 11. プロセスを利用したテーマのレビュー
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、株式会社ITプレナースジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®プラクティシヨナコース」を実施するものです。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をITプレナース社へ提供いたします。 ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、<i>PMBOK®ガイド</i>、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

● 全従業員に対しコンプライアンスやCSRの意識を啓発する

HSD011 レクチャ

(半日研修)
コンプライアンス研修
～組織における不祥事防止

0.5 日間

HSD012 レクチャ

(半日研修)コンプライアンス研修
～個人情報保護、情報セキュリティ、
SNSのリスクを知る編

0.5 日間

● モニタリング：内部統制が有効に機能しているかを継続的に監視する

HSJ062 グループ演習

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
～高信頼性システム実現のために～

1 日間

HSJ018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正
～ISMS・システム監査の
視点から～

2 日間

HSJ105 グループ演習

システム監査で学ぶ
開発・保守とリスク評価

2 日間

● 記録管理：内部統制の状況の確認、不正の発見、不正の抑止効果、内部統制の有効性の説明のために、企業活動を網羅的かつ正確に記録として残し管理する

音声有 説明文なし

DBE015 eラーニング

HiRDB機能解説

7 時間

DBJ092 マシン実習

HiRDBデータベース管理

2 日間

または

音声有 説明文なし

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBデータベース管理

12 時間

音声有 説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし 説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● **セキュリティ管理：内部統制を実現するシステムが不正にアクセスされることを防止・抑止するためのセキュリティを管理する**

<p>音声なし・説明文有</p> <p>SCE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報セキュリティ入門 ～セキュリティの必要性と対策～</p> <p>初心者におススメ 4時間</p>	<p>音声なし・説明文有</p> <p>SCE706 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 ～セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度～</p> <p>8時間</p>	<p>音声なし・説明文有</p> <p>SCE703 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 ～要素技術(暗号、認証)編～</p> <p>6時間</p>
---	--	---

● **システム運用管理：内部統制を実現する各システムが正しく導入・運用されることを保証するために管理する**

<p>JPJ086 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1～システム監視～ (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p>JPJ087/JPJ087T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2～システム設定～ (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p>JPJ088/JPJ088T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 11)</p> <p>4日間</p>	<p>JPJ089/JPJ089T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)</p> <p>2日間</p>
--	--	---	--

<p>JPJ094/JPJ094T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p>JPJ101/JPJ101T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p>JPJ208/JPJ208T レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 統合管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p>JPJ209/JPJ209T レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>
--	---	--	---

<p>JPJ212/JPJ212T レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p>音声なし・説明文有</p> <p>ITE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 運用管理概説</p> <p>初心者におススメ 6時間</p>	<p>ITJ008 グループ演習</p> <p>情報システム運用入門 ～運用からITサービスへ～</p> <p>1日間</p>	<p>ITJ009 グループ演習</p> <p>IT運用における ヒューマンエラー予防</p> <p>1日間</p>
---	---	--	---

<p>音声なし・説明文有</p> <p>ITE006 eラーニング</p> <p>SLAにおける サービスレベル設計の基礎</p> <p>4時間</p>	<p>ITJ004 グループ演習</p> <p>システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ</p> <p>2日間</p>	<p>PDU</p> <p>ITJ010 レクチャ</p> <p>(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)</p> <p>3日間</p>	<p>CLD001 グループ演習</p> <p>事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 ～Cloud Essentials～</p> <p>2日間</p>
---	---	---	---

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しな からの研修	グループ演習 グループ演習を中心 とした研修	レクチャ 座席による研修 レクチャ	eラーニング インターネット接続による独習 6つのタイプがございます	自習テキスト 自習書による独習
----------------------------	------------------------------	-------------------------	--	--------------------

HSD011 コンプライアンス

**(半日研修)コンプライアンス研修
～組織における不祥事防止**

0.5日間

事例をもとにコンプライアンスの問題点を考え、自分とすべき対策を検討します。また、普段のコンプライアンス意識をチェックリストで確認します。不祥事防止の行動指針を確認したうえで、明日から取り組むことを、具体的な行動レベルで考えます。

到達目標 コンプライアンスの基本を理解し、自分とすべき対策を検討することができる。

対象者 ・新人からベテランまで全ての方。
・コンプライアンス違反を防止する体制作りを考えている方。
・不祥事防止のための基礎知識を学びたい方。

前置知識 特に必要としません。

内容 1. コンプライアンスとは
(1)事例から考える
(2)コンプライアンスの定義・強化の背景
(3)世間の常識と組織の常識のズレ
(4)最も身近で重大な課題は「不祥事」
(5)コンプライアンス違反の与える影響
(6)コンプライアンス違反が起きる原因
2. コンプライアンス体制を作る
(1)不祥事を防止する体制づくり
(2)日常的な意識・行動・しきみをチェック
(3)不祥事を起こさないための行動指針
(4)意識改革の実現のために
3. ソーシャルメディア(SNS)の取り扱い
(1)ソーシャルメディアとは
(2)事例
(3)ソーシャルメディアの危険性
(4)ソーシャルメディアポリシーを考える
4. まとめ

備考 ・このコースは、14：00～17：00の開催とさせていただきます。
・このコースは、株式会社インソースとの提携コースです。
・会場は、下記URLを参照ください。
http://www.insource.co.jp/bup/seminar_info.html

HSD012 コンプライアンス

**(半日研修)コンプライアンス研修
～個人情報保護、情報セキュリティ、
SNSのリスクを知る編**

0.5日間

個人情報保護や情報セキュリティ、ソーシャルネットワークの取り扱いを紹介し、コンプライアンスのポイントおよび社会の中で重要な規範を学習します。

到達目標 コンプライアンスのポイントを理解し、社会の中で重要な規範を意識できる。

対象者 ・新人の方。
・コンプライアンスのポイントを学習したい方。

前置知識 特に必要としません。

内容 1. コンプライアンスについて
(1)事例から考える
(2)コンプライアンスの定義・強化の背景
(3)コンプライアンスのポイント
～意識の変化・制裁の特徴・予防策
(4)日常的な意識・行動・しきみをチェック
(5)コンプライアンス違反をなくすための予防策として重視するものは？
2. 個人情報保護について
(1)最近の個人情報流出事件
(2)個人情報漏えいの経路と構造
(3)個人情報保護法制定の背景・目指すもの・保護すべき個人情報
(4)個人情報保護法の対応ポイント
(5)個人情報漏えいが起きたら・・・
(6)個人情報保護の対応策
3. 情報セキュリティについて
(1)情報セキュリティの定義
(2)情報セキュリティ対策の日常化
(3)情報セキュリティの留意点
4. ソーシャルメディア(SNS)の取り扱い
(1)ソーシャルメディアとは
(2)事例
(3)ソーシャルメディアの危険性
5. まとめ

備考 ・このコースは、14：00～17：00の開催とさせていただきます。
・このコースは、株式会社インソースとの提携コースです。
・会場は、下記URLを参照ください。
http://www.insource.co.jp/bup/seminar_info.html

HSJ062 システム運用管理

**事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
～高信頼性システム実現のために～**

1日間

情報化社会におけるコンピュータシステムは、組織や社会のインフラを支えるという極めて重要な役割を担っています。これらのシステムに障害が発生すると、ビジネスに与える影響は非常に大きなものとなるため、今日の情報システムには高い信頼性と安全性が求められています。システムトラブル対策の実践的知識を学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策のポイントを、解説とグループ演習を通して理解できます。

到達目標 ・システムトラブル発生状況とその対策実施状況を確認できる。
・開発段階と運用段階で留意すべきトラブル対策のポイントを理解できる。
・システムトラブルマネジメントシステムの構築手順を理解できる。

対象者 プロジェクトマネージャ、システム開発担当者、システム運用担当者の方、システム品質管理担当者、ISMS導入担当者、内部監査担当者の方。

前置知識 情報化に関する基礎知識があること。

内容 1. 今なぜシステムトラブル対策なのか
(1)システムトラブル統計情報
(2)トラブル防止に向けた取り組み
2. 開発段階で実施するトラブル対策
(1)開発段階における留意事項
(2)開発段階での対策提言
3. 運用段階で実施するトラブル対策
(1)運用段階における留意事項
(2)運用段階での対策提言
4. システムトラブルをマネジメントする
(1)トラブル情報の収集とその活用
(2)原因分析と対策立案
5. まとめ
講師：前橋 雅夫氏
前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役
公認システム監査人、ITコーディネータ、ISMS審査員補ほか
このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。

HSJ018 モニタリング

**システムトラブルの予防と是正
～ISMS・システム監査の視点から～**

グループ演習 2日間

情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、予防処置と是正処置の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントについて研究・学習します。

到達目標 ・情報システムの開発業務や運用業務でトラブルを引き起こさないための対策ポイントを説明できる。
・システムトラブルの原因分析ならびに対策立案の手法を説明できる。
・ケーススタディ演習において、システムトラブルの原因分析ならびに対策方法を立案できる。

対象者 ISMS導入を担当する方、ISMS内部監査人、プロジェクトマネージャ、システム開発・運用を担当する方。

前置知識 情報化に関する基礎知識があること。

内容 1. 今なぜシステムトラブルの予防と是正なのか
(1)情報セキュリティ対策の実施状況
(2)システムトラブルの発生状況ほか
2. 情報セキュリティ概論
(1)情報資産とは
(2)脅威と脆弱性ほか
3. システムトラブルを未然に防止する
(1)物理的な事前対策
(2)技術的な事前対策
(3)管理的な事前対策
(4)システム監査によるトラブル防止ほか
4. システムトラブルの再発を防止する
(1)セキュリティ事件・事故への対処
(2)システムトラブル報告書
(3)ヒューマンファクタ分析ほか
5. まとめ
(1)危機管理の鉄則
講師：前橋 雅夫氏
前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役
公認システム監査人、ITコーディネータ、ISMS審査員補ほか

備考 ・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。

HSJ105 モニタリング

**システム監査で学ぶ開発・保守と
リスク評価**

グループ演習 2日間

システム監査の基礎知識から実務手順・技法まで、演習を通して理解し、業務に活用できる知識を学習できます。また、事例演習により知識や技法を学習できます。

到達目標 ・システム監査の目的と機能、方法を理解し自己業務を信頼性、安全性、効率性の面から改善点を提示できる。
・システム評価のための監査項目を説明できる。

対象者 システム監査技術者をめざす方、システム監査を学習したい開発者・運用者・内部統制関与の方。
3年以上の実務経験があるか、または同等の知識があること。

前置知識 3年以上の実務経験があるか、または同等の知識があること。

内容 1. システム監査理論
(1)システム監査の目的と機能
(2)内部統制とリスクマネジメント
(3)システム監査手順と技法
2. システム監査の実践
(事例演習によるシステム監査体験学習)
(1)個人情報保護システムのシステム監査演習
(2)システム開発、システム保守監査演習
3. ITガバナンスとシステム監査
(1)IT内部統制評価のポイント
(2)チーム別監査の監査項目とポイント
(情報セキュリティ、業務委託など)

備考 ・システム監査の知識は特に必要としません。
・このコースは、9：30～17：00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。

休講 休講
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDMII
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

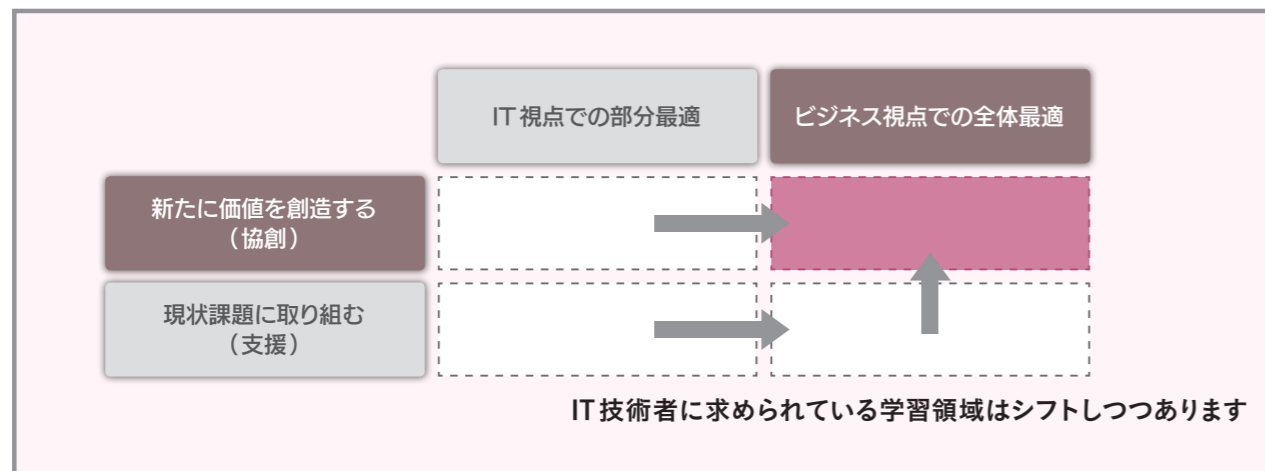
ビジネススキル修得のための推奨講座体系～変化の激しい時代を生き抜くために～

今後、IT技術者は何を学ぶべきか

ITが融合した市場・社会でのパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動とITとの融合を継続的に進化(深化)させる必要があります。ビジネスプロセス=ITシステムという現在、IT部門・技術者は「ITシステムを作るだけの人」で良いのでしょうか。ITがビジネスのあらゆる場面を支えるインフラとなり、ユーザー部門がIT部門・技術者に期待する関わり方は、「支援」ではなく「一体」に、そして「結果の共有」まで、全工程をマネジメントすることが求められるようになりました。

また、経営戦略の具現化・課題解決のために、ITの知見を軸としながらも、ITのみの視点にとどまらず、ビジネスの視点で全体最適な解決策を提案することが期待されています。

ITという技術を社会やビジネスで役立たせるには、「現実の場」とITを結びつけ、協創することが不可欠です。ビジネス推進と一体となって、ビジネスでの結果の共有を実践するために、IT技術者は使命の拡大に合わせて学習の領域を広げていくことが望まれています。



確実なスキルアップを促す講座体系の特長

上記のような要請を踏まえ日立講習会では、システム計画系やプロジェクトマネジメント系の講座体系に、ビジネススキル系のコースを追加し、段階的に拡充を図って参りました。

ビジネススキルの修得は「なかなか効果が見えないもの」といわれます。

そこで日立講習会では、日立グループ向けのビジネス教育のノウハウを活用し、最短期間で修得できるよう、各項目の最終的な到達レベルを定義したうえで、その修得までに最適な時間を導き出しています。また、修得内容に一貫性を持たせつつ、必要最小限の項目で構成しています。

講座体系を活用したコースの選び方

次ページの講座体系では、ビジネス推進のスキルとして欠かせない四分野(コンセプト、人・組織・リーダーシップ、戦略・マーケティング、財務)を縦軸に採り、横軸にレベル感や難易度を表現しました。お客様内での階層別育成の実施状況や、対象者の方の経験年数・業務経験・職位と照らし合わせて、コースをご検討ください。

また、P.216以降では、ビジネススキルの講座群を目的別のコースフローに掲載しています。こちらでは、今必要なスキル修得に最適なコース選択のために、「速引き」でコースを見つけていただけるように整理しました。

実績豊富な日立講習会のビジネス/ヒューマン講座をご活用いただければ幸いです。

問題解決能力修得の共通ステップ	ビジネスの問題解決の基本を理解し、意識を高める	各自のビジネスにおける問題解決を実行する	先の見えない困難な状況下でも合理的な解を立案し、組織を導く	
レベル	入門	基礎	応用・中級	上級
問題解決	思考法 HSJ116 / 2日間 ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント- → HSJ164 / 2日間 デザインシンキング実践ワークショップ			問題解決のためのコンセプトual総合コース
	ライティング HSE070 / 8時間 eL 文書作成力向上トレーニング → HSJ161 / 1日間 文書作成力向上トレーニング(演習編) → HSE064 / 6時間 eL ロジカルライティング(基礎知識編) → HSJ160 / 1日間 ロジカルライティング(演習編)			
	プレゼンテーション HSJ154 / 2日間 ロジカルプレゼンテーション基礎			
	定量的分析 HSJ108 / 2日間 定量分析のスキル -問題解決の精度を高める-			
	意思決定 HSE072 / 4時間 eL 意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定- → HSJ137 / 1日間 意思決定のスキルII-ディンジョン マネジメントを実践するために-			
	交渉 HSE702 / 4時間 eL [ナビ機能付き] 協創を生み出す交渉(基礎知識編) → HSJ145 / 1日間 協創を生み出す交渉(基礎演習編)		HSJ146 / 1.5日間 協創を生み出す交渉(実践演習編)	
人・組織・リーダーシップ	HSE049 / 8時間 eL ビジネススキル基礎 HSJ126 / 1日間 報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎 HSJ127 / 2日間 情報を整理して伝えるコミュニケーション技法-ロース・ハリスを高める-	HSJ124 / 1日間 リスニング力を高めるコミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる建設的コミュニケーションの向上- HSJ125 / 1日間 (PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションの向上-		コミュニケーション系総合コース (各人、各組織の価値観や、非言語部分までを含んだ、「人の情念の変容に踏み込む総合的ファンリテーション講座」)
	HSJ079 / 1日間 コーチング基礎 HSJ114 / 1日間 リーダーシップの原理・原則		HSJ147 / 2日間 (PDU)目標達成のためのコーチング実践 休講 HSJ123 / 2日間 新任・若手マネージャのためのリーダーシップでマネジメント -個人と組織の成長を最大に伸ばすための- HSJ071 / 1泊3日 個人と組織のマネジメント -部長・課長コース-	
			HSJ166 / 1日間 マインドフルリーダーシップ基礎	
戦略・マーケティング	仮説検証のためのリサーチ手法		戦略的思考基礎 (コンサルタントの顧客対応ノウハウを学ぶ)	マーケティング基礎理論と応用 戦略基礎理論と応用
			HSJ165 / 1日間 ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	
財務	HSE709 / 8時間 eL [ナビ機能付き] WHYで学ぶ アカウンティング(基礎知識編) → HSJ122 / 1日間 WHYで学ぶアカウンティング(実践演習編) ↓ アカウンティングを中心とした経営シミュレーション	HSJ167 / 2日間 アカウンティングと経営分析の基礎		財務系総合コース
		HSJ168 / 1日間 (PDU)実践で身に付ける原価計算		
			コーポレートファイナンス 基礎理論	

□ : 順次提供予定コース eL eラーニング

確実なスキルアップを促す4つの講座群

問題解決

ビジネスパーソンが修得すべき論理的思考をベースとした問題解決のためのスキルを身につけることができます。

人・組織・リーダーシップスキル

個人と組織が連携していくための真の対人能力を身につけ、「組織マネジメント」と「変革のリーダーシップ」を修得できます。

戦略・マーケティングスキル

顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造するスキルを修得できます。

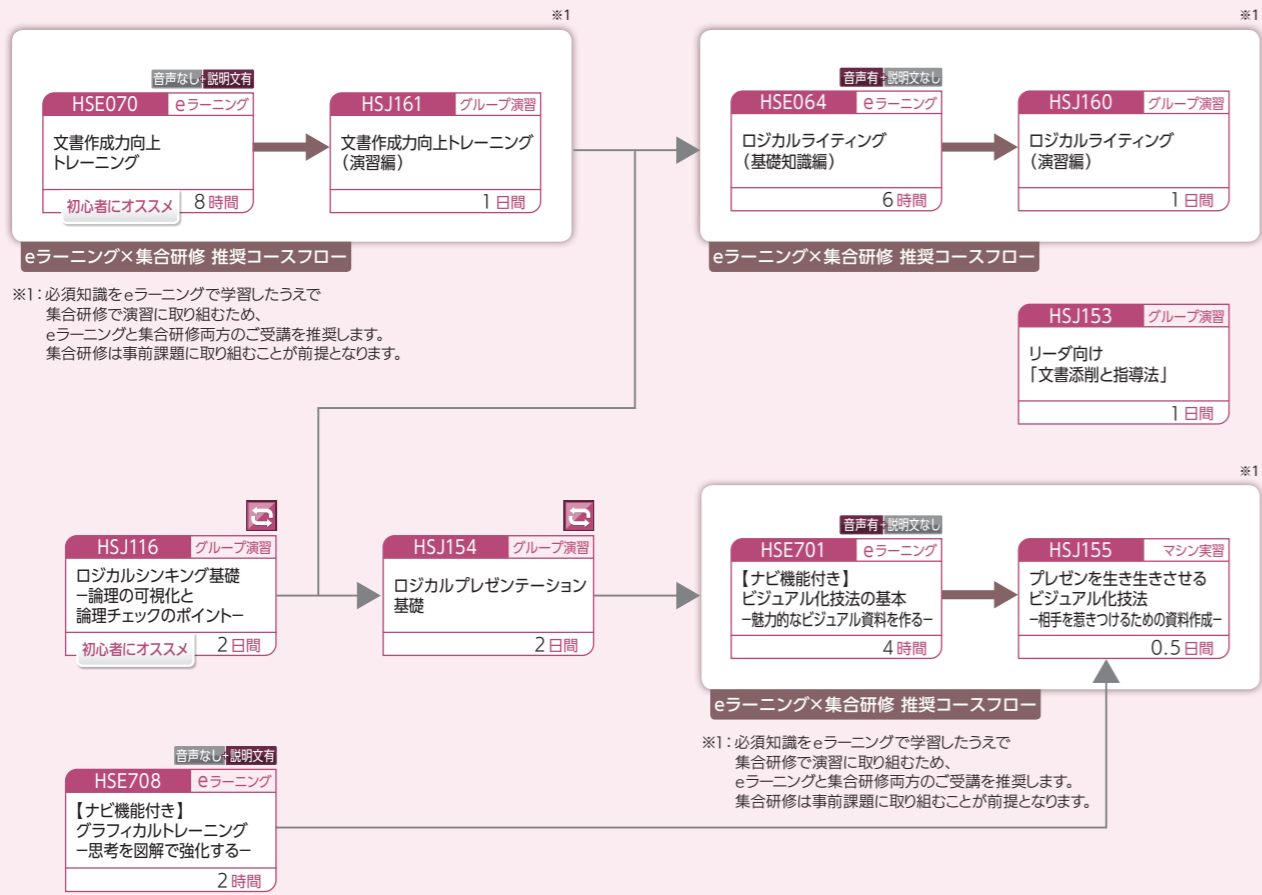
財務スキル

アカウンティングの本質から、連結経営、ファイナンス、経営分析を用いた経営改革のスキルを修得できます。

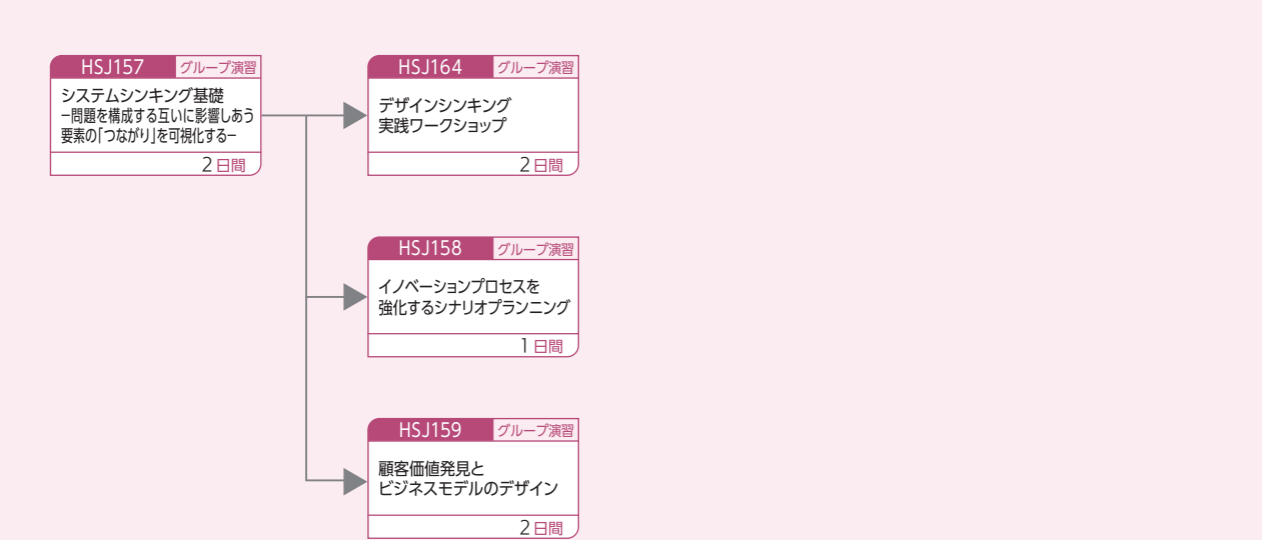
休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

● 文書、企画、提案力を高めたい方



● イノベティブな考え・行動を強化したい方



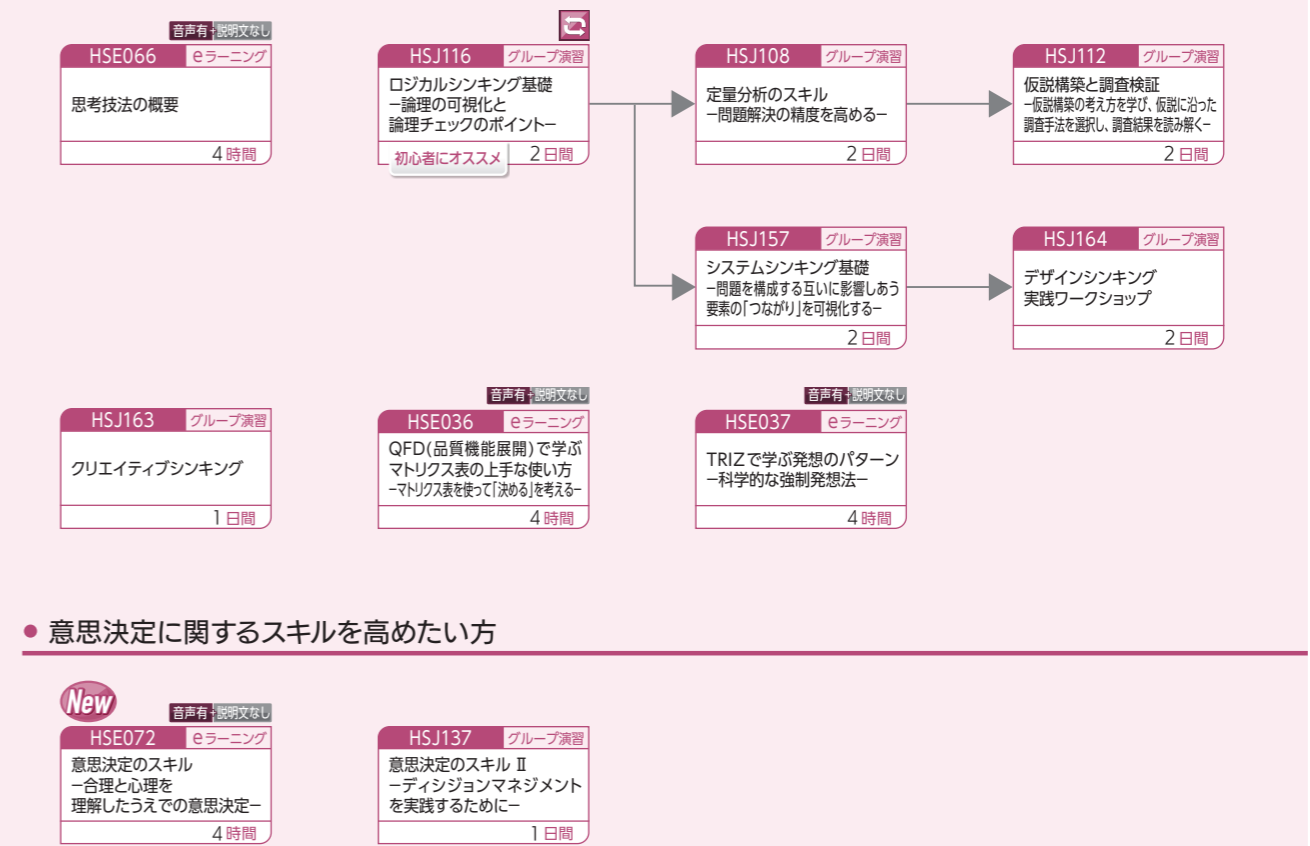
音声有・説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● 論理的思考、問題発見、解決能力、発想力を高めたい方



● 意思決定に関するスキルを高めたい方

● 定量的な分析能力を高めたい方

学び直しシリーズ eラーニング としてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

● サービスマインドを高めたい方

HSJ152 グループ演習
SEのためのサービスマインド醸成～顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る～
1 日間

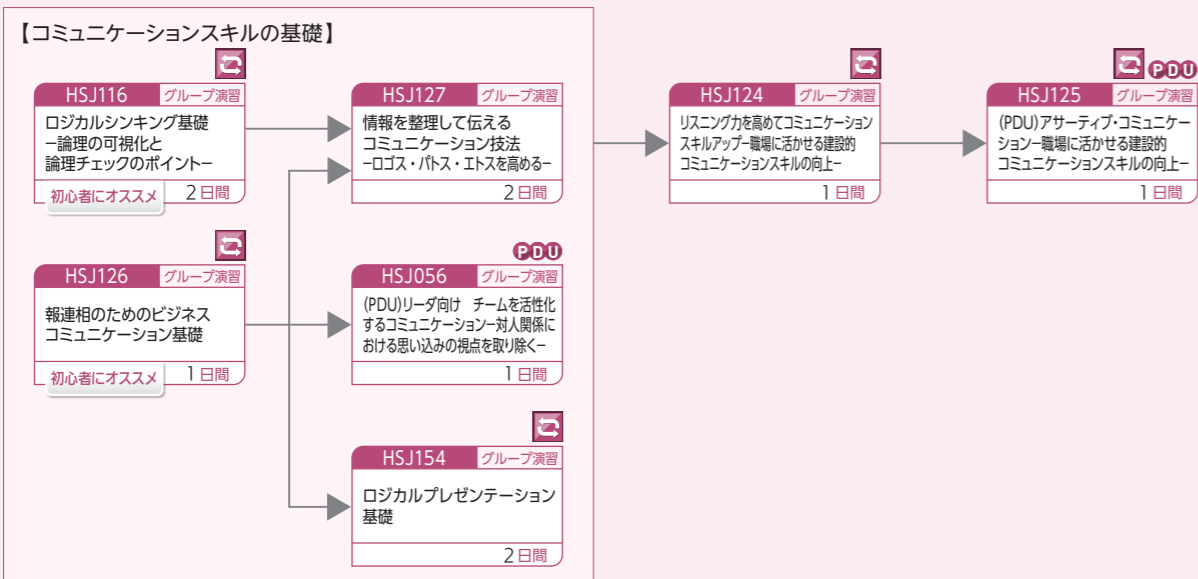
● 社会人としての基本動作を身につけたい方

HSE049 eラーニング
ビジネススキル基礎
初心者にオススメ 8 時間

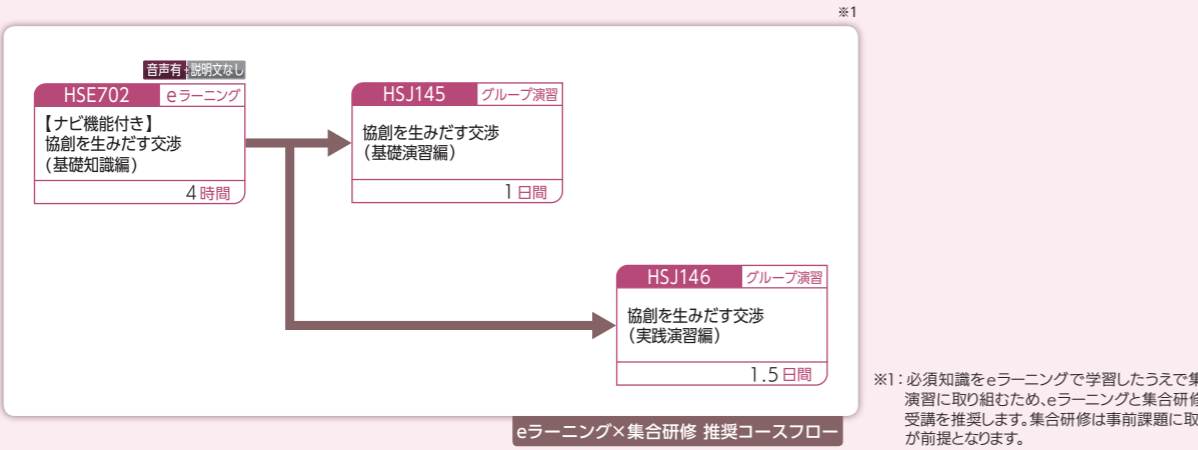
HSJ126 グループ演習
報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎
初心者にオススメ 1 日間

HSE070 eラーニング
文書作成力向上トレーニング
初心者にオススメ 8 時間

● コミュニケーションスキルを高めたい方



● ネゴシエーションスキルを高めたい方



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

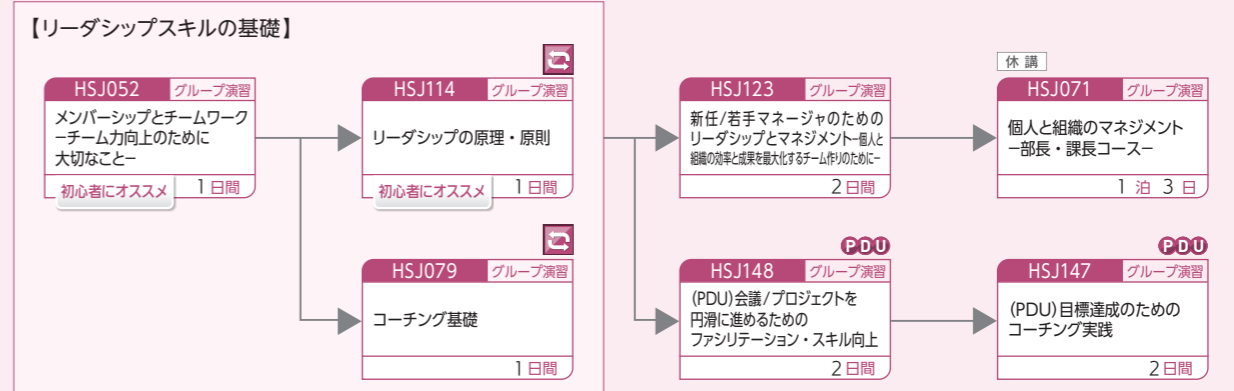
音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン演習 マシンを使用しない研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ レクチャによる研修
eラーニング インターネット接続による独習 6つのタイプがございます
自習テキスト 自習書による独習

● リーダシップ能力を向上し、チームをマネジメントしたい方



● 事業、マーケティング戦略を学びたい方

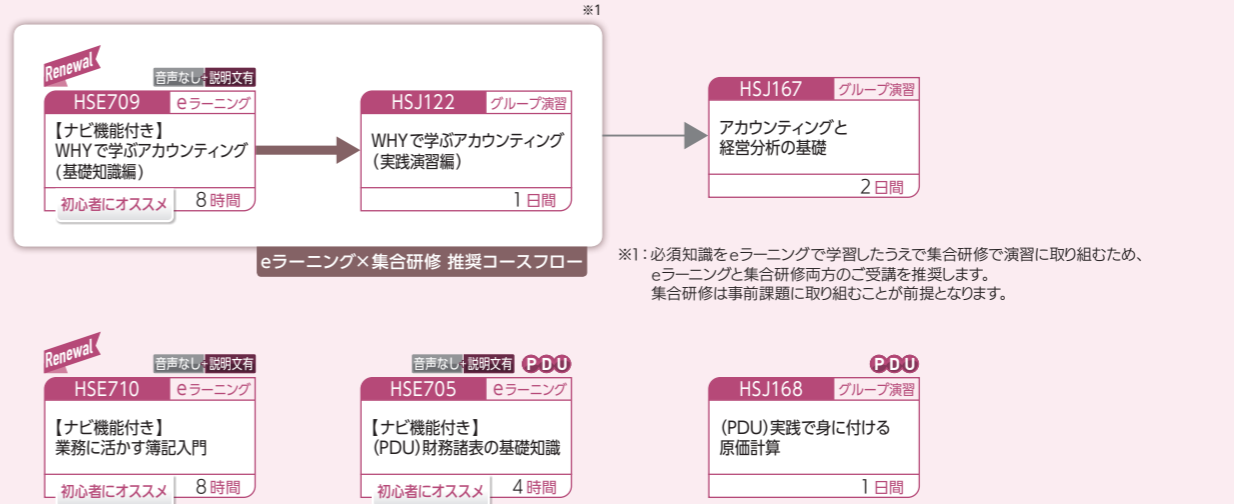
HSE028 eラーニング
知っておくべき
ビジネスモデルの基本
～顧客のビジネスをより理解するために～
10 時間

HSJ156 グループ演習
ソリューション提案のための
経営と情報戦略～経営・事業・
情報戦略のあるべき関係性～
1 日間

HSJ165 グループ演習
ITビジネスにおける
戦略の基本と最新動向
～イノベーション実現のために～
1 日間

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● アカウンティングに関するスキルを高めたい方



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

HSE710 eラーニング
【ナビ機能付き】
業務に活かす簿記入門
初心者にオススメ 8 時間

HSE705 eラーニング PDU
【ナビ機能付き】
(PDU)財務諸表の基礎知識
初心者にオススメ 4 時間

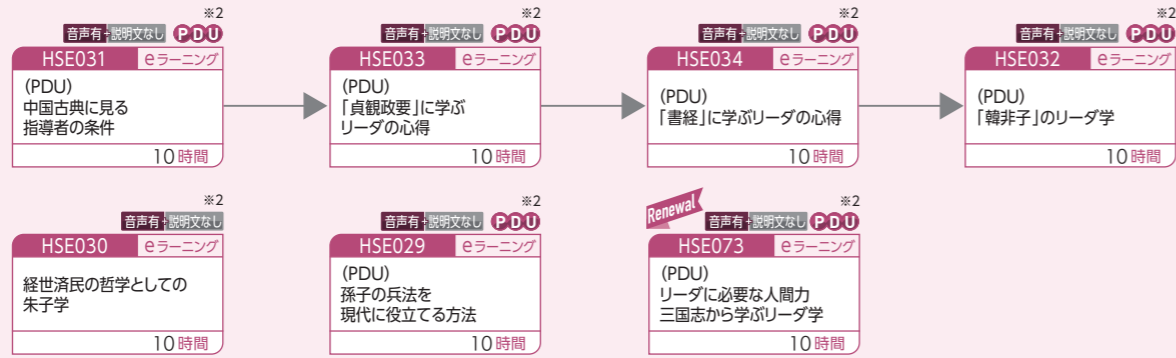
HSJ168 グループ演習 PDU
(PDU)実践で身に付ける
原価計算
1 日間

学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

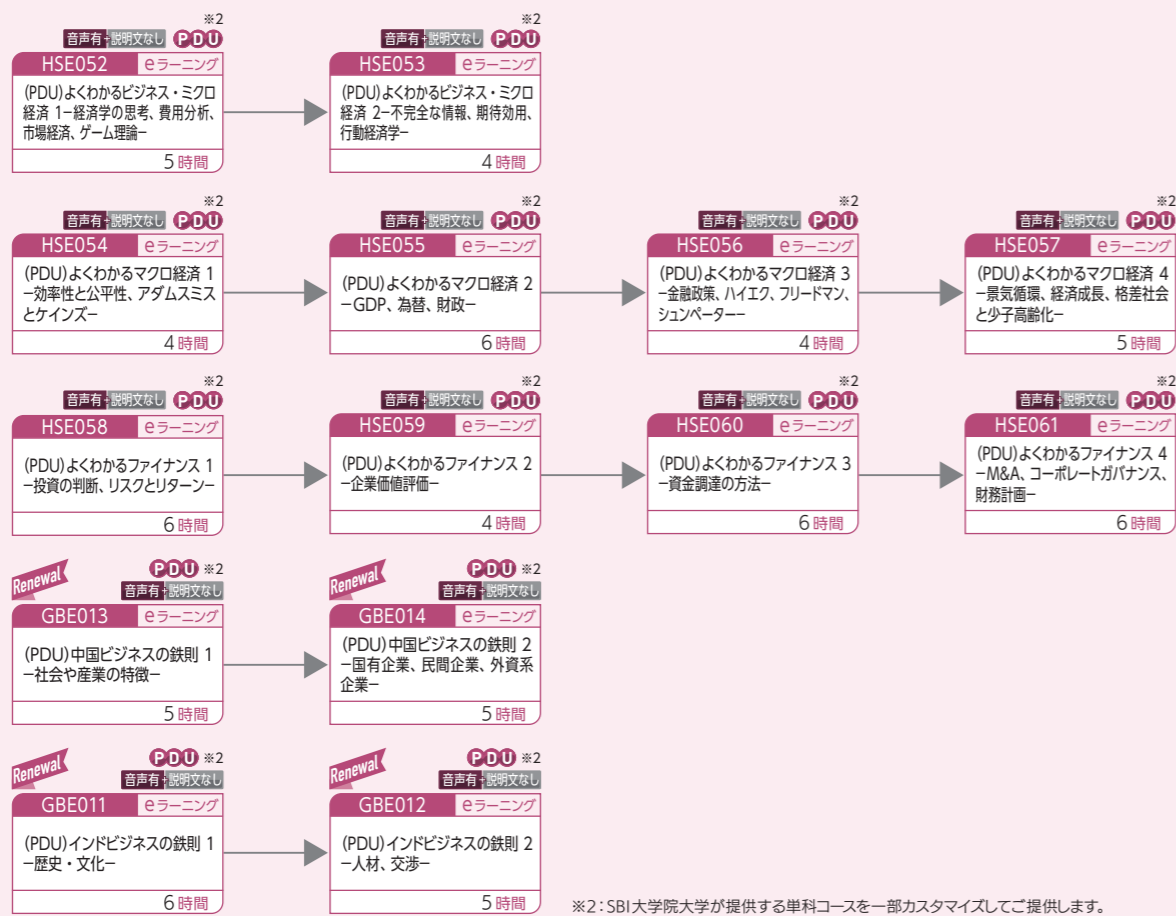
休講 休講 今期の定期開催はありません

● 中国古典を通して経営人間学を学びたい方



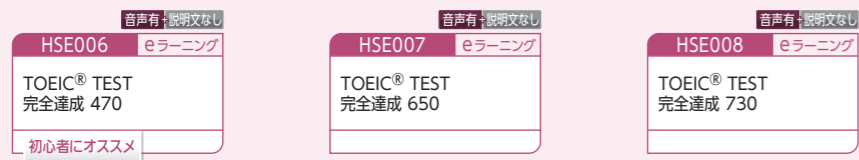
※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● ビジネス教養を身につけたい方



※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● 英語力を高めたい方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

HSJ116 思考法
ロジカルシンキング基礎
 -論理の可視化と論理チェックのポイント-
 2日間

問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。日々の業務での出来事・経験と自己の成長と結び付けながら思考技術を学習します。

到達目標
 ・論理展開の基本が理解できる。
 ・前提から結論までの論理のつながりを理解できる。
 ・事実としての正しさを考える論理的問題解決のプロセスを理解できる。

対象者
 問題解決の標準的な進め方を身につけたい方、うまく相手に伝えられないと感じている方、仕事のやり方を概念的に見つめ直したい方。

前提知識
 特に必要としません。

内容
 1. オリエンテーション
 2. 論理的思考の基礎知識
 (1)意味論と構文論
 (2)論点と切り口
 (3)問題解決のプロセス
 (4)仮説検証サイクル
 (5)挙げる(拡散思考)/絞る(収束思考)/確かめる(事実による検証)
 3. 構文論の基本
 (1)演繹法のポイント
 (2)帰納法のポイント
 4. 構文論力の向上の方法
 (1)ピラミッドストラクチャによる論理構成の可視化
 (2)「なぜそう言えるの?」「だから何が言えるの?」
 (3)「なぜ大事な論点が漏れていないと言えるの?」
 5. 意味論力向上の方法
 (1)選択肢を挙げる/絞り込む手法
 (2)問題解決のプロセスへの論理思考の適用
 6. そして実務へ

備考
 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
 ・このコースは、「ロジカルシンキング基礎」コースの内容改訂および名称を変更したものです。

HSJ157 思考法
システムシンキング基礎
 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-
 2日間

相互作用のある問題の系を因果ループ図で可視化する方法を学習します。ビジネスのエコシステムの基本的なパターン知識を学習します。

到達目標
 ・他者の動機/行動について因果ループ図(強化ループ)が描け、行動変容方針に活かせる。
 ・自社の部門をまたぐ課題を因果ループ図で描け、全体最適方針に活かせる。
 ・ビジネスのエコシステムを因果ループ図で描け、業界の協創を思い描ける。
 ・社会問題を因果ループ図で描ける。

対象者
 相互の関連する要因から成る問題において、まずは現状把握をする必要のある方。例えば、部下・後輩の行動をどのように強化ループに巻き込むか考える必要がある、生産性の問題を部門横断的に明らかにし全体最適を考える必要がある、顧客・競合と共に協創するエコシステムを考える必要がある方。

前提知識
 「ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント」コースを修了しているか、または同等の知識があること。行動科学、TOCの基礎知識があるとより理解が深まります。

内容
 1. システムシンキングの基礎知識
 (1)システムシンキングとは?
 (2)なぜシステムシンキングが必要なのか?
 (3)どのようにシステムを捉えるのか?
 2. 因果ループ図
 (1)因果ループ図とは
 (2)因果ループ図の記載ルール
 (3)因果ループ図の基本パターン(システム原型)
 3. 因果ループ図での問題把握
 (1)後輩・部下はなぜ思ったとおりに行動してくれないのか?
 (2)業務の各プロセスでそれぞれ頑張っているのになぜ全体が良くならないのか?
 (3)競合となぜ消耗戦になるのか、協働できないものか?
 (4)儲かる仕組みって何だ?
 (5)社会問題はそもそもどんな構造なのか?
 4. まとめ

備考
 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

HSE066 思考法
<eラーニング>思考技法の概要
 平均4時間

これまで以上に業務における「思考」のウェイトが増えています。このような状況に対応するため、古今東西のあらゆる思考技法を、発想と情報整理の技法を中心に広く浅く学習します。

到達目標
 ・業務における思考の重要性を理解し、思考に時間を割く意識が持てる。
 ・各思考法の特長とそれぞれの適用シーンを理解できる。
 ・自己業務で有効な思考法を特定し、その技法の修得計画を立案できる。

対象者
 思考法についてこれから学習をはじめの方、アイデア出しや情報を整理する必要があり、その手法を知りたい方。

前提知識
 特に必要としません。

内容
 1. 発散技法
 (1)ブレインストーミング
 (2)ブレインライティング ほか多数
 2. 収束技法
 (1)KJ法
 (2)特異要因図 ほか多数
 3. 統合技法
 (1)ケブナトリゴ法
 (2)TOC思考プロセス
 (3)パランススコアカード
 (4)ロジックツリー ほか多数
 4. 態度技法
 (1)KJ法
 (2)TOC思考プロセス
 (3)パランススコアカード
 (4)ロジックツリー ほか多数

備考
 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSE036 思考法
<eラーニング>QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方
 -マトリクス表を使って「決める」を考える-
 平均4時間

QFD(品質機能展開)の手法を学習します。

到達目標
 QFD(品質機能展開)の概要を説明できる。

対象者
 「決める」プロセスを知りたい方、QFDに興味のある方。

前提知識
 特に必要としません。

内容
 1. QFDの基礎知識
 (1)QFDとは何か?
 (2)QFDはどう役立つのか?
 (3)QFDはどう進めるのか?
 (4)品質って何?
 2. 要求分析の手順とポイント
 (1)要求品質の抽出
 (2)品質企画の設定
 (3)品質特性の抽出
 (4)要求品質と品質特性の関連付け
 (5)品質設計の設定
 3. 考える手順の応用
 (1)どんな横軸・縦軸が考えられるか?
 (2)決めたいことには何があるか?

備考
 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSE037 思考法
<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン
 -科学的な強制発想法-
 平均4時間

TRIZの手法を学習します。

到達目標
 TRIZの概要を説明できる。

対象者
 「発想する」プロセスを知りたい方、TRIZに興味のある方。

前提知識
 特に必要としません。

内容
 1. TRIZの基礎知識
 (1)TRIZとは何か?
 (2)TRIZはどう役立つのか?
 (3)TRIZはどう進めるのか?
 2. 矛盾を定義する
 (1)何を良くしたいのか?
 (2)誰の究極的理想解なのか?
 (3)何が妨げになるのか?
 3. 解決策を考える
 (1)40の発明原理
 (2)矛盾解決マトリクス(48のパラメータ)
 (3)矛盾解決マトリクス(48のパラメータ)

備考
 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSJ158 思考法
イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング
 1日間

シナリオプランニングの具体的な考え方・手法について学習します。

到達目標
 ・企業などの組織が長期的な戦略策定をする際の方法論としてのシナリオプランニングを理解する。
 ・複数の未来を前提にし、長期的な視点で、広く世の中を見渡し、一度客観的に考える事ができる。

対象者
 新しい製品・サービスを生み出す部署の担当の方、顧客に対して新しい価値を提供する営業・フロントSEの方、将来、顧客のビジネス創出につながる提案をしていく方。

前提知識
 7年以上の実務経験がある主任・係長以上であること。

内容
 1. シナリオプランニング概要
 (1)シナリオプランニングとは
 (2)ケーススタディ
 2. シナリオ作成
 (1)シナリオテーマ作成
 (2)シナリオ作成
 (3)ドライビング・フォース見極め
 (4)シナリオマトリクス作成
 3. アクションプラン作成
 (1)戦略アクション検討
 (2)アクションプラン検討
 4. 振り返り

備考
 ・このコースでは、事前課題にお取り組みいただけます。当社サイトよりファイルをダウンロードいただき、課題にお取り組みください。
 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/pre-problem/HSJ158_11840.zip
 ・このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

HSE032	ビジネスセンスアップ
	<eラーニング> (PDU)「韓非子」のリーダー学 (PDU)
平均10時間	
中国戦国時代の法家である韓非子の著書「韓非子」から春秋・戦国時代の思想・社会における性悪説に立ったリーダーのあり方について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：10ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	従来の「性善説」に基づく組織運営に「性悪説」に基づく組織運営のよいところを取り入れるポイントを理解できる。
対象者	リーダーとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方、今後リーダーになるにあたり、リーダー像を考えるきっかけを必要とする方。
前提知識	「(PDU)中国古典に見る指導者の条件」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 韓非子の思想 (1)理想のトップとしてのあり方 (2)理想のリーダー像 (3)部下に心の中を見せないようにする (4)部下に権限を与えすぎないようにする (5)実権者に仕える心得 (6)部下はトップに対し、礼儀を持ち、諫言はほめのかすように伝える 2. 現実を生ききる人間像 (1)大事になる前に手を打つことが、問題解決の秘訣である 3. 韓非子の名言 (1)トップは部下を信用しすぎないようにする 4. 修了試験
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

HSE030	ビジネスセンスアップ
	<eラーニング> 経世済民の哲学としての朱子学
平均10時間	
朱子学を通じてモラルセンスの向上を学習します。経世済民(世の乱れを治め、人の苦しみを救うこと)をめざす実践的かつ人道的な朱子学ならびに陰陽五行、医学など中国思想を広く学習します。	
到達目標	・朱子学で使われる主要な用語を理解できる。 ・朱子学の概要を理解できる。 ・朱子学を自身のモラルセンス向上に役立てることができる。
対象者	自己のモラルセンスを高め、より良い社会、顧客価値を追求したい方、リーダーとしてコンプライアンス意識向上の必要性を感じている方。
前提知識	特に必要としません。
内容	1. 朱子学の誕生 (1)朱子学とは 2. 朱子学から見た宇宙 (1)世の中を構成する理と気を知る 3. 朱子学から見た人間 (1)自分自身の法則を知り、道心にしたがう 4. 朱子学から見た人生 (1)天命を果たすために困難に立ち向かい学ぶことで自分を鍛える 5. 朱子学から見た学問 (1)モラルセンスのある人になるために学ぶ 6. 朱子学から見た教育 (1)本当の意味で豊かな社会を実現するための教育 7. 朱子学の展開 (1)これからのトップやリーダーに求められる素質とは 8. 修了試験
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSE029	ビジネスセンスアップ
	<eラーニング> (PDU) 孫子の兵法を現代に役立てる方法 (PDU)
平均10時間	
孫子の兵法の概要を理解したうえで、その教えを現代に活かすための考え方を学習します。このコースでは、「孫武の兵法」に加え、戦国時代の「孫びんの兵法」の両方を紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：10ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・孫子の兵法の概要を理解できる。 ・孫子の兵法を活用するための思考方法を会得できる。
対象者	「孫子の兵法」に興味のある方、これから戦略を学びはじめる方で古典を知っておきたい方。
前提知識	特に必要としません。
内容	1. 孫武の兵法 始計から謀攻まで (1)中国兵法を現代のビジネスに活かすにあたり必要なこと 2. 孫武の兵法 軍形から虚实まで (1)戦わずして勝つ方法 3. 孫武の兵法 軍争から行軍まで (1)戦わずして勝つ方法 4. 孫武の兵法 地形から用間まで (1)状況や環境に応じてやり方を変える 5. 孫びんの兵法 擒ホウ漏から殺士まで (1)成功には信用と正義が欠かせない 6. 孫びんの兵法 延気から将義まで (1)イマジネーションを働かせて活用の方法を考えてみる 7. 孫びんの兵法 将徳から奇正まで (1)事前に準備をし、勝ちに行ける状態を作っておく 8. 修了試験
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

HSE008	英語
	<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 730
TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。	
到達目標	TOEIC® TESTのスコア600点台後半を取得できる。
対象者	TOEIC® TESTのスコア700点台突破をめざす中上級者の方。Windowsの基本的な操作経験があること。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があること。
内容	1. Listening (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 2. Reading (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 3. Vocabulary (1)エクササイズとクイズ
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。 ・このコースの内容は、20～30時間の学習を想定しています。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSE073	ビジネスセンスアップ
	<eラーニング> (PDU) リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学 (PDU)
平均10時間	
正史「三国志」にもとづき、主な登場人物-魏の曹操、蜀の劉備、呉の孫権、蜀の諸葛亮、魏の司馬懿らを取り上げ、彼らがこの激動の時代を、どう生き抜いたのか、また、リーダーとしてどんな長所を持っていったのかを紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：10ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	激動の時代を生きた「三国志」のリーダーから、現代を生きる知略と勇気を学ぶ。
対象者	3年以上の業務経験がある方。
前提知識	特に必要としませんが、「三国志」ならびに登場人物に関して、基本知識があると理解が深まります。
内容	1. 非常の人、曹操1 2. 非常の人、曹操2 3. 蜀の劉備 4. 呉の孫権 5. 戦略家、諸葛亮1 6. 名字相、蜀の諸葛亮2 7. 権謀家、魏の司馬懿 8. 修了試験
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、SBI大学院大学の「守屋洋の『三国志』」をカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

HSE006	英語
	<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 470
TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。	
到達目標	TOEIC® TESTのスコア400点台後半を取得できる。
対象者	TOEIC® TESTのスコア500点台突破をめざす初級者の方。Windowsの基本的な操作経験があること。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があること。
内容	1. Listening (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 2. Reading (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 3. Vocabulary (1)エクササイズとクイズ
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。 ・このコースの内容は、20～30時間の学習を想定しています。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

HSE007	英語
	<eラーニング> TOEIC® TEST 完全達成 650
TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。	
到達目標	TOEIC® TESTのスコア500点台後半を取得できる。
対象者	TOEIC® TESTのスコア600点台突破をめざす中級者の方。Windowsの基本的な操作経験があること。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があること。
内容	1. Listening (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 2. Reading (1)エクササイズとクイズ (2)章末テスト 3. Vocabulary (1)エクササイズとクイズ
備考	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。 ・このコースの内容は、20～30時間の学習を想定しています。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

マシン学習 マシンを使用しない研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による独自6つのタイプがございます	自習テキスト 自習書による研修
-----------------------------	---------------------------------	------------------------	---	---------------------------

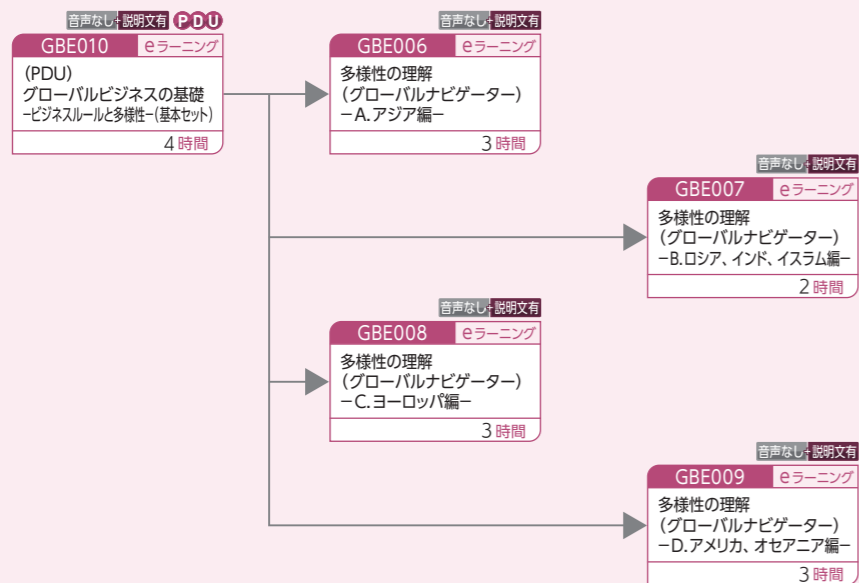
体講 今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
IoT
ビッグデータ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
UNIX/Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
セールス

グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

多様性について理解を深めたい方



グローバルなコミュニケーション力をつけたい方

New
GBD001 グループ演習
 情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-
 1日間

中国ビジネスを学びたい方

Renewal
GBE013 eラーニング
 (PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴-
 5時間

Renewal
GBE014 eラーニング
 (PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業-
 5時間

*1: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

インドビジネスを学びたい方

Renewal
GBE011 eラーニング
 (PDU)インドビジネスの鉄則 1 -歴史・文化-
 6時間

Renewal
GBE012 eラーニング
 (PDU)インドビジネスの鉄則 2 -人材、交渉-
 5時間

*1: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシニング : マシンを使用した研修
 グループ演習 : グループ演習を中心とした研修
 レクチャ : 座学による研修
 eラーニング : インターネット接続による独習6つのタイプがございます
 自習テキスト : 自習書による独習

GBE010 グローバル
<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット) **PDU**
 平均4時間

グローバル化モデルの7つの思考パターンを理解し、身につけるとともに、多様な人たちの心の構図を読み解く土台となる「文化の世界地図」、各国別の動機付け要因、反発要因に関する辞書を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。

到達目標
 ・1990年代に起こった世界のグローバル市場化の意味合いを理解し、そこで生きていくためのルールが分かる。
 ・民族のアイデンティティや文化のDNAを把握できるようになる。
 ・グローバル人材度のチェックを行い、今後の修得必要分野を知る。

対象者
 グローバルビジネスに関わる方。

前提知識
 特に必要としません。

内容
 1. グローバル時代のモデルチェンジ -新しい方程式へのコベルニクスの転換を!-
 2. グローバルマインドの設定
 世界市場で競争力を持つ7つの思考パターンを身につける
 3. 文化の世界地図
 70億の多様な人たちの心の構図を読み解く
 4. グローバルナビゲーター
 国別理解による事例の分析
 -心の中の世界地図に具体性を持たせる-
 (1) 米国
 (2) 中国
 (3) 日本
 5. グローバル人材度アセスメント
 30問のアセスメントでグローバル人材度をセルフチェック(解説付き)

備考
 ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
 ・PMI®、PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

GBE006 グローバル
<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) A.アジア編
 平均2時間

日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標
 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。

対象者
 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識
 「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」を修了していること。

内容
 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイそれぞれについての、
 1. 史的文化層
 2. カルチュラル・モティベータ
 3. カルチュラル・ディモティベータ

備考
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

GBE007 グローバル
<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) B.ロシア、インド、イスラム編
 平均2時間

ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビアの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標
 ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビアの史的文化層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。

対象者
 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識
 「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」を修了していること。

内容
 ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビアそれぞれについての、
 1. 史的文化層
 2. カルチュラル・モティベータ
 3. カルチュラル・ディモティベータ

備考
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

GBE008 グローバル
<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) C.ヨーロッパ編
 平均3時間

ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストラリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標
 ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストラリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの史的文化層、動機付け要因、反発、要因をふまえて行動できる。

対象者
 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識
 「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」を修了していること。

内容
 ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストラリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスそれぞれについての、
 1. 史的文化層
 2. カルチュラル・モティベータ
 3. カルチュラル・ディモティベータ

備考
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

GBE009 グローバル
<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) D.アメリカ、オセアニア編
 平均3時間

カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標
 カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの史的文化層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。

対象者
 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識
 「<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」を修了していること。

内容
 カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドそれぞれについての、
 1. 史的文化層
 2. カルチュラル・モティベータ
 3. カルチュラル・ディモティベータ

備考
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

GBD001 グローバル
情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考- **New**
 1日間

一般的な「勝つ」ためのディベートではなく、情理と論理を総動員しながら相手の意見を尊重し、学びながら自分の意見もしっかりと主張する体験の場を提供します。講師の深い経験と実践に裏づけされたファシリテーションにより、グローバルビジネスパーソンとして無理なくレベルアップできます。キーワードは、空(くう)(ハラ)で考えることであり、日本文化に根ざした、お互いを啓発しあうディベートを通じて新たなビジネス領域(道)を切り拓きます。

到達目標
 英語環境の中で、情理と論理を総動員した議論を通して相互に学びあい真理を探究することが、自然なこととしてとらえられ、実践できるようになる。またグローバルコミュニケーションの中で、日本人としての強みを発揮できるようになる。中堅のITエンジニア職、営業職新事業、新サービス創出、グローバル事業に携わる方。

対象者
 特に必要なとしません。

内容
 1. はじめに
 (1) 日本のビジネスパーソンに求められるもの
 (2) グローバルコミュニケーション能力とは
 2. 論理の基本を体感する
 (1) [Why Because]の解説
 (2) [Why Because]ゲーム
 3. 情理と論理が融合するディベート
 (1) 情理と論理が融合するディベート体験
 (2) 納得をめざす六角ディベート体験
 4. まとめ

備考
 ・このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
 ・このコースは日本語、英語(TOEIC500点程度(目安))の両方で実施されます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- IoT
- ビッグデータ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- UNIX / Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- セールス

GBE013 グローバル

<eラーニング> (PDU)
中国ビジネスの鉄則 1
—社会や産業の特徴— PDU

平均5時間

中国人はビジネスに際し、他人に対しては敵対的、友人に対しては寛容であり、信頼できる相手であるかどうかを慎重に見極めようとする。中国ビジネス成功の鍵は、中国社会でうまくネットワークを築くことにあります。このコースでは、中国ビジネスを理解するために、まず中国社会・経済の特色について学習します。そして中国企業の企業形態や株式市場を詳しく見ていながら、中国でのビジネスについて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 中国企業の実態を理解するための基礎知識を身につけ、中国企業とビジネスで関わる場合に必要な知識を修得できる。

対象者 中国とのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 企業を取り巻く社会環境
 2. 産業の特徴
 3. 企業形態と株式市場の成長
 4. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
 ・PMI®、PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

GBE014 グローバル

<eラーニング> (PDU)
中国ビジネスの鉄則 2
—国有企業、民間企業、外資系企業— PDU

平均5時間

中国人はビジネスに際し、他人に対しては敵対的、友人に対しては寛容であり、信頼できる相手であるかどうかを慎重に見極めようとする。中国ビジネス成功の鍵は、中国社会でうまくネットワークを築くことにあります。このコースでは、中国ビジネスを理解するために、国有企業、民間企業、外資系企業それぞれについて特徴を詳しく見ていながら、グローバルな環境で活動を行うための組織の政治的風土・文化について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 中国企業の実態を理解するための基礎知識を身につけ、中国企業とビジネスで関わる場合に必要な知識を修得できる。

対象者 中国とのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 「(PDU)中国ビジネスの鉄則 1—社会や産業の特徴—」eラーニングコースの後続コースのため、前提として同コースの受講を推奨します。

内容 1. 国有企業
 2. 民間企業
 3. 外資系企業
 4. 中国企業のグローバル経営
 5. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
 ・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

GBE011 グローバル

<eラーニング> (PDU)
インドビジネスの鉄則 1
—歴史と文化— PDU

平均6時間

インドは近年、その人口による巨大な市場と経済発展から、世界的な存在感を高めています。また一方で古くから日本との交流があり、近年でも各分野において経済提携が進んでいます。しかし、ビジネスを交流させるに至るまでの理解に至っていない場合も多く見ることができま。このコースでは、インドにビジネス進出をするに必要な考え方(歴史・文化・宗教等)について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 インドにおいてビジネスを展開する場合に必要な、文化的背景や歴史、現在のインド事情について説明できる。

対象者 インドとのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. インドの紹介、歴史
 2. インドの各地域の文化とビジネスの関係
 3. インドの宗教とビジネスの関係
 4. インドの優秀な人材を作る、教育制度
 5. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
 ・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

GBE012 グローバル

<eラーニング> (PDU)
インドビジネスの鉄則 2
—人材、交渉— PDU

平均5時間

インドにビジネス進出をするために必要な考え方について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・インドへ進出してビジネスを成功させるために必要なポイントについて理解を深める。
 ・インド人との交渉の方法、インド人の考え方などについて、日本人が誤解しがちな注意点に言及し、インドビジネスを成功に導く戦略的思考について学ぶ。

対象者 グローバルビジネスに携わる方。

前提知識 特に必要としませんが、「(PDU)インドビジネスの鉄則 1—歴史と文化—」eラーニングコースの後続コースのため、前提として同コースの受講を推奨します。

内容 1. 日印関係
 2. インドの国際取引関係
 3. ケーススタディとビジネスの将来
 4. 修了試験

備考 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
 ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
 ・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

セールス

訪問型コンサルティングセールスを行うために必要な知識、手順、技法が修得できます。

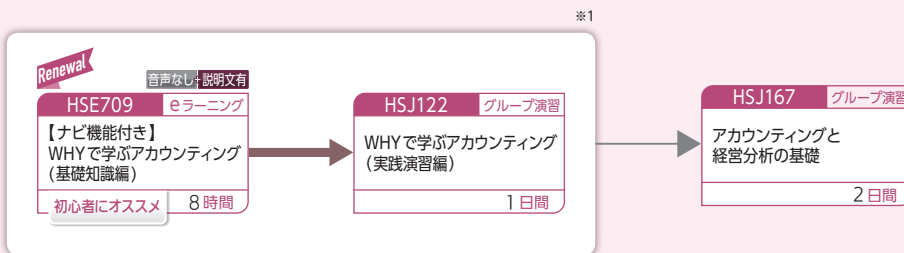
● 提案型セールスを実践するためのフレームワークを身につけたい方

SLJ004 グループ演習

セールス活動基礎

初心者におすすめ 2日間

● アカウンティングに関する知識を高めたい方



eラーニング×集合研修 推奨コースフロー

※1：必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

HSE710 eラーニング

【ナビ機能付き】
業務に活かす簿記入門

初心者におすすめ 8時間

HSE705 eラーニング

【ナビ機能付き】
(PDU)財務諸表の基礎知識

初心者におすすめ 4時間

HJ168 グループ演習

(PDU)実践で身に付ける
原価計算

1日間

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

休講

休講
今期の定期開催は
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/
VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data
Binder プラットフォーム

IoT

ビッグデータ

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

UNIX/Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション
開発

Web
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト
マネジメント

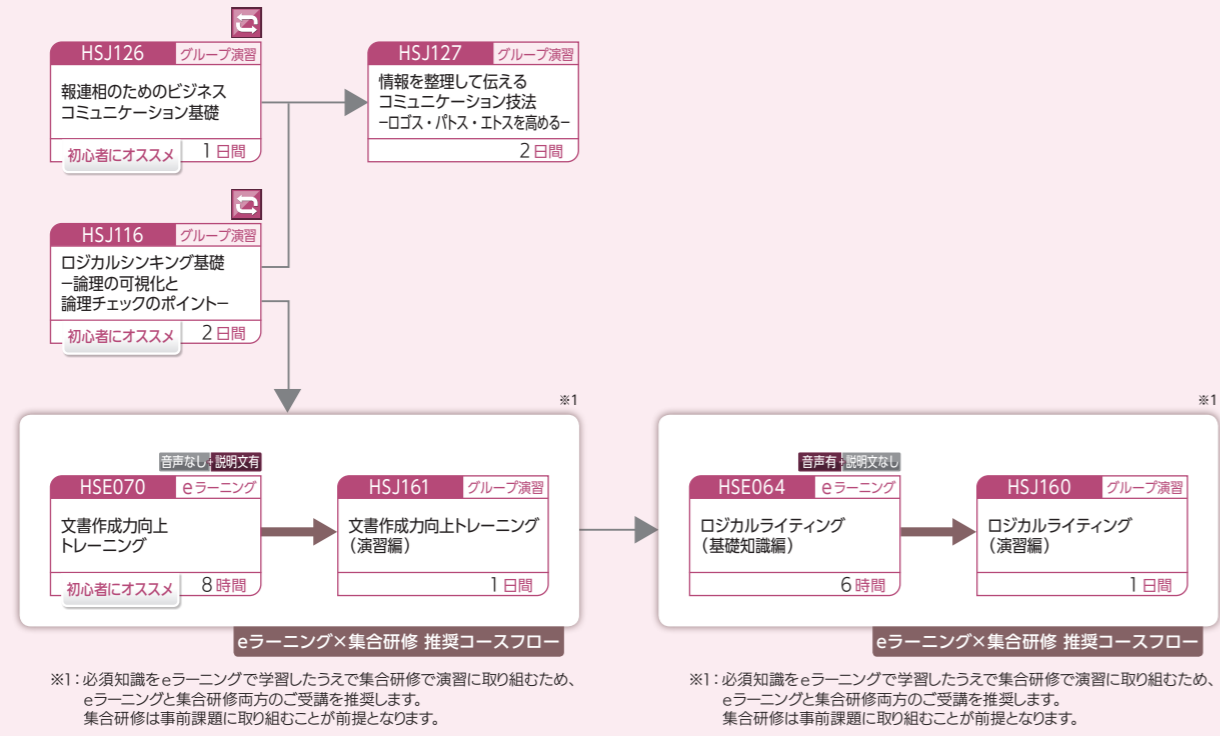
コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

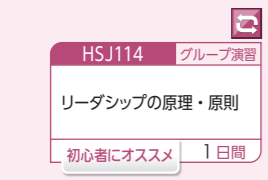
グローバル

セールス

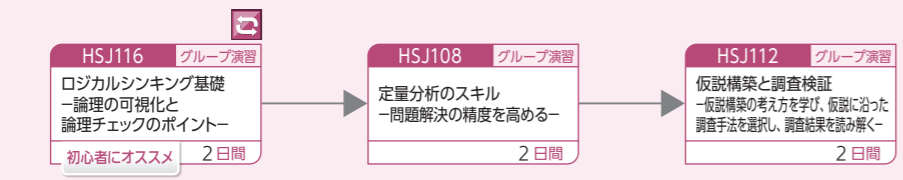
● コミュニケーションと論理的思考に関するスキルを高めたい方



● リーダーシップスキルを高めたい方



● 問題発見、解決能力を高めたい方



📺 : 学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。
過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

SLJ004 セールス

セールス活動基礎

2日間

受注活動における基本的考え方とプロセスを学習します。

到達目標

- 受注活動における心構えが説明できる。
- 受注活動の計画が立案できる。

対象者

受注活動に携わる方、受注活動の基本的な考え方を理解したい方。

前提知識

特に必要としません。

内容

- イントロダクション
- 顧客戦略
 - 営業活動に影響を及ぼす要因
 - プロセスにおけるキーイベント
 - 訪問目的
- 組織ニーズ
 - シミュレーション演習1
- ニーズの相互認識
 - 戦略立案演習
 - シミュレーション演習2
- 個人ニーズ
 - シミュレーション演習3
- 障害への対応
- 総まとめ

備考

- このコースでは、事前課題にお取り組みいただけます。当社サイトよりファイルをダウンロードいただき、課題にお取り組みください。ご入力いただいた用紙を1部印刷の上、研修当日にご持参ください。
https://www.hitachi-ia.co.jp/course/pre-problem/SLJ004_10001.zip
- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

東京地区

東京(大森)

大森ベルポートD館5階・12階・13階

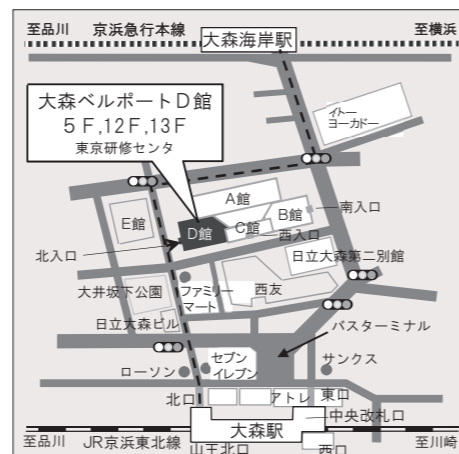
(株)日立インフォメーションアカデミー
東京研修センター

品川区南大井6丁目26番3号(〒140-0013)
電話 (03) 5471-8962
FAX (03) 5471-2564

- JR京浜東北線 大森駅北口(改札を出て右)より徒歩約3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩約5分

※当ビル西入口、または北入口、南入口よりアトリウムに入り、D館入口のエレベータにてご来場ください。
※エレベータは、7:30~9:30、12:00~13:00の時間帯は特別運転となりますので、ご入館の際にはご注意くださいませうお願いいたします。

- 12階/13階へお越しの方 ▶D館正面入口の左側エレベータをご利用ください。
 - 5階へお越しの方 ▶D館正面入口の右側エレベータをご利用ください。
- ※「日立講習会受講ご案内(受講券)」に記載の研修室をご確認の上、直接研修室へお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



大阪地区

大阪

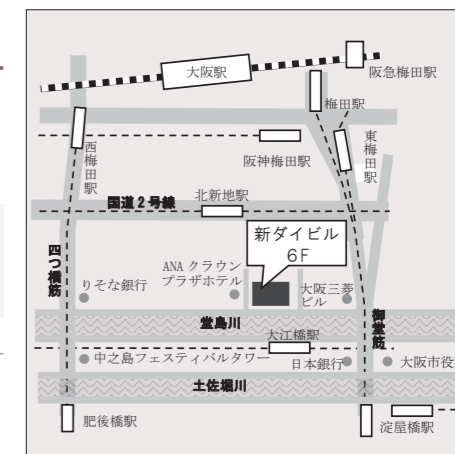
新ダイビル6階

(株)日立インフォメーションアカデミー
大阪研修センター

大阪市北区堂島浜1丁目2番1号(〒530-0004)
電話 (06) 4797-7360
FAX (06) 4797-7361

- 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩約2分
- 地下鉄御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩約5分
- JR東西線 北新地駅より徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約7分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



東京地区

提携コースの研修会場

会場地図は、当社Webサイト(<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/bureau/index.html>)よりご確認ください。

開催地区	住所・会場名
六本木(FXLI)	〒106-0032 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ14階 (株)富士ゼロックス総合教育研究所
白金台(BrainPad)	〒108-0071 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル3階 (株)ブレインパッド
浜松町(GSX)	〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム4階 グローバルセキュリティエキスパート(株)東京本社
神保町(インソース)	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-20 第2龍名館ビル 2階 (株)インソース
茅場町(アイ・ラーニング)	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル2階、5~7階 (株)アイ・ラーニング
築地(KSK)	〒104-0045 東京都中央区築地2-7-10 築地シティプラザ6階 (株)KSKアナリティクス
麹町(ITプレナーズ)	〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック

名古屋地区

名古屋

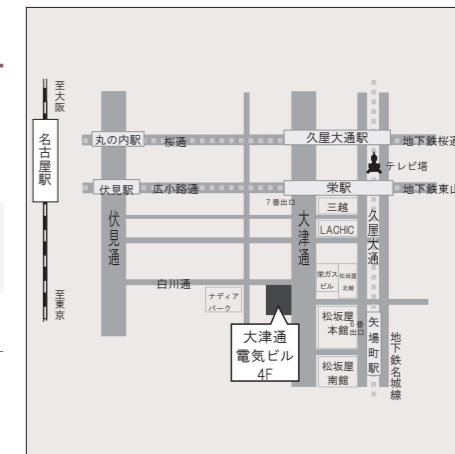
大津通電気ビル4階(2017年10月より移転)

(株)日立インフォメーションアカデミー
名古屋研修センター

名古屋市中区栄3丁目17番12号(〒460-8435)
電話 (052) 269-8940
FAX (052) 261-8276

- 地下鉄名城線 矢場町駅 6番出口から西へ徒歩2分
- 地下鉄東山線 栄駅 サカエチカ7番出口から南へ徒歩5分

※4階にてコース別会場案内をご確認の上、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



広島地区

広島

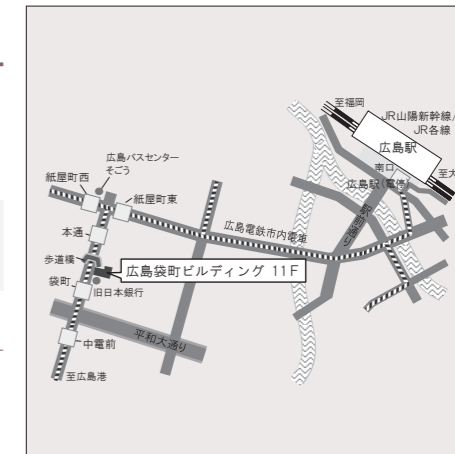
広島袋町ビルディング11階

(株)日立インフォメーションアカデミー
広島研修センター

広島市中区袋町5番25号(〒730-0036)
電話 (082) 546-6172
FAX (082) 546-6173

- 広島電鉄(市内電車)宇品線 袋町(電停)より徒歩約1分
- 広島バスセンターより徒歩約8分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



福岡地区

福岡

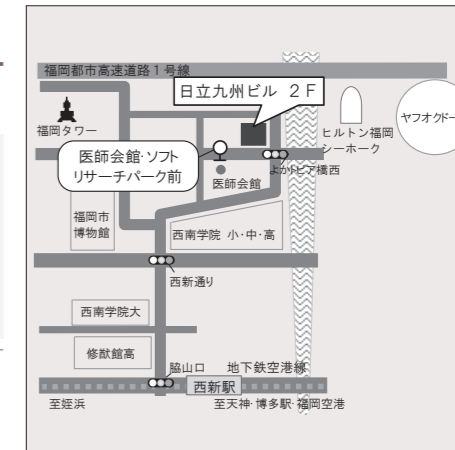
日立九州ビル2階

(株)日立インフォメーションアカデミー
福岡研修センター

福岡市早良区百道浜2丁目1番1号(〒814-8577)
電話 (092) 844-7522
FAX (092) 844-7580

- 天神高速バスターミナル前(1A)のりばより、[302][W1][W2]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約20分>
- 博多バスターミナル1F(5)(6)のりばより、[306][312][直行]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約30分>(地下鉄の場合は、西新駅より約1.5kmです。バスまたは徒歩にてお越しください。)

※1階受付で「日立講習会受講ご案内(受講券)」を提示し、入館証をお受け取りのうえ、該当研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

1 定期研修サービス
日立講習会

1.1 集合研修

1.2 eラーニング

1.3 日立講習会
コース活用例1.4 開催コース/
スケジュール
一覧1.5 講座別
コースフロー/
コース
カリキュラム

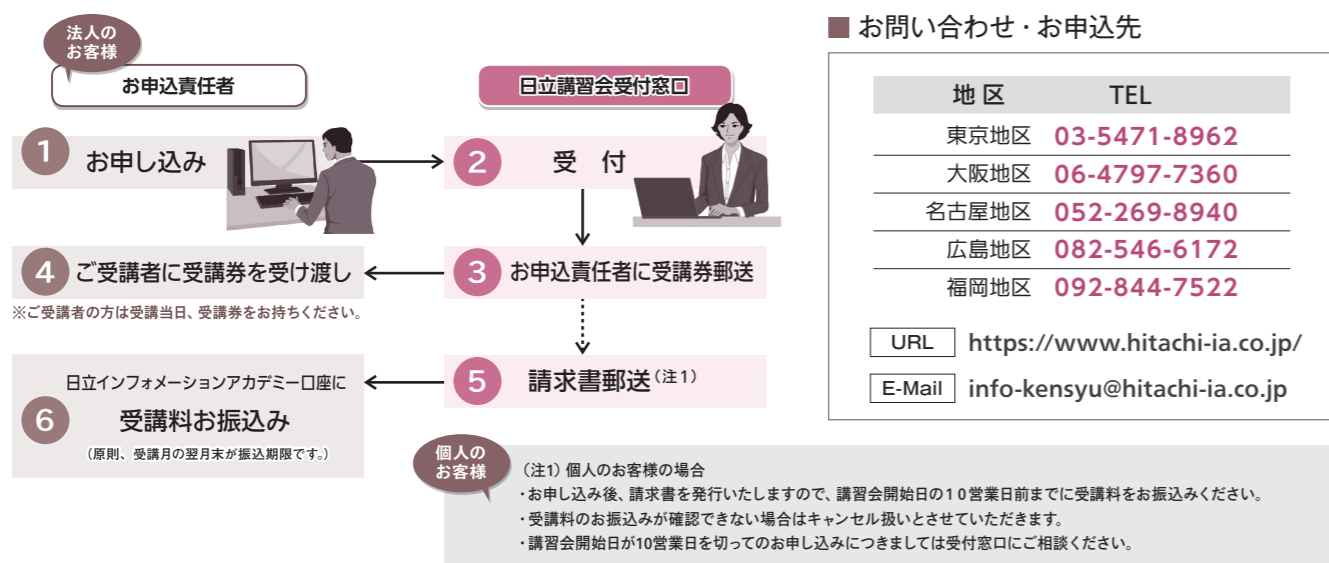
1.6 研修会場

1.7 お申込方法

1.8 受講規約

2 人材育成ソリューション

日立講習会 集合研修のお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

●お申込責任者の方は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページ(URL >>> <https://www.hitachi-ia.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書(集合研修用)」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。ホームページをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。
なお、お申し込みの前には必ずコース内容および以下についてご確認ください。

■日立製品研修(P.18参照)

- ・「日立製品研修受講規約」
- ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

■IT/ビジネス研修(P.18参照)

- ・「IT/ビジネス研修受講規約」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人がこれらについてご了承または同意のうえお申し込みください。

- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までにお願いいたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきます。あらかじめご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客様の場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み期限(原則、受講月の翌月末)までに下記口座にお振込みください。
個人のお客様の場合は、お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料を下記口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。講習会開始日が10営業日を切ったお申し込みにつきましては受付窓口にご相談ください。
- お振込手数料は、お客様のご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱東京UFJ銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 1105485
口座名称 (株)日立インフォメーションアカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下「受講券」といいます。)をお申込責任者の方へお送りします。
- 「受講券」には、お申込地区の地図や会場(研修室)、開催時間等を記載しておりますので、内容をご確認のうえ、ご受講当日に必ずお持ちください。
- 「受講券」が講習会開始日の1週間前までに到着しない場合には、お申し込みの受付窓口まで、お問い合わせください。
- 「受講券」発送後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- 講習会で使用するテキスト教材等は、当日会場にてお渡ししております。事前のお引き渡しは行っておりません。
- 駐車場はありませんので、車のご来場はご遠慮ください。
- ご受講の方との連絡は「ご伝言」とさせていただきます。お電話でのお取り次ぎはできませんので、あらかじめご了承ください。また、ご受講中に携帯電話等の使用は、他のお客様へのご迷惑となりますので、ご遠慮いただいております。
- 研修会場内での撮影または録音は、禁止させていただきます。
- あらかじめ体調をご確認のうえ、講習会にご参加いただくようお願いいたします。インフルエンザなどの感染が懸念される場合は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

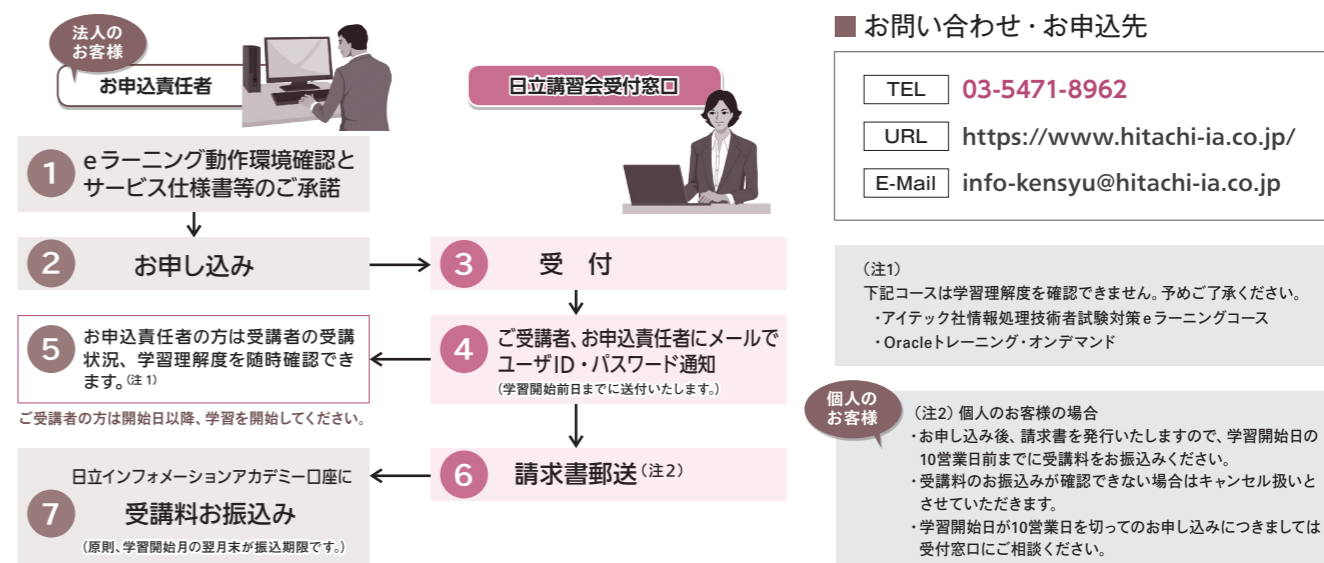
学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- なお、変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。
また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はホームページのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。
- ・VMware社認定コース
- ・グローバルセキュリティエキスパート社コース
- ・事前課題ありコース

講習会標準開催時間

- 講習会の開始時間は9:30、終了時間は16:30が標準となっております。コースによっては時間が異なる場合がありますので、「受講券」にてご確認ください。
なお、講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。
- 開催時間が変更になる場合には「受講券」にてお知らせいたします。

日立講習会 eラーニングのお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

●お申込責任者の方は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページ(URL >>> <https://www.hitachi-ia.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書(eラーニング用)」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、上記のお申込先までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。
なお、お申し込みの前には必ずコース内容、動作環境、eラーニングサービス仕様書(上記ホームページに掲載)、および以下についてご確認ください。

■日立製品研修(P.18参照)

- ・「日立製品研修受講規約」
- ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

■IT/ビジネス研修(P.18参照)

- ・「IT/ビジネス研修受講規約」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人がこれらについてご了承または同意のうえお申し込みください。

- 動作環境はコースによって異なりますので、上記ホームページから各コースの動作環境をご確認ください。
- お申し込みは、原則として学習開始日の10営業日前までにお願いいたします。一部のコースにおきましては、人数制限がありますので定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客様の場合は、原則として学習開始月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み期限(原則、学習開始月の翌月末)までに下記口座にお振込みください。
個人のお客様の場合は、お申し込み後、請求書を発行いたしますので、学習開始日の10営業日前までに受講料を下記口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。学習開始日が10営業日を切ったお申し込みにつきましては受付窓口にご相談ください。
- お振込手数料は、お客様のご負担をお願いいたします。
- ご入金の確認ができなかった場合、やむを得ずご利用を停止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- eラーニングの中止・変更等(株)日立製作所および(株)日立インフォメーションアカデミーの責に帰すべき場合は、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

振込先銀行：三菱東京UFJ銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 1105485
口座名称 (株)日立インフォメーションアカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、学習開始日の前日までに、ご受講者とお申込責任者の方へ「ユーザID」と「パスワード」をメールにてご通知いたします。
- 「ユーザID」と「パスワード」の通知が届かない場合は、早急上記のお申込先までお問い合わせください。
- お申込責任者の方は、受講者の受講状況や学習理解度を随時確認できます。なお、下記コースにつきましては、学習理解度を確認できません。予めご了承ください。
・アイテック社情報処理技術者試験対策eラーニングコース
・Oracleトレーニング・オンデマンド
- eラーニングのご利用に際して通信に関わる費用は、お客様のご負担をお願いいたします。
- 演習用データ、テキストサンプル等のWeb教材、プラグインソフトのダウンロードは、お客様の責任で実施するものであり、その結果生じる障害や損害はお客様のご負担をお願いいたします。
- ヘルプデスクのサービス内容は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくは、キャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学習開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- なお、変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。

基本動作環境

- eラーニングをご利用の場合には、パソコン、Web環境が必要となります。詳細につきましては、「eラーニングコースのご紹介と学習利用環境」(P.50)の学習利用環境をご覧ください。なお、コースによってディスプレイ解像度、ブラウザのバージョン等、動作環境が異なります。
(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに各コースの動作環境を掲載しておりますので、お申し込みの前には必ずご確認ください。

2 IT／ビジネス研修受講規約

2-1 IT／ビジネス研修

IT／ビジネス研修は、日立IAが指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、およびeラーニング等の総称であり、IT／ビジネス研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立IAが指定するものに限られません。ただし、日立IAは、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。

2-2 お申し込み・開催延期／中止

IT／ビジネス研修の受講お申し込みについてはIT／ビジネス研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。IT／ビジネス研修はIT／ビジネス研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立IAがこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講券)に記載する別の日程で開催するものとします。日立IAはお申し込み済のお客様に対して少なくとも5営業日前の予告をもってIT／ビジネス研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

2-3 受講料・消費税

IT／ビジネス研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。)による通知で変更される場合があります。IT／ビジネス研修の受講料は開始日における日立IA所定の受講料が適用されます。お客様のお申し込みを日立IAがお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客様が当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料にはIT／ビジネス研修で使用する教材の代金および機械使用料を含みますが、受講者の交通費および宿泊費は含みません。IT／ビジネス研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客様のご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、IT／ビジネス研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

2-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客様はIT／ビジネス研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客様はご受講前のお支払い(前払い)になります。IT／ビジネス研修の受講料は、お客様が日立IAからの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客様でお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客様のご負担とします。IT／ビジネス研修が、日立IAの責に帰すべき事由で中止された場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

2-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。キャンセル料発生日はお申し込みになられたコースによって異なりますので、詳しくは「1.7 お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

2-6 責任の制限

日立IAは、IT／ビジネス研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)でIT／ビジネス研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「IT／ビジネス研修教材等」といいます。)の更新と提供を行います。ただし、日立IAは、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修教材等もしくはIT／ビジネス研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つように努力するものとしませんが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立IAはサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。日立IAは、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立IAの責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

2-7 著作権・その他知的財産権

日立IAがIT／ビジネス研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「IT／ビジネス研修提供資料等」といいます。)の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立IA、または日立IAがテキスト教材、eラーニングコンテンツ、IT／ビジネス研修ガイドに記載する第三者に帰属しており、お客様は日立IAの事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においてもIT／ビジネス研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに変更を行ってはならず、またIT／ビジネス研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

2-8 損害賠償

IT／ビジネス研修に関してお客様が被った損害に対する日立IAの損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかににかかわらず、お客様に当該IT／ビジネス研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立IAは、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、一切責任を負わないものとします。なお、日立IAは、当該損害賠償責任に代えて、日立IAが合理的と判断したIT／ビジネス研修の再提供を行うことができるものとします。

2-9 受講規約の変更

日立IAは、本規約その他のIT／ビジネス研修に関するお客様と日立IAとの契約を必要に応じて変更できるものとし、お客様への通知をもって変更の効力が適用されることとします。本規約に別に定める場合を除き、IT／ビジネス研修ガイドは予告なしに変更できるものとします。

2-10 その他

・当事者の一方に、本規約の不履行がある場合には、書面による通知によりIT／ビジネス研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
・日立IAは、IT／ビジネス研修の受講により、お客様が特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修がお客様保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客様の責任で決定いただきたくお願い申し上げます。
・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立IA担当営業にお問い合わせください。
・IT／ビジネス研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

受講規約

日立講習会のうち、日立製品研修(株式会社日立製作所(以下、「日立」といいます。))が発行する研修サービスガイド(以下、「日立製品研修ガイド」といいます。)のP.18の日立製品研修に指定されているコース群)は、日立が提供する研修サービスです。株式会社日立インフォメーションアカデミー(以下、「日立IA」といいます。)は日立からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については日立の代理人として対応します。日立製品研修のご受講に際しては、「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」、「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」、および本規約の「**2 日立製品研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

日立講習会のうち、IT／ビジネス研修(日立IAが発行する研修サービスガイド(以下、「IT／ビジネス研修ガイド」といいます。))のP.18のIT／ビジネス研修に指定されているコース群)は、日立IAが提供する研修サービスです。IT／ビジネス研修のご受講に際しては、「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」、および本規約のうち「**2 IT／ビジネス研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

1 日立製品研修受講規約

1-1 日立製品研修

日立製品研修は、日立が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、およびeラーニング等の総称であり、日立製品研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立が指定するものに限られます。ただし、日立は、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。

1-2 お申し込み・開催延期／中止

日立製品研修の受講お申し込みについては日立製品研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。日立製品研修は日立製品研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講券)に記載する別の日程で開催するものとします。日立はお申し込み済のお客様に対して少なくとも5営業日前の予告をもって日立製品研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

1-3 受講料・消費税

日立製品研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。)による通知で変更される場合があります。日立製品研修の受講料は開始日における日立所定の受講料が適用されます。お客様のお申し込みを日立IAがお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客様が当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料には日立製品研修で使用する教材の代金および機械使用料を含みますが、受講者の交通費および宿泊費は含みません。日立製品研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客様のご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、日立製品研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

1-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客様は日立製品研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客様はご受講前のお支払い(前払い)になります。日立製品研修の受講料は、お客様が日立IAからの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客様でお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客様のご負担とします。日立製品研修が、日立の責に帰すべき事由で中止された場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

1-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。

キャンセル料発生日はお申し込みになられたコースによって異なりますので、詳しくは「1.7 お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

1-6 責任の制限

日立は、日立製品研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)で日立製品研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「日立製品研修教材等」といいます。)の更新と提供を行います。ただし、日立は、これ

らのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、日立製品研修教材等もしくは日立製品研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つように努力するものとしませんが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。日立は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立および日立IAの責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

1-7 著作権・その他知的財産権

日立が日立製品研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「日立製品研修提供資料等」といいます。)の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立または日立IA、または日立がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、日立製品研修ガイドに記載する第三者に帰属しており、お客様は日立の事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においても日立製品研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに変更を行ってはならず、また日立製品研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

1-8 損害賠償

日立製品研修に関してお客様が被った損害に対する日立の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかににかかわらず、お客様に当該日立製品研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等について、一切責任を負わないものとします。なお、日立は、当該損害賠償責任に代えて、日立が合理的と判断した日立製品研修の再提供を行うことができるものとします。

1-9 受講規約の変更

日立は、本規約その他の日立製品研修に関するお客様と日立との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客様への通知をもって変更の効力が適用されることとします。また、日立は、本規約に別に定める場合を除き、日立製品研修ガイドを予告なしに変更できるものとします。

1-10 その他

・当事者の一方に、本規約その他の日立製品研修に関するお客様と日立との契約上の不履行がある場合には、書面による通知により日立製品研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
・日立は、日立製品研修の受講により、お客様が特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、日立製品研修がお客様保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客様の責任で決定いただきたくお願い申し上げます。
・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立担当営業にお問い合わせください。
・日立製品研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨) Privacy Notice Highlights

制定日 2005年4月1日
改定日 2010年4月1日
株式会社 日立製作所 代表執行役 執行役社長
東原 敏昭

1. 個人情報保護に関する当社の考え方

株式会社日立製作所（以下「当社」といいます。）は、トータルソリューションを提供できるグローバルサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客さまからお預かりする情報ははじめ様々な情報を取扱っております。このことから、当社ではこれら情報価値を尊重するために、情報管理体制の確立とその徹底に努めて参りました。このような経緯を踏まえ、当社における個人情報保護について、規則の制定および管理体制の確立を図ると共に、個人情報保護方針を定め、役員および従業員に周知させるとともに、一般の方が、容易に入手できる措置を講じるものとします。

2. 個人情報保護方針

(1) 個人情報管理規則の策定および個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報管理規則を策定し、個人情報保護マネジメントシステムを着実に実施します。更に、維持し、継続的に改善します。

(2) 個人情報の収集・利用・提供および目的外利用の禁止

当社は、事業活動において、個人情報をお預かりしていることを考慮し、それぞれの業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制を確立すると共に、個人情報の収集、利用、提供において所定の規則に従い適切に取扱います。また、目的外利用は行わない、およびそのための措置を講じます。

(3) 安全対策の実施並びに是正

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止に努めます。また、安全対策上の問題が確認された場合など、その原因を特定し、是正措置を講じます。

(4) 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。また、当社の個人情報管理規則を、これらの法令および指針その他の規範に適合させます。

(5) 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関して本人から情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたとき、および苦情、相談の申し出を受けたときは、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意をもって対応します。

3. プライバシーマークについて



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

4. 適用範囲

当社が事業で取扱う全ての個人情報に関する取扱いを定めるものです。

5. 個人情報保護の取組み

当社は、「個人情報保護に関する当社の考え方」および「個人情報保護方針」に基づき、個人情報を取り扱っている部門ごとに管理責任者を設置し、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって、保護、管理を行っております。

この取扱い要旨において「個人情報」とは、次の各号に該当する情報のうち、ご本人さまを識別することができる情報をいうものとします。

- 「お問い合わせ入力フォーム」その他の方法で入力され、ご本人さまから当社に提供された情報
- 前号の他、当社がご本人さまから提供を受けた情報

6. 個人情報の取扱い方針(取得・利用目的、第三者提供)

- 当社は、電機機械器具・情報通信機械器具・電子部品製造業および情報サービス業を主とした事業活動に関して、個人情報を各号の目的の達成に必要な範囲でのみ取得し、利用するものとします。また、ご本人さまに個人情報を提供いただく場合には事前にその使用目的を明示し、ご本人さまに同意をいただくものとします。
- 当社は、特定の条件のものを除き、あらかじめご本人さまの事前の同意を得ないで、ご本人さまの個人情報を第三者に提供しません。
- 当社は、当社のグループ会社と共同して事業活動を行う場合に必要となる、お名前並びに職場およびご自宅の住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス等のご本人さまの個人情報につき、当該グループ会社に提供することがあります。

7. 個人情報の開示等の請求、または苦情のお申し出

当社が保有しているご本人さまの個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、第三者提供の停止、若しくは利用目的の通知（以下「開示等」といいます。）を請求される場合または苦情をお申し出になる場合は、所定の手続きに則り請求をお願い致します。

8. その他重要事項

- ご本人さまからの個人情報の提供、事前同意の取得等、個人情報保護に関してご本人さまへのお願いがございます。
- 「個人情報保護に関して」の取扱いに関する連絡事項がございます。
- ウェブサイトに於けるクッキーおよび Web ビーコンの利用についての注意事項がございます。
- ご本人さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を録音させていただいております。
- 当社が提供している個々の個人情報取扱いサイトに関するご連絡がございます。

9. 認定個人情報保護団体

当社を管掌する認定個人情報保護団体[※]は、下記となります。

認定個人情報保護団体名
一般財団法人日本情報経済社会推進協会
個人情報保護苦情相談室

所在地
〒106-0032 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル 12F
電話番号
03-5860-7565, 0120-700-779

※個人情報保護法で規定されている、個人情報に関する苦情処理や情報提供を行う第三者機関。
当社の商品・サービスに関する問い合わせ先ではございません。

10. 連絡先

個人情報の開示等の請求および苦情のお申し出を除く、本取扱要旨に関するご質問・お問い合わせは、下記の方法にてご連絡ください。

郵送によるご連絡
〒100-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号
株式会社日立製作所 IT 統括本部 IT セキュリティ統括部

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)
詳細は当社ホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/utility/privacy/index.html>
をご覧ください。

株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して

制定年月日 2004年6月23日
最終改定年月日 2017年4月1日
株式会社 日立インフォメーションアカデミー
取締役社長 石川 拓夫

個人情報保護の理念

株式会社日立インフォメーションアカデミー（以下、「当社」といいます。）は IT を中核に戦略的人材育成のためのトータルソリューションの提供を通じて社会に貢献してまいります。

そうした中で、当社は氏名、生年月日のような個人を特定できる情報（以下、「個人情報」と総称します。）が従業員のみならずお客様にとりまして重要な情報であり、適切に扱われるべき情報であると認識しております。また、これら個人情報を利用し、保護することが当社の社会的責任であり、当社の事業の基本であると考えております。

当社では個人情報を適切に取扱うべく役員、従業員に「個人情報保護方針」の周知徹底を図り、その実行、維持、改善に努めます。

株式会社 日立インフォメーションアカデミー 個人情報保護方針

1. 個人情報の取得・利用・提供

当社は、事業活動において、お客様の情報をお預かりしていることを考慮し、各事業に応じた個人情報保護のための管理体制を確立します。又、個人情報の取得、利用、提供において、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。

2. 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いにおいて、当該個人情報の保護に適用される法令及び国が定める指針その他の規範を遵守します。また、これらの法令及び指針その他の規範に適合した、当社の個人情報管理規則を作成し、遵守致します。

3. 安全対策の実施

当社は、個人情報の正確性及び安全性を確保するため、当社の情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止及び是正に努めます。

4. 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関する本人から求められる開示、内容の訂正、追加又は削除、又は苦情及び相談を求められた時は、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意を持って対応致します。

5. 個人情報保護マネジメントシステムの確立及び継続的改善

当社は、役員及び従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立し、これを着実に実施します。更に、これを維持し、継続的に改善致します。

開示対象個人情報に関する事項

当社は「開示対象個人情報」に関して下記の通り本人の知り得る状態に置きます。

(1) 開示対象個人情報の利用目的 (個人情報保護法第 18 条第 4 項第 1 号から第 3 号までに該当する場合を除きます。)

当社が提供する研修サービスをご利用いただくために開示いただいた個人情報は、当社が提供する各種サービスの運用業務・改善、研修サービスガイド等の送付、メールでの研修サービスご案内、ニーズ調査、製品・ソリューション情報のご案内などに利用させていただきます。

(2) 開示対象個人情報の開示等または苦情のお申し出先

開示対象個人情報の開示等または苦情のお申し出については、下記までご連絡ください。
株式会社 日立インフォメーションアカデミー コンプライアンス推進センタ E-Mail : hia-privacy@hitachi-ia.co.jp

(3) 開示等の手続き

当社ホームページ〈<https://www.hitachi-ia.co.jp/>〉をご覧ください。

その他個人情報の取扱いについて

- お客様の申込状況、受講実績、受講履歴、受講成績、受講進捗状況をお客様のお申込責任者の方に提供する場合がございます。
- 当社が契約を締結している他社教育機関の講習会については、講習会実施及び資格管理・維持に必要となるお客様の個人情報項目（例えば、会社名、氏名、E-Mail アドレス、お電話番号など）を、受講される教育機関に提供致します。
- 当社からの受講券、教材、請求書、研修サービスガイドなどの発送作業や研修の運営等について、お客様の個人情報を業務委託先に委託する場合がございます。
- 日立講習会受講お申し込みのためにご入力いただきました個人情報の取扱いについては、お申込責任者の方が受講されるご本人の同意をいただいたものと致します。
- 日立講習会受講お申し込みによって受講者の個人情報取扱いをお申込責任者の方から、株式会社 日立製作所及び株式会社 日立インフォメーションアカデミーに委託されたものと致します。
- 当社のホームページからリンクされている当社外のホームページにおけるご本人の個人情報の安全性確保については、当社では責任を負いかねますので、ご承知おきください。
- 当社では、より良い個人情報保護を実現するために、また、法令、政省令、及びその他の規範の制改定に伴い、本ページに掲載致しております個人情報保護方針を改定することがございます。定期的に当社のホームページにてご確認いただきますようお願い致します。

個人情報に関するお問い合わせ先 (個人情報保護管理者)

株式会社 日立インフォメーションアカデミー
コンプライアンス推進センタ センタ長
(所在地) : 〒140-0013 東京都品川区南大井 6 丁目 2 番 3 号
大森ベルポート D 館 1 3 階
(E-Mail) : hia-privacy@hitachi-ia.co.jp

当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (略称: JIPDEC) より個人情報の適切な取り扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。



2 人財育成ソリューション

各種技術研修やコンテンツ提供を中心に トータルで多岐に渡る人財育成ソリューションをご提供します。

(株)日立インフォメーションアカデミーでは、最新のIT関連の技術・ビジネス/ヒューマンスキル研修を中心にIT人財の育成計画の策定から研修コンテンツの開発、実施、研修関連業務の支援まで、トータルな人財育成ソリューションをご提供します。

人財育成コンサルティングでは、お客様の人財戦略に沿った育成の計画プログラムの開発から実施、評価までを、一貫してご提供します。また、IT技術者の育成計画を立案する際に必要な現状のスキルレベルをITスキル標準に対応して客観的に診断します。

人財育成研修では、お客様独自のご要望に合わせた研修内容を企画・立案・開発・実施し、より満足度の高い研修をご提供します。また、eラーニングサービスでは、オーダー研修の一環としてのeラーニングセンターやコンテンツ開発支援、研修コンテンツ提供までご提供します。詳細は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページ(<https://www.hitachi-ia.co.jp/>)をご覧ください。

人財育成コンサルティング

お客様の事業戦略や事業環境の変化に合わせてながら、人財育成の仕組みを構築します。

① 人財育成コンサルティング

お客様の人財戦略に基づき、あるべき人財像と必要なスキルの整理、計画的な研修体系やフォローアップ計画の策定をご支援します。

人財育成研修

日立グループのIT人財育成の中核を担う組織として、長年にわたるノウハウをベースとした、人財育成研修をご提供します。

② 研修企画支援

お客様の人財育成戦略を、PDCAサイクルが“きちんとまわる”研修施策に落とし込む支援をご提供します。

④ 研修実施

高品質で学習効率の高いカリキュラム、インストラクション、学習方法を最適に組み合わせご提供します。

⑥ eラーニング

学習の提供形態のソリューションとして、eラーニングの多様な活用をご支援します。

③ 研修開発支援

フルオーダーメイドでも、カスタマイズでも。育成目標を達成できる、学習効果の高い研修を開発します。

⑤ 研修実施後支援

学習の成果を見える化するためのフィードバックや効果測定が、受講者の成長を促進します。

⑦ 自習教材

各種自習教材をご用意しています。

人財育成研修運用

当社が実施する研修に加え、お客様が自社で企画・運用される研修についてもトータルに運用業務をサポートします。

◎お問い合わせ先・お申込先

地区	Tel No.	Fax No.
東京	03-5471-8958	03-5471-2564
大阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名古屋	052-269-8940	052-261-8276
広島	082-546-6172	082-546-6173
福岡	092-844-7522	092-844-7580

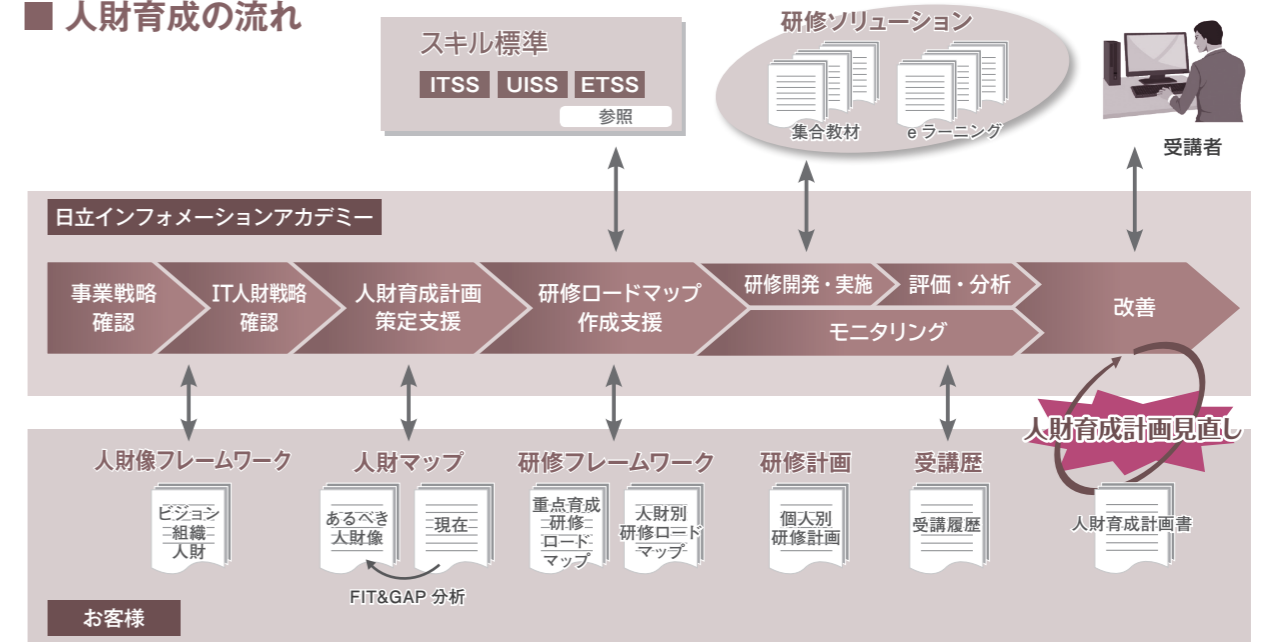
左記、または日立インフォメーションアカデミーのホームページ(URL >>> <https://www.hitachi-ia.co.jp/>)のトップページ「人財育成ソリューション」お問い合わせ「研修サービスに関するお問い合わせ」のお問い合わせフォームからご連絡くださいますようお願いいたします。

① 人財育成コンサルティング

近年、情報化の進展、グローバル化による競争の激化、価値観の多様化等の環境変化により、企業の経営方針、事業構造は大きく変わりつつあります。そこで、事業目的に合った組織・人財を強化する、すなわち組織の競争力を高めるための人財育成が、重要な課題となっております。

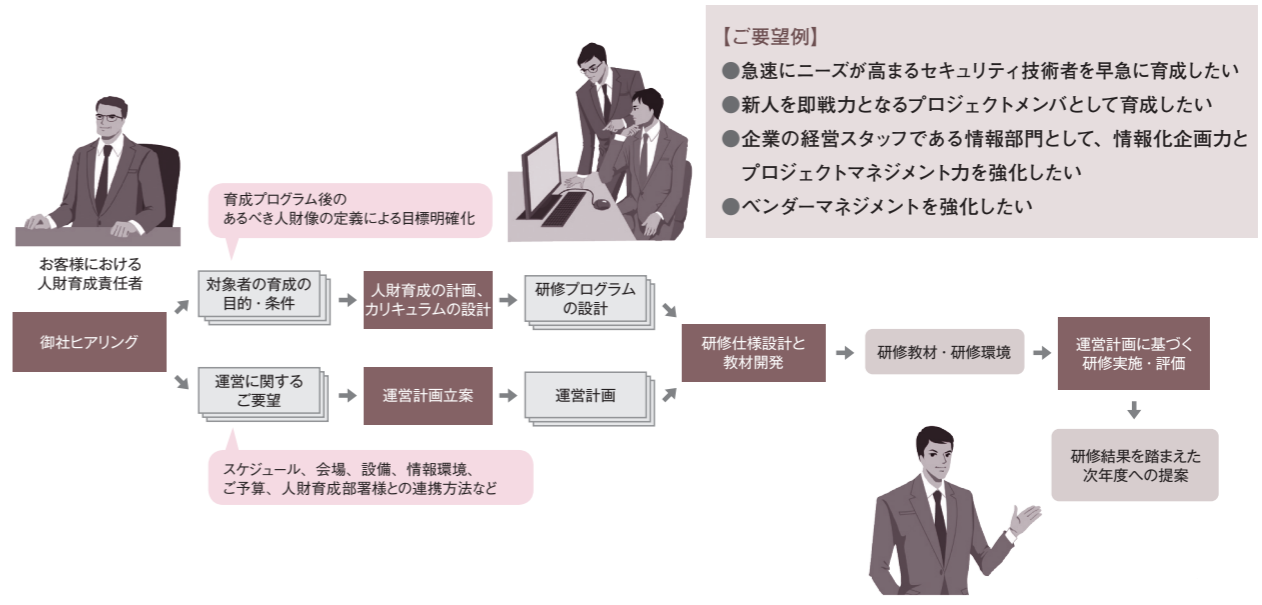
このような課題の解決のために、(株)日立インフォメーションアカデミーではお客様の事業目的に沿った、人財育成コンサルティングをご提供します。

■ 人財育成の流れ



② 研修企画支援

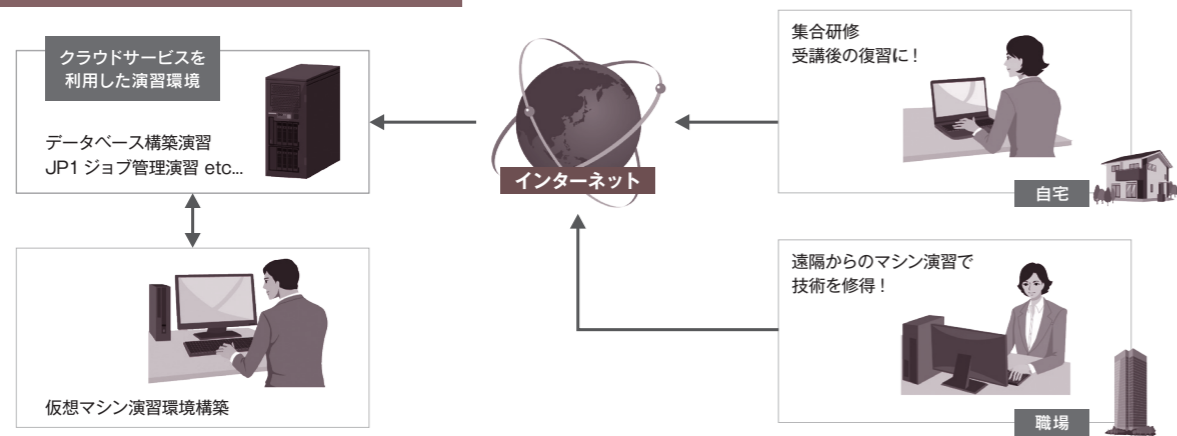
お客様が求める人財育成の方針や計画を実現するために、能力開発やキャリアデザインなどの具体施策への企画・展開をご支援します。学習対象者の人員構成に合わせた実施プログラムやスケジュールリング、コース選定、コース仕様をご提供します。また、お客様に合わせたPDCAサイクルを提案します。



③ 研修開発支援

最新の学習理論やラーニングテクノロジーに基づき、学習効果の高い研修のカリキュラムとコース開発を支援します。オリジナル開発からカスタマイズまで、お客様のご要望に合わせて研修用コンテンツ(教材、演習課題など)を開発します。また、研修品質を標準化するためのインストラクションガイドの作成や、研修実施環境の構築なども支援します。

クラウドサービスを利用した研修環境例



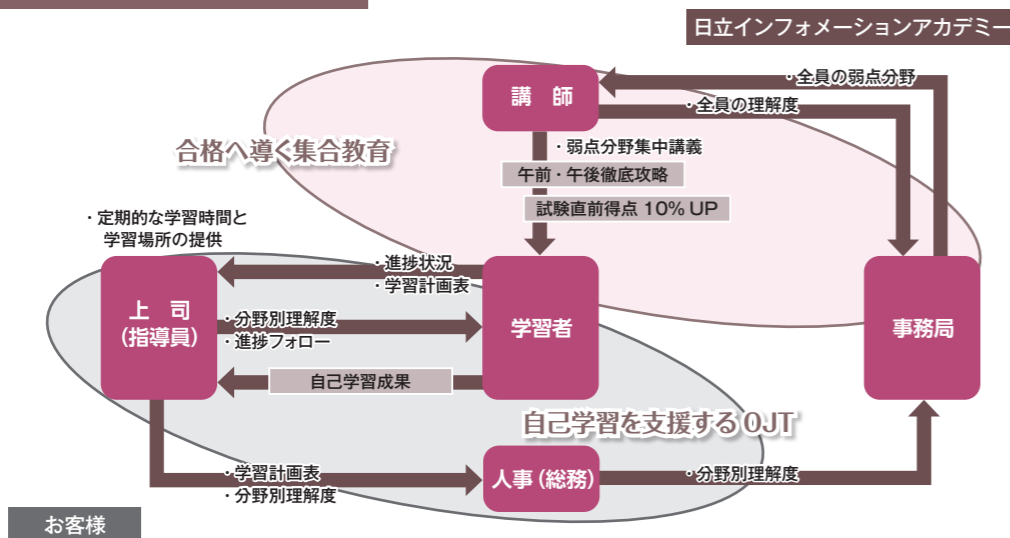
④ 研修実施

(株)日立製作所のIT技術に裏付けられたノウハウとラーニングテクノロジーを活用した、最適な学習環境と高品質のインストラクションを提供します。約1,200のITとビジネススキルのオープン開催コースをお客様のご要望に応じてカスタマイズし、提供します。また、集合型インストラクション、ファシリテーション、アクションラーニング、eラーニングなど、それぞれの長を踏まえた最適な学習方法を各コースに採用しています。

⑤ 研修実施後支援

研修は受講したら終わりではありません。当社はお客様と一緒に研修成果が職場に転移(Transfer)し、定着(Sustain)する方策をつくります。学習の成果を見える化するためのフィードバックや効果測定を提供し、学習者・上司・人財育成部門の協調を支援します。

情報処理技術者試験対策研修の運用例



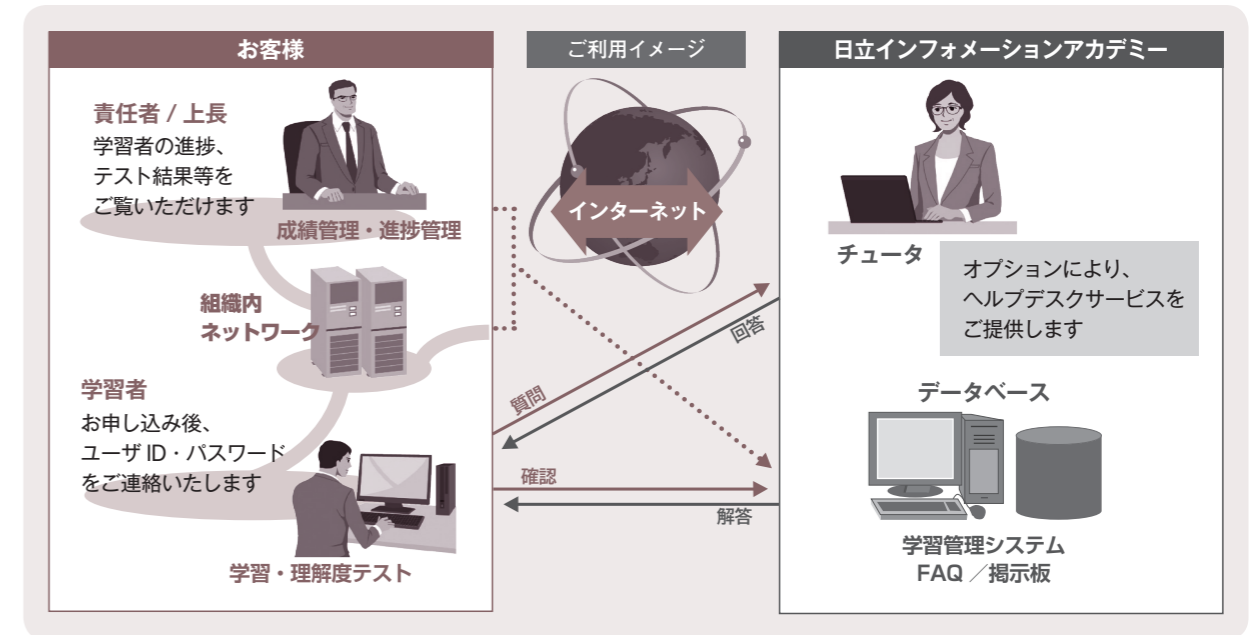
⑥ eラーニング

(株)日立インフォメーションアカデミーでは、eラーニングに関するお客様の環境や目的に合ったさまざまなご要望に対し、総合的にサポートします。

■ eラーニングASPサービス

お客様の自社向けeラーニングに、当社のeラーニングASPサービスをご提供します。専用のシステムを構築する必要がありませんので、短期導入/コスト低減が図れます。お客様のニーズにあった学習期間、学習コンテンツを選ぶことができます。

ASPサービス



■ コンテンツ開発支援

研修教材としての活用のほか、自社業務マニュアルのコンテンツ化、全社ノウハウの共有化等、多様な目的に沿ったコンテンツを開発します。

eラーニングを成功させる重要なポイントは、いかに目的に合った、理解しやすい学習コンテンツを揃えるかにあります。(株)日立インフォメーションアカデミーでは、お客様独自のコンテンツの開発支援サービスを行っております。お客様がお持ちのテキストやビデオを活用して、より学習効果の高いeラーニングコンテンツを開発します。また、お客様のご要望のコンテンツを当社にて開発し納品するだけでなく、お客様がご自身でコンテンツを開発される場合のオーサリング技術の研修やコンテンツ開発用テンプレートの提供などの支援サービスもご用意しています。

研修コンテンツ開発の手順



■ 研修コンテンツ提供

お客様が運用されているLMSへの当社研修コンテンツのコンバート提供も多数の実績がございます。お気軽にご相談ください。

⑦ 自習教材

(株)日立インフォメーションアカデミーでは、自習教材をご用意しています。

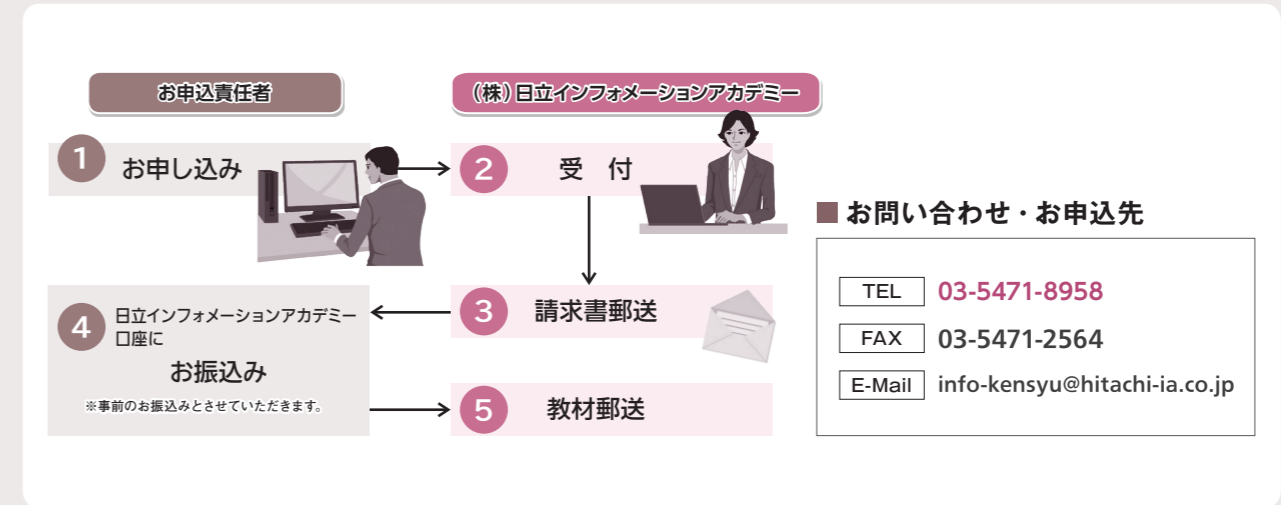
■ 自習用テキスト

当社のノウハウが豊富に盛り込まれている自習用テキストをご用意しています。

分野	教材名	教材コード	価格(税込)	
日立製品				
VOS3/VOS1/VOSK	オペレーティングシステム入門	8080-63-249S	¥2,160	
	VOS1 使用法	8090-63-002S	¥8,640	
	VOS1 機能解説	8090-63-003S	¥8,640	
	VOSK 使用法	8090-63-001S	¥8,640	
	VOSK システム運用と管理	8090-63-010S	¥8,640	
XDM/PDM II	XDM RDB プログラミング	8080-63-855S	¥2,700	
	XDM 構造型 DB プログラミング	8080-63-859S	¥5,184	
	DCCM3 入門	8080-63-764S	¥3,456	
	DCCM3 プログラミング	8080-63-767S	¥4,104	
	PDM II 入門	8080-63-962S	¥2,160	
	PDM II データベース機能と設定	8080-63-600S	¥8,640	
	PDM II プログラミング	8080-63-970S	¥4,536	
アプリケーション開発				
言語	COBOL	PAD 入門	KK-63-001	¥1,620
		COBOL プログラミング基礎編 (PAD)	8090-63-600	¥4,104
		COBOL プログラミング応用編 (PAD)	8090-63-700	¥4,104
		COBOL プログラミング基礎編 (フローチャート)	8090-63-850	¥4,104
		COBOL プログラミング応用編 (フローチャート)	8090-63-950	¥4,104

※ 上記のテキスト価格は、将来変更される場合があります。
 ※ 価格(税込)は、2017年7月時点の消費税率(8%)に基づいた金額を表記しています。
 ※ 上記以外のテキストについては販売しておりません。

■ 自習教材お申込方法・規約



お申込方法

- 「日立インフォメーションアカデミー教材申込書」(P.255)に必要事項をご記入のうえ、上記までFAXにてお申し込みください。
- ホームページからのお申し込みはできません。ご了承くださいませようお願いします。
- 教材の価格は、P.252に記載されている所定の価格が適用されます。
- お客様が所定のお申し込みの手続きを行い、当社がそれを承諾した時点でお申込契約が成立したものとします。

教材の発送・納品

- お届けは、原則としてご入金確認後から7日前後になります。
- お申し込みいただきました教材は随時お送りいたしますが、在庫切れ等の場合には発送が遅れることがあります。

代金のお支払い

- 事前のお振込みとさせていただきます。請求書をお送りしますので、下記口座へお振込みください。
- お振込手数料は、お客様のご負担でお願いします。
- お申し込みいただきました教材の金額により、送料の一部をご負担いただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 乱丁・落丁・瑕疵等の当社の責に帰すべき場合は、教材をお取り替えます。

振込先銀行：三菱東京UFJ銀行 大森駅前支店
 普通預金口座 口座番号 1105485
 口座名称
 (株)日立インフォメーションアカデミー

その他ご注意

- 各教材の内容・価格等は予告なく変更になる場合があります。
- 当社または株式会社日立製作所が使用を許諾する印刷物・ソフトウェア等教材の著作権または使用権は、すべて当社または株式会社日立製作所、または当社が指定する第三者に帰属します。お客様は事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においてもその全部、または一部について転載、複製、または第三者へ提供、譲渡等できないものとします。

雇用関係助成金のご案内

人材開発支援助成金

2017年4月1日からキャリア形成促進助成金は人材開発支援助成金と名前が変更となりました。

雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職務に関連した専門的な知識及び技能の普及に対して助成する制度です。

●人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html
(厚生労働省ウェブサイト)

※上記は2017年5月1日現在の内容です。

最新情報は、日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/support/crjo/index.html>

他社所有商標に対する表示

- ・ Adobe, Adobe ロゴ, Adobe Flash Player, Adobe Reader, Flash, Flex, MXML, ActionScript は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
 - ・ アマゾン ウェブ サービス, Amazon Web Services, Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
 - ・ Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
 - ・ BABOK® および Business Analysis Body of Knowledge®, CCBA®, CBAP® は、International Institute of Business Analysis の登録商標です。
 - ・ Ethernet/イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
 - ・ Ethernet は、米国 Xerox Corp. の商品名称です。
 - ・ Hadoop は、Apache Software Foundation の米国およびその他の国における商標です。
 - ・ IBM, IBM ロゴ, ibm.com, AIX, DataStage は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。
 - ・ ITIL®, PRINCE2® は、AXELOS Limited の登録商標です。The Swirl logo は AXELOS 社の商標です。
 - ・ iPhone, iPad, iOS, iBooks, Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ Microsoft, Azure, Visual Basic, Visual C++, Visual Studio, Windows, Windows Server, Windows PowerShell, SQL Server, Active Directory, Hyper-V, Excel, PowerPoint, Access, SharePoint, Internet Explorer, Silverlight は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
 - ・ OCUP, オーカップ, UML 技術者資格試験は、(株) UML 教育研究所の商標、または登録商標です。
 - ・ OMG, UML, Unified Modeling Language, UML ロゴ, UML Certification ロゴ, MDA, Model Driven Architecture は、Object Management Group Inc. の商標または登録商標です。
 - ・ Oracle, Oracle Database 11g, Oracle Database 12c, Java, JavaScript, Solaris は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ Pentaho は Hitachi Data Systems の登録商標です。
 - ・ PMI®, PMP®, PMBOK® ガイド, OPM3®, CAPM®, PgMP®, PMI-ACP®, PMI-SP®, PMI-RMP®, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute Inc.) の登録商標です。
 - ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, JBoss は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。
 - ・ SAP は、SAP AG のドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ TOEIC® は、Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
 - ・ UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
 - ・ VMware, VMware vSphere, ESXi, VMware vCenter, VMware View は、VMware, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

HITACHI
Inspire the Next

